

令和 5 年度
板橋区区民意識意向調査
報告書

令和 6 年 2 月

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の実施方法	3
3. 回収結果	3
4. 調査項目	3
5. 地域区分	4
6. 本報告書を読むにあたって	5
第2章 調査結果	7
1. 属性	9
(1) 性別	9
(2) 年代	9
(3) 居住地域	9
(4) 国籍	9
(5) 職業	9
(6) 世帯構成	10
(7) 同居家族	10
(8) 住居形態	10
(9) 居住年数	10
(10) 直前の居住地	10
2. 区での住み心地	11
(1) 住みやすさ	11
(2) 定住意向	18
(2-1) 区内に住み続けたい理由	24
(2-2) 区外に移り住むとしたら住みたい地域	35
(2-3) 区外に移り住みたい理由	44
(2-4) 住みたい地域と区外に移り住みたい理由	54
(3) 板橋区に対する愛着と誇り	55
(3-1) 愛着を感じる理由	65
(3-2) 誇りを感じる理由	75
3. 未来へつなぐまちづくり	85
(1) 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの	85
(2) 超高齢社会において重要だと思うもの	89
(3) 気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要だと思うもの	93
(4) 板橋区の「ブランド」になりうると考えるもの	95
(5) 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度	98
(6) 「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組	101

4. デジタル化に向けた取組	104
(1) デジタル化の進み具合	104
(2) 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要だと思うもの	106
(3) オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと	109
(4) 今後オンライン化を望む行政手続き	112
5. 区の情報・魅力発信	114
(1) 区からの情報の伝わり具合	114
(2) 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由	116
(3) 区の情報の入手方法	118
(4) LINEの機能に関してあなたが重要だと思うもの	120
6. 今後力を入れるべき分野	122
(1) 板橋区発展のために力を入れるべき分野	122
7. 区の各政策分野	124
(1) 子育てのしやすさ	124
(2) 必要と感じる子育て施策	127
(3) 子どもたちのたくましく生きる力	130
(4) 直近1年間に学習したこと	133
(5) 学んだことを生かしたか	136
(6) 学んだことを生かさなかった理由	139
(7) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無	141
(8) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの	143
(9) 健康のために普段から行っていること	145
(10) 運動・スポーツの頻度	147
(11) 過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術	149
(12) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション	151
(13) 平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うか	153
(14) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度	154
(15) 区内の身近な商店街に対する印象	161
(16) 自然環境・公園に対する満足度	164
(17) 環境のために現在取り組んでいること・今後取り組んでみたいこと	173
(18) 災害情報を収集するために確保している手段	175
(19) 災害に備えた家庭内での対策	177
(19-1) 飲料水・非常用食料の備蓄日数	179
(20) お住まいの地域の治安	180
(21) 「ユニバーサルデザイン」の認知度	181
(21-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか	182
(22) 電車やバスの利用しやすさ	185
(23) 建築物等とまちなみとの調和	187
(24) 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に不足しているもの	189

8. 今後の行政サービスと負担のあり方	190
(1) 行政サービスと費用負担の関係	190
(2) 安定した行政サービスの提供に重要だと思うもの	192
(3) 今後の公共施設の在り方についての考え方	194
9. 社会活動・地域活動等	196
(1) 社会活動・地域活動等への加入状況	196
(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由	200
(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと	204
10. 板橋区職員に期待する能力・資質	205
(1) 最近1年間での職員と接する機会の有無	205
(1-1) 職員の対応に対する満足度	206
(1-2) 職員の能力・資質の現状評価	207
(2) 職員に求める姿	208
第3章 分析	209
1. 過去の調査との比較	211
(1) 区での住み心地	211
(2) 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野	213
2. 属性別にみた主な特徴	214
第4章 集計表	231
第5章 調査票	261

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

区民の住みやすさや定住意向、区への愛着・誇りのほか、区の施策に対する意識・意向などを広く把握し、板橋区基本計画2025のさらなる推進に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2. 調査の実施方法

- | | |
|------------|--|
| (1) 調査地域 | 板橋区全域 |
| (2) 調査対象 | 板橋区に居住する満18歳以上の区民 |
| (3) 調査対象者数 | 3,000人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳から層化二段無作為抽出（板橋、常盤台、志村、赤塚、高島平の5地域ごとの登録人口規模で3,000人を案分抽出） |
| (5) 調査方法 | 郵送で調査票を配付し、インターネット上に設置した回答専用Webページの入力または郵送による返信 |
| (6) 調査期間 | 令和5年9月8日（金）～9月30日（土） |
| (7) 調査実施機関 | 株式会社都市計画21 |

3. 回収結果

配付数	有効回収数		有効回収率
3,000	インターネット	489 (41.5%)	16.3%
	郵送	689 (58.5%)	23.0%
	計	1,178 (100.0%)	39.3%

※前回（令和3年9月）調査（郵送・インターネット）

有効回収率43.7%

4. 調査項目

- (1) 属性
- (2) 区での住み心地
- (3) 「未来へつなぐまちづくり」について
- (4) 「デジタル化に向けた取組」について
- (5) 「区の情報・魅力発信」について
- (6) 「今後力を入れるべき分野」について
- (7) 「区の各政策分野」について
- (8) 「今後の行政サービスと負担のあり方」について
- (9) 「社会活動・地域活動等」について
- (10) 「板橋区職員に期待する能力・資質」について

5. 地域区分

地域名	対象地域
①板橋地域	板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見地域センター管内
②常磐台地域	大谷口・常磐台・桜川地域センター管内
③志村地域	清水・志村坂上・中台・前野地域センター管内
④赤塚地域	下赤塚・成増・徳丸地域センター管内
⑤高島平地域	蓮根・舟渡・高島平地域センター管内



6. 本報告書を読むにあたって

- (1) 図表中の n とは、回答者総数（または該当質問での該当者数）のことです。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してあります。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (3) 回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基準として算出しました。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化しています。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめています。
- (6) 本文記載以外のクロス集計表等については、板橋区公式ホームページの「オープンデータ」に掲載します。
- (7) 標本誤差

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことを言います。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なりますが、その誤差を数学的に計算することが可能です。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基準（n）、②回答の比率（P）によって誤差幅が異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \times \frac{P(1 - P)}{n}}$$

N = 母集団数（板橋区の満18歳以上の人口）
 n = 比率算出の基数（回答者数）
 P = 回答の比率（%）

今回の調査結果の標本誤差は以下のようになっています。

回答比率(P) n	10%又は 90%程度	20%又は 80%程度	30%又は 70%程度	40%又は 60%程度	50%程度
1,178	± 1.75	± 2.33	± 2.67	± 2.85	± 2.91
1,000	± 1.90	± 2.53	± 2.90	± 3.10	± 3.16
700	± 2.27	± 3.02	± 3.46	± 3.70	± 3.78
500	± 2.68	± 3.58	± 4.10	± 4.38	± 4.47
300	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77

※この表の計算式の信頼度は95%です。

●この表の見方

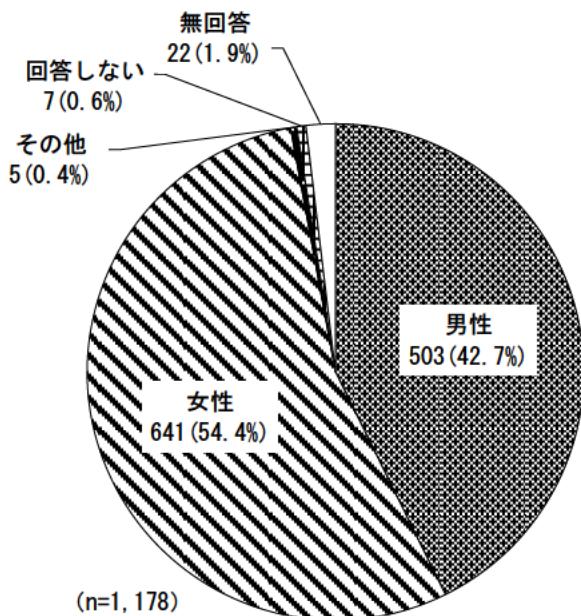
ある設問の回答者数が1,178人で、ある選択肢の回答した割合が50%であった場合、「その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.91以内（47.09%～52.91%）である」とみることができます。ただし、この表の計算式の信頼度は95%なので、この推定は95%の確率で正しいことになります。（5%の確率で、47.09%～52.91%の範囲を超える）

つまり、上記の選択肢を回答する割合は、100回同じ調査をした場合、95回の確率で「47.09%～52.91%（50.0%±2.91%）」内となると言えます。

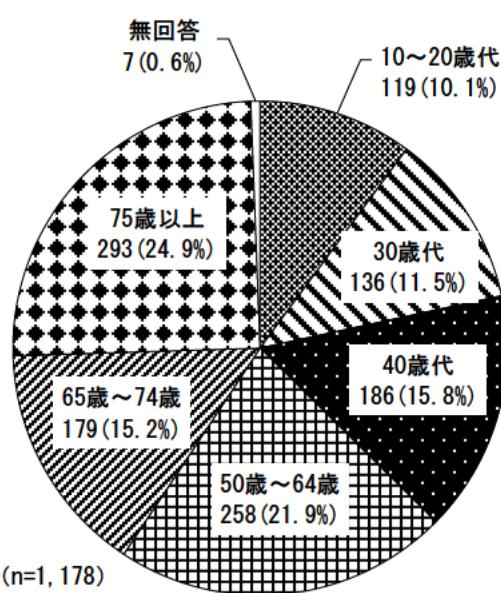
第2章 調査結果

1. 属性

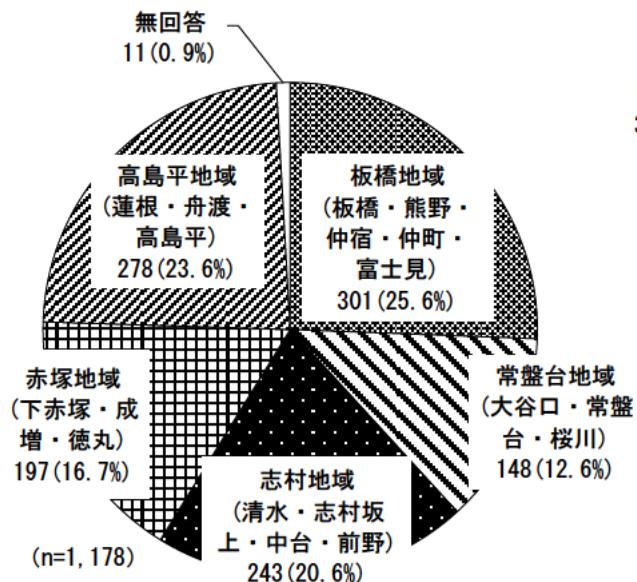
(1) 性別



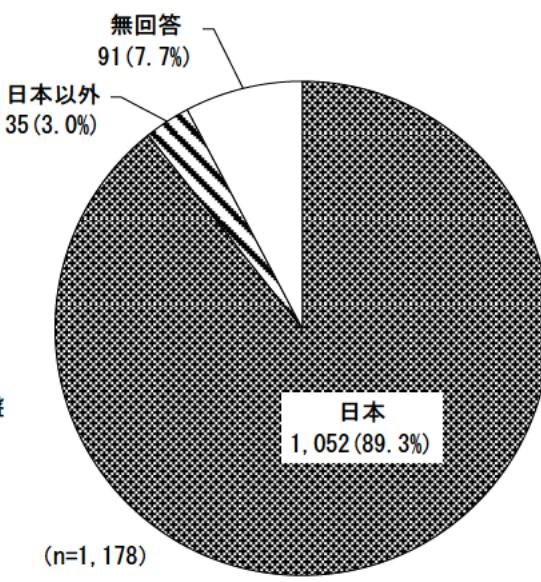
(2) 年代



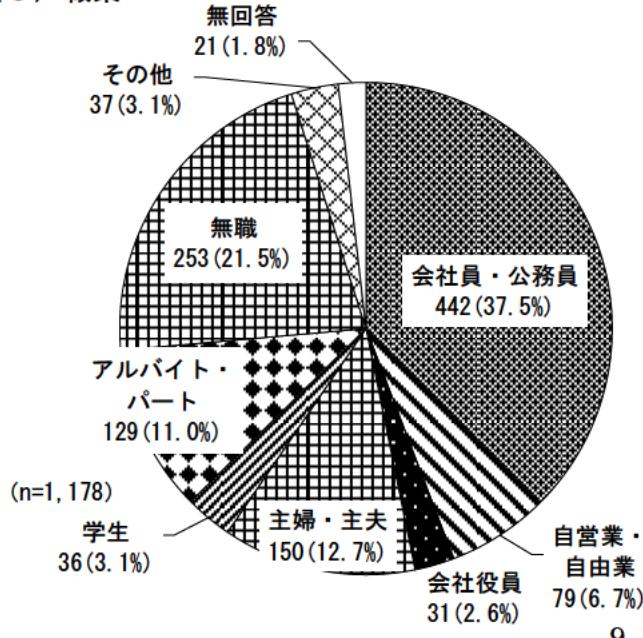
(3) 居住地域



(4) 国籍

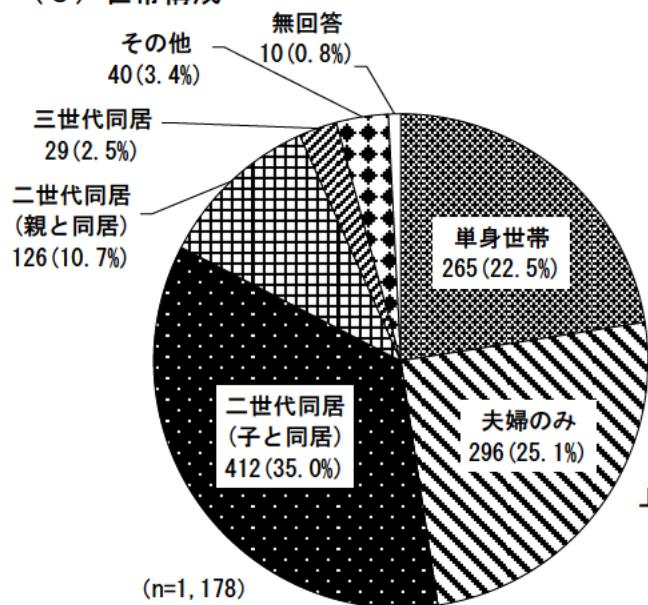


(5) 職業

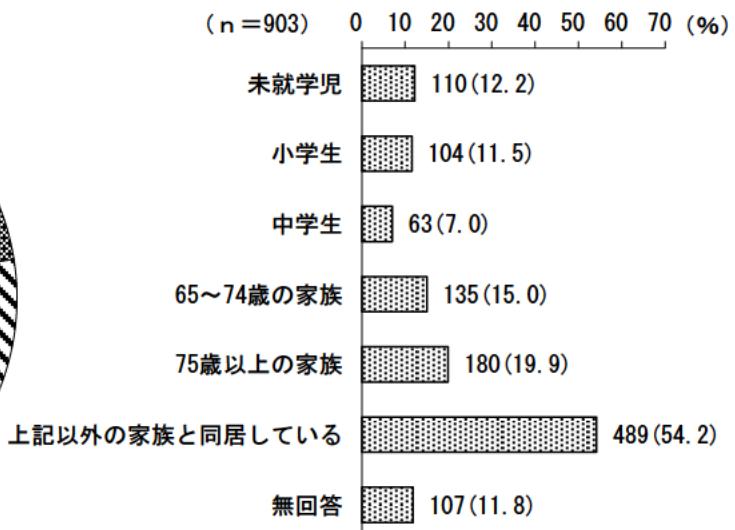


第2章 1. 回答者の属性

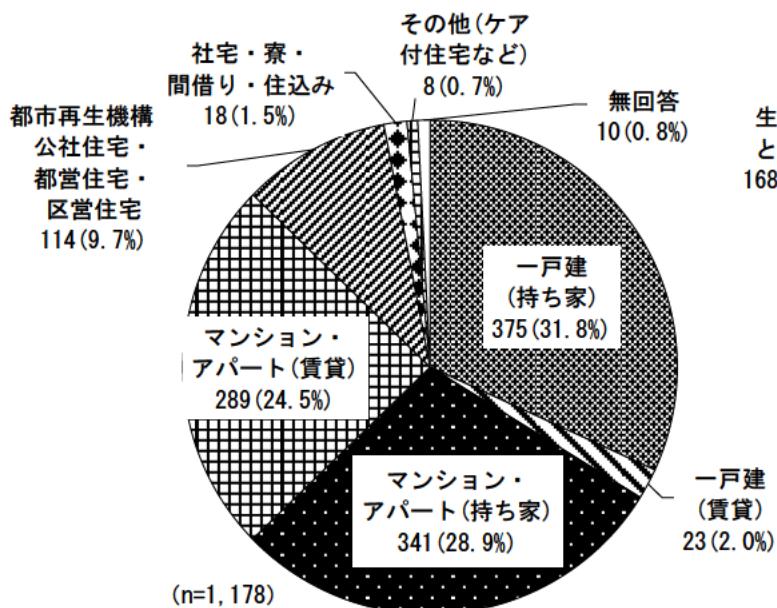
(6) 世帯構成



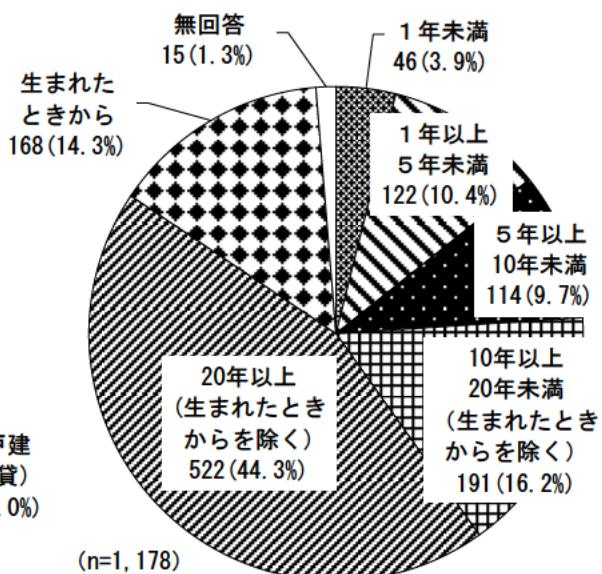
(7) 同居家族 (複数回答可)



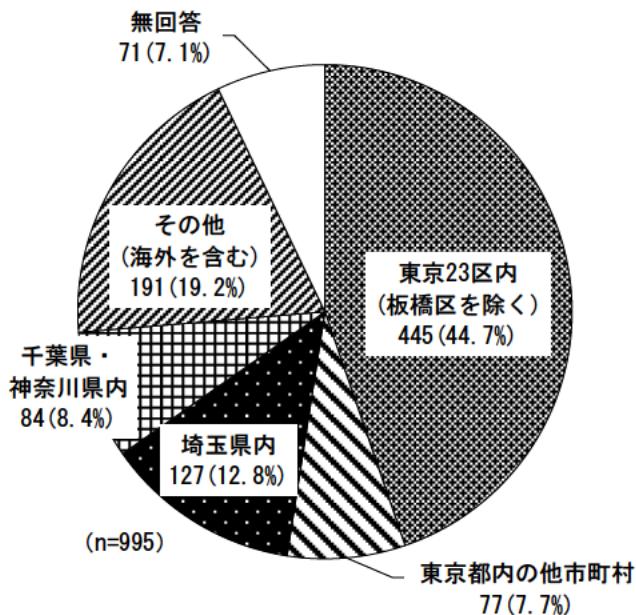
(8) 住居形態



(9) 居住年数



(10) 直前の居住地



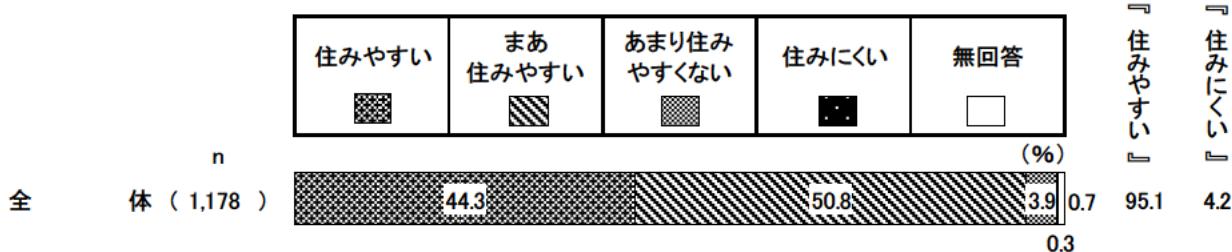
2. 区での住み心地

(1) 住みやすさ

◇ 『住みやすい』が9割半ば

問2 板橋区はあなたにとって、どの程度住みやすいですか。(○は1つ)

図2-1-1

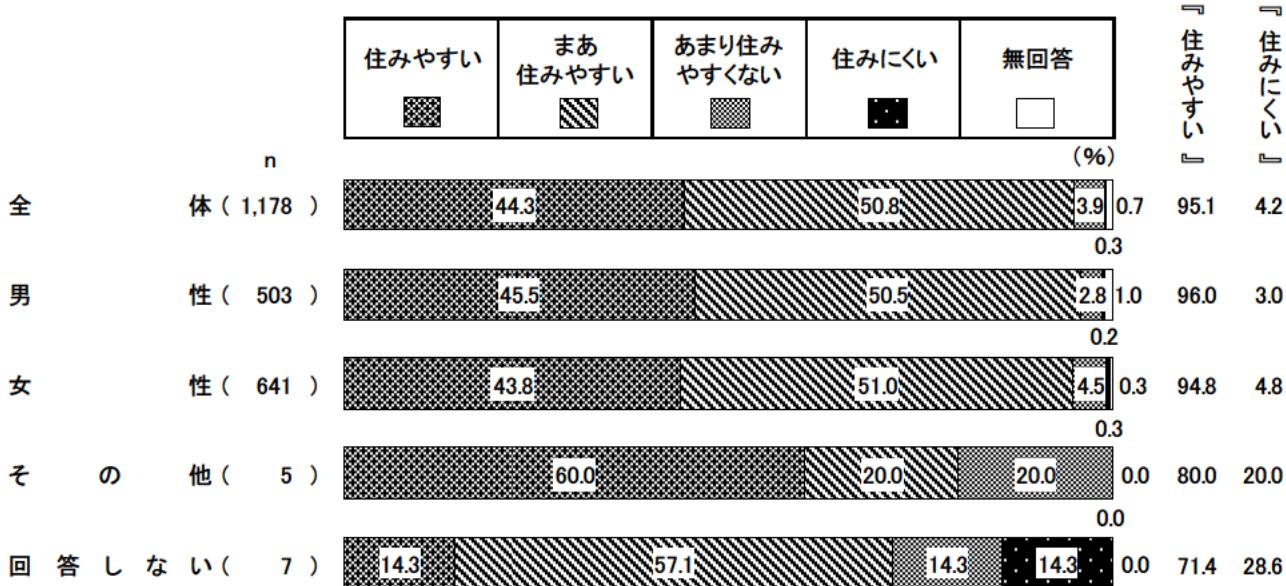


板橋区の住みやすさを聞いたところ、「住みやすい」(44.3%)が4割半ば、これに「まあ住みやすい」(50.8%)を合わせた『住みやすい』(95.1%)が9割半ばとなっています。一方、「あまり住みやすくな」(3.9%)と「住みにくい」(0.3%)を合わせた『住みにくい』(4.2%)はわずかとなっています。(図2-1-1)

① 性別

性別でみると、「住みやすい」は男性(45.5%)、女性(43.8%)で4割台となっています。(図2-1-2)

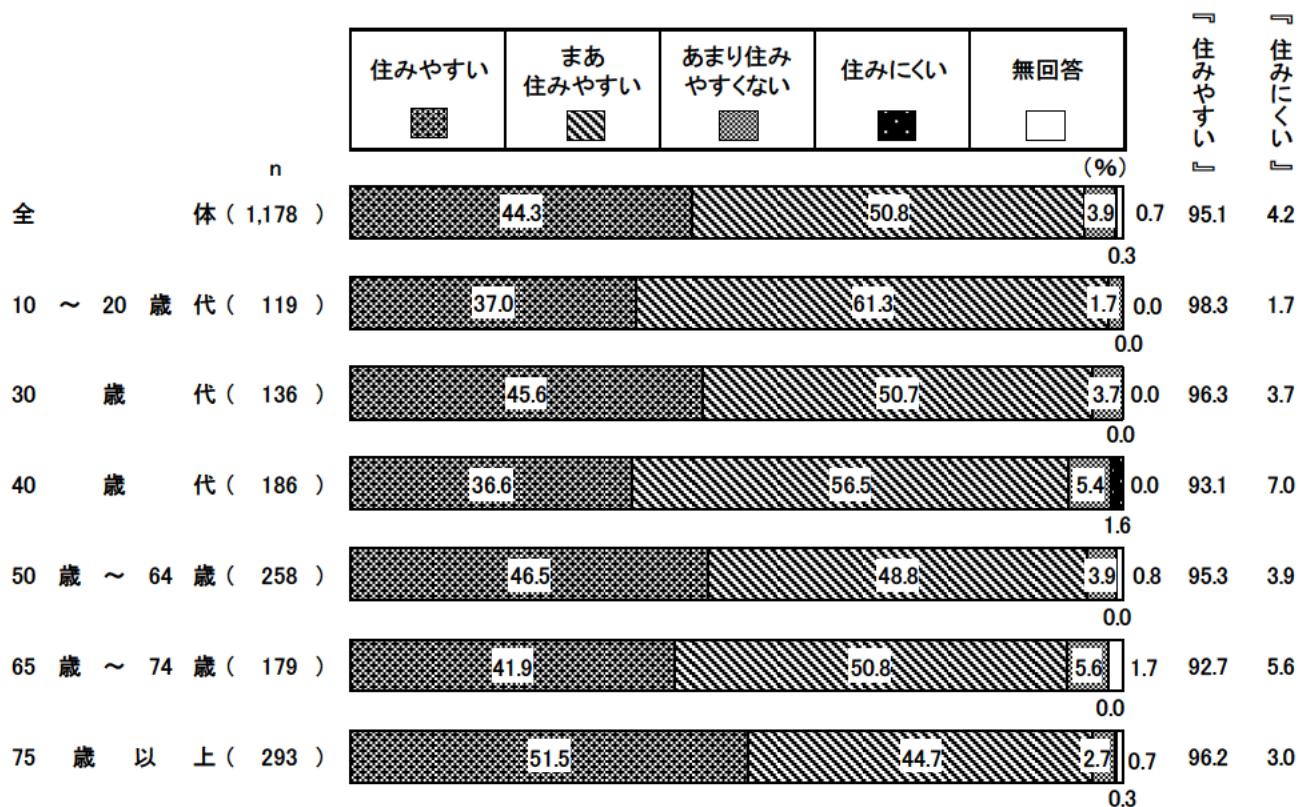
図2-1-2 住みやすさ(性別)



② 年代別

年代別でみると、「住みやすい」は75歳以上（51.5%）で5割を超えています。また、『住みやすい』はすべての年代で9割台となっています。（図2-1-3）

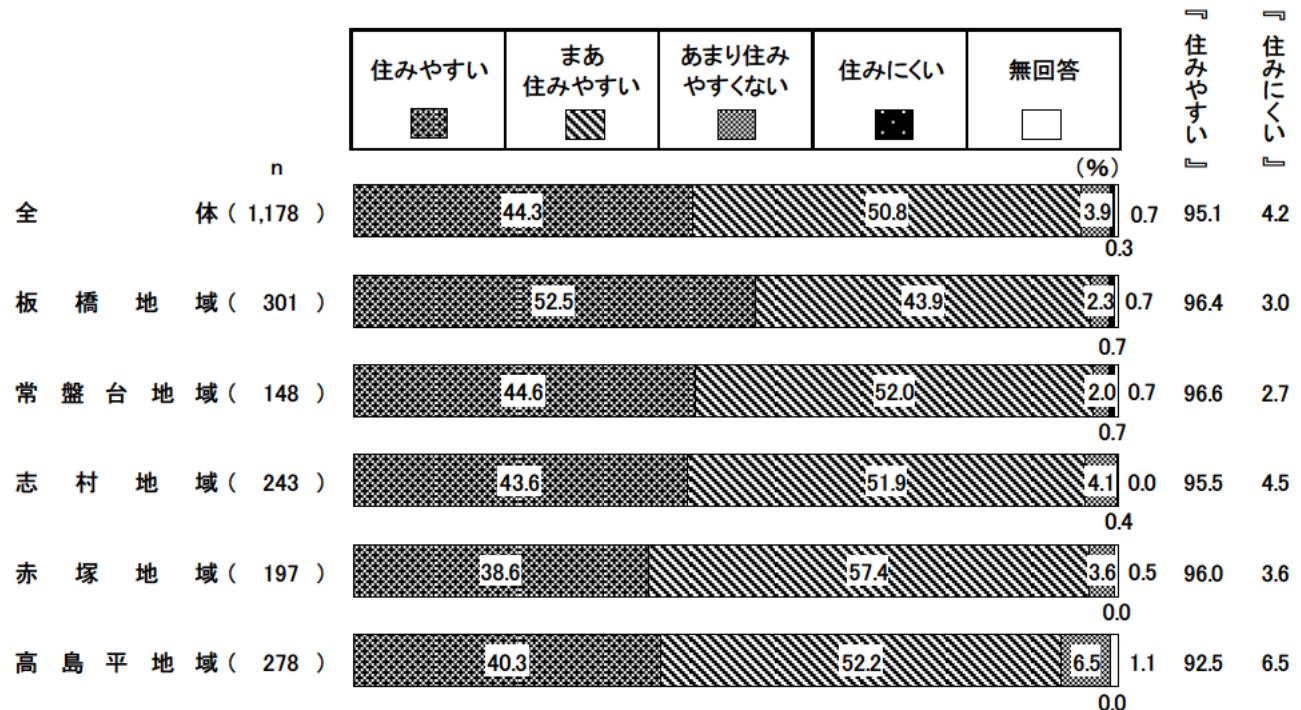
図2-1-3 住みやすさ（年代別）



③ 地域別

地域別でみると、「住みやすい」は板橋地域（52.5%）で5割を超えています。また、『住みやすい』はすべての地域で9割台となっています。（図2-1-4）

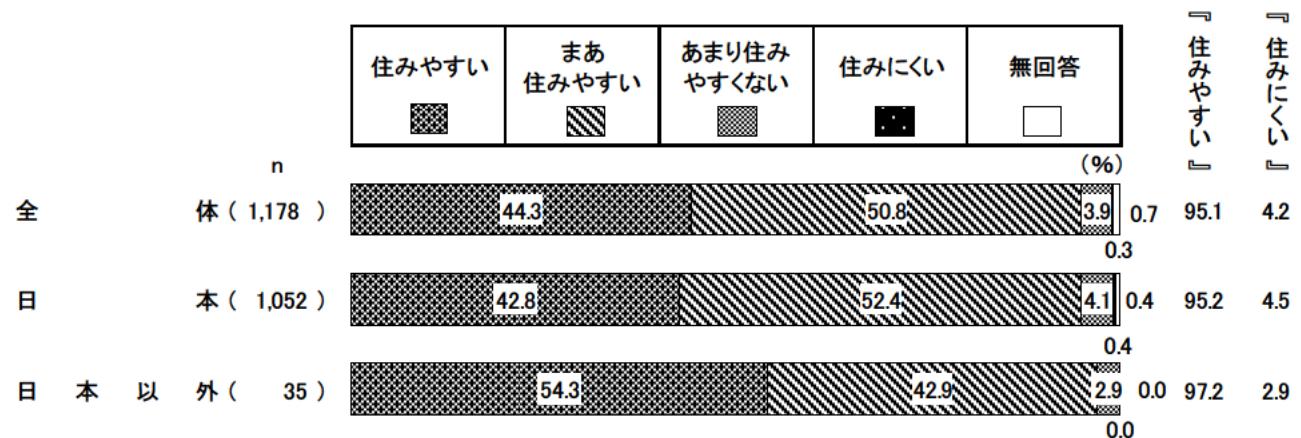
図2-1-4 住みやすさ（地域別）



④ 国籍別

国籍別でみると、『住みやすい』は日本以外（97.2%）で10割近くとなっています。（図2-1-5）

図2-1-5 住みやすさ（国籍別）

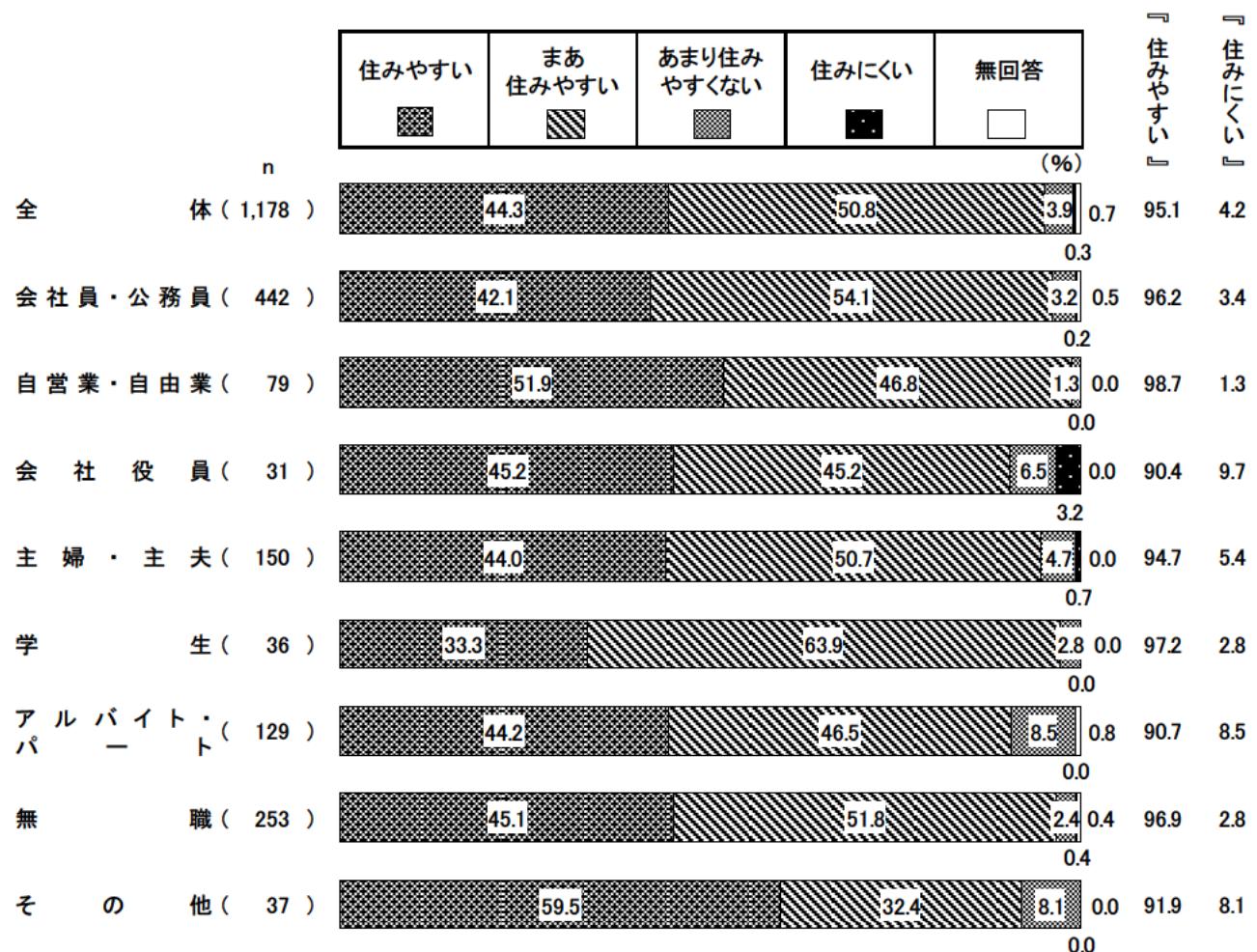


(1) 住みやすさ

⑤ 職業別

職業別でみると、「住みやすい」は自営業・自由業（51.9%）で5割を超えており、「住みやすい」はすべての職業で9割台となっています。（図2-1-6）

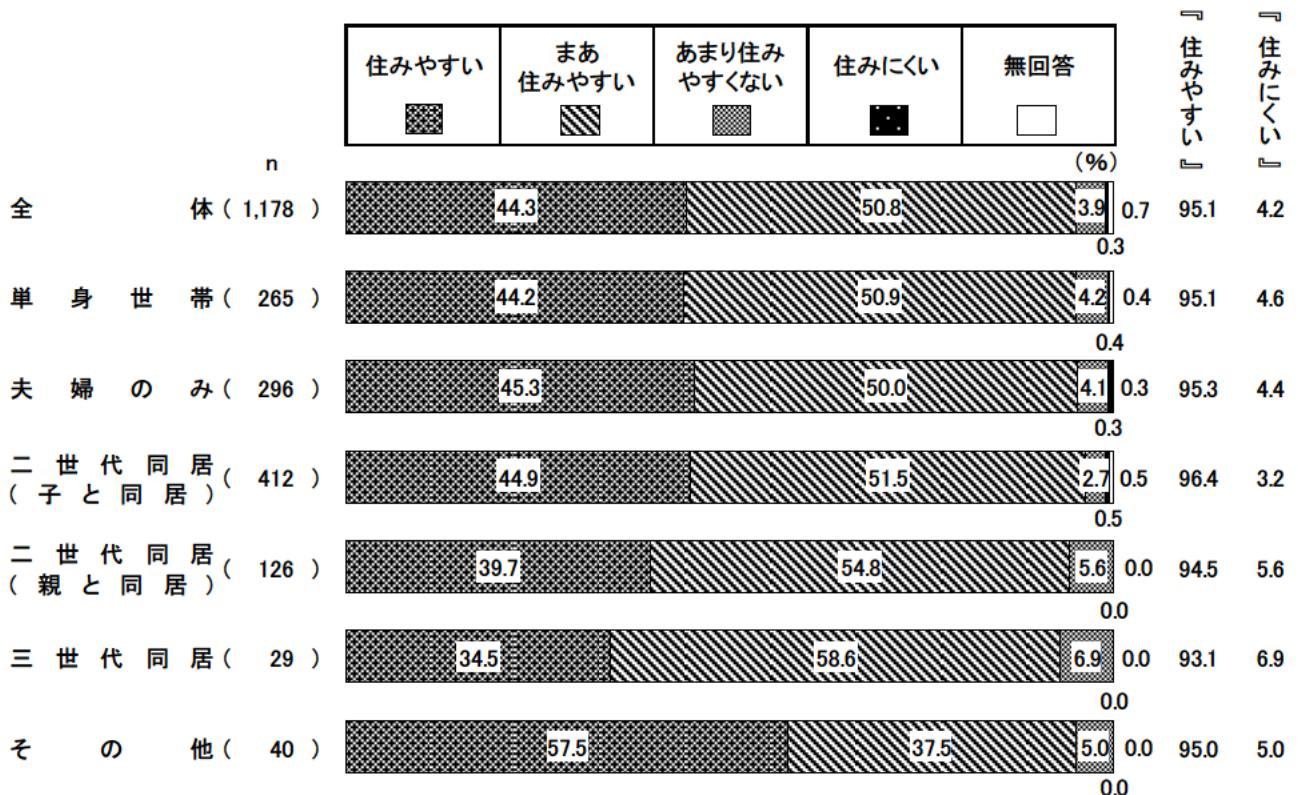
図2-1-6 住みやすさ（職業別）



⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、『住みやすい』はすべての世帯で9割台となっています。
(図2-1-7)

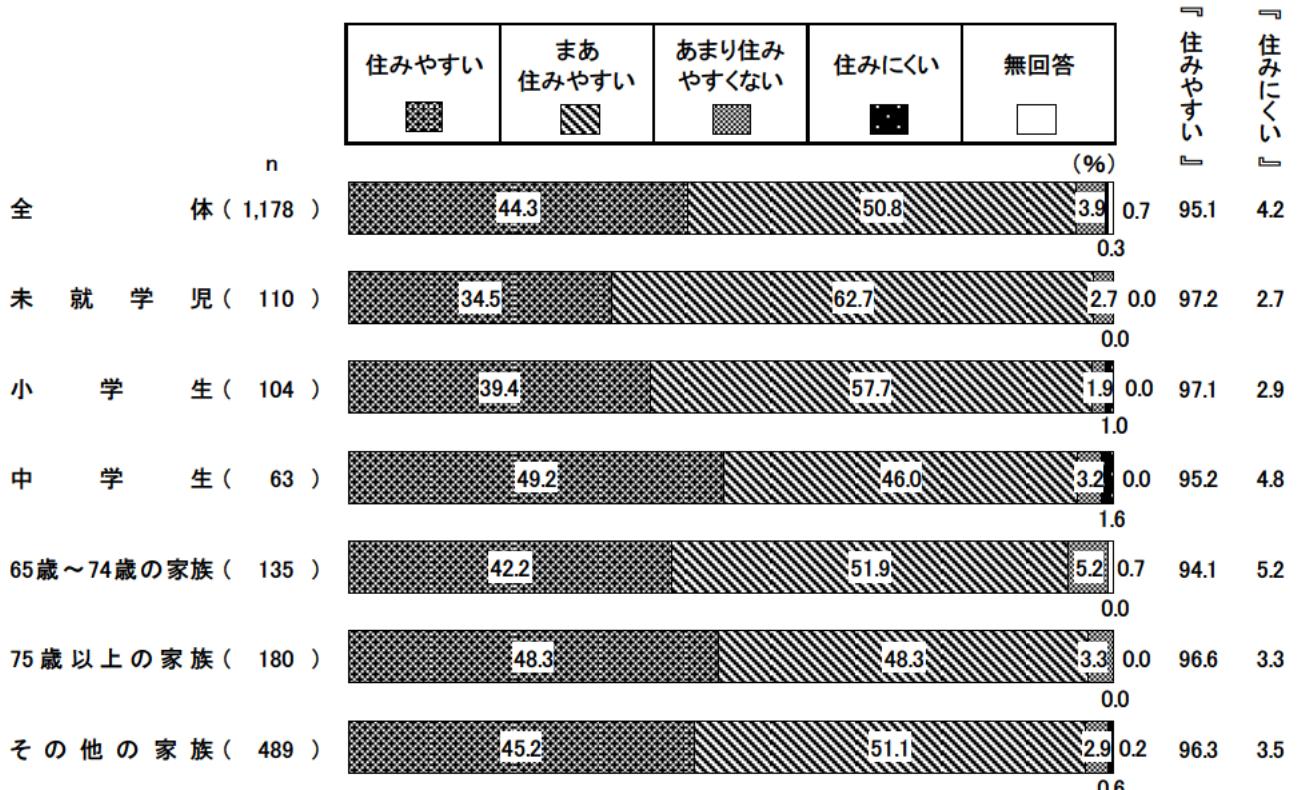
図2-1-7 住みやすさ（世帯構成別）



⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「住みやすい」は中学生(49.2%)で約5割となっています。『住みやすい』はすべての同居家族で9割台となっています。(図2-1-8)

図2-1-8 住みやすさ（同居家族別）

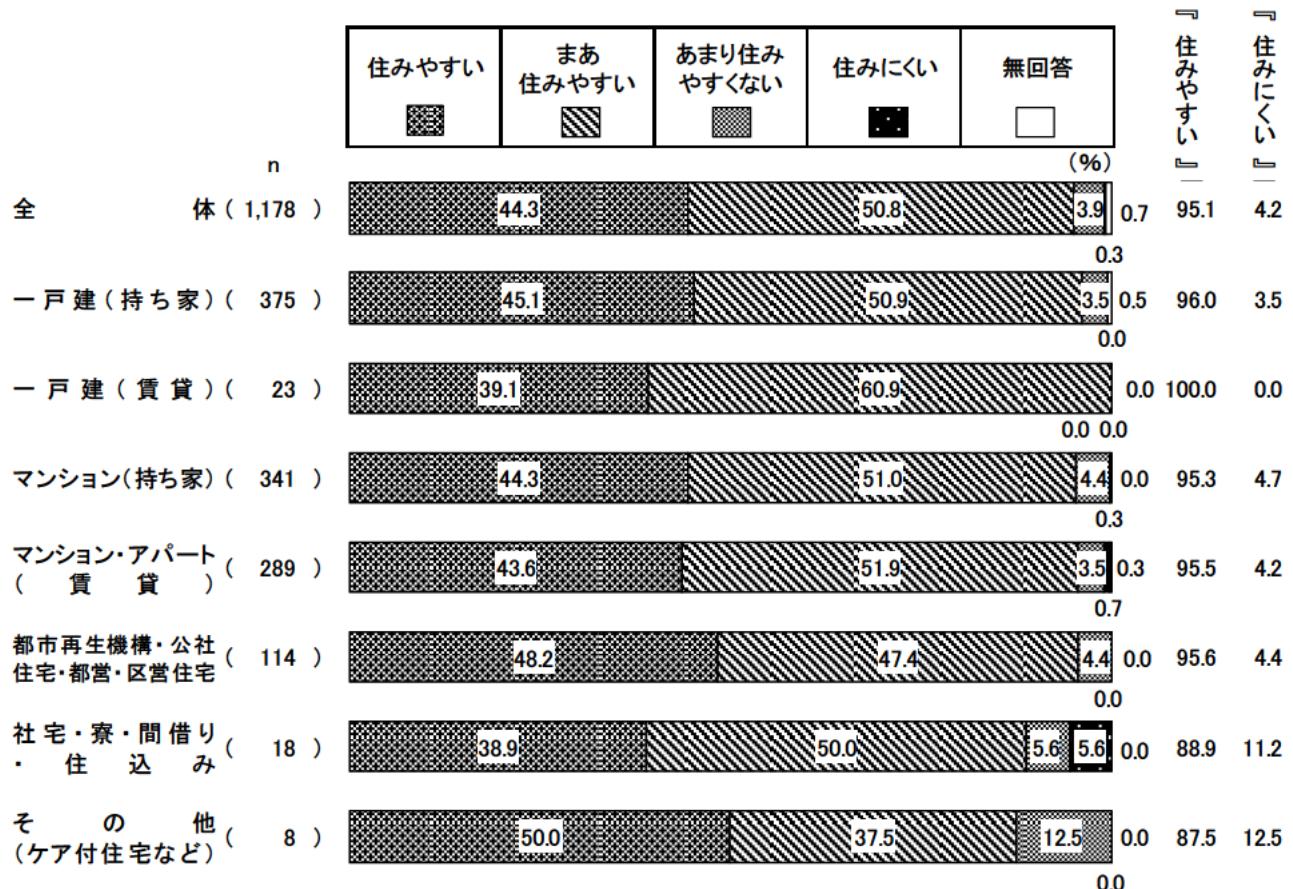


⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「住みやすい」は都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（48.2%）で5割近くとなっています。『住みやすい』は一戸建（賃貸）（100.0%）で10割、社宅・寮・間借り・住込みとその他（ケア付住宅など）を除くすべての住居形態で9割台となっています。

（図2-1-9）

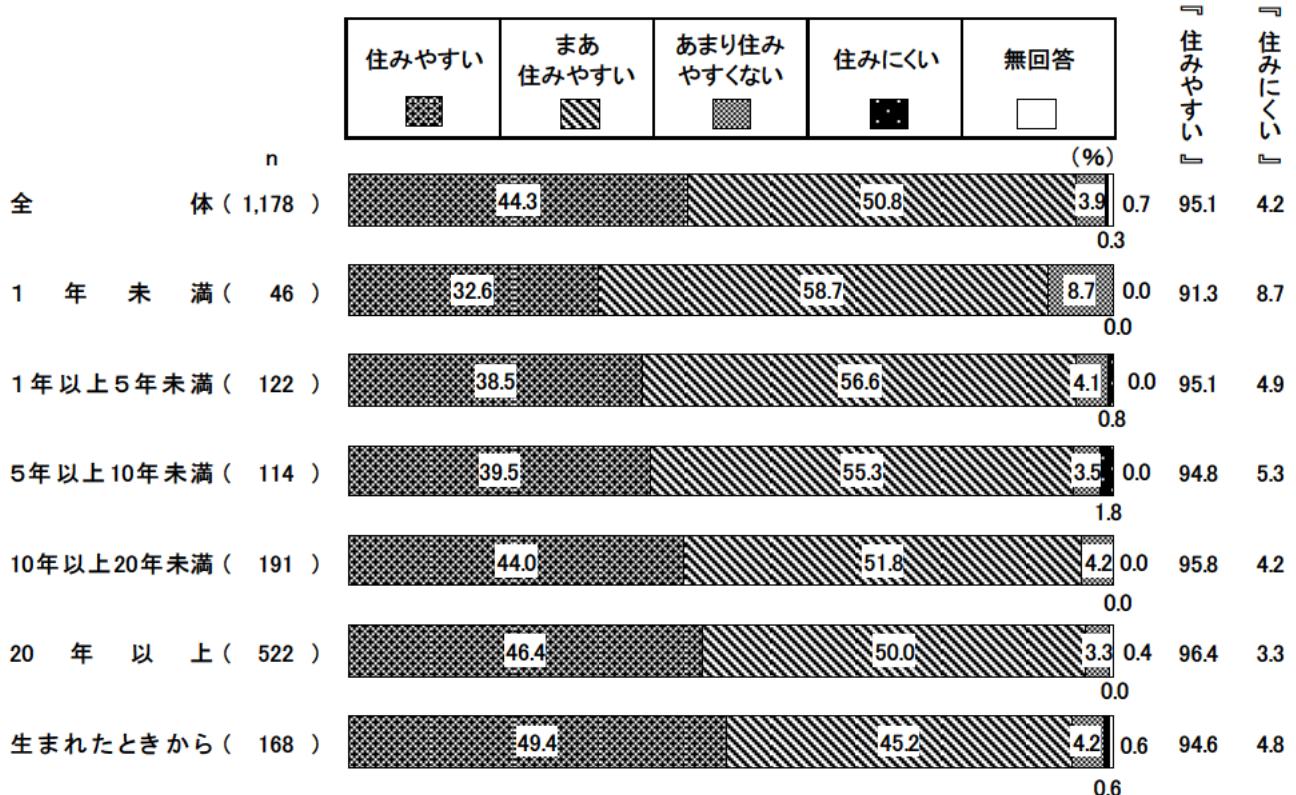
図2-1-9 住みやすさ（住居形態別）



⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「住みやすい」は生まれたときから（49.4%）で約5割となっています。『住みやすい』はすべての居住年数で9割台となっています。（図2-1-10）

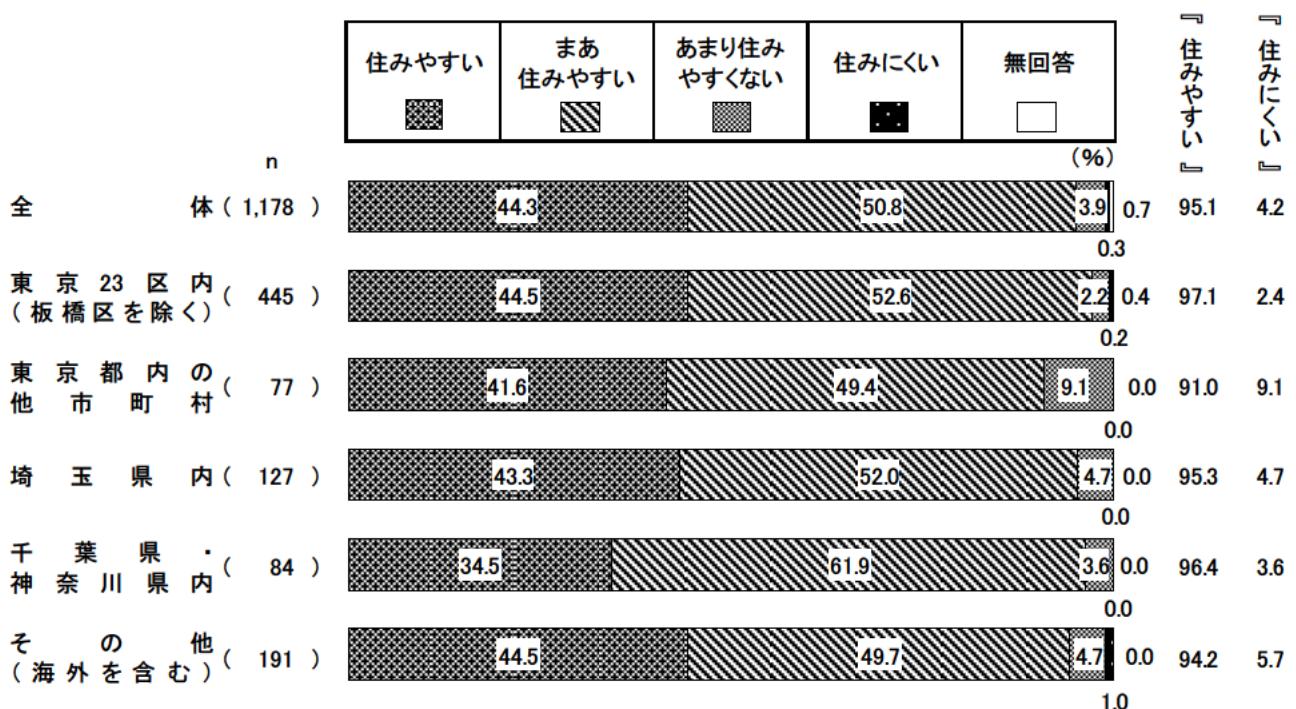
図2-1-10 住みやすさ（居住年数別）



⑩ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、『住みやすい』はすべての直前の居住地で9割台となっています。（図2-1-11）

図2-1-11 住みやすさ（直前の居住地別）

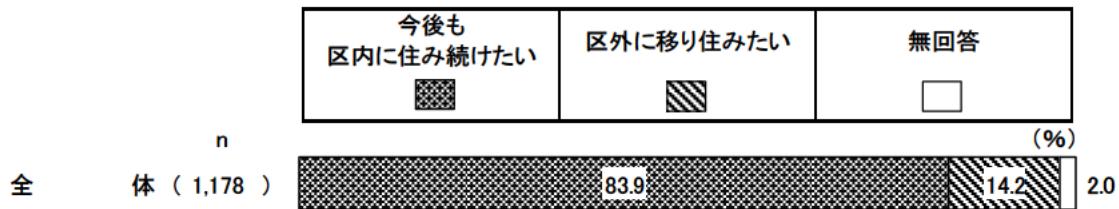


(2) 定住意向

◇ 「今後も区内に住み続けたい」が8割超え

問3 あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。(○は1つ)

図2-2-1



板橋区に住み続けたいか聞いたところ、「今後も区内に住み続けたい」(83.9%)が8割を超え、「区外に移り住みたい」(14.2%)が1割半ばとなっています。(図2-2-1)

① 性別

性別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は男性(85.3%)、女性(83.2%)で8割台となっています。(図2-2-2)

図2-2-2 定住意向(性別)

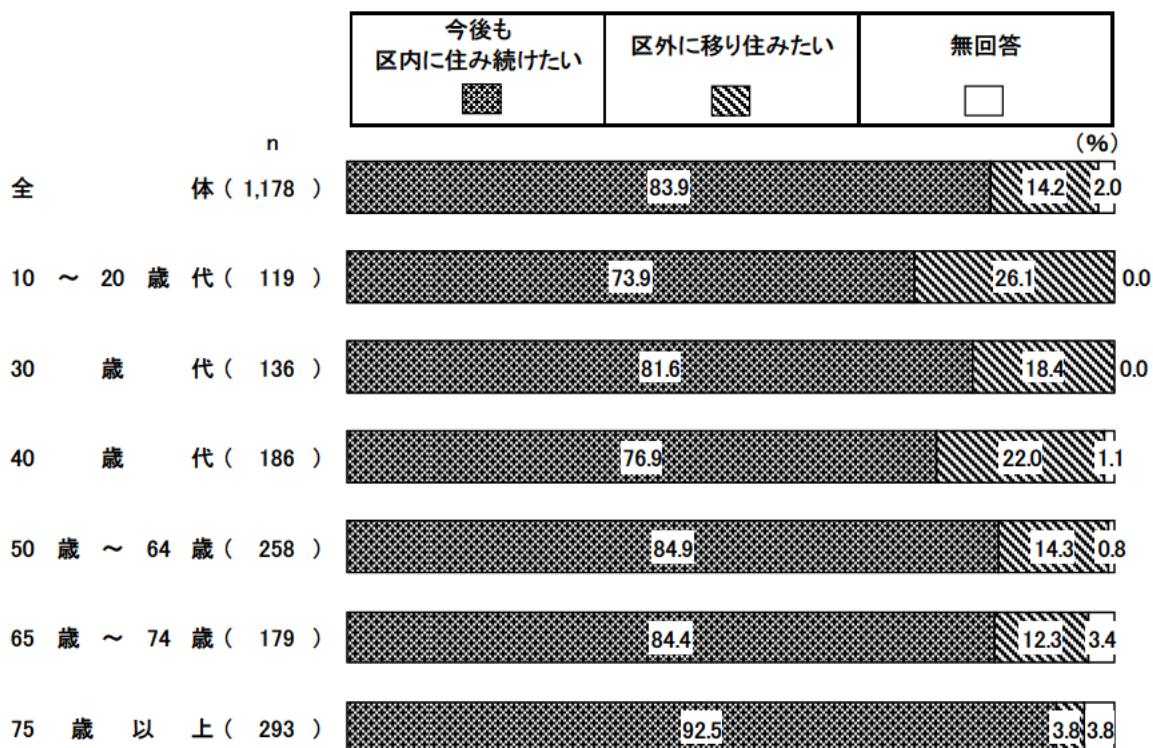


② 年代別

年代別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は75歳以上（92.5%）で9割を超えていました。一方、「区外に移り住みたい」は10～20歳代（26.1%）で2割半ばとなっています。

（図2-2-3）

図2-2-3 定住意向（年代別）

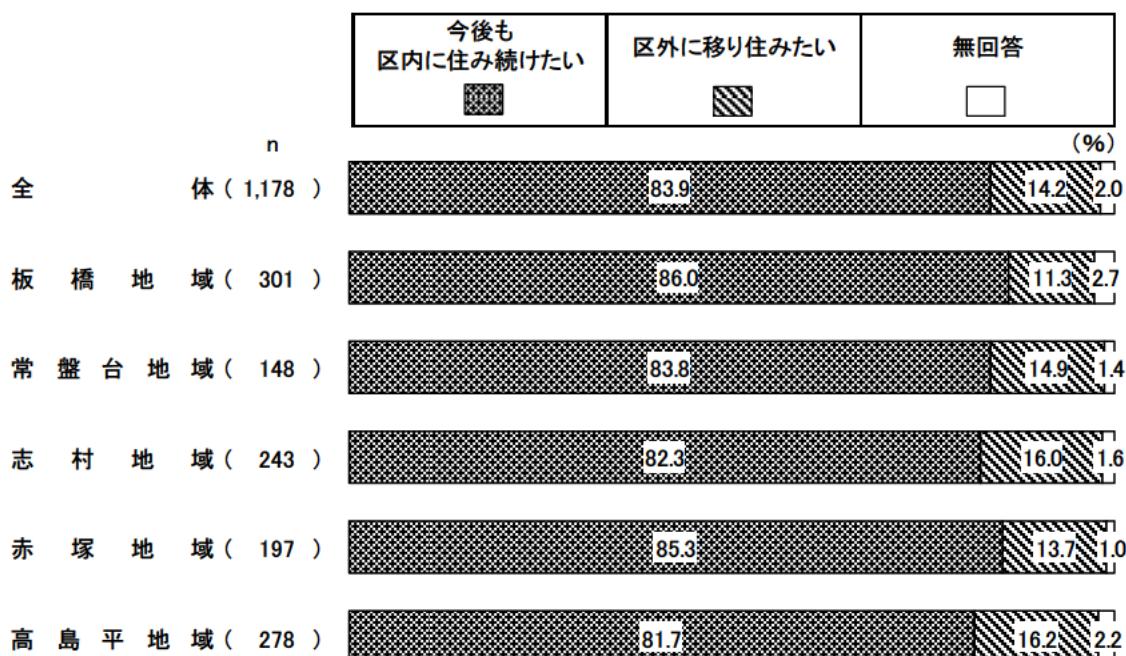


③ 地域別

地域別でみると、「今後も区内に住み続けたい」はすべての地域で8割台となっています。

（図2-2-4）

図2-2-4 定住意向（地域別）



④ 国籍別

国籍別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は日本以外 (80.0%) で8割となっています。
(図2-2-5)

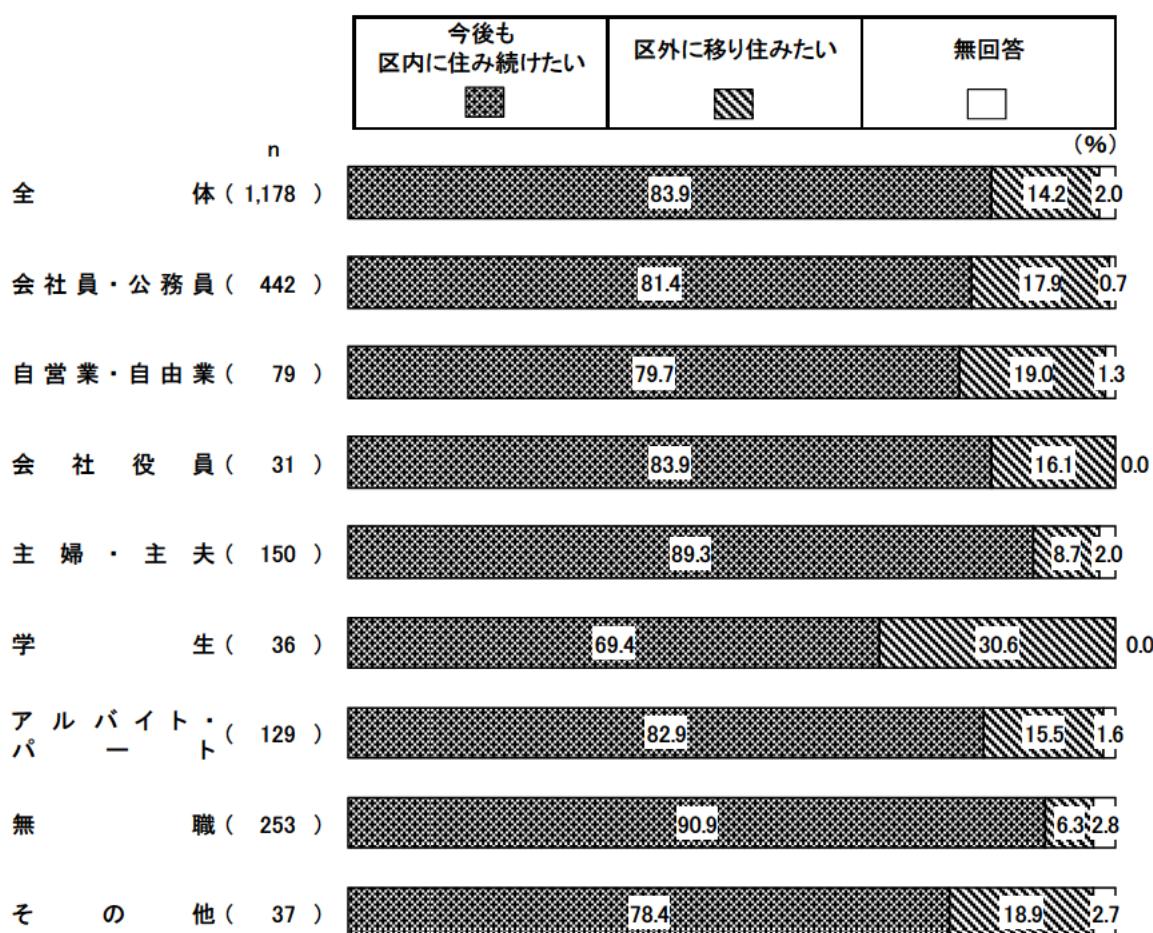
図2-2-5 定住意向（国籍別）



⑤ 職業別

職業別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は無職 (90.9%)、主婦・主夫 (89.3%) で約9割となっています。一方、「区外に移り住みたい」は学生 (30.6%) で約3割となっています。
(図2-2-6)

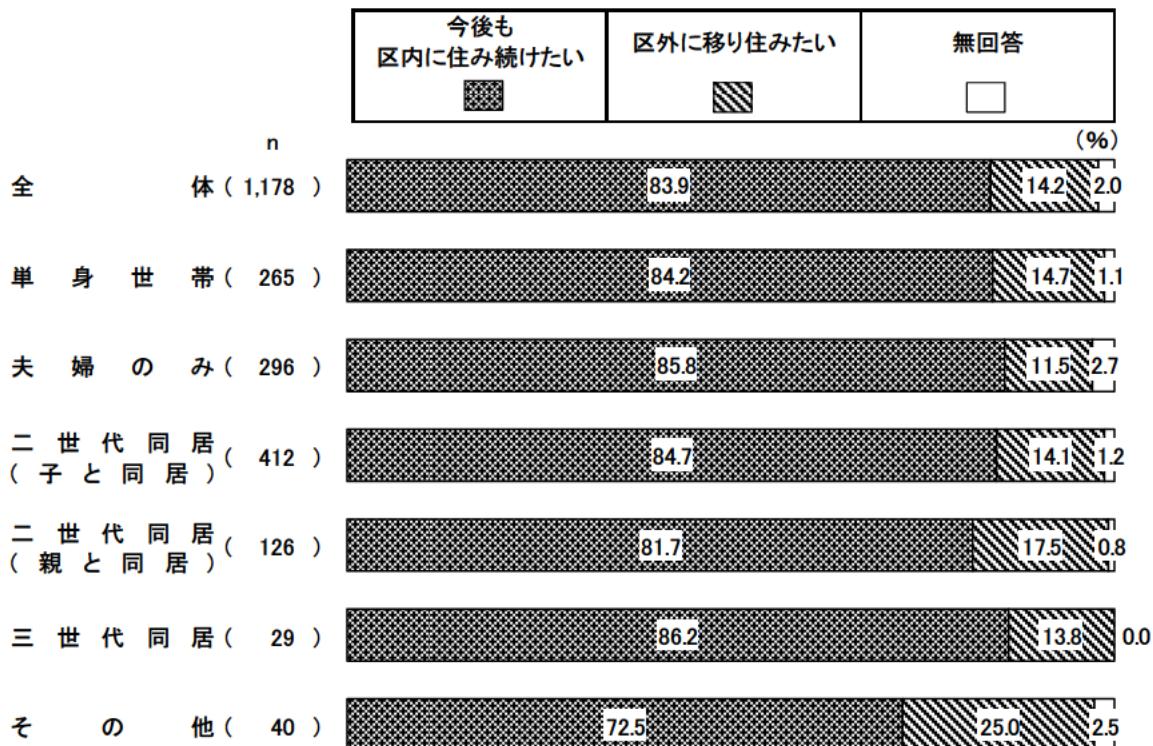
図2-2-6 定住意向（職業別）



⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「今後も区内に住み続けたい」はその他を除くすべての世帯構成で8割台となっています。(図2-2-7)

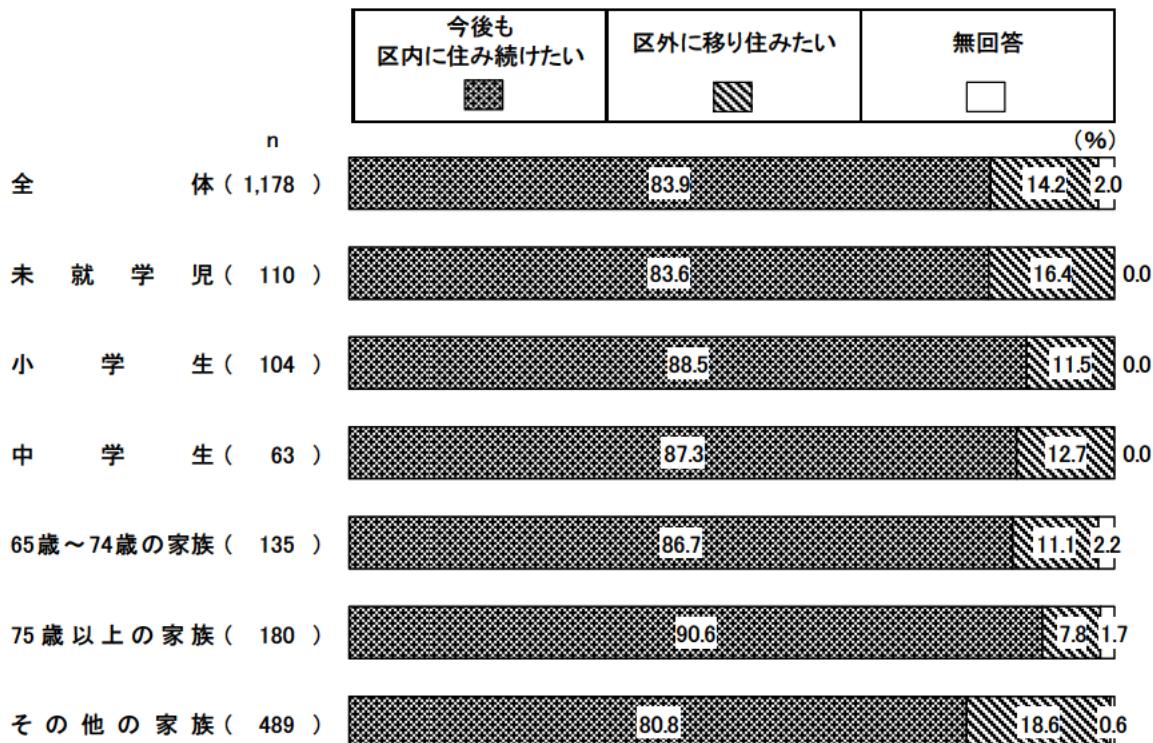
図2-2-7 定住意向(世帯構成別)



⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は75歳以上の家族(90.6%)と同居している方で約9割となっています。(図2-2-8)

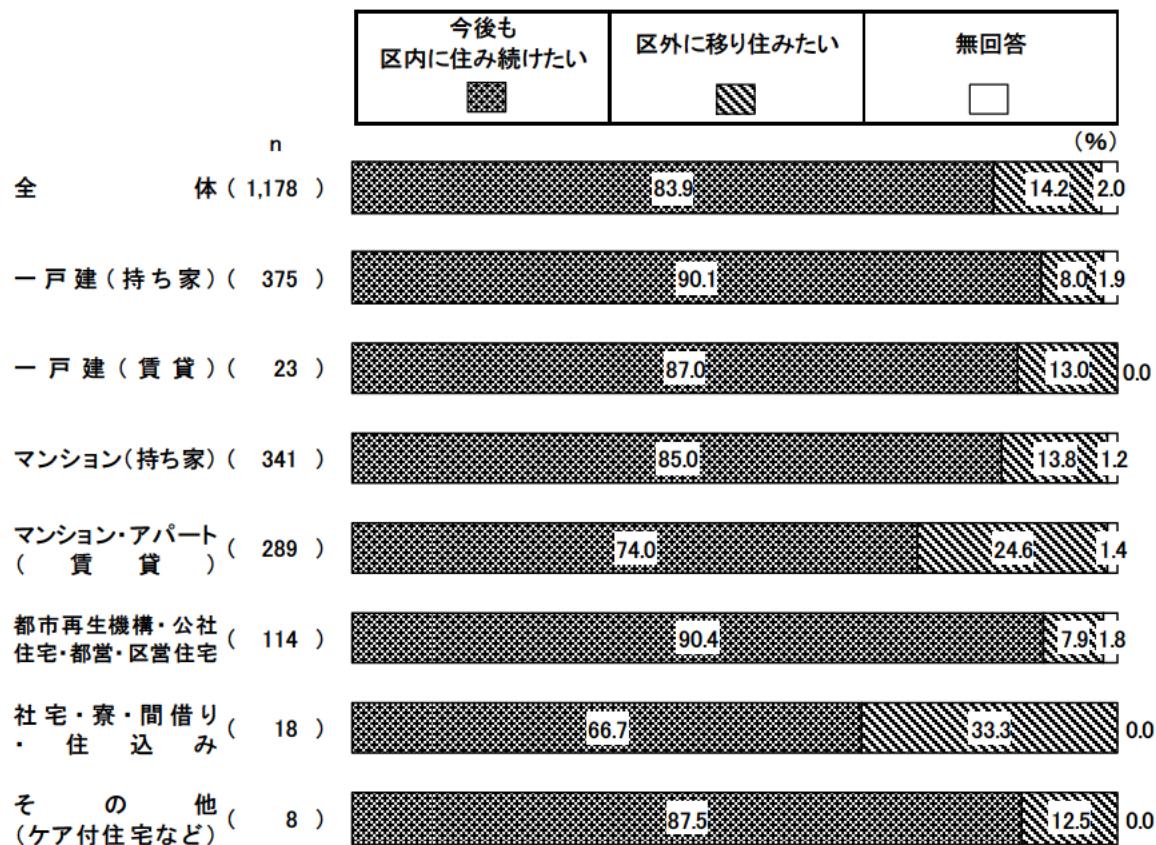
図2-2-8 定住意向(同居家族別)



⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 (90.4%)、一戸建 (持ち家) (90.1%) で9割となっています。一方、「区外に移り住みたい」は社宅・寮・間借り・住込み (33.3%) で3割を超えています。(図2-2-9)

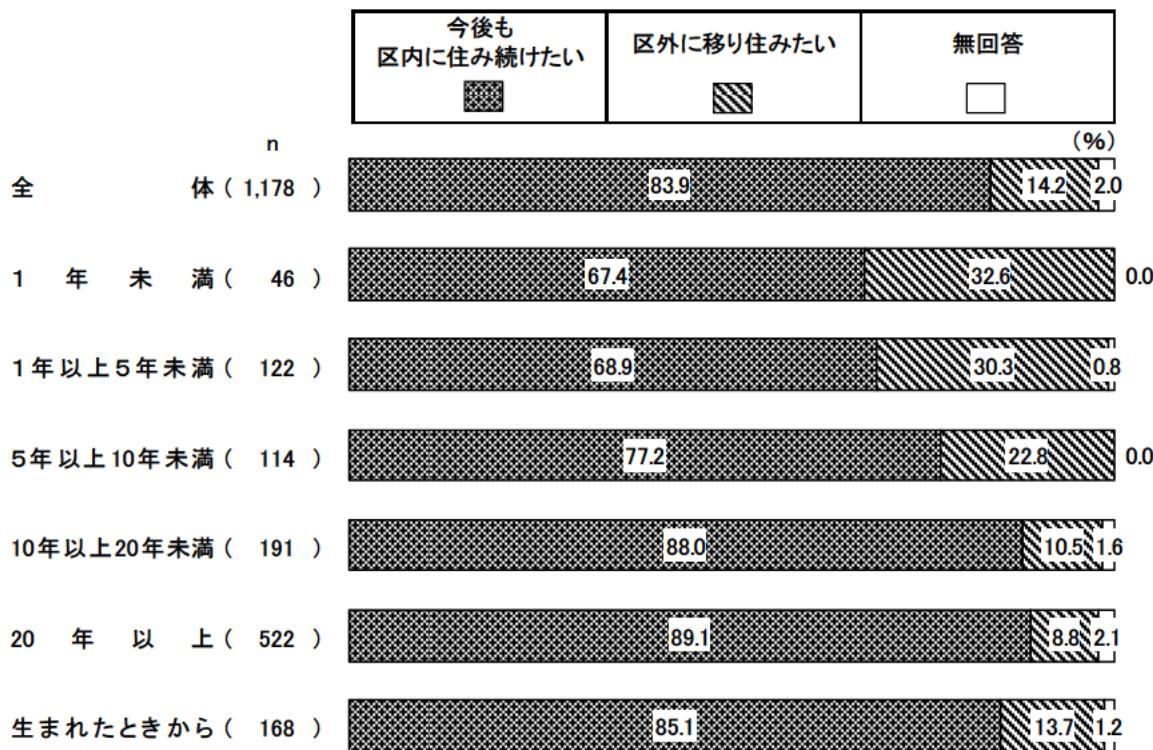
図2-2-9 定住意向 (住居形態別)



⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は20年以上 (89.1%) で約9割となってています。一方、「区外に移り住みたい」は1年未満 (32.6%)、1年以上5年未満 (30.3%) で3割台となっています。(図2-2-10)

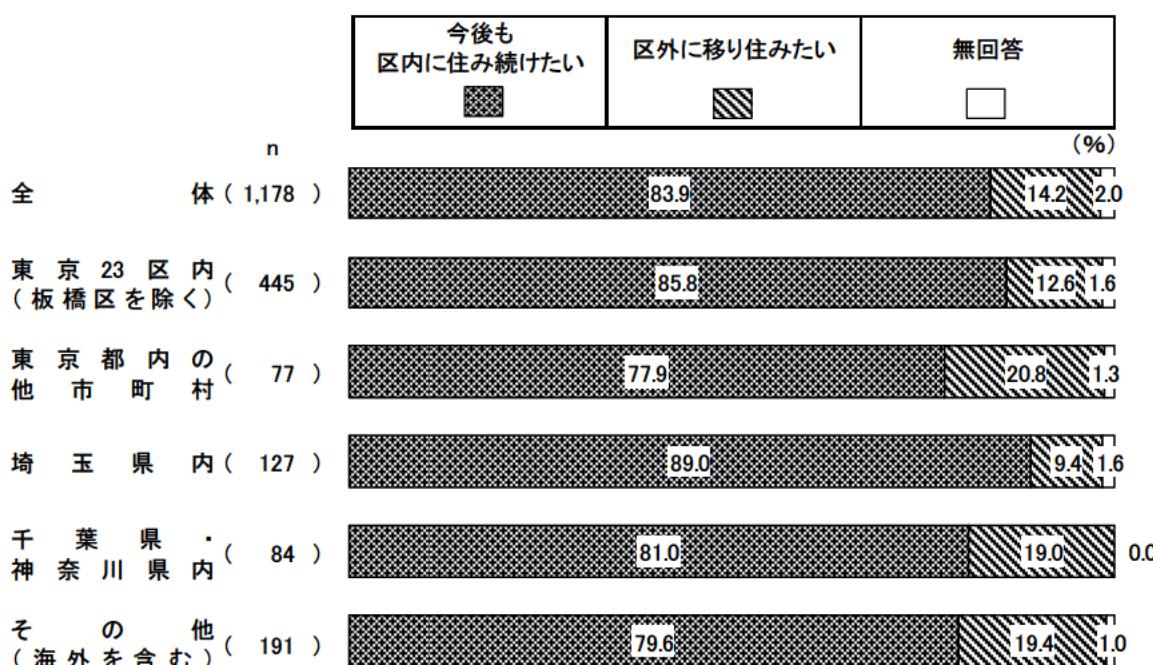
図2-2-10 定住意向 (居住年数別)



⑩ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「今後も区内に住み続けたい」は埼玉県内 (89.0%) で約9割となっています。(図2-2-11)

図2-2-11 定住意向 (直前の居住地別)



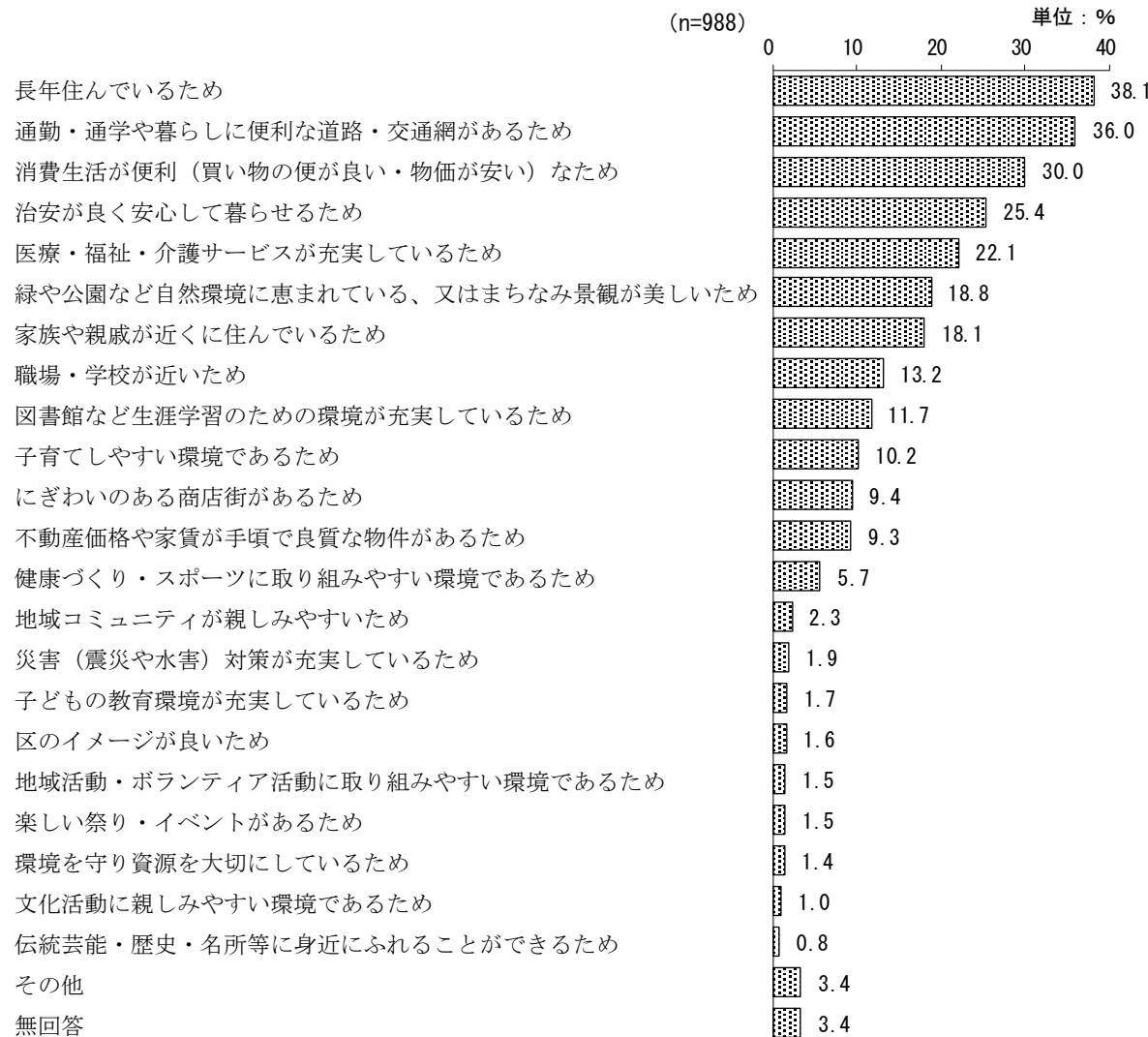
(2-1) 区内に住み続けたい理由

◇ 「長年住んでいるため」が4割近く

(問3で「今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ)

問3-1 そう思った主な理由は何ですか。(○は3つ)

図2-2-12



問3で、「今後も区内に住み続けたい」と答えた人（988人）にその理由を聞いたところ、「長年住んでいるため」（38.1%）が4割近くで最も高く、次いで「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（36.0%）、「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」（30.0%）、「治安が良く安心して暮らせるため」（25.4%）、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」（22.1%）などとなっています。（図2-2-12）

① 性別

性別でみると、「長年住んでいるため」は男性（41.3%）、女性（35.8%）で第1位となっています。（表2-2-1）

表2-2-1 区内に住み続けたい理由（性別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		988	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
性別	男 性	429	長年住んでいるため 41.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.3	治安が良く安心して暮らせるため 24.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.7
	女 性	533	長年住んでいるため 35.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 26.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
	その 他	4	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 75.0	家族や親戚が近くに住んでいるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 50.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため/にぎわいのある商店街があるため/地域コミュニティが親しみやすいため/環境を守り資源を大切にしているため 25.0		

② 年代別

年代別でみると、「長年住んでいるため」は65歳以上のすべての年代で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は64歳以下のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は40歳代(24.5%)で第2位、30歳代(24.3%)で第5位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は30歳代(30.6%)、40歳代(24.5%)で第2位となっています。(表2-2-2)

表2-2-2 区内に住み続けたい理由(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
年代別	全 体	988	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1	
	10～20歳代	88	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 52.3	治安が良く安心して暮らせるため 36.4	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.2	長年住んでいるため 23.9	家族や親戚が近くに住んでいるため 20.5	
	30歳代	111	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.2	子育てしやすい環境であるため 30.6	治安が良く安心して暮らせるため 27.9	家族や親戚が近くに住んでいるため 25.2	職場・学校が近いため 24.3	
	40歳代	143	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.5	職場・学校が近いため/子育てしやすい環境であるため 24.5		家族や親戚が近くに住んでいるため 23.8	長年住んでいるため 23.1	
	50歳～64歳	219	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 46.6	長年住んでいるため 35.2	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 34.7	治安が良く安心して暮らせるため 22.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 19.2	
	65歳～74歳	151	長年住んでいるため 53.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.1		医療・福祉・介護サービスが充実しているため 27.8	治安が良く安心して暮らせるため 25.8	
	75歳以上	271	長年住んでいるため 52.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.6	治安が良く安心して暮らせるため 25.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 24.0	

③ 地域別

地域別でみると、「長年住んでいるため」は常盤台地域 (40.3%)、志村地域 (40.5%)、赤塚地域 (39.9%)、高島平地域 (43.6%) で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は板橋地域 (43.2%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は高島平地域 (27.8%) で第3位、赤塚地域 (22.0%) で第5位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は板橋地域 (26.7%) で第4位となっています。(表2-2-3)

表2-2-3 区内に住み続けたい理由 (地域別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	988		長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
地域別	板 橋 地 域	259	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.2	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 32.0	長年住んでいるため 29.7	にぎわいのある商店街があるため 26.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 23.6
	常 盤 台 地 域	124	長年住んでいるため 40.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.5	治安が良く安心して暮らせるため 29.8	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 28.2	家族や親戚が近くに住んでいるため 21.8
	志 村 地 域	200	長年住んでいるため 40.5	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 31.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 25.5	治安が良く安心して暮らせるため 25.0
	赤 塚 地 域	168	長年住んでいるため 39.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.3	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 30.4	治安が良く安心して暮らせるため 27.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 22.0
	高 島 平 地 域	227	長年住んでいるため 43.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.8	消費生活が便利 (買い物の便が良い・物価が安い) なため 26.9	治安が良く安心して暮らせるため 25.6

④ 国籍別

国籍別でみると、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は日本以外 (39.3%) で第1位となっています。「職場・学校が近いため」は日本以外 (32.1%) で第2位となっています。

(表2-2-4)

表2-2-4 区内に住み続けたい理由 (国籍別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		988	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
国籍別	日 本	880	長年住んでいるため 39.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 20.7
	日本以外	28	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 39.3	職場・学校が近いため 32.1	治安が良く安心して暮らせるため 28.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 25.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/子育てしやすい環境であるため 21.4

⑤ 職業別

職業別でみると、「長年住んでいるため」は会社役員(38.5%)、主婦・主夫(42.5%)、無職(51.3%)、その他(41.4%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は会社員・公務員(45.6%)、会社役員(38.5%)、学生(52.0%)、アルバイト・パート(43.0%)で第1位となっています。「消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため」は自営業・自由業(47.6%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」と「職場・学校が近いため」は会社役員(26.9%)で第3位となっています。(表2-2-5)

表2-2-5 区内に住み続けたい理由(職業別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	988		長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1	
職業別	会社員・公務員	360	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.6	長年住んでいるため 27.2	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 25.8	治安が良く安心して暮らせるため 22.2	家族や親戚が近くに住んでいるため 19.7	
	自営業・自由業	63	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 47.6	長年住んでいるため 39.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.1	治安が良く安心して暮らせるため 33.3	家族や親戚が近くに住んでいるため 22.2	
	会社役員	26	長年住んでいるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.5		消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/家族や親戚が近くに住んでいるため/職場・学校が近いため 26.9			
	主婦・主夫	134	長年住んでいるため 42.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 33.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 26.1	治安が良く安心して暮らせるため 24.6	
	学 生	25	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 52.0	治安が良く安心して暮らせるため 40.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.0	長年住んでいるため 32.0	職場・学校が近いため/家族や親戚が近くに住んでいるため 20.0	
	アルバイト・パート	107	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.0	長年住んでいるため 39.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 32.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/家族や親戚が近くに住んでいるため 23.4		
	無 職	230	長年住んでいるため 51.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 33.0	治安が良く安心して暮らせるため 30.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 22.6	
	そ の 他	29	長年住んでいるため 41.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.6		治安が良く安心して暮らせるため 24.1	

⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「長年住んでいるため」は夫婦のみ（42.9%）、二世代同居（親と同居）（62.1%）、三世代同居（40.0%）、その他（37.9%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は単身世帯（35.4%）、二世代同居（子と同居）（35.0%）、その他（37.9%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は三世代同居（36.0%）で第2位、二世代同居（親と同居）（26.2%）で第3位となっています。（表2-2-6）

表2-2-6 区内に住み続けたい理由（世帯構成別）

（%）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	988		長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
世帯構成別	単身世帯	223	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.4	長年住んでいるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.5	治安が良く安心して暮らせるため 26.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.5	
	夫婦のみ	254	長年住んでいるため 42.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.1	治安が良く安心して暮らせるため 28.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 27.6
	二世代同居（子と同居）	349	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.0	長年住んでいるため 31.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.2	治安が良く安心して暮らせるため/子育てしやすい環境であるため 23.8	
	二世代同居（親と同居）	103	長年住んでいるため 62.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 48.5	家族や親戚が近くに住んでいるため 26.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 23.3	治安が良く安心して暮らせるため 22.3
	三世代同居	25	長年住んでいるため 40.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚が近くに住んでいるため 36.0	治安が良く安心して暮らせるため 24.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため 20.0	
	その他	29	長年住んでいるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 34.5	治安が良く安心して暮らせるため 24.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 20.7	

⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「長年住んでいるため」は65歳～74歳の家族（51.3%）、75歳以上の家族（53.4%）と同居している方で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は中学生（47.3%）、その他の家族（43.8%）と同居している方で第1位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は未就学児（52.2%）、小学生（35.9%）と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は中学生（27.3%）と同居している方で第2位、未就学児（25.0%）と同居している方で第3位、小学生（26.1%）と同居している方で第4位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」は小学生（27.2%）、中学生（25.5%）と同居している方で第3位、未就学児（22.8%）と同居している方で第4位となっています。

(表2-2-7)

表2-2-7 区内に住み続けたい理由（同居家族別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	988		長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1	
同居家族別	未就学児	92	子育てしやすい環境であるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.3	職場・学校が近いため 25.0	家族や親戚が近くに住んでいるため 22.8	治安が良く安心して暮らせるため 21.7	
	小 学 生	92	子育てしやすい環境であるため 35.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.6	家族や親戚が近くに住んでいるため 27.2	職場・学校が近いため 26.1	治安が良く安心して暮らせるため 21.7	
	中 学 生	55	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 47.3	職場・学校が近いため 27.3	治安が良く安心して暮らせるため/家族や親戚が近くに住んでいるため 25.5		子育てしやすい環境であるため 21.8	
	65歳～74歳の家族	117	長年住んでいるため 51.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.4	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 26.5	治安が良く安心して暮らせるため 23.9	
	75歳以上の家族	163	長年住んでいるため 53.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.1	治安が良く安心して暮らせるため 23.9	
	その他の家族	395	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.8	長年住んでいるため 35.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.2	治安が良く安心して暮らせるため 26.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 19.7	

⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「長年住んでいるため」は一戸建（持ち家）（53.0%）、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（47.6%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は一戸建（賃貸）（45.0%）、マンション（持ち家）（40.3%）、マンション・アパート（賃貸）（41.1%）で第1位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は社宅・寮・間借り・住込み（33.3%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は社宅・寮・間借り・住込み（25.0%）で第2位、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（29.1%）で第4位、マンション（持ち家）（21.0%）で第5位となっています。（表2-2-8）

表2-2-8 区内に住み続けたい理由（住居形態別）

（%）

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	988	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
住居形態別	一戸建（持ち家）	長年住んでいるため 53.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.7	治安が良く安心して暮らせるため 26.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 25.1
	一戸建（賃貸）	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.0	治安が良く安心して暮らせるため 35.0	長年住んでいるため 30.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 25.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 20.0
	マンション（持ち家）	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.8	長年住んでいるため 33.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 21.0
	マンション・アパート（賃貸）	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.2	治安が良く安心して暮らせるため 30.4	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 22.0	長年住んでいるため 19.6
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	長年住んでいるため 47.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.1	治安が良く安心して暮らせるため 25.2
	社宅・寮・間借り・住込み	子育てしやすい環境であるため 33.3	長年住んでいるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 25.0			
	その他（ケア付住宅など）	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.6	治安が良く安心して暮らせるため 28.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 14.3		

⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「長年住んでいるため」は20年以上 (53.5%)、生まれた時から (65.7%) で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は1年以上5年未満 (41.7%)、5年以上10年未満 (37.5%)、10年以上20年未満 (44.0%) で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は1年未満 (38.7%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は1年未満 (35.5%) で第2位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は5年以上10年未満 (26.1%) で第3位、10年以上20年未満 (19.6%) で第4位、1年以上5年未満 (21.4%) で第5位となっています。

「家族や親戚が近くに住んでいるため」は生まれたときから (35.0%) で第3位、5年以上10年未満 (19.3%) で第5位となっています。(表2-2-9)

表2-2-9 区内に住み続けたい理由 (居住年数別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	988		長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1
居 住 年 数 別	1年未満	31	治安が良く安心して暮らせるため 38.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 35.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/職場・学校が近いため 22.6	
	1年以上5年未満	84	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.7	治安が良く安心して暮らせるため 33.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 28.6	にぎわいのある商店街があるため 22.6	職場・学校が近いため/子育てしやすい環境であるため 21.4
	5年以上10年未満	88	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.5	子育てしやすい環境であるため 26.1	治安が良く安心して暮らせるため 25.0	家族や親戚が近くに住んでいるため 19.3
	10年以上20年未満	168	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.9	治安が良く安心して暮らせるため 23.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/子育てしやすい環境であるため 19.6	
	20年以上	465	長年住んでいるため 53.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.4	治安が良く安心して暮らせるため 23.9
	生まれたときから	143	長年住んでいるため 65.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.2	家族や親戚が近くに住んでいるため 35.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.2	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.7

⑩ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「長年住んでいるため」はその他（海外を含む）（32.9%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は東京23区内（板橋区を除く）（33.8%）、埼玉県内（48.7%）、千葉県・神奈川県内（48.5%）で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」と「治安が良く安心して暮らせるため」は東京都内の他市町村（30.0%）で第1位となっています。

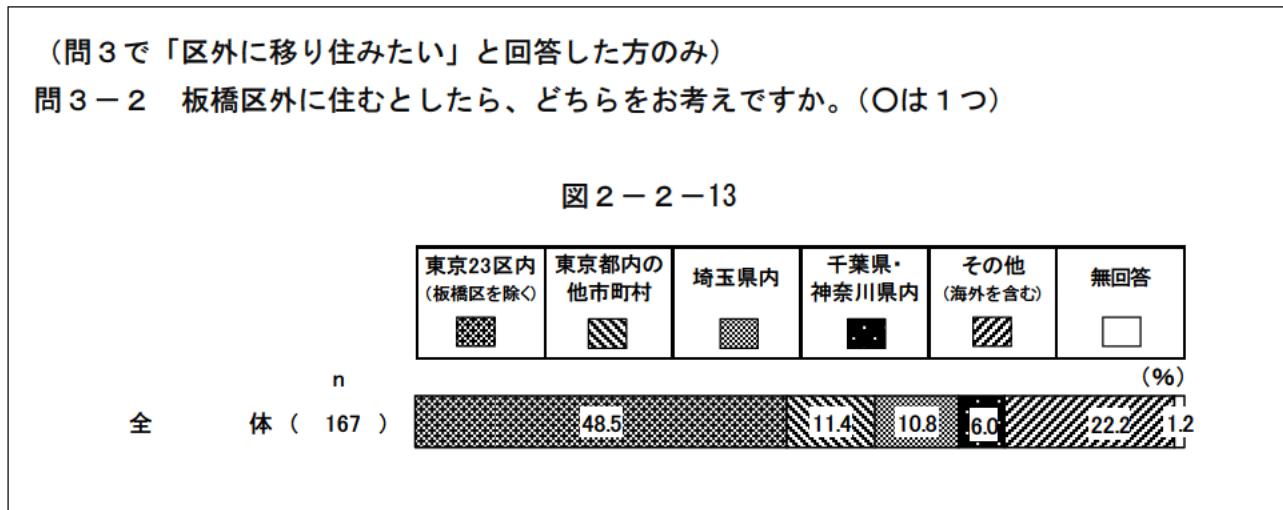
その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は埼玉県内（18.6%）で第5位となっています。（表2-2-10）

表2-2-10 区内に住み続けたい理由（直前の居住地別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
直前の居住地別	全 体	988	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.0	治安が良く安心して暮らせるため 25.4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 22.1	
	東京23区内 (板橋区を除く)	382	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.5	長年住んでいるため 33.2	治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 21.7		
	東京都内の他市町村	60	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/治安が良く安心して暮らせるため 30.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 26.7	長年住んでいるため 23.3		
	埼玉県内	113	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 48.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 35.4	長年住んでいるため 34.5	治安が良く安心して暮らせるため 31.9	家族や親戚が近くに住んでいるため 18.6	
	千葉県・神奈川県内	68	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 48.5	長年住んでいるため 29.4	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.9	治安が良く安心して暮らせるため 26.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 20.6	
	その 他 (海外を含む)	152	長年住んでいるため 32.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 31.6	治安が良く安心して暮らせるため 26.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 23.0		

(2-2) 区外に移り住むとしたら住みたい地域

◇「東京23区内（板橋区を除く）」が5割近く

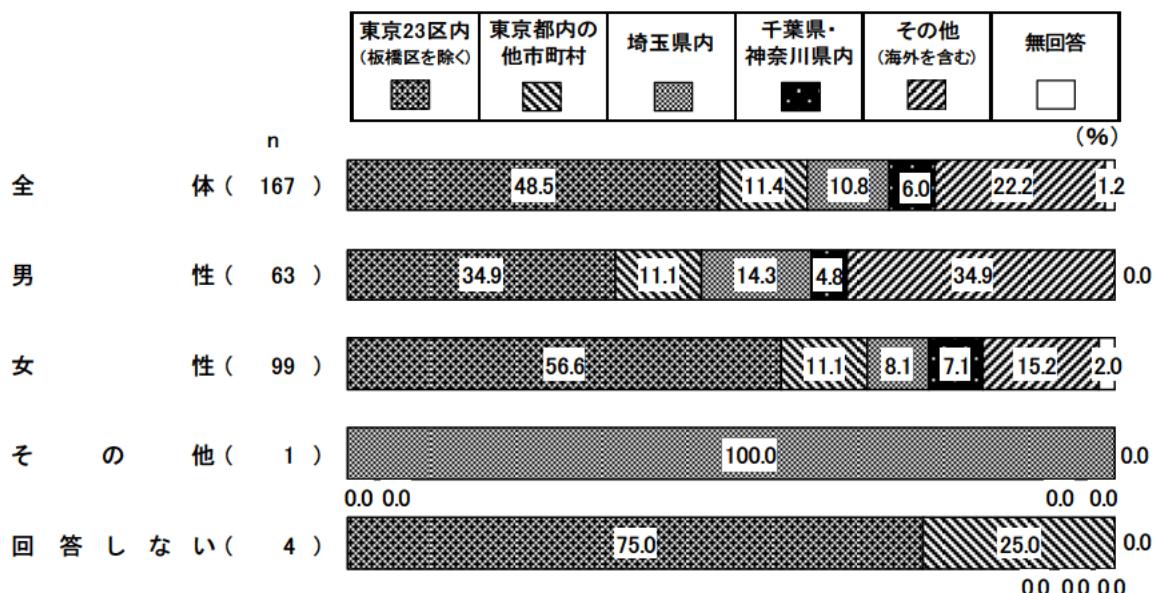


問3で、「区外に移り住みたい」と答えた人（167人）に、区外に移り住むとしたら住みたい地域を聞いたところ、「東京23区内（板橋区を除く）」（48.5%）が5割近くで最も高く、「千葉県・神奈川県内」（6.0%）は1割未満となっています。（図2-2-13）

① 性別

性別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は男性（34.9%）で3割半ば、女性（56.6%）で5割半ばとなっています。「その他（海外を含む）」は男性（34.9%）で3割半ば、女性（15.2%）で1割半ばとなっています。（図2-2-14）

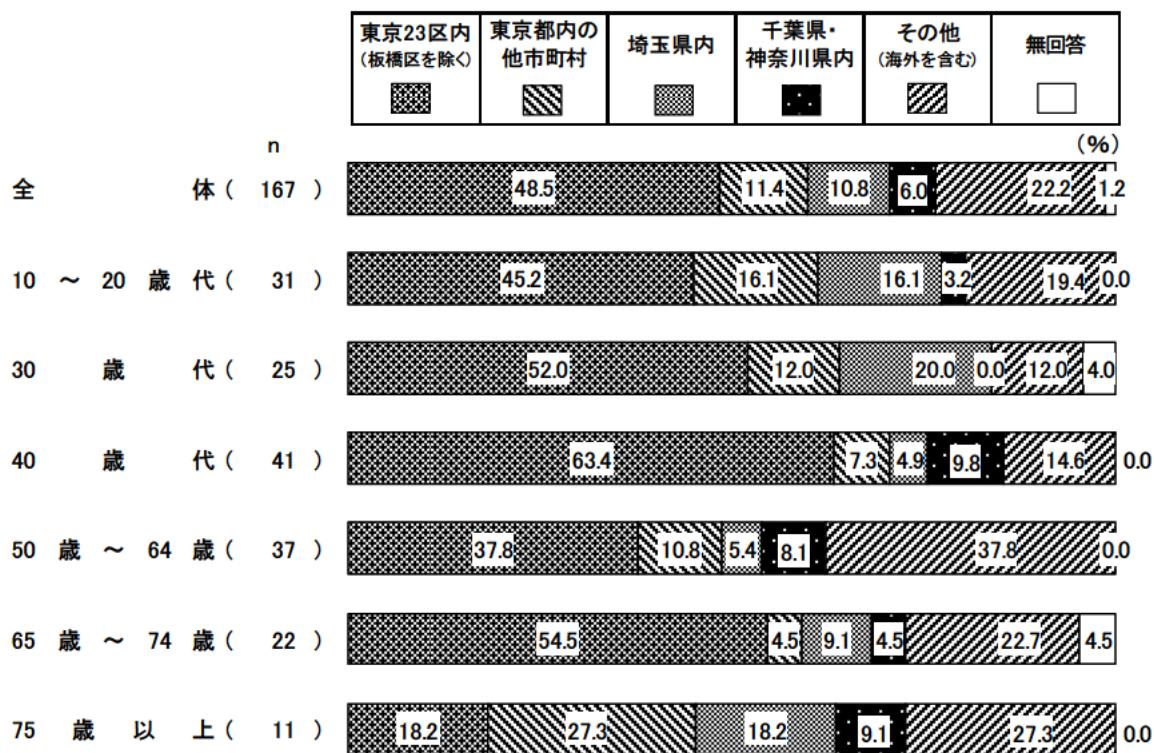
図2-2-14 区外に移り住むとしたら住みたい地域（性別）



② 年代別

年代別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は40歳代（63.4%）で6割を超えており、50歳～64歳（37.8%）は4割近く、75歳以上（18.2%）は2割近くにとどまっています。「その他（海外を含む）」は50歳～64歳（37.8%）で4割近くとなっている一方、30歳代（12.0%）は1割を超えるにとどまっています。「東京都内の他市町村」は75歳以上（27.3%）で3割近くとなっています。（図2-2-15）

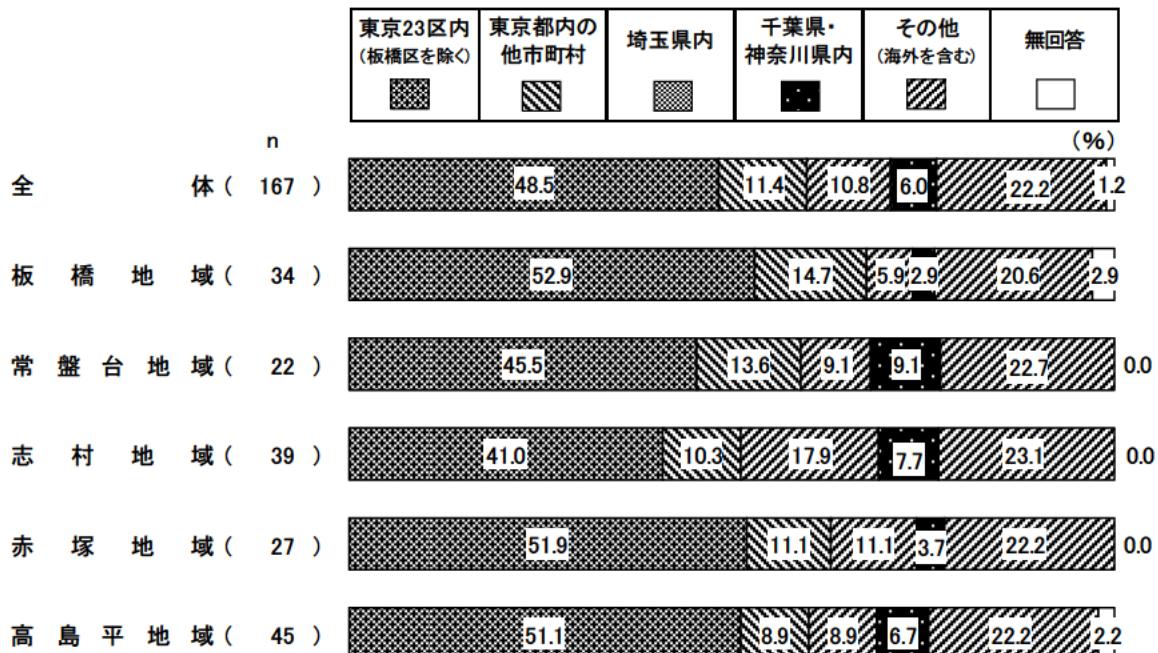
図2-2-15 区外に移り住むとしたら住みたい地域（年代別）



③ 地域別

地域別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は板橋地域（52.9%）、赤塚地域（51.9%）、高島平地域（51.1%）で5割を超えています。「その他（海外を含む）」はすべての地域で2割台となっています。（図2-2-16）

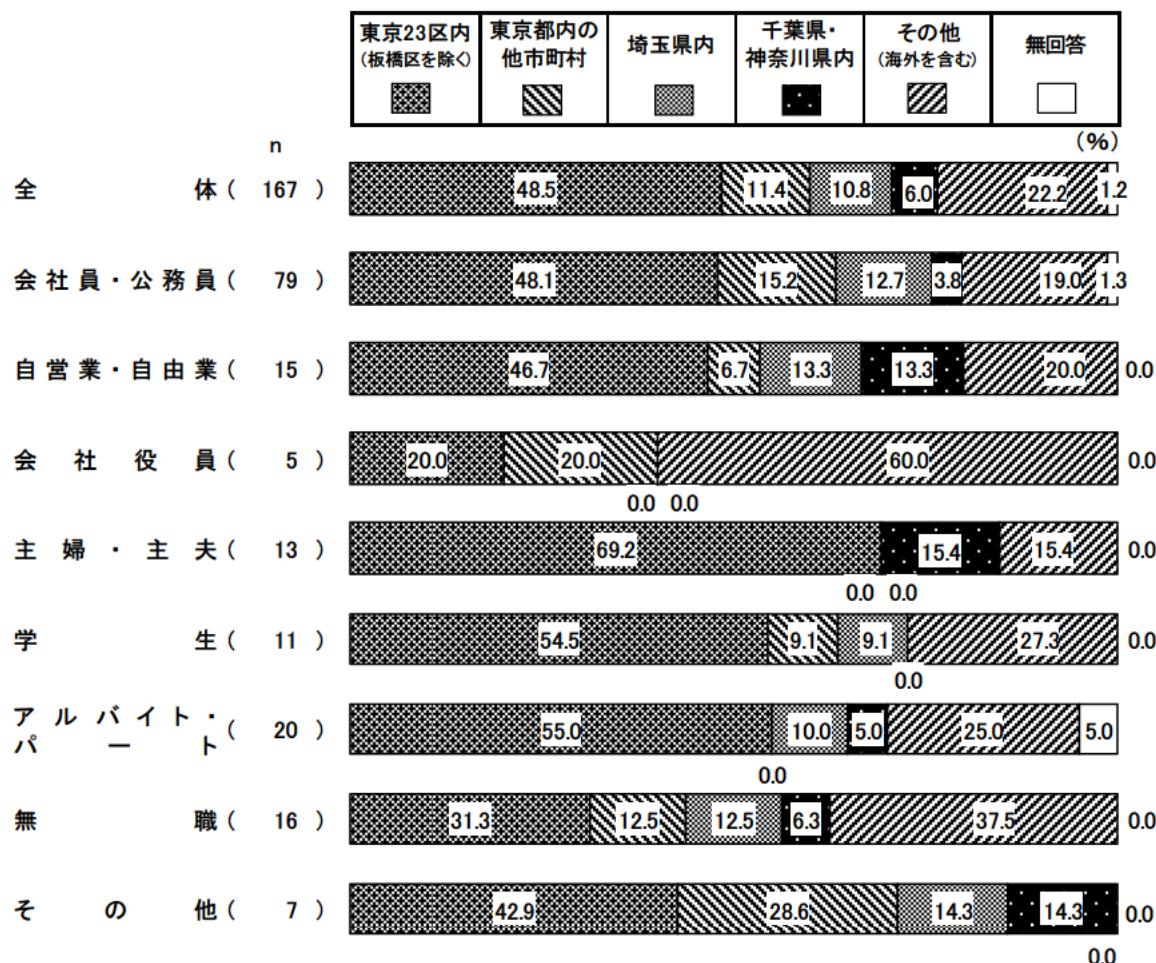
図2-2-16 区外に移り住むとしたら住みたい地域（地域別）



④ 職業別

職業別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は主婦・主夫（69.2%）で約7割となっている一方、無職（31.3%）は3割を超えるにとどまっています。「その他（海外を含む）」は無職（37.5%）で4割近くとなっています。（図2-2-17）

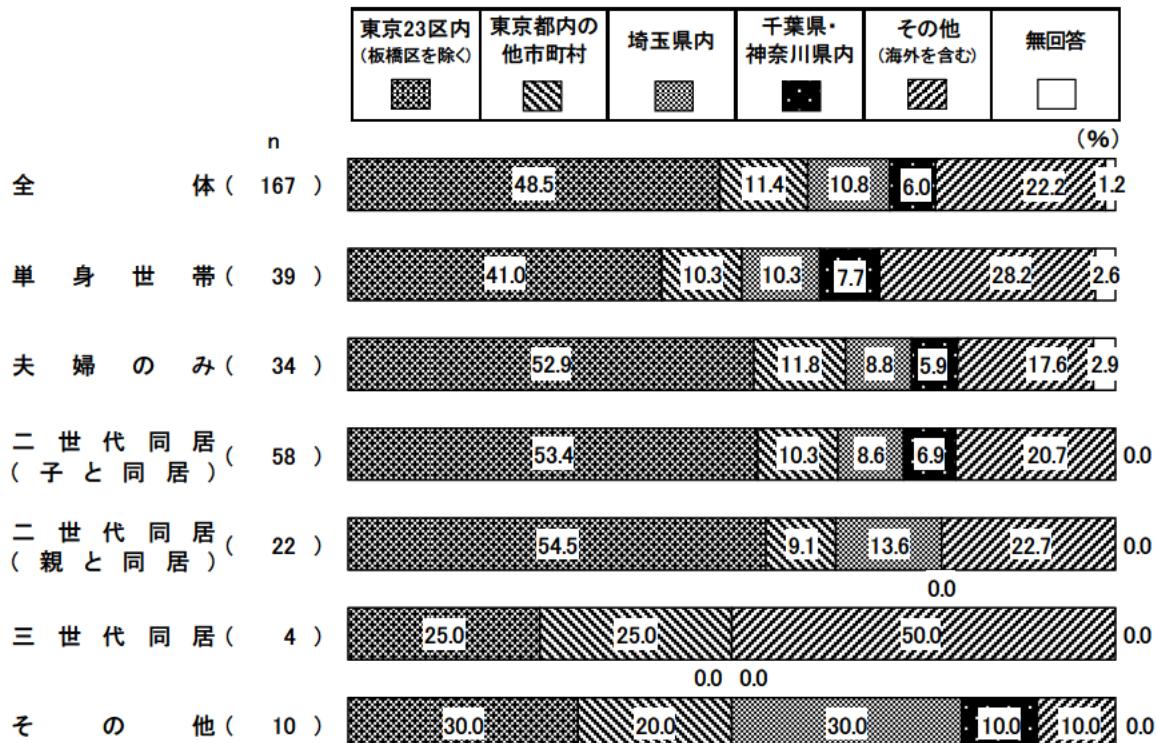
図2-2-17 区外に移り住むとしたら住みたい地域（職業別）



⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は夫婦のみ（52.9%）、二世代同居（子と同居）（53.4%）、二世代同居（親と同居）（54.5%）で5割台となっています。「その他（海外を含む）」は単身世帯（28.2%）で3割近くとなっています。（図2-2-18）

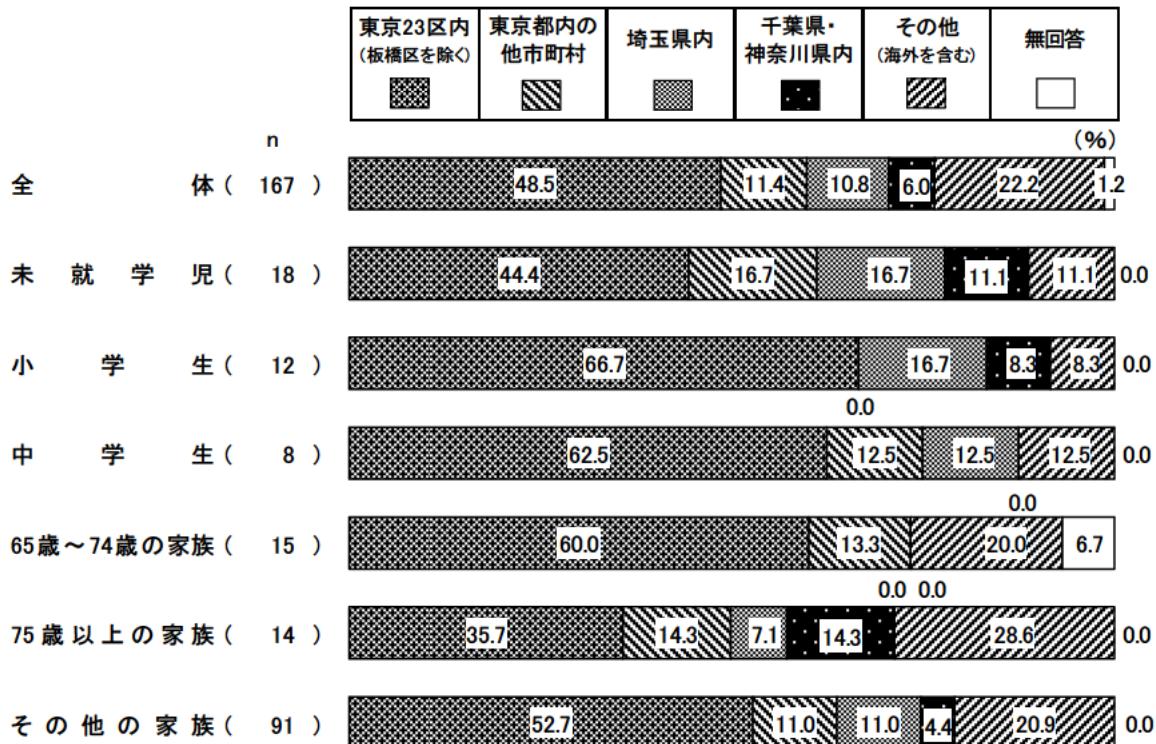
図2-2-18 区外に移り住むとしたら住みたい地域（世帯構成別）



⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は小学生（66.7%）と同居している方で6割半ば、65歳～74歳の家族（60.0%）と同居している方で6割となっている一方、75歳以上の家族（35.7%）と同居している方は3割半ばにとどまっています。「その他（海外を含む）」は75歳以上の家族（28.6%）と同居している方で3割近くとなっている一方、未就学児（11.1%）は1割超え、小学生（8.3%）は1割未満にとどまっています。（図2-2-19）

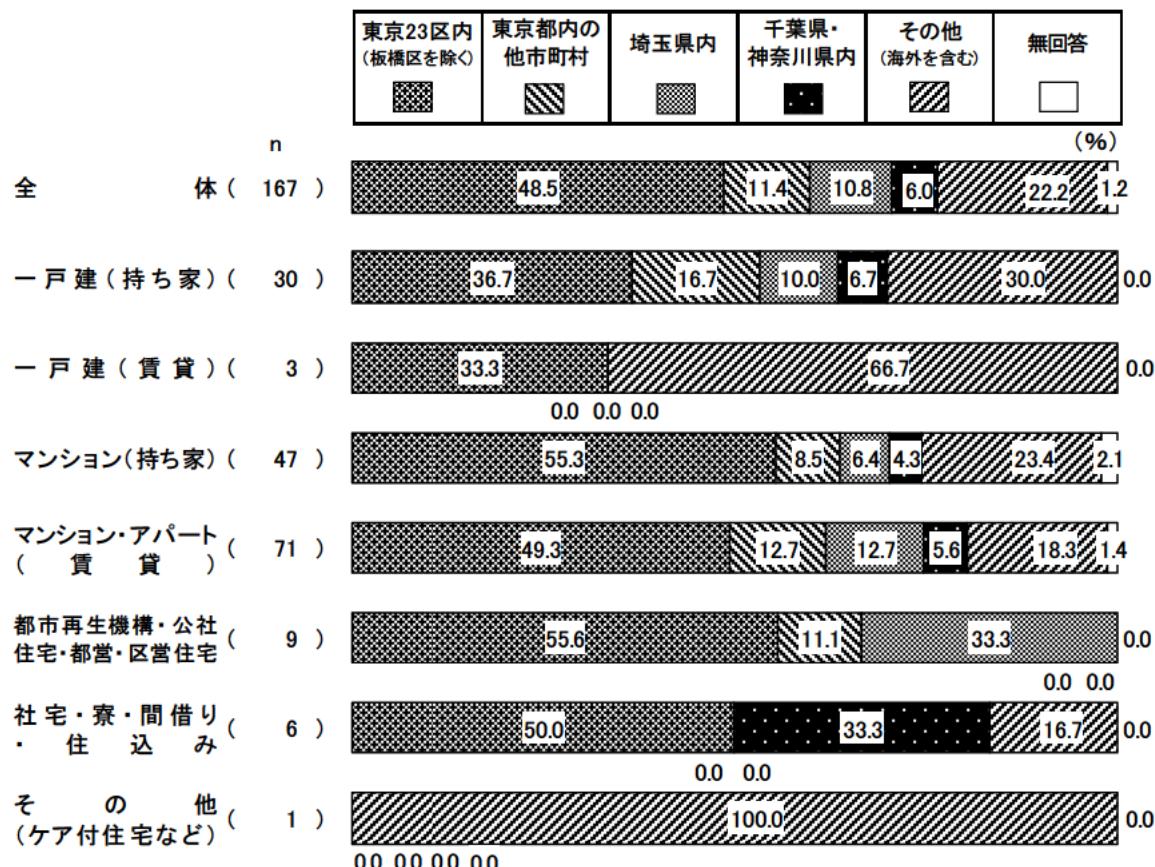
図2-2-19 区外に移り住むとしたら住みたい地域（同居家族別）



⑦ 住居形態別

住居形態別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」はマンション（持ち家）（55.3%）で5割半ばとなっている一方、一戸建（持ち家）（36.7%）は3割半ばにとどまっています。「その他（海外を含む）」は一戸建（持ち家）（30.0%）で3割となっている一方、マンション・アパート（賃貸）（18.3%）は2割近くにとどまっています。（図2-2-20）

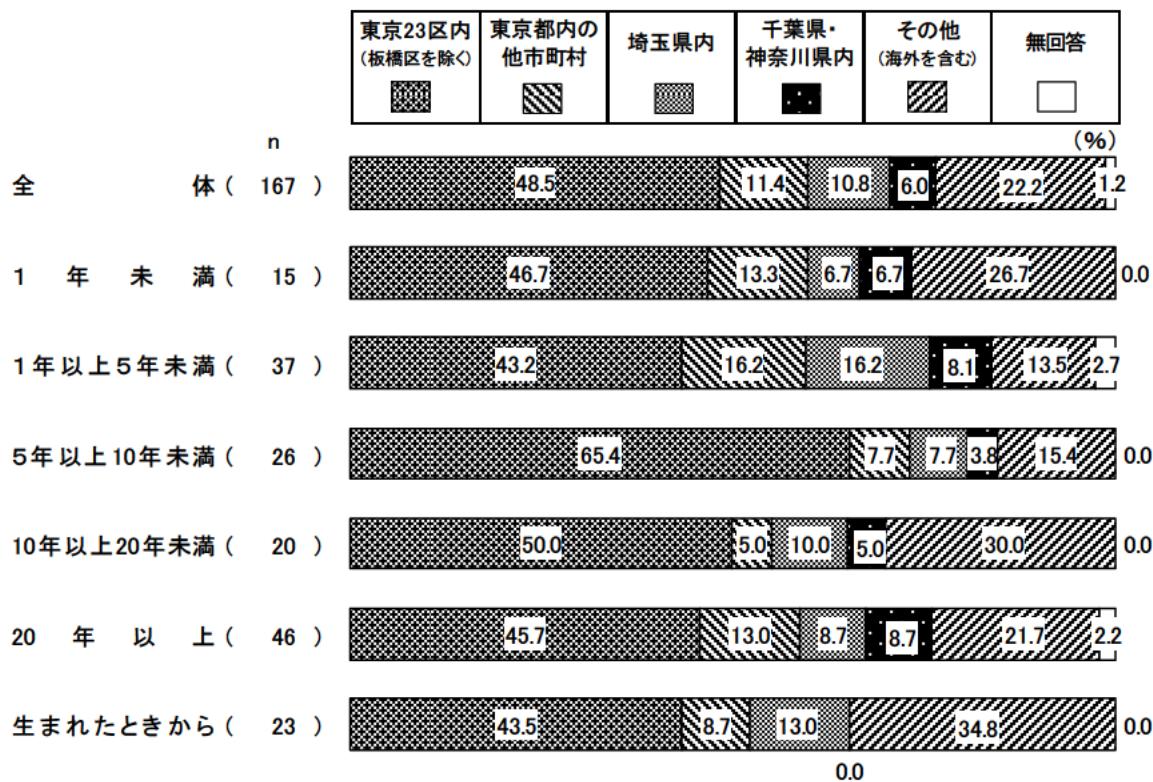
図2-2-20 区外に移り住むとしたら住みたい地域（住居形態別）



⑧ 居住年数別

居住年数別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は5年以上10年未満（65.4%）で6割半ば、10年以上20年未満（50.0%）で5割、その他の居住年数で4割台となっています。「その他（海外を含む）」は生まれたときから（34.8%）で3割半ばとなっている一方、1年以上5年未満（13.5%）、5年以上10年未満（15.4%）は1割台となっています。（図2-2-21）

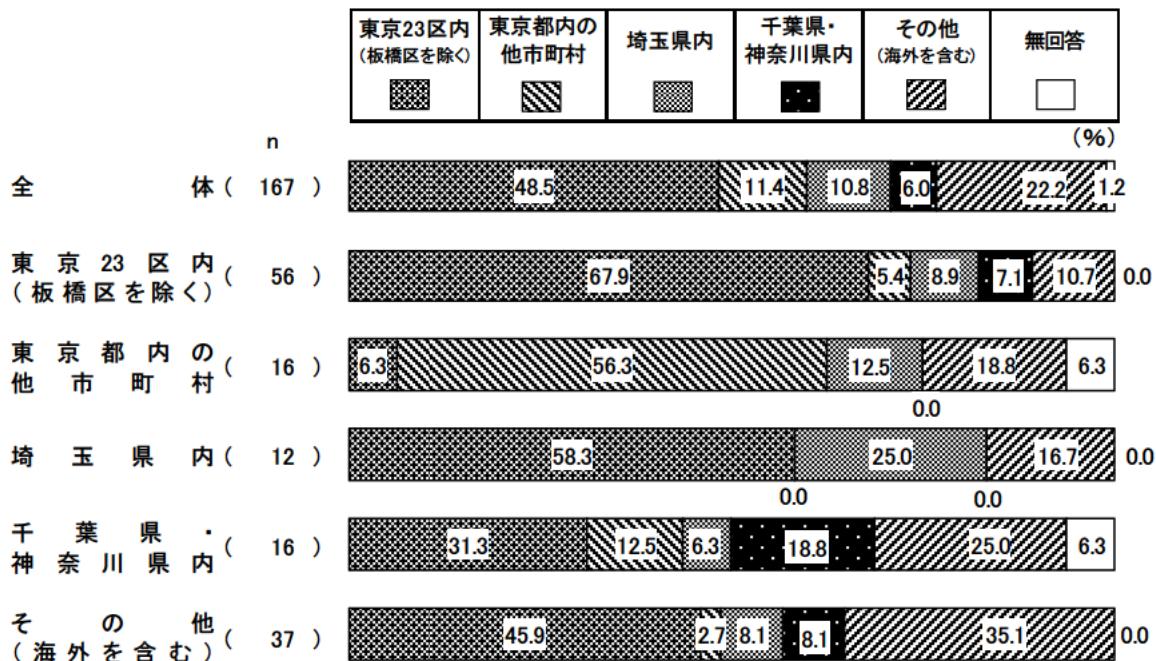
図2-2-21 区外に移り住むとしたら住みたい地域（居住年数別）



⑨ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、「東京23区内（板橋区を除く）」は直前の居住地が東京23区内（板橋区を除く）（67.9%）で7割近くとなっている一方、直前の居住地が東京都内の他市町村（6.3%）は1割未満、千葉県・神奈川県内（31.3%）は3割を超えるにとどまっています。「その他（海外を含む）」は、直前の居住地がその他（海外を含む）（35.1%）で3割半ばとなっている一方、直前の居住地が東京23区内（板橋区を除く）（10.7%）は約1割となっています。「東京都内の他市町村」は、直前の居住地が東京都内の他市町村（56.3%）で5割半ばとなっています。（図2-2-22）

図2-2-22 区外に移り住むとしたら住みたい地域（直前の居住地別）



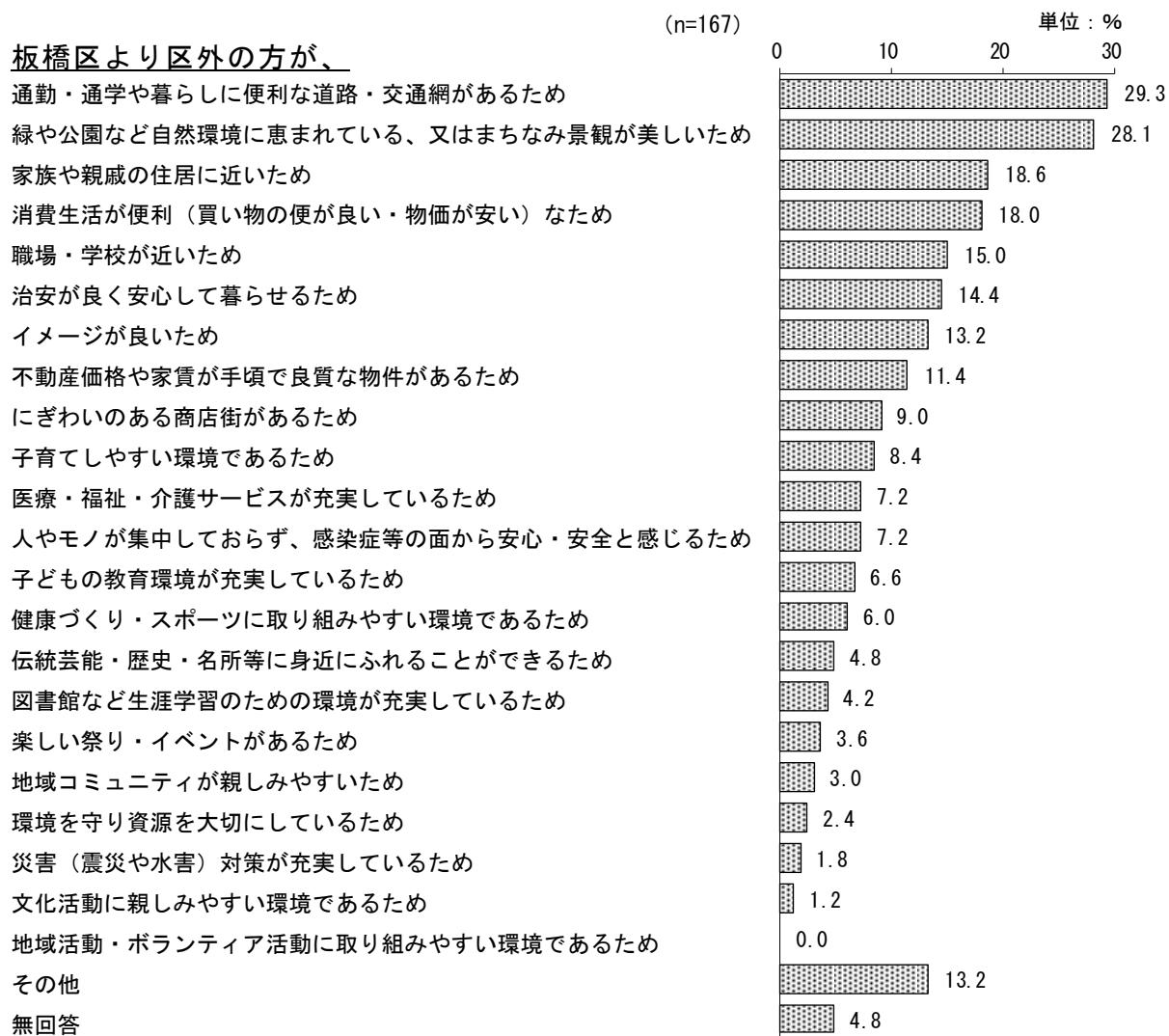
(2-3) 区外に移り住みたい理由

◇板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」が約3割

(問3で「区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

問3-3 そう思った主な理由は何ですか。(○は3つ)

図2-2-23



問3で、「区外に移り住みたい」と答えた人（167人）にその理由を聞いたところ、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（29.3%）が約3割で最も高く、次いで「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」（28.1%）が3割近く、「家族や親戚の住居に近いため」（18.6%）が2割近くで続いています。（図2-2-23）

① 性別

性別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は男性（25.4%）、女性（32.3%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は男性（25.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は男性（19.0%）で第5位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」と「イメージが良いため」は女性（14.1%）で第5位となっています。（表2-2-11）

表2-2-11 区外に移り住みたい理由（性別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体		167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0	
性別	男 性	63	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 25.4	家族や親戚の住居に近いため 22.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 20.6	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 19.0		
	女 性	99	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.3	家族や親戚の住居に近いため 17.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 16.2	職場・学校が近いため/治安が良く安心して暮らせるため/イメージが良いため 14.1	
	そ の 他	1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 100.0	人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため 100.0				

② 年代別

年代別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は10~20歳代（51.6%）、40歳代（31.7%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は50歳~64歳（32.4%）と65歳~74歳（36.4%）で第1位となっています。「家族や親戚の住居に近いため」は75歳以上（45.5%）で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は30歳代（28.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」は50歳~64歳（24.3%）で第2位、75歳以上（18.2%）で第3位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は75歳以上（18.2%）で第3位、50歳~64歳（18.9%）で第4位となっています。「伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため」は75歳以上（18.2%）で第3位となっています。

(表2-2-12)

表2-2-12 区外に移り住みたい理由（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	167		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0	
年 代 別	10~20歳代	31	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 51.6	職場・学校が近いため 32.3	家族や親戚の住居に近いため 22.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 19.4	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 16.1	
	30歳代	25	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 28.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近いため 24.0		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/職場・学校が近いため 20.0		
	40歳代	41	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため 22.0		子育てしやすい環境であるため 17.1	
	50歳~64歳	37	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.4	治安が良く安心して暮らせるため 24.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 21.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/イメージが良いため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 18.9		
	65歳~74歳	22	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.3	家族や親戚の住居に近いため 18.2		イメージが良いため/楽しい祭り・イベントがあるため 13.6	
	75歳以上	11	家族や親戚の住居に近いため 45.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.4	治安が良く安心して暮らせるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため 18.2			

③ 地域別

地域別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は板橋地域 (44.1%)、高島平地域 (28.9%) で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は常盤台地域 (27.3%)、志村地域 (43.6%)、赤塚地域 (29.6%) で第1位となっています。「職場・学校が近いため」は、赤塚地域 (29.6%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」は板橋地域 (23.5%) で第2位となっています。「イメージが良いため」は常盤台地域 (22.7%) で第2位、赤塚地域 (18.5%) で第5位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は常盤台地域 (22.7%) で第2位となっています。「健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため」は志村地域 (15.4%) で第3位となっています。(表2-2-13)

表2-2-13 区外に移り住みたい理由（地域別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0		
地域別	板 橋 地 域	34	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.1	治安が良く安心して暮らせるため 23.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 20.6	家族や親戚の住居に近いため 17.6		
	常 盤 台 地 域	22	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/イメージが良いため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 22.7				
	志 村 地 域	39	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 43.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 23.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため 15.4			
	赤 塚 地 域	27	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/職場・学校が近いため 29.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 25.9	家族や親戚の住居に近いため 22.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/イメージが良いため 18.5		
	高 島 平 地 域	45	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.9	家族や親戚の住居に近いため 24.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 20.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 15.6	子育てしやすい環境であるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため 13.3	

④ 職業別

職業別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は会社員・公務員(27.8%)、主婦・主夫(61.5%)、学生(81.8%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は自営業・自由業(46.7%)、無職(37.5%)で、「家族や親戚の住居に近いため」はアルバイト・パート(25.0%)でそれぞれ第1位となっています。

その他の特徴として、「イメージが良いため」は会社員・公務員を除くすべての職業で第2位から第5位に入っています。「治安が良く安心して暮らせるため」はアルバイト・パート(25.0%)で第1位、主婦・主夫(38.5%)で第2位となっています。(表2-2-14)

表2-2-14 区外に移り住みたい理由(職業別)

(%)

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0
職業別	会社員・公務員	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.6	職場・学校が近いため 24.1	家族や親戚の住居に近いため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 19.0	
	自営業・自由業	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.7	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 26.7	イメージが良いため 20.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近いため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/楽しい祭り・イベントがあるため 13.3	
	会社役員	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 60.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/イメージが良いため 40.0		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため 20.0	
	主婦・主夫	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 61.5	治安が良く安心して暮らせるため 38.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.8	イメージが良いため 23.1	
	学生	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 81.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/職場・学校が近いため 27.3		イメージが良いため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため 18.2	
	アルバイト・パート	家族や親戚の住居に近いため/治安が良く安心して暮らせるため 25.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 20.0		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/イメージが良いためにぎわいのある商店街があるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため 15.0	
	無職	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 37.5	家族や親戚の住居に近いため 31.3	イメージが良いため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/地域コミュニティが親しみやすいため 12.5		
	その他	家族や親戚の住居に近いため 42.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/治安が良く安心して暮らせるため 28.6	イメージが良いため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 他※ 14.3		

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑤ 世帯構成別

世帯構成別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は二世代同居（子と同居）（32.8%）、二世代同居（親と同居）（54.5%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は単身世帯（28.2%）で、「家族や親戚の住居に近いため」は夫婦のみ（35.3%）でそれぞれ第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」は夫婦のみ（20.6%）で第3位、二世代同居（子と同居）（15.5%）で第5位となっています。（表2-2-15）

表2-2-15 区外に移り住みたい理由（世帯構成別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
世 帯 構 成 別	全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0	
	単 身 世 帯	39	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 23.1	職場・学校が近いため 23.1	家族や親戚の住居に近いため 17.9	イメージが良いため 15.4	
	夫 婦 のみ	34	家族や親戚の住居に近いため 35.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 23.5	治安が良く安心して暮らせるため 20.6	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 17.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/イメージが良いため 14.7	
	二 世 代 同 居 (子 と 同 居)	58	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 25.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 20.7	家族や親戚の住居に近いため 17.2	治安が良く安心して暮らせるため/子育てしやすい環境であるため/子どもの教育環境が充実しているため 15.5	
	二 世 代 同 居 (親 と 同 居)	22	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 54.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/職場・学校が近いため 27.3		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 22.7	にぎわいのある商店街があるため 18.2	
	三 世 代 同 居	4	人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため 75.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 50.0	治安が良く安心して暮らせるため/イメージが良いため/環境を守り資源を大切にしているため 25.0			
そ の 他		10	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 50.0		家族や親戚の住居に近いため/職場・学校が近いため/治安が良く安心して暮らせるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/子育てしやすい環境であるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 20.0			

⑥ 同居家族別

同居家族別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は小学生 (41.7%)、その他の家族 (35.2%) で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は小学生 (41.7%)、65歳～74歳の家族 (46.7%)、75歳以上の家族 (42.9%) と同居している方で第1位となっています。「家族や親戚の住居に近いため」は未就学児 (38.9%) と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は未就学児 (38.9%) と同居している方で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は75歳以上の家族 (28.6%) と同居している方で第2位となっています。「人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため」は75歳以上の家族 (28.6%) と同居している方で第2位となっています。「子どもの教育環境が充実しているため」は未就学児 (27.8%)、小学生 (33.3%) と同居している方で第3位となっています。「伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため」は65歳～74歳の家族 (26.7%) と同居している方で第3位となっています。(表2-2-16)

表2-2-16 区外に移り住みたい理由（同居家族別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0		職場・学校が近いため 15.0	
同 居 家 族 別	未 就 学 児	18	家族や親戚の住居に近いため/子育てしやすい環境であるため 38.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/子どもの教育環境が充実しているため 27.8		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 22.2		
	小 学 生	12	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.7	子どもの教育環境が充実しているため 33.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/イメージが良いため 25.0			
	中 学 生	8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/治安が良く安心して暮らせるため/子育てしやすい環境であるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため/子どもの教育環境が充実しているため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 25.0				
	65歳～74歳の家族	15	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.0	伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため 26.7	家族や親戚の住居に近いため 20.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 13.3	
	75歳以上の家族	14	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.9	治安が良く安心して暮らせるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全を感じるため 28.6		家族や親戚の住居に近いため/環境を守り資源を大切にしているため 14.3		
	その他の家族	91	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 24.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 22.0	家族や親戚の住居に近いため 15.4	職場・学校が近いため/イメージが良いため 14.3	

⑦ 住居形態別

住居形態別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」はマンション（持ち家）（25.5%）、マンション・アパート（賃貸）（31.0%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は一戸建（持ち家）（40.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」はマンション（持ち家）（19.1%）で第2位、一戸建（持ち家）（16.7%）で第5位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」はマンション（持ち家）（17.0%）で第3位となっています。「イメージが良いため」、「人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため」は一戸建（持ち家）（20.0%）で第3位となっています。（表2-2-17）

表2-2-17 区外に移り住みたい理由（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
住居形態別	全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0	
	一戸建（持ち家）	30	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 26.7	イメージが良いため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 20.0		治安が良く安心して暮らせるため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれる事ができるため 16.7	
	一戸建（賃貸）	3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 66.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近いため/イメージが良いため 33.3				
	マンション（持ち家）	47	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 25.5	治安が良く安心して暮らせるため 19.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため/にぎわいのある商店街があるため 17.0			
	マンション・アパート（賃貸）	71	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近いため 25.4	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.3	職場・学校が近いため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 16.9		
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.3	家族や親戚の住居に近いため/にぎわいのある商店街があるため 22.2			
	社宅・寮・間借り・住込み	6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 50.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため/楽しい祭り・イベントがあるため 33.3				
	その他（ケア付住宅など）	1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近いため/伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれる事ができるため 100.0					

⑧ 居住年数別

居住年数別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は1年未満(33.3%)、5年以上10年未満(30.8%)、生まれたときから(34.8%)で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は1年以上5年未満(27.0%)、10年以上20年未満(40.0%)、20年以上(34.8%)で第1位となっています。「家族や親戚の住居に近いため」、「消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため」は5年以上10年未満(30.8%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」は1年未満(26.7%)で第3位、20年以上(15.2%)で第5位となっています。「イメージが良いため」は20年以上(17.4%)、生まれたときから(17.4%)で第3位となっています。「人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため」は生まれたときから(17.4%)で第3位となっています。

(表2-2-18)

表2-2-18 区外に移り住みたい理由(居住年数別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	167		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0	
居住年数別	1年未満	15	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/職場・学校が近いため 33.3	治安が良く安心して暮らせるため 26.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近いため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/地域コミュニティが親しみやすいため 13.3			
	1年以上5年未満	37	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/職場・学校が近いため 27.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近いため 21.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 18.9			
	5年以上10年未満	26	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/家族や親戚の住居に近いため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 30.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.9	子どもの教育環境が充実しているため 15.4			
	10年以上20年未満	20	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.0	家族や親戚の住居に近いため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 25.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 20.0		
	20年以上	46	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.4	家族や親戚の住居に近いため/イメージが良いため 17.4	治安が良く安心して暮らせるため 15.2		
	生まれたときから	23	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.8	職場・学校が近いため 21.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/イメージが良いため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 17.4			

⑨ 直前の居住地別

直前の居住地別でみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は埼玉県内（33.3%）、その他（海外を含む）（37.8%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は、東京23区内（板橋区を除く）（28.6%）、東京都内の他市町村（37.5%）、千葉県・神奈川県内（43.8%）で第1位となっています。「家族や親戚の住居に近いため」は東京都内の他市町村（37.5%）で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は埼玉県内（33.3%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「治安が良く安心して暮らせるため」は千葉県・神奈川県内（25.0%）で第2位、東京都内の他市町村（18.8%）で第4位、東京23区内（板橋区を除く）（14.3%）で第5位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は千葉県・神奈川県内（25.0%）で第2位、東京都内の他市町村（25.0%）で第3位、東京23区内（板橋区を除く）（14.3%）で第5位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は埼玉県内（25.0%）で第3位となっています。（表2-2-19）

表2-2-19 区外に移り住みたい理由（直前の居住地別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0	職場・学校が近いため 15.0		
直前の居住地別	東京23区内 (板橋区を除く)	56	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 26.8	家族や親戚の住居に近いため 23.2	区のイメージが良いため 16.1	治安が良く安心して暮らせるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 14.3	
	東京都内の他市町村	16	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近いため 37.5	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/治安が良く安心して暮らせるため/子育てしやすい環境であるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 18.8			
	埼玉県内	12	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚の住居に近いため/にぎわいのある商店街があるため 25.0				
	千葉県・神奈川県内	16	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 43.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/治安が良く安心して暮らせるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 25.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 18.8			
	その他の (海外を含む)	37	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 37.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 24.3	職場・学校が近いため 18.9	家族や親戚の住居に近いため 16.2		

(2-4) 住みたい地域（問3-2）と区外に移り住みたい理由（問3-3）

問3で、「区外に移り住みたい」と答えた人（167人）の理由を、区外に移り住むとしたら住みたい地域別にみると、板橋区よりも区外の方が、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は東京23区内（板橋区を除く）（46.9%）で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は東京都内の他市町村（42.1%）、埼玉県内（38.9%）、千葉県・神奈川県内（50.0%）、その他（海外を含む）（35.1%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は埼玉県内（33.3%）で第2位、千葉県・神奈川県内（20.0%）、その他（海外を含む）（10.8%）で第4位、東京都内の他市町村（15.8%）で第5位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は千葉県・神奈川県内（30.0%）で第2位、東京都内の他市町村（21.1%）で第3位、東京23区内（板橋区を除く）（17.3%）で第5位となっています。「イメージが良いため」は東京23区内（板橋区を除く）（19.8%）で第3位となっています。（表2-2-20）

表2-2-20 区外に移り住みたい理由（住みたい地域別）

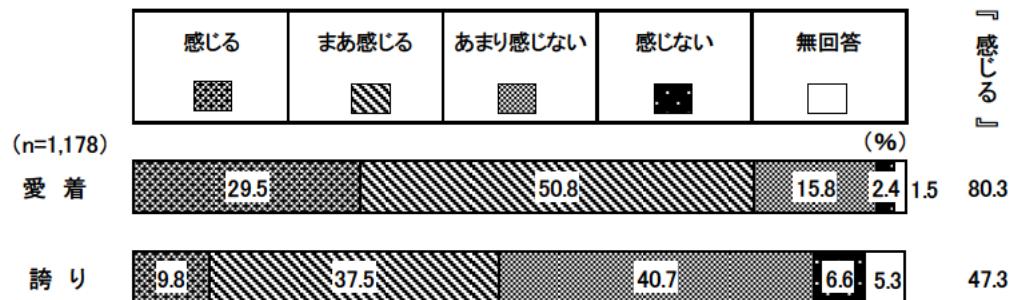
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	167	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.1	家族や親戚の住居に近いため 18.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.0		職場・学校が近いため 15.0	
区外に移り住みたい地域	東京23区内（板橋区を除く）	81	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 46.9	職場・学校が近いため 22.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/イメージが良いため 19.8		緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/治安が良く安心して暮らせるため 17.3	
	東京都内の他市町村	19	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.1	家族や親戚の住居に近いため 31.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/治安が良く安心して暮らせるため 21.1		不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 15.8	
	埼玉県内	18	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.9	不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 33.3	家族や親戚の住居に近いため 27.8	人々やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 22.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/子育てしやすい環境であるため 16.7	
	千葉県・神奈川県内	10	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 50.0	家族や親戚の住居に近いため/治安が良く安心して暮らせるため 30.0		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 20.0		
	その他の海外を含む)	37	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.1	家族や親戚の住居に近いため 24.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 18.9		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため 10.8	

(3) 板橋区に対する愛着と誇り

◇板橋区に愛着を『感じる』が8割、誇りを『感じる』が5割近く

問4 あなたは板橋区に「愛着」と「誇り」を感じますか。(○はそれぞれ1つ)

図2-3-1



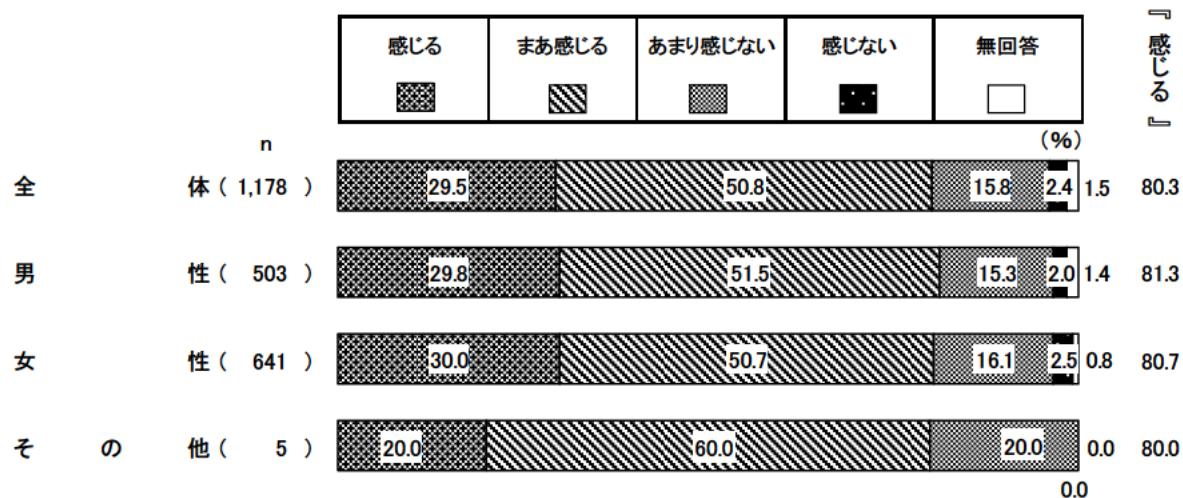
板橋区に「愛着」と「誇り」を感じるかを聞いたところ、愛着を「感じる」(29.5%) が約3割で、これに「まあ感じる」(50.8%) を合わせた『感じる』(80.3%) が8割となっています。

また、誇りを「感じる」(9.8%) は約1割で、これに「まあ感じる」(37.5%) を合わせた『感じる』(47.3%) が5割近くとなっています。(図2-3-1)

① 性別

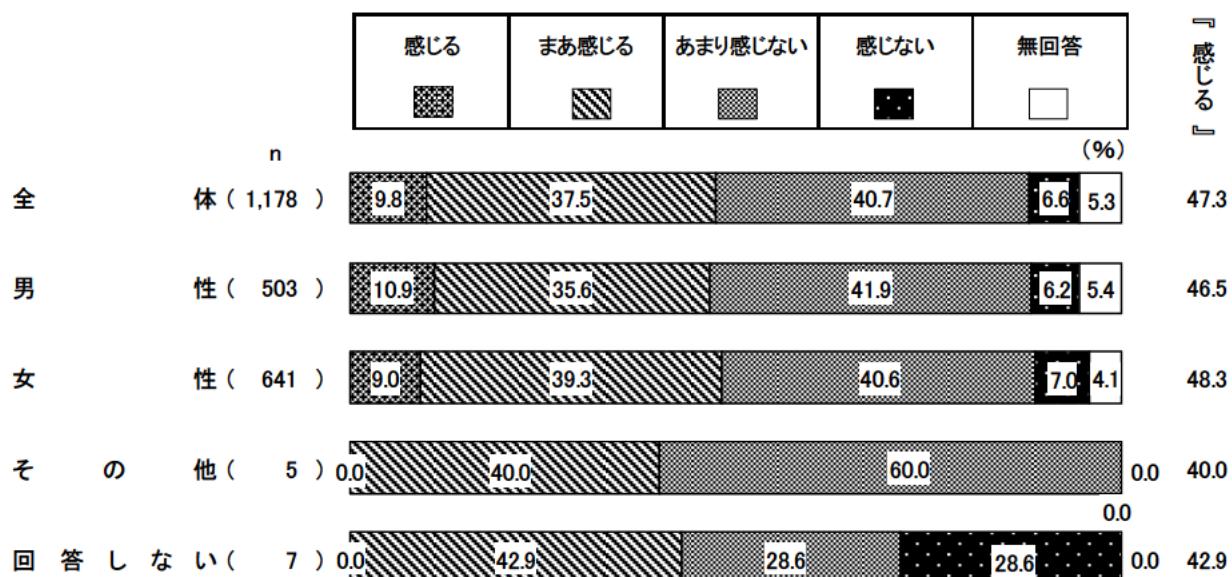
板橋区に対する愛着について性別でみると、『感じる』は男性(81.3%)で8割超え、女性(80.7%)で約8割となっています。(図2-3-2)

図2-3-2 板橋区に対する愛着（性別）



板橋区に対する誇りについて性別でみると、『感じる』は男性(46.5%)で4割半ば、女性(48.3%)で5割近くとなっています。(図2-3-3)

図2-3-3 板橋区に対する誇り（性別）



② 年代別

板橋区に対する愛着について年代別でみると、『感じる』は75歳以上 (84.0%) で8割半ばとなっており、誇りを『感じる』についても58.1%と全体 (47.3%) よりも10ポイント以上高くなっています。(図2-3-4) (図2-3-5)

図2-3-4 板橋区に対する愛着 (年代別)

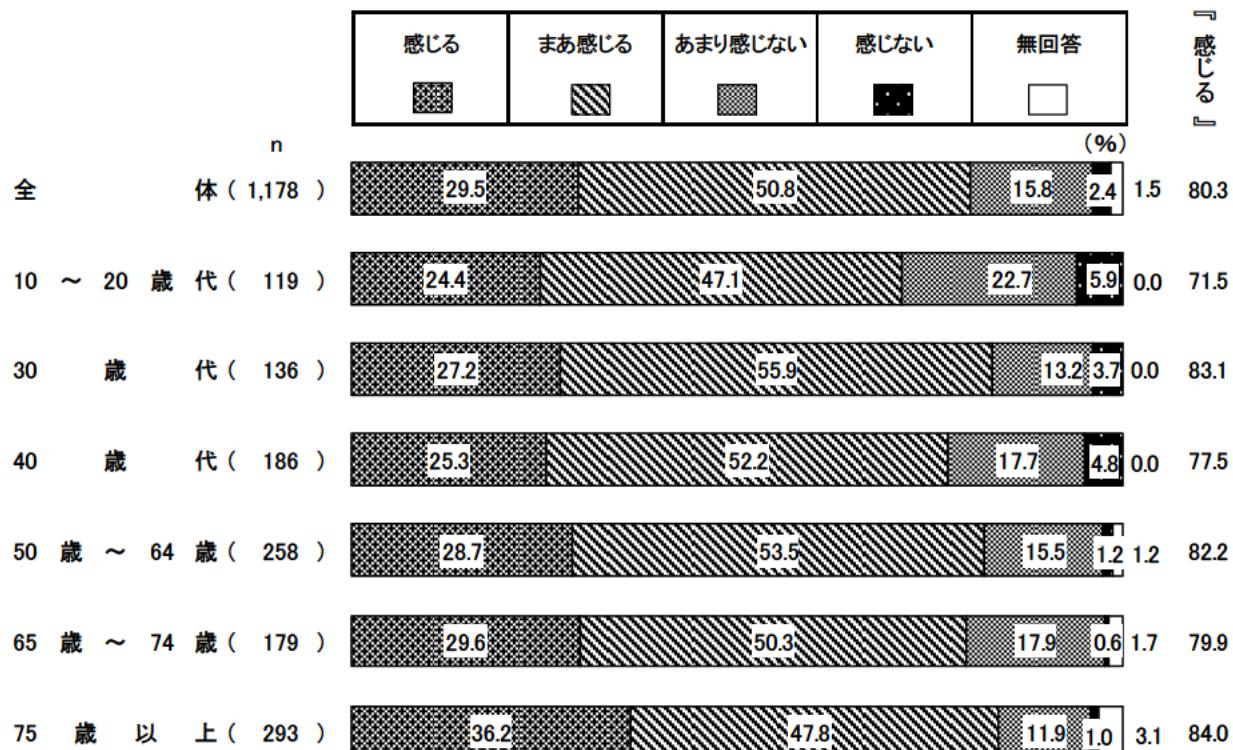
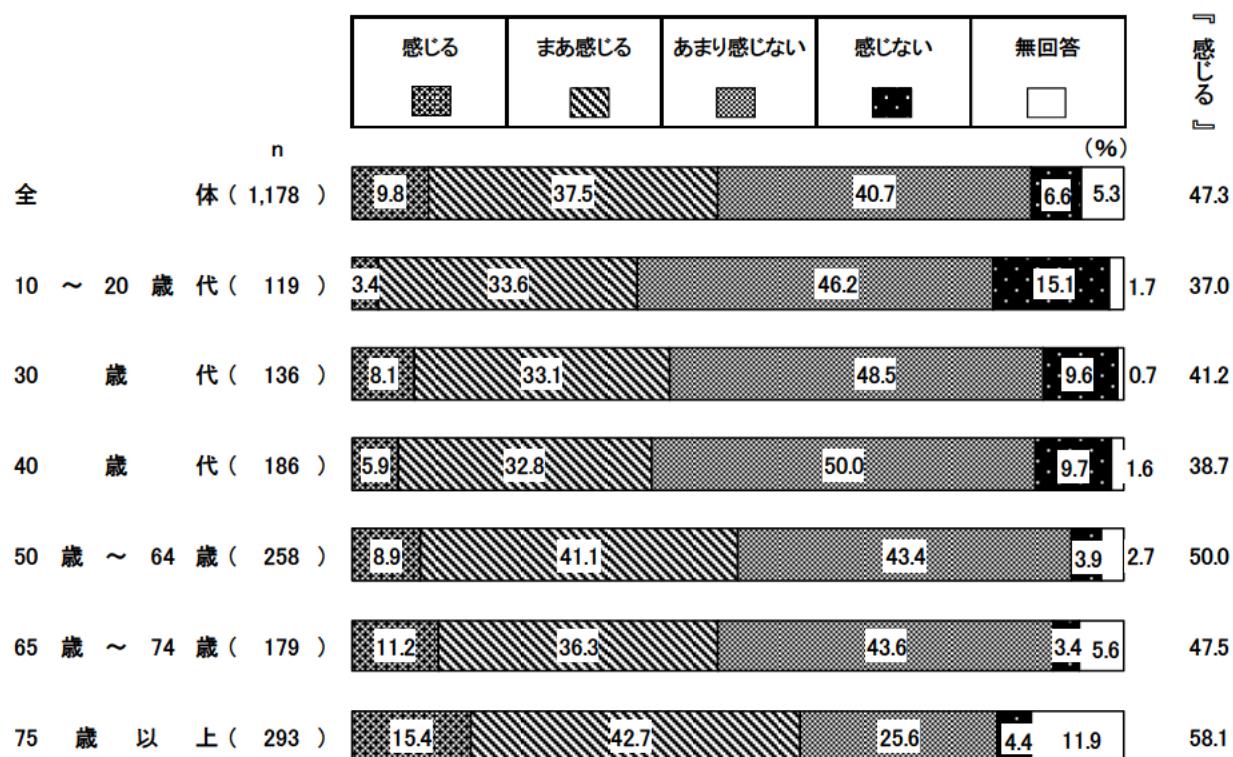


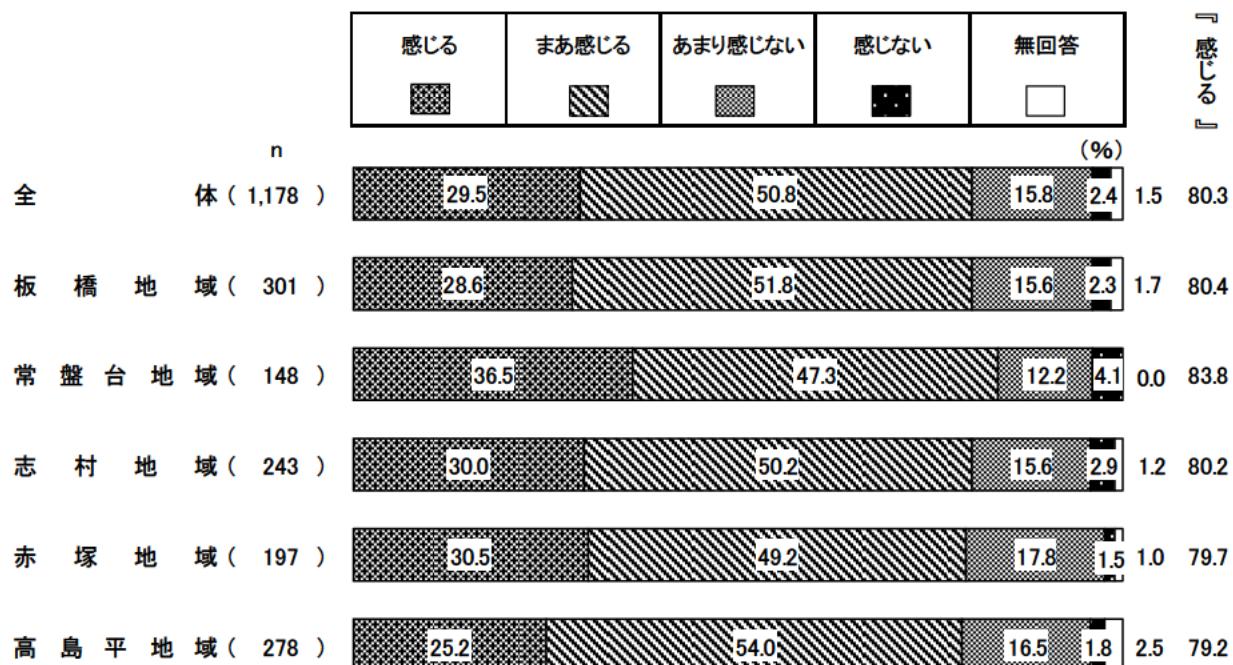
図2-3-5 板橋区に対する誇り (年代別)



③ 地域別

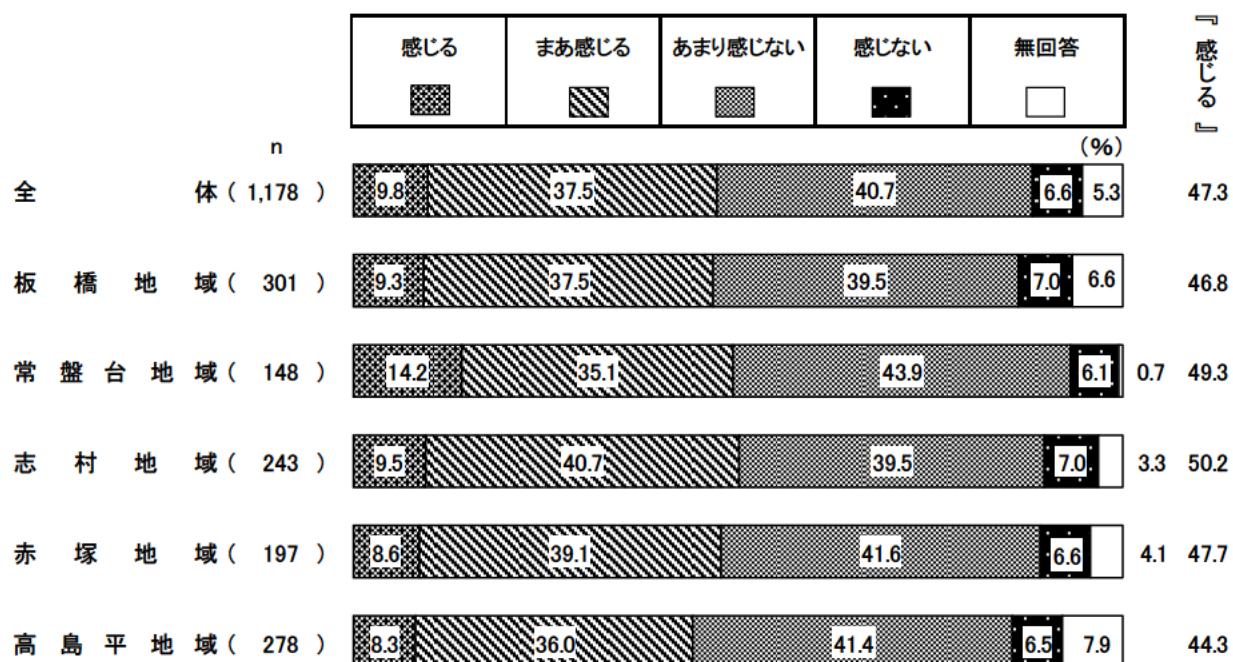
板橋区に対する愛着について地域別でみると、『感じる』は常盤台地域（83.8%）で8割を超え、常盤台地域以外のすべての地域で約8割となっています。（図2-3-6）

図2-3-6 板橋区に対する愛着（地域別）



板橋区に対する誇りについて地域別でみると、『感じる』は志村地域（50.2%）を除くすべての地域で4割台となっています。（図2-3-7）

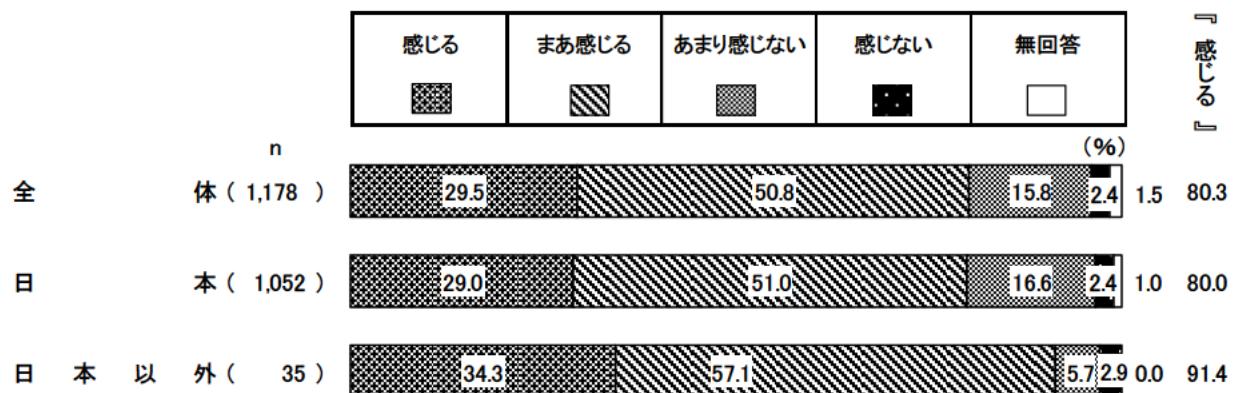
図2-3-7 板橋区に対する誇り（地域別）



④ 国籍別

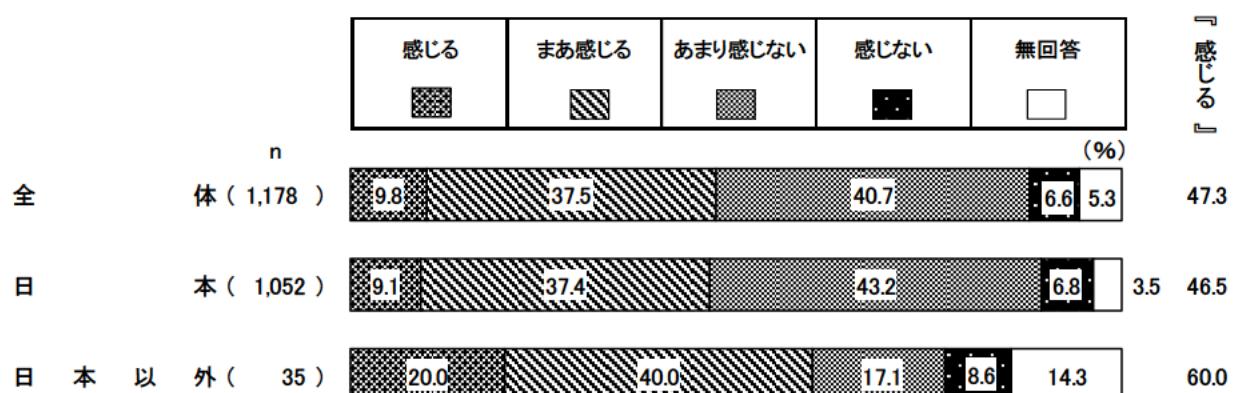
板橋区に対する愛着について国籍別でみると、『感じる』は日本以外 (91.4%) で9割を超えています。(図2-3-8)

図2-3-8 板橋区に対する愛着（国籍別）



板橋区に対する誇りについて国籍別でみると、『感じる』は日本以外 (60.0%) で6割となってています。(図2-3-9)

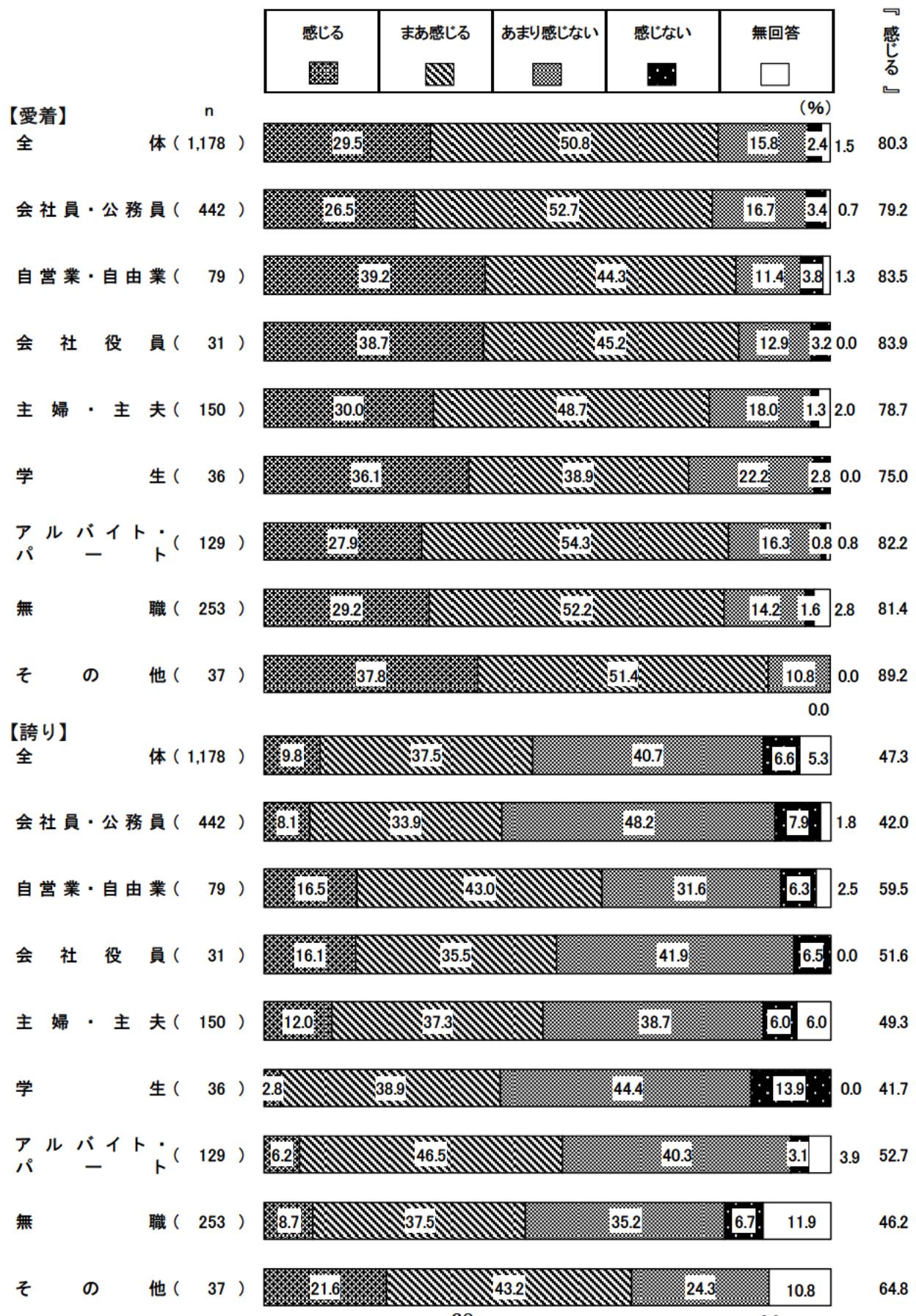
図2-3-9 板橋区に対する誇り（国籍別）



⑤ 職業別

板橋区に対する愛着・誇りについて職業別でみると、自営業・自由業(83.5%、59.5%)会社役員(83.9%、51.6%)、アルバイト・パート(82.2%、52.7%)が全体よりも高い一方で、学生(75.0%、41.7%)がやや低くなっています。(図2-3-10)

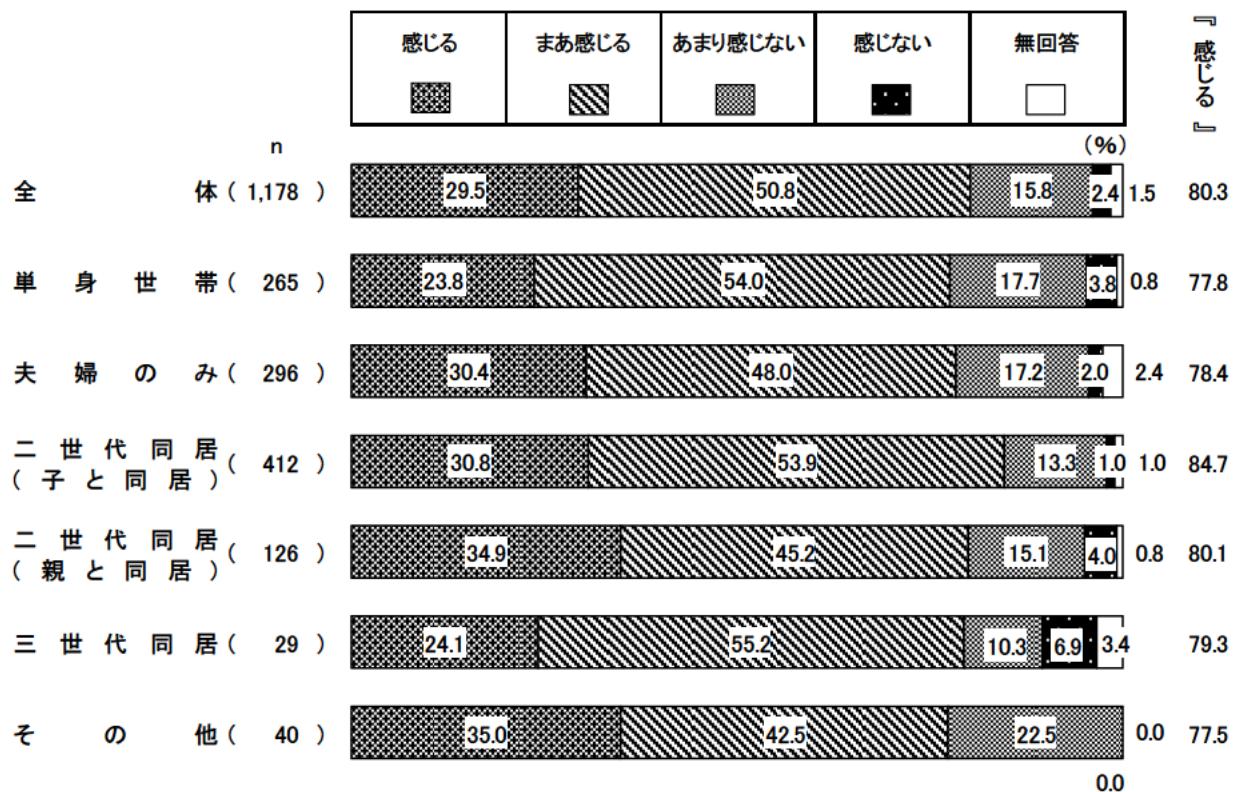
図2-3-10 板橋区に対する愛着・誇り(職業別)



⑥ 世帯構成別

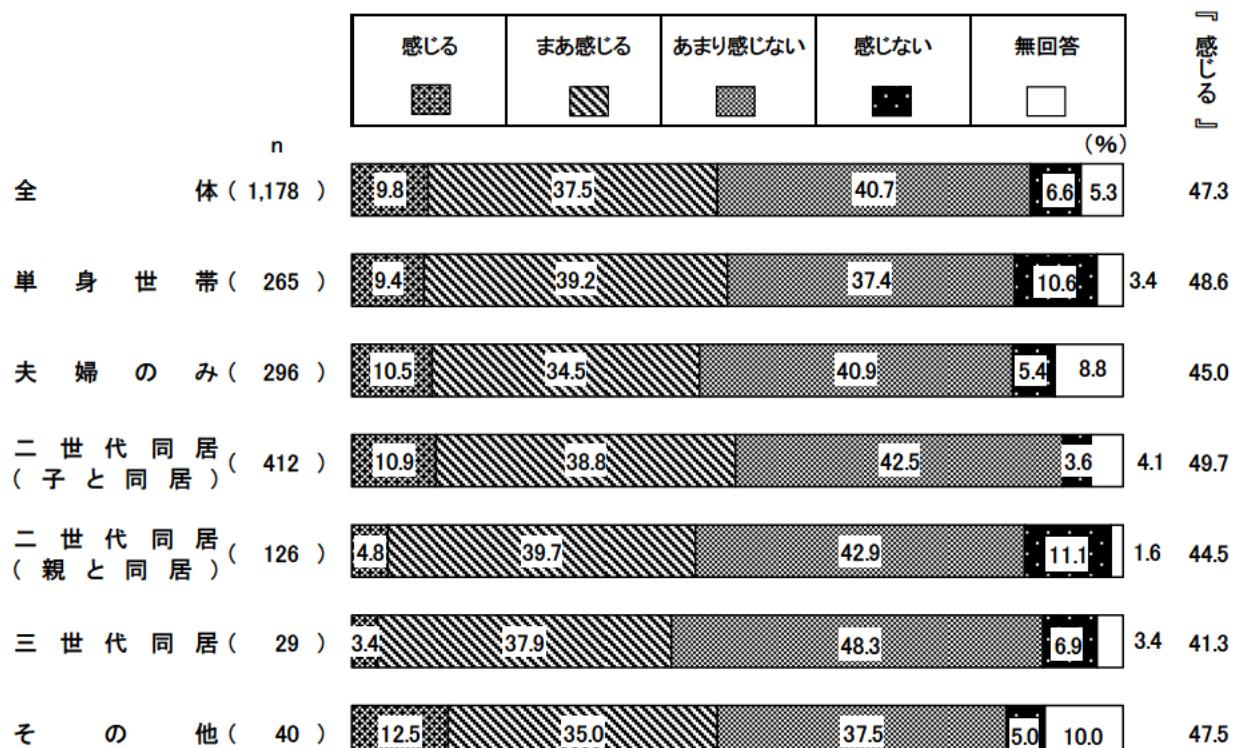
板橋区に対する愛着について世帯構成別でみると、『感じる』は二世代同居（子と同居）（84.7%）で8割半ばとなっています。（図2-3-11）

図2-3-11 板橋区に対する愛着（世帯構成別）



板橋区に対する誇りについて世帯構成別でみると、『感じる』はすべての世帯構成で4割台となっています。（図2-3-12）

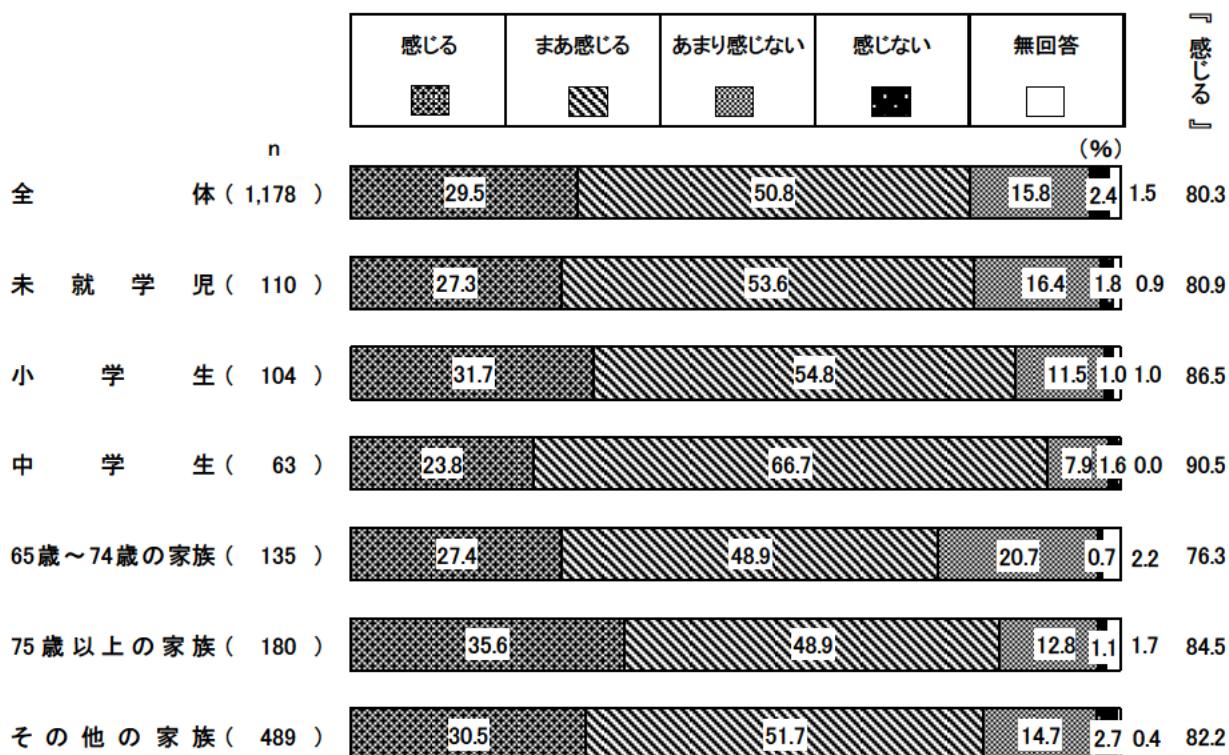
図2-3-12 板橋区に対する誇り（世帯構成別）



⑦ 同居家族別

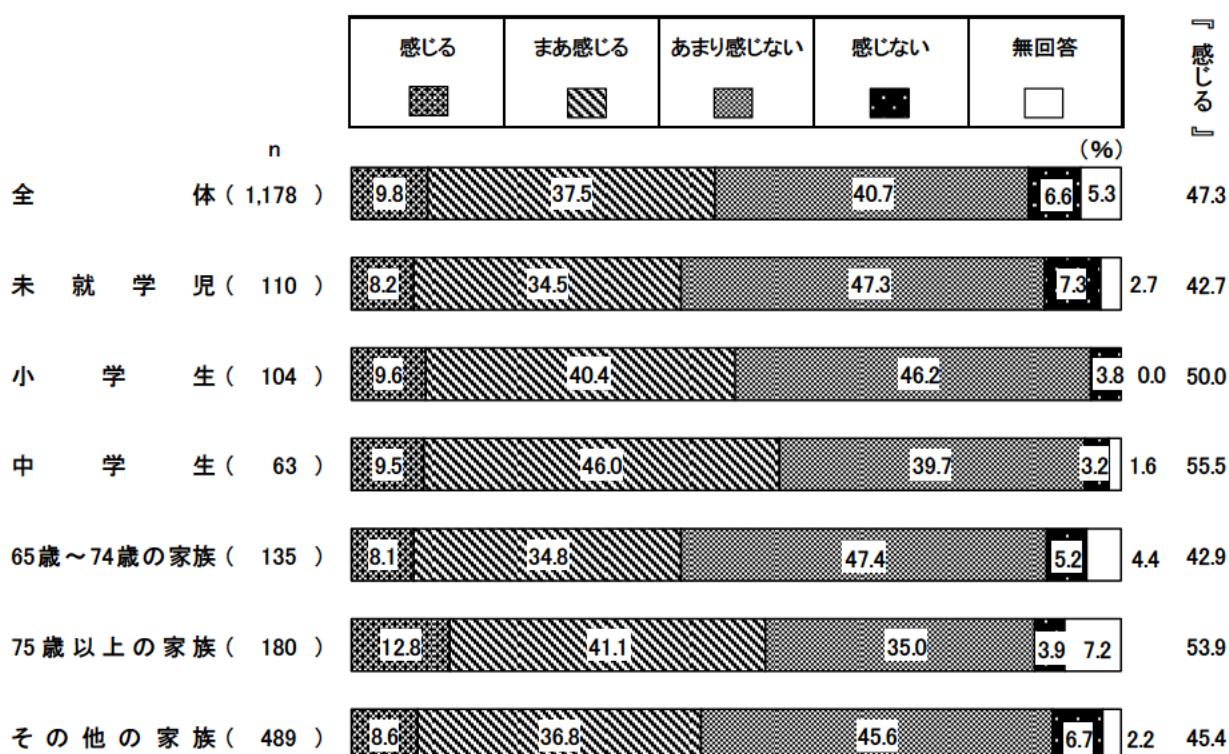
板橋区に対する愛着について同居家族別でみると、『感じる』は中学生（90.5%）と同居している方で約9割となっています。（図2-3-13）

図2-3-13 板橋区に対する愛着（同居家族別）



板橋区に対する誇りについて同居家族別でみると、『感じる』は小学生（50.0%）、中学生（55.5%）、75歳以上の家族（53.9%）と同居している方で5割以上となっています。（図2-3-14）

図2-3-14 板橋区に対する誇り（同居家族別）

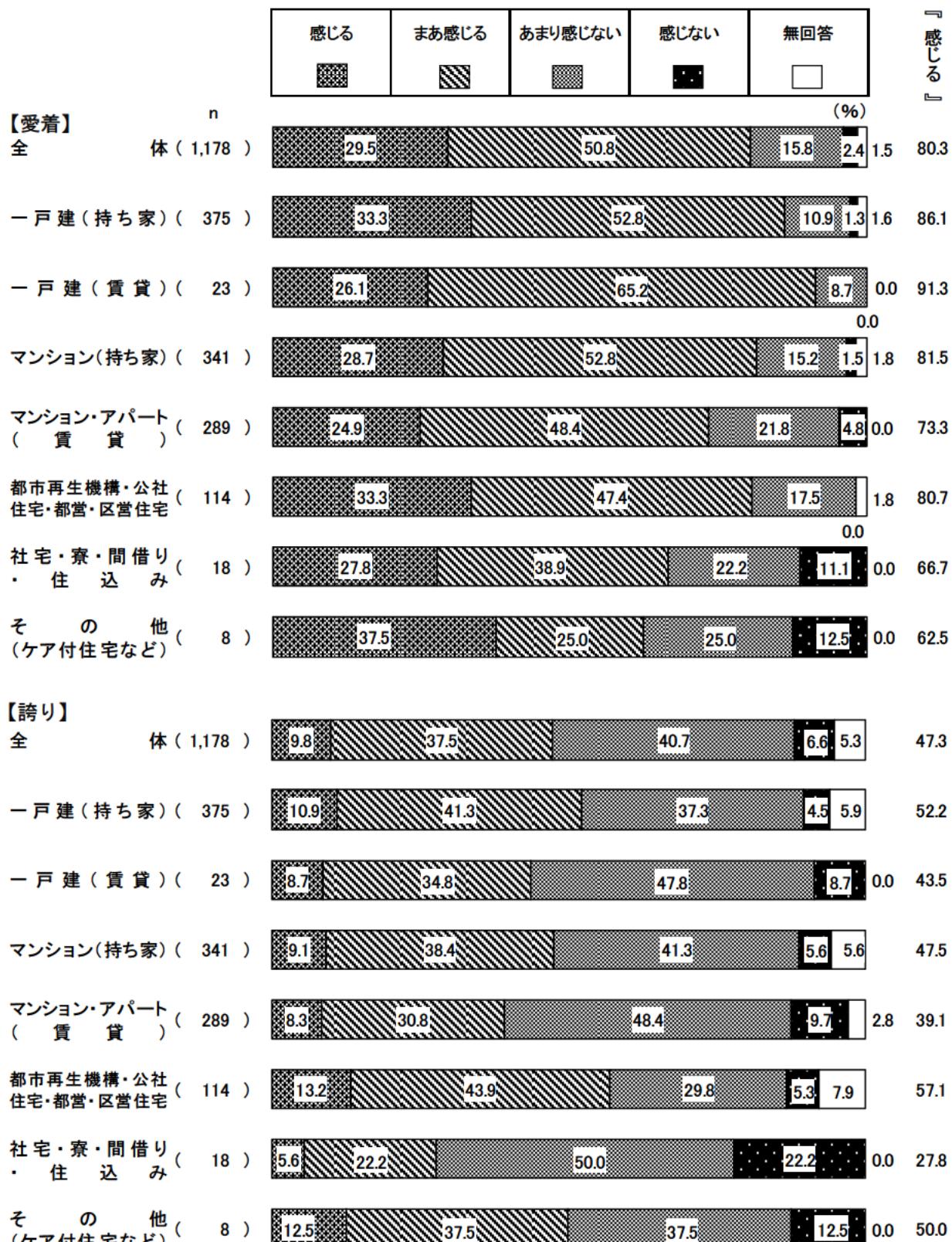


⑧ 住居形態別

板橋区に対する愛着について住居形態別でみると、『感じる』は一戸建（賃貸）（91.3%）で9割超えとなっています。一方、社宅・寮・間借り・住込みは66.7%と全体（80.3%）よりも10ポイント以上低くなっています。

板橋区に対する誇りについて住居形態別でみると、『感じる』は一戸建（持ち家）（52.2%）、都市再生機構・公社住宅・都営・区営住宅（57.1%）で5割以上となっています。（図2-3-15）

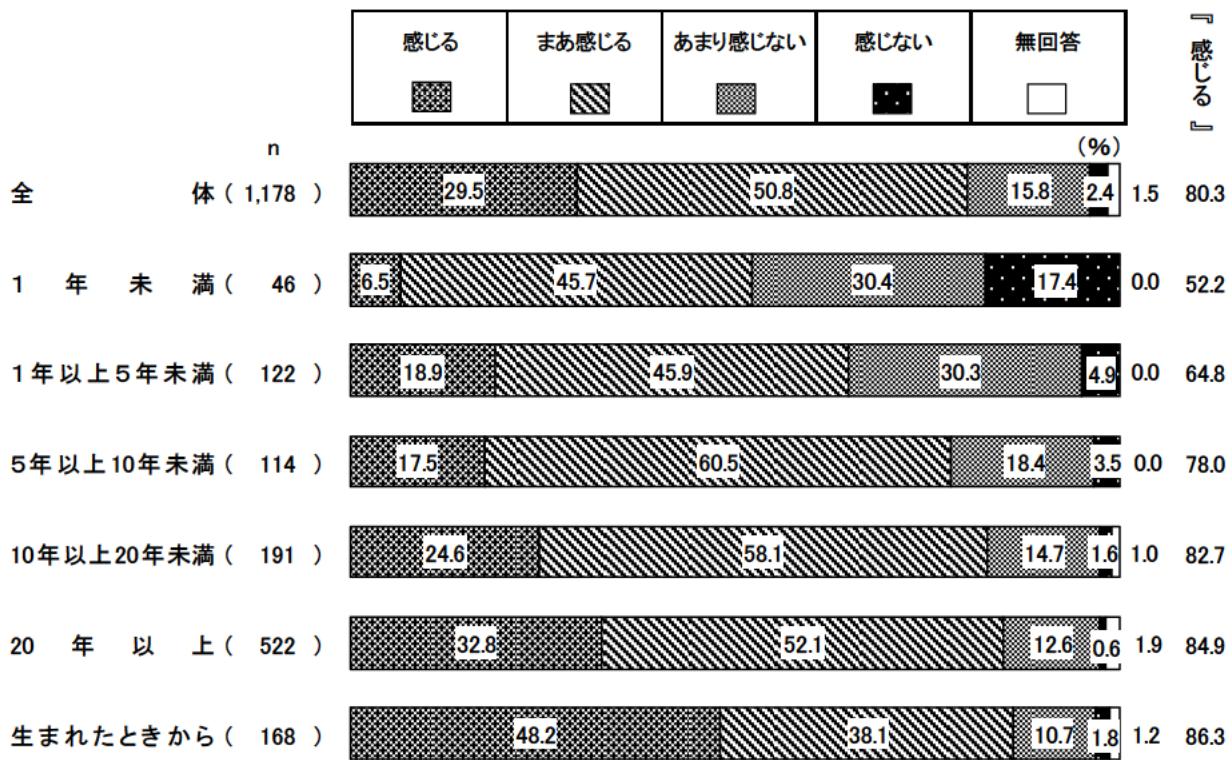
図2-3-15 板橋区に対する愛着・誇り（住居形態別）



⑨ 居住年数別

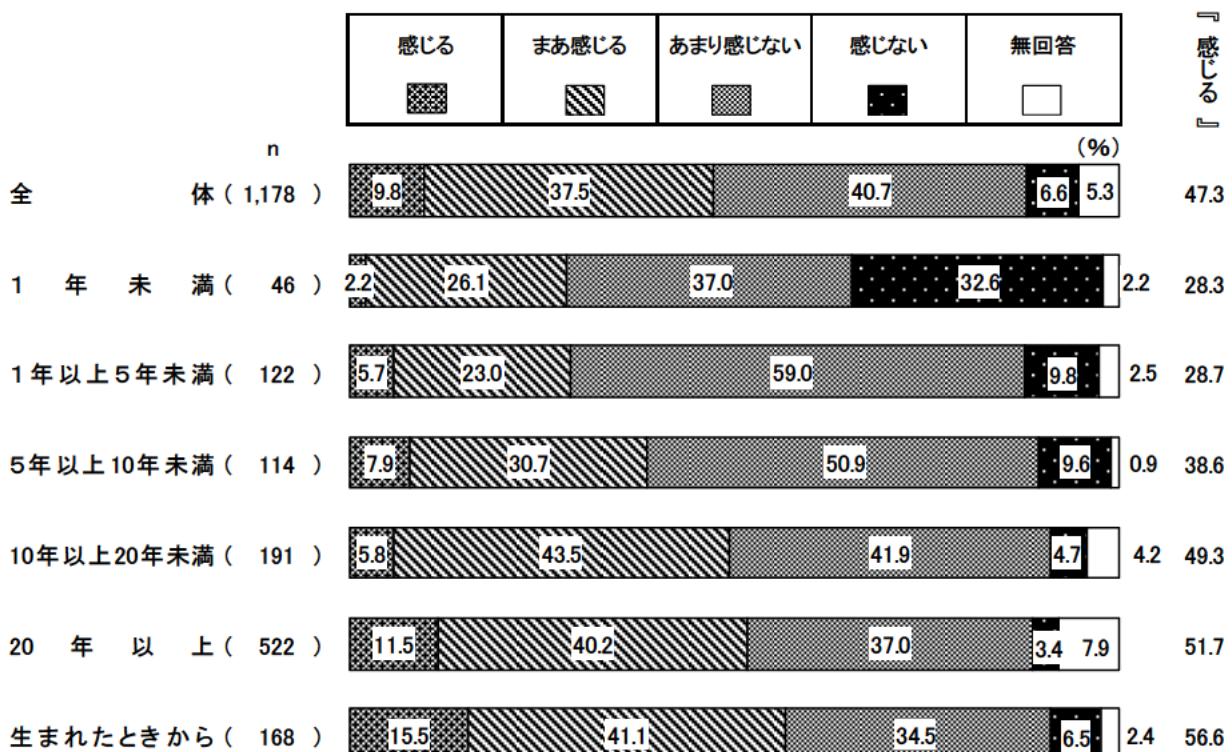
板橋区に対する愛着について居住年数別でみると、『感じる』は生まれたときから (86.3%) で8割半ばとなっています。(図2-3-16)

図2-3-16 板橋区に対する愛着 (居住年数別)



板橋区に対する誇りについて居住年数別でみると、『感じる』は生まれたときから (56.6%) で5割半ばとなっています。(図2-3-17)

図2-3-17 板橋区に対する誇り (居住年数別)



(3-1) 愛着を感じる理由

◇「長年住んでいるため」が5割超え

(問4で、板橋区に愛着を「感じる」又は「まあ感じる」と回答した方のみ)

問4-1 「愛着を感じる」理由をそれぞれ5つ選んで下の表に番号を記入してください。

図2-3-18



問4で、板橋区に愛着を「感じる」又は「まあ感じる」と答えた人（946人）に、その理由を聞いたところ、「長年住んでいるため」（52.2%）が5割を超えています。次いで「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（39.5%）、「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」（37.7%）、「治安が良く安心して暮らせるため」（32.6%）、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」（31.0%）などとなっています。（図2-3-18）

① 性別

性別でみると、「長年住んでいるため」は男性(54.0%)、女性(51.1%)で第1位となっています。(表2-3-1)

表2-3-1 愛着を感じる理由(性別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体		946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
性別	男 性	409	長年住んでいるため 54.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 35.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.5	治安が良く安心して暮らせるため 30.3	
	女 性	517	長年住んでいるため 51.1	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 40.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.3	治安が良く安心して暮らせるため 34.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.1	
	そ の 他	4	長年住んでいるため 75.0	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/地域コミュニティが親しみやすいため/家族や親戚が近くに住んでいるため 50.0			消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/治安が良く安心して暮らせるため 他※ 25.0	

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

② 年代別

年代別でみると、「長年住んでいるため」はすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は75歳以上(40.2%)で第3位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は40歳代(28.5%)で第4位、30歳代(29.2%)で第5位となっています。「職場・学校が近いため」は10~20歳代(29.4%)で第4位となっています。(表2-3-2)

表2-3-2 愛着を感じる理由(年代別)

(%)

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0
年 代 別	10~20歳代	長年住んでいるため 48.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.9	治安が良く安心して暮らせるため 34.1	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/職場・学校が近いため 29.4	
	30歳代	長年住んでいるため 38.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.5	治安が良く安心して暮らせるため 32.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.1	子育てしやすい環境であるため 29.2
	40歳代	長年住んでいるため 46.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.4	子育てしやすい環境であるため 28.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 27.8
	50歳~64歳	長年住んでいるため 54.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.5	治安が良く安心して暮らせるため 29.2
	65歳~74歳	長年住んでいるため 66.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 48.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 46.2	治安が良く安心して暮らせるため 38.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.6
	75歳以上	長年住んでいるため 53.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 41.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 40.2	治安が良く安心して暮らせるため 35.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.1

③ 地域別

地域別でみると、「長年住んでいるため」はすべての地域で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は板橋地域(41.3%)で第2位となっています。「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は板橋地域(28.1%)で第5位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」と「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は志村地域(27.2%)で第5位となっています。(表2-3-3)

表2-3-3 愛着を感じる理由(地域別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
地域別	全 体	946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
	板 橋 地 域	242	長年住んでいるため 45.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/にぎわいのある商店街があるため 41.3		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.1	
	常 盤 台 地 域	124	長年住んでいるため 55.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.4	治安が良く安心して暮らせるため 38.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 34.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.6	
	志 村 地 域	195	長年住んでいるため 51.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.0	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.9	治安が良く安心して暮らせるため 30.3	家族や親戚が近くに住んでいるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 27.2	
	赤 塚 地 域	157	長年住んでいるため 61.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/治安が良く安心して暮らせるため 36.3		
	高 島 平 地 域	220	長年住んでいるため 51.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 39.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 34.5	

④ 国籍別

国籍別でみると、「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」と「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」と「治安が良く安心して暮らせるため」は日本以外（37.5%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は日本以外（34.4%）で第4位となっています。
(表2-3-4)

表2-3-4 愛着を感じる理由（国籍別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
国籍別	全 体	946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
	日 本	842	長年住んでいるため 54.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 38.0	治安が良く安心して暮らせるため 33.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.6	
	日本以外	32	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため/治安が良く安心して暮らせるため 37.5		職場・学校が近いため 34.4		緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.3	

⑤ 職業別

職業別でみると、「長年住んでいるため」は、自営業・自由業を除くすべての職業で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」は自営業・自由業（50.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は無職（33.0%）で第2位、その他（30.3%）で第4位、自営業・自由業（30.3%）で第5位となっています。「職場・学校が近いため」は学生（37.0%）で第3位となっています。（表2-3-5）

表2-3-5 愛着を感じる理由（職業別）

(%)

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0
職業別	会社員・公務員	長年住んでいるため 49.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.4	治安が良く安心して暮らせるため 30.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.9
	自営業・自由業	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 50.0	長年住んでいるため 47.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.4	治安が良く安心して暮らせるため 31.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/にぎわいのある商店街があるため 30.3
	会社役員	長年住んでいるため 53.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 34.6	治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.9	
	主婦・主夫	長年住んでいるため 58.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 45.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.7	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.7	
	学 生	長年住んでいるため 55.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 44.4	職場・学校が近いため 37.0	治安が良く安心して暮らせるため 33.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚が近くに住んでいるため 29.6
	アルバイト・パート	長年住んでいるため 53.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 50.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 43.4	治安が良く安心して暮らせるため 34.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.1
	無 職	長年住んでいるため 51.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 33.0	治安が良く安心して暮らせるため 30.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 29.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 22.6
	その 他	長年住んでいるため 45.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 36.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 33.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.3	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 27.3

⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「長年住んでいるため」は、すべての世帯構成で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は三世代同居(47.8%)で第2位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」は二世代同居(親と同居)(29.7%)で第3位、三世代同居(30.4%)で第5位となっています。(表2-3-6)

表2-3-6 愛着を感じる理由(世帯構成別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
世 帯 構 成 別	全 体	946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
	単身世帯	206	長年住んでいるため 45.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.8	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 39.8	治安が良く安心して暮らせるため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.6	
	夫婦のみ	232	長年住んでいるため 53.4	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 42.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.6	治安が良く安心して暮らせるため 33.2	
	二世代同居(子と同居)	349	長年住んでいるため 47.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 36.7		緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.1	治安が良く安心して暮らせるため 29.8	
	二世代同居(親と同居)	101	長年住んでいるため 78.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.6	家族や親戚が近くに住んでいるため 29.7	治安が良く安心して暮らせるため 27.7	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 26.7	
	三世代同居	23	長年住んでいるため 56.5	子育てしやすい環境であるため 47.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 34.8		治安が良く安心して暮らせるため/家族や親戚が近くに住んでいるため 30.4	
	その他の世帯	31	長年住んでいるため 51.6	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 41.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.7	治安が良く安心して暮らせるため 35.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 32.3	

⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「長年住んでいるため」は、未就学児と中学生を除くすべての同居家族で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は中学生（45.6%）と同居している方で第1位となっています。その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は未就学児（50.6%）と同居している方で第1位、小学生（37.8%）と同居している方で第3位、中学生（29.8%）と同居している方で第5位となっています。（表2-3-7）

表2-3-7 愛着を感じる理由（同居家族別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
同居家族別	全 体	946	長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
	未就学児	89	子育てしやすい環境であるため 50.6	長年住んでいるため 37.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 28.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 25.8	
	小 学 生	90	長年住んでいるため 41.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.0	子育てしやすい環境であるため 37.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 33.3	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 30.0	
	中 学 生	57	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.6	長年住んでいるため 36.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.1	職場・学校が近いため 33.3	子育てしやすい環境であるため 29.8	
	65歳～74歳の家族	103	長年住んでいるため 59.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 40.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 38.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 34.0	治安が良く安心して暮らせるため 30.1	
	75歳以上の家族	152	長年住んでいるため 67.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 40.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.9	
	その他の家族	402	長年住んでいるため 55.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 43.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 38.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.8	治安が良く安心して暮らせるため 31.6	

⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は一戸建（賃貸）（52.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は社宅・寮・間借り・住込み（33.3%）で第2位となっています。「家族や親戚が近くに住んでいるため」は一戸建（賃貸）（33.3%）で第3位となっています。「職場・学校が近いため」は一戸建（賃貸）（33.3%）で第3位、社宅・寮・間借り・住込み（25.0%）で第4位となっています。（表2-3-8）

表2-3-8 愛着を感じる理由（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	946		長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
住居形態別	一戸建（持ち家）	323	長年住んでいるため 62.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 35.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 35.0	治安が良く安心して暮らせるため 33.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.7	
	一戸建（賃貸）	21	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 52.4	長年住んでいるため 42.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/治安が良く安心して暮らせるため/家族や親戚が近くに住んでいるため/職場・学校が近いため 33.3			
	マンション（持ち家）	278	長年住んでいるため 51.4	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 45.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 40.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.0	治安が良く安心して暮らせるため 28.1	
	マンション・アパート（賃貸）	212	長年住んでいるため 42.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 39.2	治安が良く安心して暮らせるため 33.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.7	
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	92	長年住んでいるため 47.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 41.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 40.2	治安が良く安心して暮らせるため 39.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.8	
	社宅・寮・間借り・住込み	12	長年住んでいるため 41.7	治安が良く安心して暮らせるため/子育てしやすい環境であるため 33.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/職場・学校が近いため/楽しい祭り・イベントがあるため 25.0			
	その他（ケア付住宅など）	5	治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 60.0	長年住んでいるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/家族や親戚が近くに住んでいるため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/区のイメージが良いため/子どもの教育環境が充実しているため 20.0				

⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「長年住んでいるため」は20年以上 (61.6%)、生まれたときから (82.1%) で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は1年以上5年未満 (49.4%)、10年以上20年未満 (42.4%) で第1位となっています。「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」と「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は5年以上10年未満 (33.7%) で第1位となっています。「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は1年未満 (45.8%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「家族や親戚が近くに住んでいるため」は生まれたときから (37.9%) で第2位となっています。「不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため」は1年未満 (41.7%) で第2位となっています。(表2-3-9)

表2-3-9 愛着を感じる理由（居住年数別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	946		長年住んでいるため 52.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.7	治安が良く安心して暮らせるため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.0	
居 住 年 数 別	1年未満	24	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 45.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/治安が良く安心して暮らせるため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 41.7			消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/職場・学校が近いため 25.0	
	1年以上5年未満	79	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 49.4	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 44.3	治安が良く安心して暮らせるため 39.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.9	にぎわいのある商店街があるため 29.1	
	5年以上10年未満	89	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 33.7		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.6	長年住んでいるため 31.5	治安が良く安心して暮らせるため 30.3	
	10年以上20年未満	158	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 42.4	長年住んでいるため 39.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 36.7		治安が良く安心して暮らせるため/緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 30.4	
	20年以上	443	長年住んでいるため 61.6	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 42.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 39.1	治安が良く安心して暮らせるため 34.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.0	
	生まれたときから	145	長年住んでいるため 82.1	家族や親戚が近くに住んでいるため 37.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.6	治安が良く安心して暮らせるため 26.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 25.5	

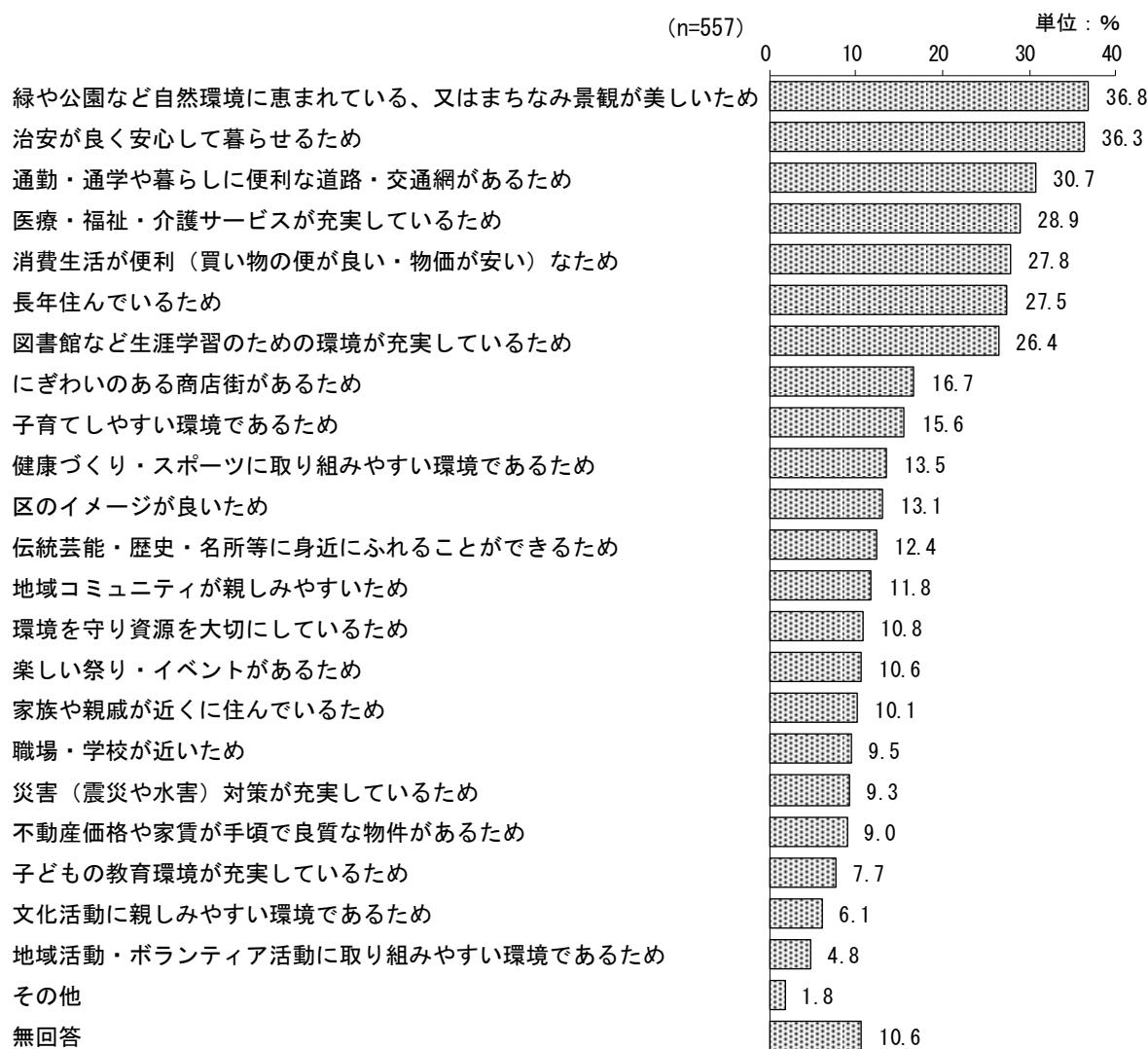
(3-2) 誇りを感じる理由

◇「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」、「治安が良く安心して暮らせるため」が3割半ば

(問4で、板橋区に誇りを「感じる」又は「まあ感じる」と回答した方のみ)

問4-1 「誇りを感じる」理由をそれぞれ5つ選んで下の表に番号を記入してください。

図2-3-19



問4で、板橋区に誇りを「感じる」又は「まあ感じる」と答えた人（557人）に、その理由を聞いたところ、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」（36.8%）、「治安が良く安心して暮らせるため」（36.3%）が3割半ばとなっています。次いで「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」（30.7%）が約3割、「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」（28.9%）、「消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため」（27.8%）、「長年住んでいるため」（27.5%）が3割近くとなっています。（図2-3-19）

① 性別

性別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は男性(37.2%)、女性(36.8%)で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は男性(37.2%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「長年住んでいるため」は男性(36.8%)で第3位となっています。

(表2-3-10)

表2-3-10 誇りを感じる理由（性別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体		557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
性別	男 性	234	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/治安が良く安心して暮らせるため 37.2	長年住んでいるため 36.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 26.5		
	女 性	310	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 35.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 31.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 29.0	
別	そ の 他	2	長年住んでいるため 100.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため/区のイメージが良いため/家族や親戚が近くに住んでいるため 50.0				

② 年代別

年代別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は30歳代（44.6%）、50歳～64歳（42.6%）で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は10～20歳代（52.3%）、65歳～74歳（40.0%）で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は40歳代（47.2%）で第1位となっています。「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は75歳以上（40.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「長年住んでいるため」は50歳～64歳（36.4%）で第2位、40歳代（34.7%）で第4位、10～20歳代（29.5%）で第5位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は30歳代（33.9%）で第2位となっています。（表2-3-11）

表2-3-11 誇りを感じる理由（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	557		緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
年 代 別	10～20歳代	44	治安が良く安心して暮らせるため 52.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 36.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.1	長年住んでいるため 29.5		
	30歳代	56	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.6	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/子育てしやすい環境であるため 33.9		図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 28.6		
	40歳代	72	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 47.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 36.1	長年住んでいるため 34.7	治安が良く安心して暮らせるため 30.6		
	50歳～64歳	129	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.6	長年住んでいるため 36.4	治安が良く安心して暮らせるため 34.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 31.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 28.7	
	65歳～74歳	85	治安が良く安心して暮らせるため 40.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.6	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 29.4	
	75歳以上	170	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 40.0	治安が良く安心して暮らせるため 34.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.8	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 24.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 23.5	

③ 地域別

地域別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は赤塚地域 (44.7%)、高島平地域 (47.2%) で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は常盤台地域 (39.7%)、志村地域 (39.3%) で第1位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」は板橋地域 (34.8%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は志村地域 (37.7%) で第2位となっています。「長年住んでいるため」は常盤台地域 (34.2%)、赤塚地域 (31.9%) で第3位、高島平地域 (26.8%) で第5位となっています。(表2-3-12)

表2-3-12 誇りを感じる理由（地域別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
地域別	全 体	557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
	板 橋 地 域	141	にぎわいのある商店街があるため 34.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 32.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 31.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.1	治安が良く安心して暮らせるため 27.7	
	常 盤 台 地 域	73	治安が良く安心して暮らせるため 39.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 35.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/長年住んでいるため 34.2		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.1	
	志 村 地 域	122	治安が良く安心して暮らせるため 39.3	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 37.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.3	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 29.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.7	
	赤 塚 地 域	94	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.7	治安が良く安心して暮らせるため 36.2	長年住んでいるため 31.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 28.7	
	高 島 平 地 域	123	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 47.2	治安が良く安心して暮らせるため 41.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.9	長年住んでいるため 26.8	

④ 国籍別

国籍別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は日本以外 (66.7%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「職場・学校が近いため」は日本以外 (33.3%) で第4位となっています。
「長年住んでいるため」は日本 (28.8%) で第5位となっています。(表2-3-13)

表2-3-13 誇りを感じる理由 (国籍別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体		557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
国籍別	日 本	489	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.4	治安が良く安心して暮らせるため 35.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.3	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.7	長年住んでいるため 28.8	
	日 本 以 外	21	治安が良く安心して暮らせるため 66.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 42.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/職場・学校が近いため 33.3			

⑤ 職業別

職業別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は会社員・公務員 (38.7%)、自営業・自由業 (36.2%)、会社役員 (56.3%)、アルバイト・パート (41.2%) で第1位となっています。

その他の特徴として、「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は会社員・公務員 (31.2%)、主婦・主夫 (32.4%) でそれぞれ第4位、無職 (23.9%) で第5位となっているほか、「長年住んでいるため」は学生 (40.0%) で第2位、自営業・自由業 (34.0%)、無職 (26.5%) で第4位、会社員・公務員 (30.6%) で第5位となっています。(表2-3-14)

表2-3-14 誇りを感じる理由（職業別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8
職業別	会社員・公務員	186	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.7	治安が良く安心して暮らせるため 37.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 31.2	長年住んでいるため 30.6
	自営業・自由業	47	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 36.2				治安が良く安心して暮らせるため/長年住んでいるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 34.0
	会社役員	16	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 56.3	治安が良く安心して暮らせるため 37.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 31.3		
	主婦・主夫	74	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 44.6	治安が良く安心して暮らせるため 41.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 37.8	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 32.4	
	学 生	15	治安が良く安心して暮らせるため 46.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/長年住んでいるため 40.0		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/区のイメージが良いため 33.3	
	アルバイト・パート	68	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.2	治安が良く安心して暮らせるため 38.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.8	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.9	
	無 職	117	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 33.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 32.5	治安が良く安心して暮らせるため 31.6	長年住んでいるため 26.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 23.9
	そ の 他	24	治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 37.5			緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 29.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 25.0

⑥ 世帯構成別

世帯構成別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は、二世代同居（子と同居）（38.5%）、三世代同居（41.7%）で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は単身世帯（41.1%）、夫婦のみ（40.6%）で第1位となっています。「長年住んでいるため」は二世代同居（親と同居）（51.8%）で第1位となっています。「にぎわいのある商店街があるため」はその他（42.1%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は二世代同居（子と同居）（34.1%）で第2位となっています。「子育てしやすい環境であるため」は三世代同居（33.3%）、その他（31.6%）で第2位となっています。「子どもの教育環境が充実しているため」は三世代同居（33.3%）で第2位となっています。（表2-3-15）

表2-3-15 誇りを感じる理由（世帯構成別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
世 帯 構 成 別	全 体	557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
	单 身 世 帯	129	治安が良く安心して暮らせるため 41.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.7	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.2	長年住んでいるため 28.7	
	夫 婦 のみ	133	治安が良く安心して暮らせるため 40.6	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 34.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.1	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.8	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 27.8	
	二 世 代 同 居 (子 と 同 居)	205	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.5	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 34.1	治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 31.2		通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	
	二 世 代 同 居 (親 と 同 居)	56	長年住んでいるため 51.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.6	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.1	治安が良く安心して暮らせるため 37.5	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.4	
	三 世 代 同 居	12	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.7	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため /子育てしやすい環境であるため/子どもの教育環境が充実しているため 33.3				
	そ の 他	19	にぎわいのある商店街があるため 42.1	治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/子育てしやすい環境であるため 31.6			緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 26.3	

⑦ 同居家族別

同居家族別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は65歳～74歳の家族（46.6%）、その他の家族（39.2%）と同居している方で第1位となっています。「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は75歳以上の家族（42.3%）と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい環境であるため」は未就学児（48.9%）、中学生（45.7%）と同居している方で第1位、小学生（38.5%）と同居している方で第3位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は小学生（46.2%）と同居している方で第1位、未就学児（34.0%）と同居している方で第3位、その他の家族（31.1%）と同居している方で第4位、中学生（20.0%）、65歳～74歳の家族（29.3%）と同居している方で第5位となっています。

(表2-3-16)

表2-3-16 誇りを感じる理由（同居家族別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
同 居 家 族 別	全 体	557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
	未 就 学 児	47	子育てしやすい環境であるため 48.9	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 38.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 34.0		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 23.4	
	小 学 生	52	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 46.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 44.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/子育てしやすい環境であるため 38.5		治安が良く安心して暮らせるため 26.9	
	中 学 生	35	子育てしやすい環境であるため 45.7	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.0	治安が良く安心して暮らせるため 37.1		消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 他※ 20.0	
	65歳～74歳の家族	58	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 46.6	治安が良く安心して暮らせるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため 37.9	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.0		図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 29.3	
	75歳以上 の 家 族	97	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 42.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 41.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 32.0	治安が良く安心して暮らせるため 30.9	
	その他の家族	222	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 39.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 36.0	治安が良く安心して暮らせるため 35.6	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 31.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 29.7	

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑧ 住居形態別

住居形態別でみると、「緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため」は都市再生機構・公社・都営・区営住宅(52.3%)で第1位となっています。「治安が良く安心して暮らせるため」は一戸建(賃貸)(40.0%)、マンション・アパート(賃貸)(45.1%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」、「区のイメージが良いため」、「長年住んでいるため」は一戸建(賃貸)(40.0%)で第1位となっています。「医療・福祉・介護サービスが充実しているため」は一戸建(持ち家)(36.2%)で第1位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」はマンション(持ち家)(34.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「長年住んでいるため」は一戸建(持ち家)(29.1%)で第5位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅(27.7%)で第5位となっています。(表2-3-17)

表2-3-17 誇りを感じる理由(住居形態別)

(%)

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 27.8
住居形態別	一戸建(持ち家)	196	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 36.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.7	治安が良く安心して暮らせるため 33.7	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 32.7
	一戸建(賃貸)	10	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/区のイメージが良いため/長年住んでいるため 40.0			緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 他※ 30.0
	マンション(持ち家)	162	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 34.0	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 33.3	治安が良く安心して暮らせるため 32.1	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 31.5
	マンション・アパート(賃貸)	113	治安が良く安心して暮らせるため 45.1	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 37.2	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 34.5	にぎわいのある商店街があるため 27.4
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅	65	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 52.3	治安が良く安心して暮らせるため 40.0	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 32.3	消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため 29.2
	社宅・寮・間借り・住込み	5	治安が良く安心して暮らせるため/通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/医療・福祉・介護サービスが充実しているため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/子育てしやすい環境であるため/楽しい祭り・イベントがあるため 40.0			図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 27.7
	その他(ケア付住宅など)	4	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/長年住んでいるため 50.0	治安が良く安心して暮らせるため/消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため/図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/環境を守り資源を大切にしているため/家族や親戚が近くに住んでいるため/文化活動に親しみやすい環境であるため 25.0		

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

⑨ 居住年数別

居住年数別でみると、「治安が良く安心して暮らせるため」は1年未満(69.2%)、1年以上5年未満(54.3%)、20年以上(37.8%)で第1位となっています。「通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため」は10年以上20年未満(41.5%)で第1位となっています。「長年住んでいるため」は生まれたときから(46.3%)で第1位となっています。「図書館など生涯学習のための環境が充実しているため」は5年以上10年未満(38.6%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「にぎわいのある商店街があるため」は5年以上10年未満(27.3%)で第3位、1年以上5年未満(22.9%)で第5位となっています。(表2-3-18)

表2-3-18 誇りを感じる理由（居住年数別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
居住年数別	全 体	557	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.8	治安が良く安心して暮らせるため 36.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 30.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 28.9	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 27.8	
	1年未満	13	治安が良く安心して暮らせるため 69.2	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 61.5	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 30.8		区のイメージが良いため/職場・学校が近いため/不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため 23.1	
	1年以上5年未満	35	治安が良く安心して暮らせるため 54.3	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 40.0	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 31.4	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 28.6	にぎわいのある商店街があるため/区のイメージが良いため/職場・学校が近いため 22.9	
	5年以上10年未満	44	図書館など生涯学習のための環境が充実しているため 38.6	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 34.1	医療・福祉・介護サービスが充実しているため/消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/にぎわいのある商店街があるため 27.3			
	10年以上20年未満	94	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 41.5	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 36.2	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため/治安が良く安心して暮らせるため 34.0		図書館など生涯学習のための環境が充実しているため/子育てしやすい環境であるため 27.7	
	20年以上	270	治安が良く安心して暮らせるため 37.8	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 35.9	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 34.4	長年住んでいるため 30.0	通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため 29.3	
	生まれたときから	95	長年住んでいるため 46.3	緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため 42.1	治安が良く安心して暮らせるため 34.7	医療・福祉・介護サービスが充実しているため 30.5	消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため 26.3	

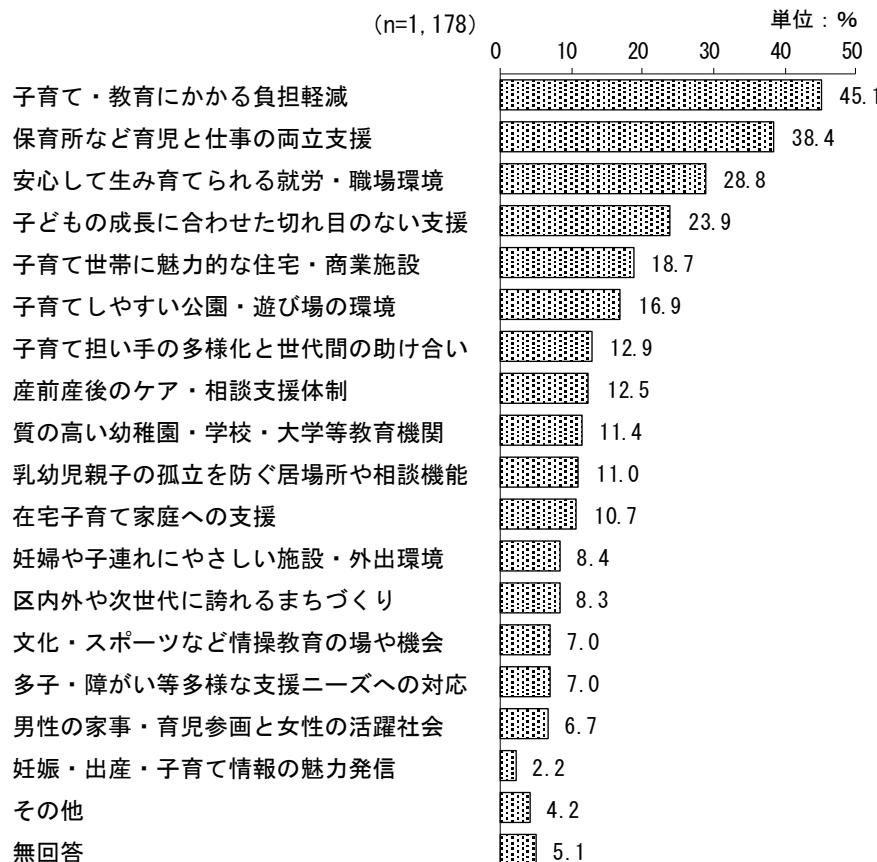
3. 未来へつなぐまちづくり

(1) 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの

◇「子育て・教育にかかる負担軽減」が4割半ば

問5 板橋区の人口は2030年をピークに減少する推計であり、近年、出生数の減少や子育て世帯の転出超過が続いている。少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うものはどれですか。(○は3つ)

図3-1-1



少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うものを聞いたところ、「子育て・教育にかかる負担軽減」(45.1%) が4割半ばとなっています。次いで「保育所など育児と仕事の両立支援」(38.4%) が4割近く、「安心して生み育てられる就労・職場環境」(28.8%) が3割近くとなっています。(図3-1-1)

第2章 3. 未来へつなぐまちづくり

(1) 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの

① 年代別

年代別でみると、「子育て・教育にかかる負担軽減」は64歳以下のすべての年代で第1位となっています。「保育所など育児と仕事の両立支援」は65歳以上のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「産前産後のケア・相談支援体制」は10~20歳代（30.3%）で第3位、30歳代（22.1%）で第4位となっています。（表3-1-1）

表3-1-1 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの（年代別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178		子育て・教育にかかる負担軽減 45.1	保育所など育児と仕事の両立支援 38.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 28.8	子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 23.9	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 18.7
年 代 別	10~20歳代	119	子育て・教育にかかる負担軽減 53.8	保育所など育児と仕事の両立支援 39.5	産前産後のケア・相談支援体制 30.3	安心して生み育てられる就労・職場環境/子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 28.6	
	30歳代	136	子育て・教育にかかる負担軽減 59.6	保育所など育児と仕事の両立支援 39.0	子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 28.7	産前産後のケア・相談支援体制 22.1	安心して生み育てられる就労・職場環境/子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 19.9
	40歳代	186	子育て・教育にかかる負担軽減 58.1	保育所など育児と仕事の両立支援 36.0	子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 29.6	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 24.7	安心して生み育てられる就労・職場環境 20.4
	50歳~64歳	258	子育て・教育にかかる負担軽減 45.0	保育所など育児と仕事の両立支援 43.0	安心して生み育てられる就労・職場環境 33.7	子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 23.3	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 22.5
	65歳~74歳	179	保育所など育児と仕事の両立支援 37.4	子育て・教育にかかる負担軽減 34.6	安心して生み育てられる就労・職場環境 34.1	子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 19.6	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設/乳幼児親子の孤立を防ぐ居場所や相談機能 17.9
	75歳以上	293	保育所など育児と仕事の両立支援 36.2	子育て・教育にかかる負担軽減 33.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 31.4	子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 19.8	子育てしやすい公園・遊び場の環境 16.7

② 地域別

地域別でみると、「子育て・教育にかかる負担軽減」は志村地域を除くすべての地域で第1位となっています。「保育所など育児と仕事の両立支援」は志村地域(41.2%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい公園・遊び場の環境」は板橋地域(18.9%)で第5位となっています。(表3-1-2)

表3-1-2 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの(地域別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体		1,178	子育て・教育にかかる負担軽減 45.1	保育所など育児と仕事の両立支援 38.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 28.8	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 23.9	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 18.7	
地 域 別	板 橋 地 域	301	子育て・教育にかかる負担軽減 46.8	保育所など育児と仕事の両立支援 37.9	安心して生み育てられる就労・職場環境 28.2	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 26.6	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設/子育てしやすい公園・遊び場の環境 18.9	
	常 盤 台 地 域	148	子育て・教育にかかる負担軽減 45.9	保育所など育児と仕事の両立支援 40.5	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 28.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 21.6	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 16.9	
	志 村 地 域	243	保育所など育児と仕事の両立支援 41.2	子育て・教育にかかる負担軽減 40.7	安心して生み育てられる就労・職場環境 27.2	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 22.6	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 17.3	
	赤 塚 地 域	197	子育て・教育にかかる負担軽減 46.7	保育所など育児と仕事の両立支援 41.6	安心して生み育てられる就労・職場環境 33.0	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 24.4	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 18.8	
	高 島 平 地 域	278	子育て・教育にかかる負担軽減 46.0	保育所など育児と仕事の両立支援 33.8	安心して生み育てられる就労・職場環境 32.7	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 21.2	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 20.5	

第2章 3. 未来へつなぐまちづくり

(1) 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの

③ 同居家族別

同居家族別でみると、「子育て・教育にかかる負担軽減」はすべての同居家族で第1位となっています。

その他の特徴として、「子育てしやすい公園・遊び場の環境」は未就学児(20.0%)、中学生(27.0%)と同居している方で第4位、小学生(23.1%)と同居している方で第5位となっています。「乳幼児親子の孤立を防ぐ居場所や相談機能」は75歳以上の家族(16.7%)と同居している方で第5位となっています。(表3-1-3)

表3-1-3 少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うもの(同居家族別)

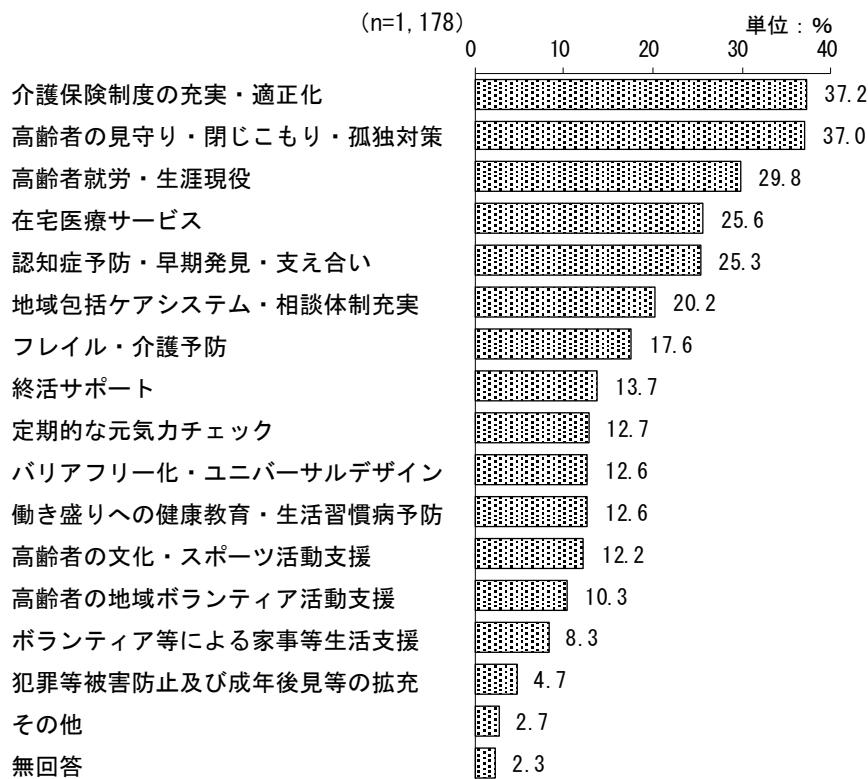
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		子育て・教育にかかる負担軽減 45.1	保育所など育児と仕事の両立支援 38.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 28.8	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 23.9	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 18.7	
同居家族別	未就学児	110	子育て・教育にかかる負担軽減 67.3	保育所など育児と仕事の両立支援 38.2	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 35.5	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設/子育てしやすい公園・遊び場の環境 20.0		
	小 学 生	104	子育て・教育にかかる負担軽減 65.4	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 33.7	保育所など育児と仕事の両立支援 30.8	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 27.9	子育てしやすい公園・遊び場の環境 23.1	
	中 学 生	63	子育て・教育にかかる負担軽減 47.6	保育所など育児と仕事の両立支援 46.0	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 30.2	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設/子育てしやすい公園・遊び場の環境 27.0		
	65歳～74歳の家族	135	子育て・教育にかかる負担軽減 44.4	保育所など育児と仕事の両立支援 39.3	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 23.7	安心して生み育てられる就労・職場環境 23.0	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 22.2	
	75歳以上の家族	180	子育て・教育にかかる負担軽減 41.7	保育所など育児と仕事の両立支援 39.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 28.3	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 19.4	乳幼児親子の孤立を防ぐ居場所や相談機能 16.7	
	その他の家族	489	子育て・教育にかかる負担軽減 50.7	保育所など育児と仕事の両立支援 43.4	安心して生み育てられる就労・職場環境 29.4	子どもの成長に合わせた切れ目ない支援 26.6	子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 19.6	

(2) 超高齢社会において重要なもの

◇「介護保険制度の充実・適正化」と「高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策」が4割近く

問6 人口減少にあっても高齢者人口（65歳以上）は増加し、2035年には25%（4人に1人）を超える推計です。高齢者人口に占める75歳以上人口は、すでに50%（2人に1人）を超えています。超高齢社会において重要なものはどれですか。
(○は3つ)

図3-2-1



超高齢社会において重要なものを聞いたところ、「介護保険制度の充実・適正化」(37.2%)、「高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策」(37.0%)が4割近くとなっています。次いで「高齢者就労・生涯現役」(29.8%)が約3割、「在宅医療サービス」(25.6%)が2割半ばとなっています。
(図3-2-1)

① 年代別

年代別でみると、「介護保険制度の充実・適正化」は65歳以上の年代で第1位となっています。「高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策」は10～20歳代（39.5%）で第1位となっています。「高齢者就労・生涯現役」は30歳代（33.8%）、40歳代（40.3%）、50歳～64歳（38.8%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「バリアフリー化・ユニバーサルデザイン」は10～20歳代（24.4%）で第3位となっています。（表3-2-1）

表3-2-1 超高齢社会において重要だと思うもの（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		介護保険制度の充実・適正化 37.2	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 37.0	高齢者就労・生涯現役 29.8	在宅医療サービス 25.6	認知症予防・早期発見・支え合い 25.3	
年 代 別	10～20歳代	119	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 39.5	介護保険制度の充実・適正化 30.3	在宅医療サービス/バリアフリー化・ユニバーサルデザイン 24.4		認知症予防・早期発見・支え合い 23.5	
	30歳代	136	高齢者就労・生涯現役 33.8	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 31.6	介護保険制度の充実・適正化 30.1	在宅医療サービス 25.0	認知症予防・早期発見・支え合い 24.3	
	40歳代	186	高齢者就労・生涯現役 40.3	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 39.2	介護保険制度の充実・適正化 32.3	在宅医療サービス 24.7	認知症予防・早期発見・支え合い 23.7	
	50歳～64歳	258	高齢者就労・生涯現役 38.8	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 38.4	介護保険制度の充実・適正化 34.5	認知症予防・早期発見・支え合い 26.0	在宅医療サービス 24.4	
	65歳～74歳	179	介護保険制度の充実・適正化 43.0	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 39.7	高齢者就労・生涯現役 29.1	在宅医療サービス 26.3	認知症予防・早期発見・支え合い 24.6	
	75歳以上	293	介護保険制度の充実・適正化 45.7	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 35.2	在宅医療サービス 28.3	認知症予防・早期発見・支え合い 27.6	地域包括ケアシステム・相談体制充実 24.9	

② 職業別

職業別でみると、「介護保険制度の充実・適正化」は自営業・自由業(45.6%)、主婦・主夫(44.0%)、アルバイト・パート(38.8%)、無職(41.5%)で第1位となっています。「高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策」は会社役員(38.7%)、学生(36.1%)、その他(40.5%)で第1位となっています。「高齢者就労・生涯現役」は会社員・公務員(39.8%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「終活サポート」は学生(25.0%)で第2位となっています。

(表3-2-2)

表3-2-2 超高齢社会において重要なもの(職業別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
職業別	全 体	1,178	介護保険制度の充実・適正化 37.2	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 37.0	高齢者就労・生涯現役 29.8	在宅医療サービス 25.6	認知症予防・早期発見・支え合い 25.3	
	会社員・公務員	442	高齢者就労・生涯現役 39.8	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 36.2	介護保険制度の充実・適正化 31.7	在宅医療サービス 25.6	認知症予防・早期発見・支え合い 24.4	
	自営業・自由業	79	介護保険制度の充実・適正化 45.6	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 35.4	高齢者就労・生涯現役/認知症予防・早期発見・支え合い 30.4		地域包括ケアシステム・相談体制充実 27.8	
	会社役員	31	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 38.7	介護保険制度の充実・適正化 35.5	高齢者就労・生涯現役 32.3	地域包括ケアシステム・相談体制充実 29.0	在宅医療サービス/認知症予防・早期発見・支え合い/働き盛りへの健康教育・生活習慣病予防 22.6	
	主婦・主夫	150	介護保険制度の充実・適正化 44.0	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 38.7	在宅医療サービス 28.7	認知症予防・早期発見・支え合い 28.0	地域包括ケアシステム・相談体制充実 26.7	
	学 生	36	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 36.1	介護保険制度の充実・適正化/認知症予防・早期発見・支え合い/終活サポート 25.0			高齢者の文化・スポーツ活動支援/パリアフリー化・ユニバーサルデザイン 22.2	
	アルバイト・パート	129	介護保険制度の充実・適正化 38.8	高齢者就労・生涯現役 35.7	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 32.6	在宅医療サービス 29.5	認知症予防・早期発見・支え合い 22.5	
	無 職	253	介護保険制度の充実・適正化 41.5	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 38.7	在宅医療サービス 27.7		認知症予防・早期発見・支え合い/地域包括ケアシステム・相談体制充実 23.7	
	そ の 他	37	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 40.5	認知症予防・早期発見・支え合い 32.4	介護保険制度の充実・適正化 29.7		在宅医療サービス/フレイル・介護予防 27.0	

③ 住居形態別

居住形態別でみると、「介護保険制度の充実・適正化」は一戸建（持ち家）（42.4%）、マンション・アパート（賃貸）（39.8%）で第1位となっています。「高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策」は一戸建（賃貸）（47.8%）、マンション（持ち家）（34.9%）、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅（43.9%）で第1位となっています。「高齢者就労・生涯現役」は社宅・寮・間借り・住込み（44.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「バリアフリー化・ユニバーサルデザイン」は一戸建（賃貸）（34.8%）で第3位、社宅・寮・間借り・住込み（22.2%）で第5位となっています。（表3-2-3）

表3-2-3 超高齢社会において重要だと思うもの（住居形態別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178	介護保険制度の充実・適正化 37.2	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 37.0	高齢者就労・生涯現役 29.8	在宅医療サービス 25.6	認知症予防・早期発見・支え合い 25.3		
住居形態別	一戸建（持ち家） 375	介護保険制度の充実・適正化 42.4	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 35.2	在宅医療サービス 28.8	高齢者就労・生涯現役/認知症予防・早期発見・支え合い 28.3			
	一戸建（賃貸） 23	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 47.8	介護保険制度の充実・適正化 39.1	バリアフリー化・ユニバーサルデザイン 34.8	高齢者就労・生涯現役 30.4	在宅医療サービス 26.1		
	マンション（持ち家） 341	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 34.9	高齢者就労・生涯現役 32.6	介護保険制度の充実・適正化 29.6	認知症予防・早期発見・支え合い 27.9	在宅医療サービス 23.5		
	マンション・アパート（賃貸） 289	介護保険制度の充実・適正化 39.8	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 38.4	高齢者就労・生涯現役 30.4	在宅医療サービス 22.8	フレイル・介護予防 21.5		
	都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 114	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 43.9	介護保険制度の充実・適正化 37.7	在宅医療サービス 31.6	認知症予防・早期発見・支え合い 26.3	高齢者就労・生涯現役 24.6		
	社宅・寮・間借り・住込み 18	高齢者就労・生涯現役 44.4	高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 38.9	介護保険制度の充実・適正化 33.3	認知症予防・早期発見・支え合い 27.8	定期的な元気力チェック/バリアフリー化・ユニバーサルデザイン 22.2		
	その他（ケア付住宅など） 8	在宅医療サービス 37.5	介護保険制度の充実・適正化/高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策/認知症予防・早期発見・支え合い 25.0			高齢者就労・生涯現役/終活サポート/高齢者の地域ボランティア活動支援 他 ※ 12.5		

※同率の項目が多いため、選択肢を一部省略している。

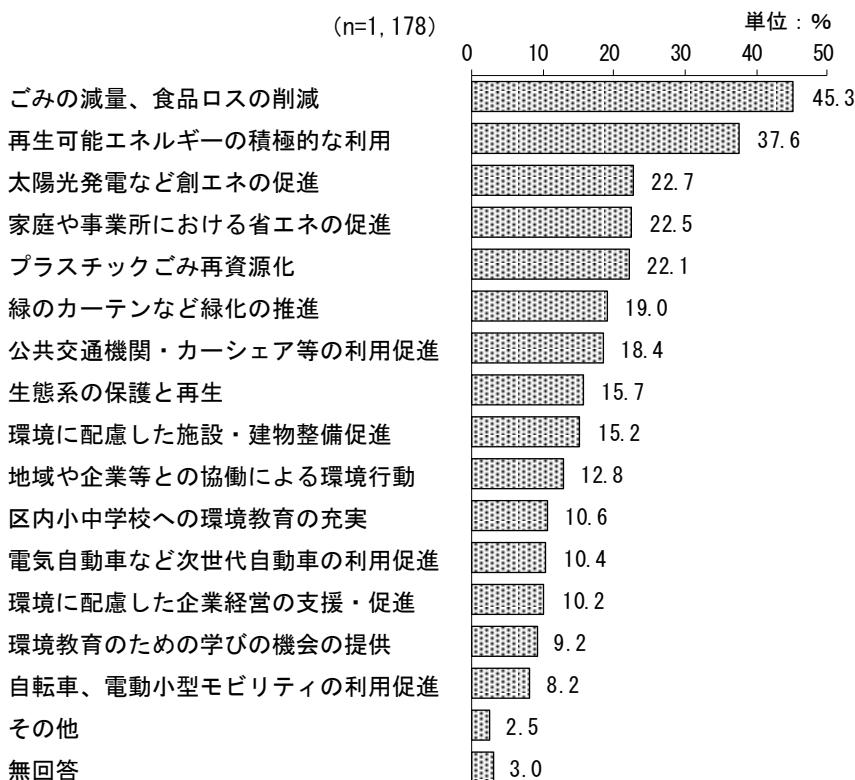
(3) 気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要だと思うもの

◇ 「ごみの減量、食品ロスの削減」が4割半ば

問7 気候危機が非常事態となる中、エコポリス板橋を宣言している環境先進都市の板橋区は2022年1月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、2050年までに温室効果ガスの排出量と吸收量を均衡させる「カーボンニュートラル」の実現をめざしています。気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要だと思うものはどれですか。

(○は3つ)

図3-3-1



気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要だと思うものを聞いたところ、「ごみの減量、食品ロスの削減」(45.3%) が4割半ばとなっています。次いで「再生可能エネルギーの積極的な利用」(37.6%) が4割近く、「太陽光発電など創エネの促進」(22.7%) と「家庭や事業所における省エネの促進」(22.5%) と「プラスチックごみ再資源化」(22.1%) が2割を超えています。

(図3-3-1)

① 年代別

年代別でみると、「ごみの減量、食品ロスの削減」は30歳代と40歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「再生可能エネルギーの積極的な利用」は30歳代(44.9%)、40歳代(42.5%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「公共交通機関・カーシェア等の利用促進」は30歳代(24.3%)、40歳代(23.1%)で第3位、50歳～64歳(20.5%)で第4位となっています。「生態系の保護と再生」は10～20歳代(23.5%)で第3位となっています。(表3-3-1)

表3-3-1 気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要なもの(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
年代別	全 体	1,178	ごみの減量、食品ロスの削減 45.3	再生可能エネルギーの積極的な利用 37.6	太陽光発電など創エネの促進 22.7	家庭や事業所における省エネの促進 22.5	プラスチックごみ再資源化 22.1	
	10～20歳代	119	ごみの減量、食品ロスの削減 53.8	再生可能エネルギーの積極的な利用 38.7	生態系の保護と再生 23.5	家庭や事業所における省エネの促進 21.0	太陽光発電など創エネの促進/緑のカーテンなど緑化の推進 20.2	
	30歳代	136	再生可能エネルギーの積極的な利用 44.9	ごみの減量、食品ロスの削減 38.2	公共交通機関・カーシェア等の利用促進 24.3	緑のカーテンなど緑化の推進 23.5	太陽光発電など創エネの促進/家庭や事業所における省エネの促進 18.4	
	40歳代	186	再生可能エネルギーの積極的な利用 42.5	ごみの減量、食品ロスの削減 40.9	公共交通機関・カーシェア等の利用促進 23.1	プラスチックごみ再資源化 22.0	太陽光発電など創エネの促進 21.0	
	50歳～64歳	258	ごみの減量、食品ロスの削減 41.9	再生可能エネルギーの積極的な利用 39.1	太陽光発電など創エネの促進 26.4	公共交通機関・カーシェア等の利用促進 20.5	家庭や事業所における省エネの促進 19.4	
	65歳～74歳	179	ごみの減量、食品ロスの削減 43.6	再生可能エネルギーの積極的な利用 35.8	家庭や事業所における省エネの促進 31.8	プラスチックごみ再資源化 26.8	太陽光発電など創エネの促進 20.1	
	75歳以上	293	ごみの減量、食品ロスの削減 52.9	再生可能エネルギーの積極的な利用 31.4	プラスチックごみ再資源化 26.6	太陽光発電など創エネの促進 24.6	家庭や事業所における省エネの促進 23.5	

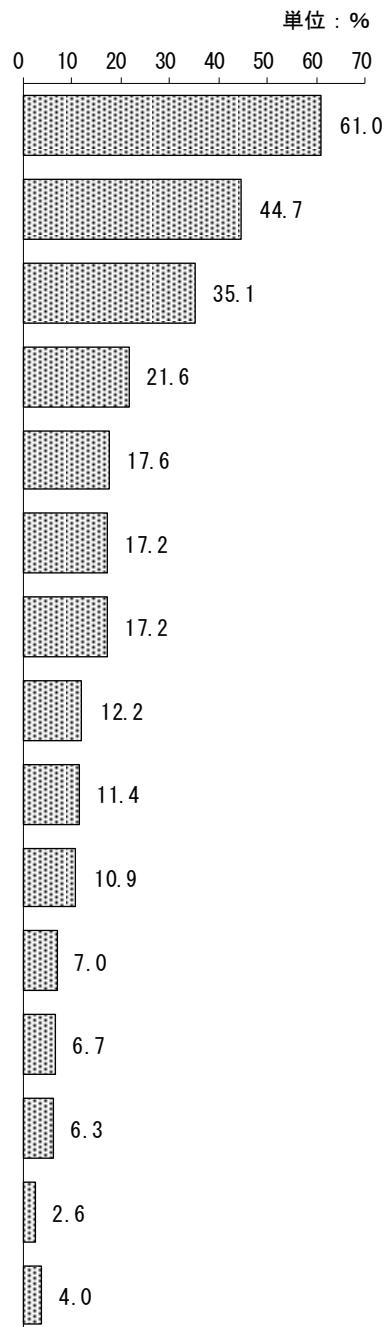
(4) 板橋区の「ブランド」になりうると考えるもの

◇「大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン）」が6割超え

問8 「選ばれるまち」は、住んでいる人が「誇りに思うまち」であり、区外の人も訪れたくなる「魅力あふれるまち」をめざし、板橋区では「ブランド」戦略に力を入れています。あなたが板橋区の「ブランド」になりうると考えるものはどれですか。
(○は3つ)

図3-4-1

(n=1,178)



板橋区の「ブランド」になりうると考えるものを聞いたところ、「大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン）」(61.0%) が6割を超えていました。次いで「大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関」(44.7%) が4割半ばとなっています。
(図3-4-1)

① 年代別

年代別でみると、「大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン）」は75歳以上を除くすべての年代で第1位となっています。「大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関」は75歳以上（58.4%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館」は10～20歳代（21.8%）、30歳代（24.3%）、40歳代（22.6%）で第5位となっています。「草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園」は50歳～64歳（16.7%）、65歳～74歳（17.3%）、75歳以上（18.4%）で第5位となっています。

(表3-4-1)

表3-4-1 板橋区の「ブランド」になりうるを考えるもの（年代別）

（%）

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 61.0	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 44.7	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 35.1	武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 21.6	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 17.6
年 代 別	10～20歳代	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 70.6	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 39.5	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 31.9	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 24.4	ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館 21.8
	30歳代	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 66.9	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 45.6	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 32.4	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 26.5	ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館 24.3
	40歳代	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 64.0	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関/都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 40.9	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 25.3	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 22.6	ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館
	50歳～64歳	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 64.7	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 45.0	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 44.6	武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 22.5	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 16.7
	65歳～74歳	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 59.8	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 50.8	武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 27.4	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 24.6	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 17.3
	75歳以上	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 58.4	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 51.2	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街/武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 23.2	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街/武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 18.4	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園

② 世帯構成別

世帯構成別でみると、「大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン）」はすべての世帯構成で第1位となっています。

その他の特徴として、「草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園」は三世代同居（34.5%）で第3位、単身世帯（18.1%）、夫婦のみ（15.2%）、二世代同居（親と同居）（20.6%）で第5位となっています。（表3-4-2）

表3-4-2 板橋区の「ブランド」になりうると考えるもの（世帯構成別）

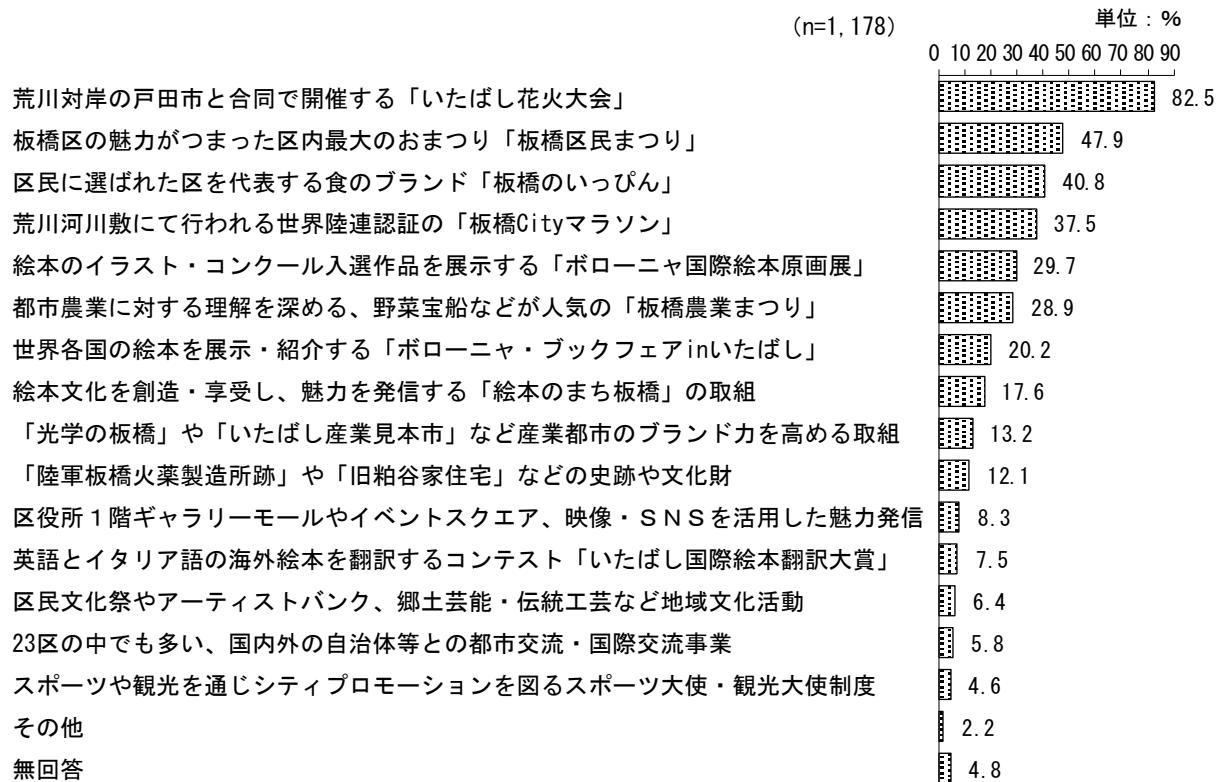
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
世 帯 構 成 別	全 体	1,178	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 61.0	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 44.7	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 35.1	武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 21.6	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 17.6	
	単身世帯	265	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 58.5	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 46.0	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 35.8	武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 27.9	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 18.1	
	夫婦のみ	296	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 55.4	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 50.3	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 30.1	武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 22.6	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 15.2	
	二世代同居 (子と同居)	412	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 62.4	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 43.2	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 33.5	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 24.5	ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館 20.1	
	二世代同居 (親と同居)	126	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 73.8	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 46.8	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 42.1	ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館 23.8	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 20.6	
	三世代同居	29	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 69.0	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 41.4	草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 34.5	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 31.0	乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 27.6	
	その他	40	大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） 65.0	都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 42.5	大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 40.0	ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館 22.5	東京2020大会を契機に整備したスポーツ施設のエリア・あずさわスポーツフィールド 17.5	

(5) 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度

◇ 「荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」」が8割超え

問9 板橋区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信について、あなたが知っているものはどれですか。(○はいくつでも)

図3-5-1



区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信について知っているものを聞いたところ、「荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」」(82.5%) が8割を超えていました。次いで「板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」」(47.9%) が5割近く、「区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」」(40.8%) が約4割となっています。

(図3-5-1)

① 年代別

年代別でみると、「荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」」はすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「都市農業に対する理解を深める、野菜宝船などが人気の「板橋農業まつり」」は75歳以上(39.9%)で第3位、65歳~74歳(37.4%)で第5位となっています。

(表3-5-1)

表3-5-1 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度(年代別)

(%)

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 82.5	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 47.9	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 40.8	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 37.5	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 29.7
年 代 別	10~20歳代	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 73.9	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 26.1	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 25.2	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 19.3	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」/世界各国の絵本を展示・紹介する「ボローニャ・ブックフェアinいたばし」 16.0
	30歳代	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 87.5	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 36.8	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 35.3	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 33.8	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 33.1
	40歳代	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 83.3	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 48.4	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」/荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 36.0		絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 30.6
	50歳~64歳	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 88.8	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 55.8	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 54.3	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 46.9	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 34.1
	65歳~74歳	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 85.5	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 57.0	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 45.3	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 43.6	都市農業に対する理解を深める、野菜宝船などが人気の「板橋農業まつり」 37.4
	75歳以上	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 76.5	板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 59.0	都市農業に対する理解を深める、野菜宝船などが人気の「板橋農業まつり」 39.9	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 37.5	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 32.4

第2章 3. 未来へつなぐまちづくり

(5) 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度

② 居住年数別

居住年数別でみると、「荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」」はすべての居住年数で第1位となっています。

その他の特徴として、「絵本文化を創造・享受し、魅力を発信する「絵本のまち板橋」の取組」と「区役所1階ギャラリーモールやイベントスクエア、映像・SNSを活用した魅力発信」は1年未満(8.7%)で第3位となっています。(表3-5-2)

表3-5-2 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度(居住年数別)

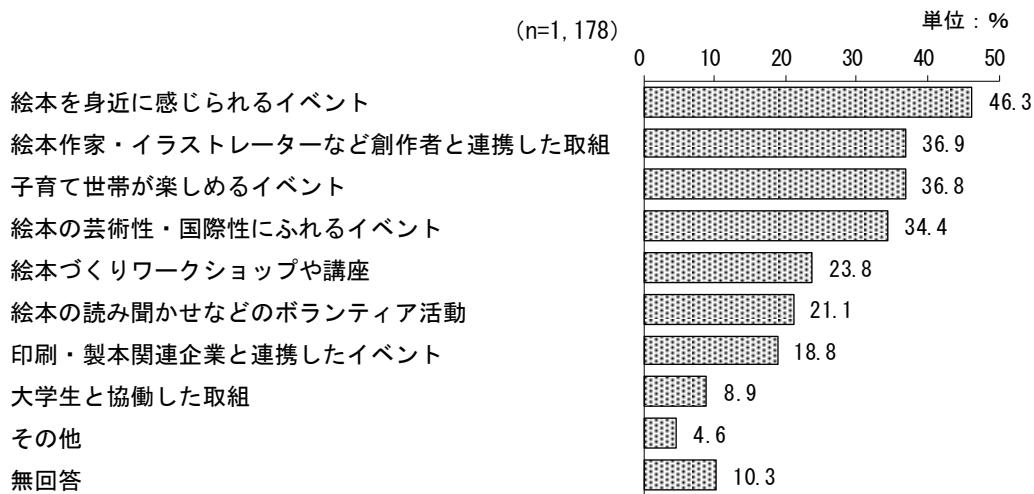
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
居住年数別	全 体	1,178	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 82.5	板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 47.9	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 40.8	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 37.5	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 29.7	
	1年未満	46	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 60.9	板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 15.2	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」/絵本文化を創造・享受し、魅力を発信する「絵本のまち板橋」の取組/区役所1階ギャラリーモールやイベントスクエア、映像・SNSを活用した魅力発信 8.7			
	1年以上5年未満	122	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 78.7	板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 27.0	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 27.0	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 18.0	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 17.2	
	5年以上10年未満	114	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 79.8	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 31.6	板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 31.6	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 28.9	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 26.3	
	10年以上20年未満	191	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 84.8	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 44.0	板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 41.9	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 40.3	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 31.4	
	20年以上	522	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 84.7	板橋区の魅力がつまった区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 58.0	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 46.4	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 45.0	都市農業に対する理解を深める、野菜宝船などが人気の「板橋農業まつり」 38.5	
	生まれたときから	168	荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 86.9	板橋区の魅力がつまったく区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 58.9	区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 50.0	荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 43.5	絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 41.1	

(6) 「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組

◇ 「絵本を身近に感じられるイベント」が4割半ば

問10 板橋区は絵本文化を発信する「絵本のまち板橋」を推進しています。どのような取組であれば参加したいですか。(〇は3つ)

図3-6-1



「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組を聞いたところ、「絵本を身近に感じられるイベント」(46.3%) が4割半ばとなっています。次いで「絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組」(36.9%)、「子育て世帯が楽しめるイベント」(36.8%) となっています。

(図3-6-1)

① 年代別

年代別でみると、「絵本を身近に感じられるイベント」は50歳以上の年代で第1位となっています。「子育て世帯が楽しめるイベント」は40歳代以下の年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「絵本の読み聞かせなどのボランティア活動」は75歳以上(27.0%)で第3位、65歳～74歳(23.5%)で第5位となっています。(表3-6-1)

表3-6-1 「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		絵本を身近に感じられるイベント 46.3	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 36.9	子育て世帯が楽しめるイベント 36.8	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 34.4	絵本づくりワークショップや講座 23.8	
年 代 別	10～20歳代	119	子育て世帯が楽しめるイベント 45.4	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 43.7	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 39.5	絵本を身近に感じられるイベント 31.9	印刷・製本関連企業と連携したイベント 28.6	
	30歳代	136	子育て世帯が楽しめるイベント 61.8	絵本を身近に感じられるイベント 44.1	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 39.0	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント/絵本づくりワークショップや講座 28.7		
	40歳代	186	子育て世帯が楽しめるイベント 46.8	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 43.0	絵本を身近に感じられるイベント 42.5	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 36.0	絵本づくりワークショップや講座 29.0	
	50歳～64歳	258	絵本を身近に感じられるイベント 52.7	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 48.8	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 41.1	子育て世帯が楽しめるイベント 30.2	絵本づくりワークショップや講座 28.7	
	65歳～74歳	179	絵本を身近に感じられるイベント 50.3	子育て世帯が楽しめるイベント 38.0	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 31.8	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 31.3	絵本の読み聞かせなどのボランティア活動 23.5	
	75歳以上	293	絵本を身近に感じられるイベント 48.1	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 28.0	絵本の読み聞かせなどのボランティア活動 27.0	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 24.9	子育て世帯が楽しめるイベント 21.2	

② 職業別

職業別でみると、「絵本を身近に感じられるイベント」は会社員・公務員（43.2%）、自営業・自由業（49.4%）、主婦・主夫（58.0%）、アルバイト・パート（55.8%）、無職（45.8%）で第1位となっています。「絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組」は会社役員（51.6%）、その他（40.5%）で第1位となっています。「絵本の芸術性・国際性にふれるイベント」は学生（47.2%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「大学生と協働した取組」は学生（41.7%）で第2位となっています。

（表3-6-2）

表3-6-2 「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組（職業別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		絵本を身近に感じられるイベント 46.3	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 36.9	子育て世帯が楽しめるイベント 36.8	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 34.4	絵本づくりワークショップや講座 23.8	
職業別	会社員・公務員	442	絵本を身近に感じられるイベント 43.2	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 42.3	子育て世帯が楽しめるイベント 42.1	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 37.6	絵本づくりワークショップや講座 25.6	
	自 営 業 ・ 自 由 業	79	絵本を身近に感じられるイベント 49.4	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組/絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 35.4	子育て世帯が楽しめるイベント 34.2		絵本づくりワークショップや講座 26.6	
	会 社 役 員	31	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 51.6	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 48.4	絵本を身近に感じられるイベント/子育て世帯が楽しめるイベント 29.0		印刷・製本関連企業と連携したイベント 22.6	
	主 婦 ・ 主 夫	150	絵本を身近に感じられるイベント 58.0	子育て世帯が楽しめるイベント 39.3	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 34.0	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組/絵本づくりワークショップや講座/絵本の読み聞かせなどのボランティア活動 31.3		
	学 生	36	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 47.2	大学生と協働した取組 41.7	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組/子育て世帯が楽しめるイベント 38.9		印刷・製本関連企業と連携したイベント 27.8	
	ア ル バ イ ト ・ パ ー ト	129	絵本を身近に感じられるイベント 55.8	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 45.0	子育て世帯が楽しめるイベント 44.2	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 30.2	絵本づくりワークショップや講座 27.1	
	無 職	253	絵本を身近に感じられるイベント 45.8	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 28.9	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 27.7	子育て世帯が楽しめるイベント 24.1	絵本の読み聞かせなどのボランティア活動 22.5	
	そ の 他	37	絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 40.5	子育て世帯が楽しめるイベント 37.8	絵本を身近に感じられるイベント 32.4	絵本の読み聞かせなどのボランティア活動 29.7	絵本の芸術性・国際性にふれるイベント 27.0	

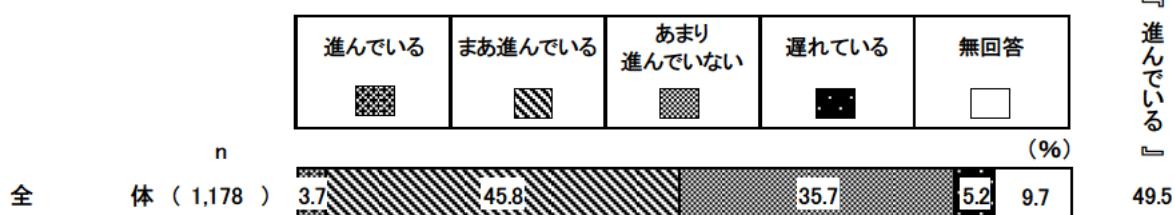
4. デジタル化に向けた取組

(1) デジタル化の進み具合

◇ 『進んでいる』が約5割

問11 板橋区は行政サービスのデジタル化が進んでいると思いますか。(○は1つ)

図4-1-1

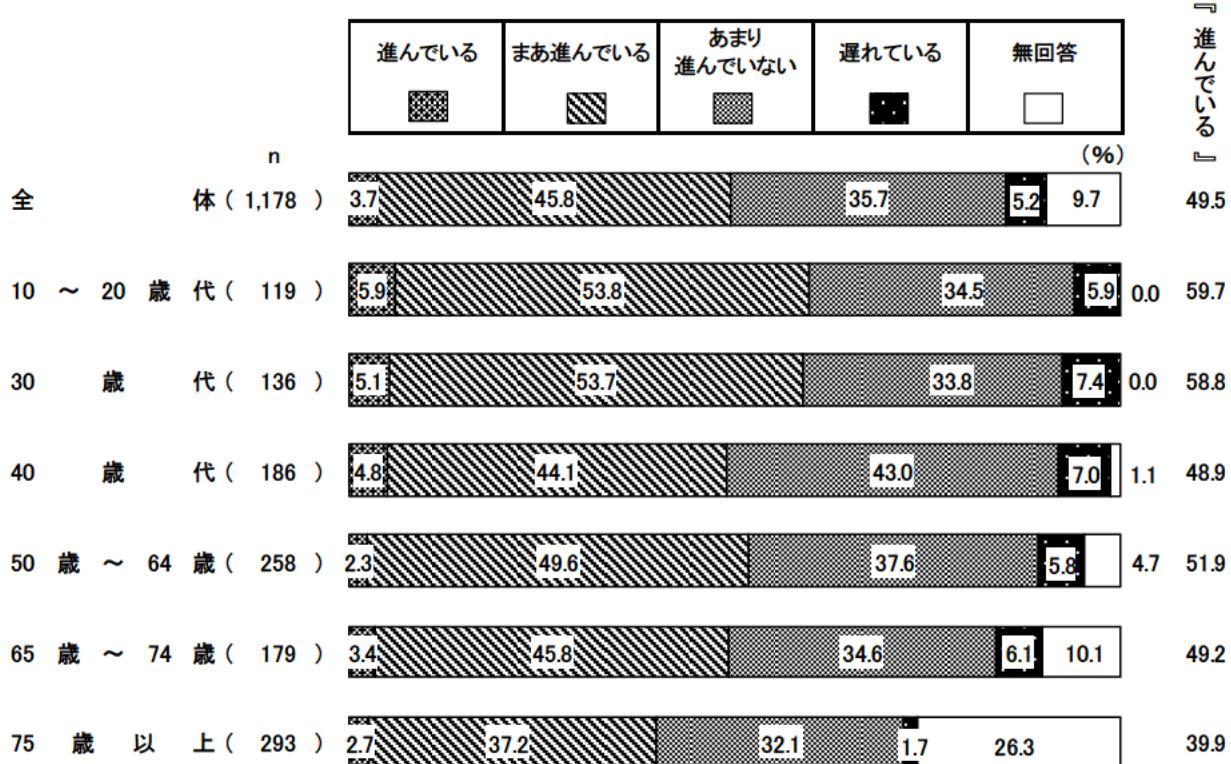


デジタル化の進み具合を聞いたところ、「進んでいる」(3.7%)は1割未満にとどまり、これに「まあ進んでいる」(45.8%)を合わせた『進んでいる』(49.5%)が約5割となっています。一方、「あまり進んでいない」(35.7%)は3割半ば、「遅れている」(5.2%)は1割未満となっています。(図4-1-1)

① 年代別

年代別でみると、『進んでいる』は30歳代以下のすべての年代で6割近く、40歳代～74歳以下で約5割、75歳以上(39.9%)で約4割となっています。(図4-1-2)

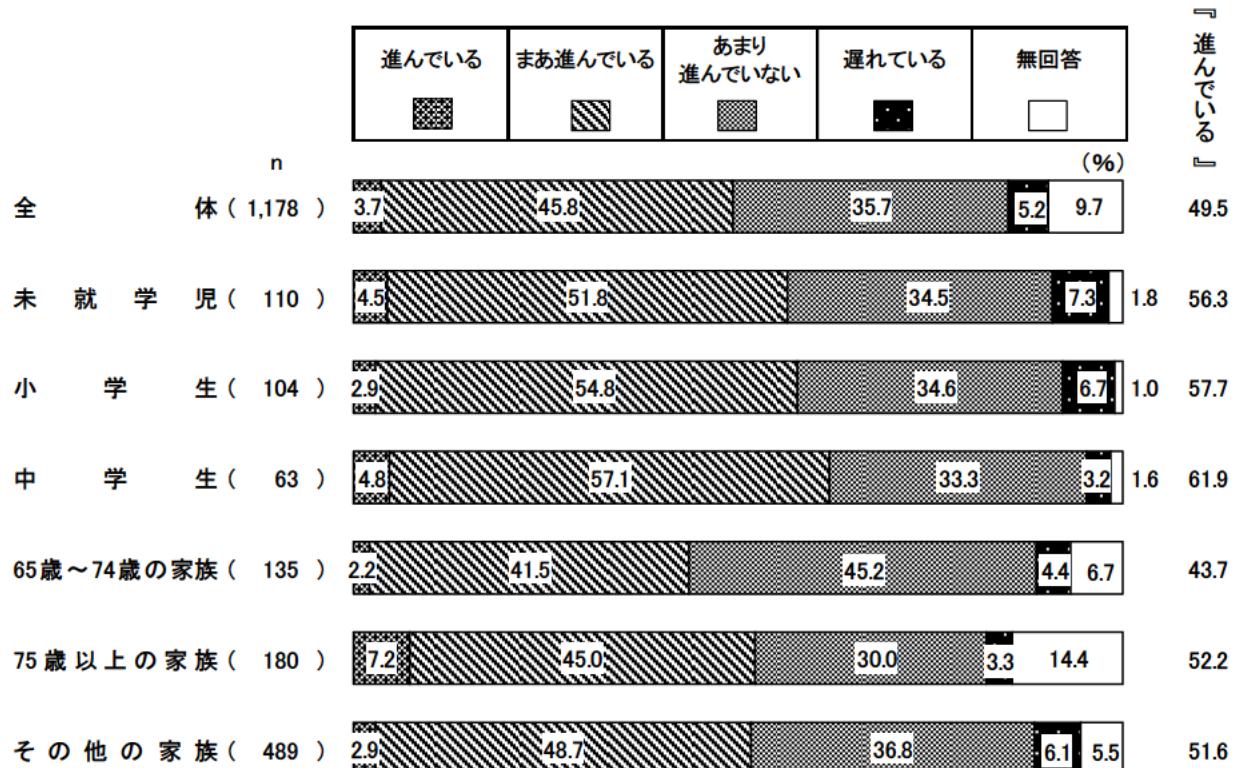
図4-1-2 デジタル化の進み具合(年代別)



② 同居家族別

同居家族別でみると、『進んでいる』は中学生（61.9%）と同居している方で6割を超えています。一方、65～74歳の家族（43.7%）と同居している方で4割を超えるにとどまっています。（図4-1-3）

図4-1-3 デジタル化の進み具合（同居家族別）



(2) 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なと思うもの

◇ 「個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施」が5割

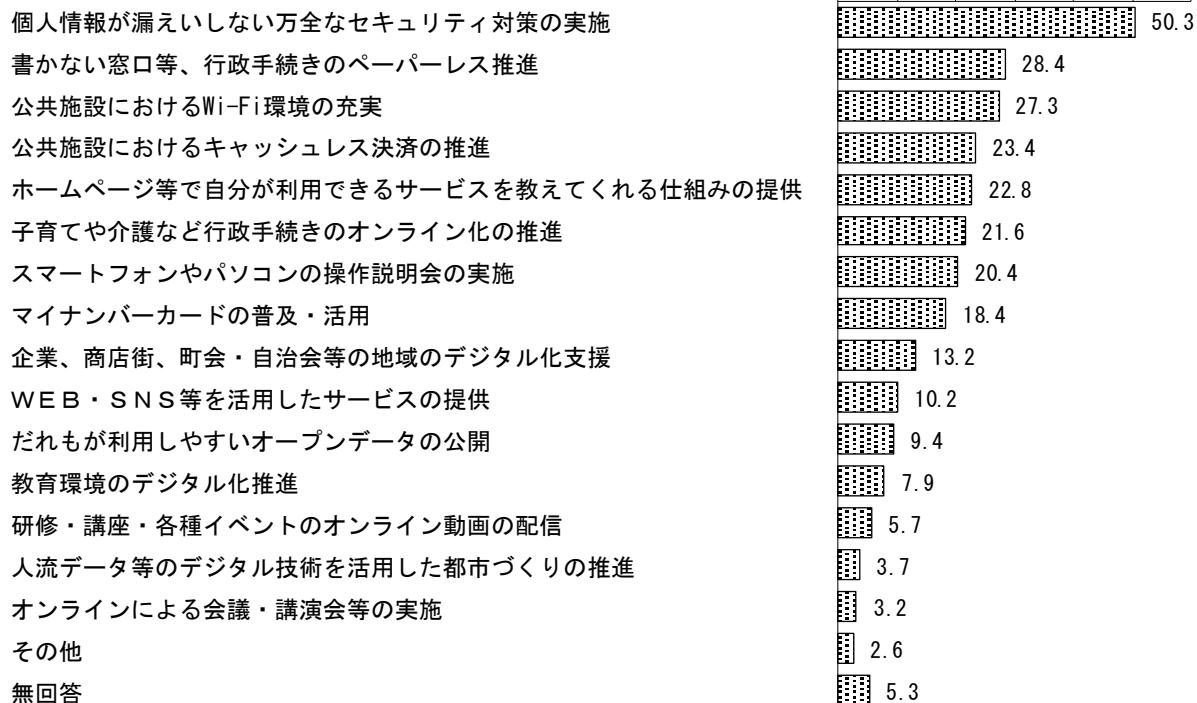
問12 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なものはどれですか。

(○は3つ)

図4-2-1

(n=1,178)

単位: %



行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なものを聞いたところ、「個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施」(50.3%) が5割となっています。次いで「書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進」(28.4%)、「公共施設におけるWi-Fi環境の充実」(27.3%) となっています。(図4-2-1)

① 年代別

年代別でみると、「個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施」はすべての年代で第1位となっています。「書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進」と「公共施設におけるキャッシュレス決済の推進」は30歳代（41.2%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」は65歳～74歳（33.0%）、75歳以上（30.4%）で第2位となっています。「子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進」は40歳代（33.9%）で第3位、30歳代（40.4%）で第4位、10～20歳代（24.4%）で第5位となっています。（表4-2-1）

表4-2-1 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要だと思うもの（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
年代別	全 体	1,178	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 50.3	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 28.4	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 27.3	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 23.4	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 22.8	
	10～20歳代	119	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 44.5	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 38.7	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 32.8	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 31.1	子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 24.4	
	30歳代	136	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施/書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進/公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 41.2			子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 40.4	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 33.8	
	40歳代	186	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 42.5	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 36.6	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進/子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 33.9		公共施設におけるWi-Fi環境の充実 32.8	
	50歳～64歳	258	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 49.6	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 35.3	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 33.7	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 22.1	マイナンバーカードの普及・活用 21.7	
	65歳～74歳	179	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 62.0	スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 33.0	公共施設におけるWi-Fi環境の充実/ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 30.7		書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進/マイナンバーカードの普及・活用 17.9	
	75歳以上	293	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 55.6	スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 30.4	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 26.3	マイナンバーカードの普及・活用 21.5	企業、商店街、町会・自治会等の地域のデジタル化支援 14.0	

第2章 4. デジタル化に向けた取組

(2) 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なもの

② 職業別

職業別でみると、「個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施」はすべての職業で第1位となっています。

その他の特徴として、「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」は主婦・主夫(26.7%)、無職(28.1%)で第2位、アルバイト・パート(27.9%)で第3位、その他(27.0%)で第4位となっています。(表4-2-2)

表4-2-2 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なもの(職業別)

(%)

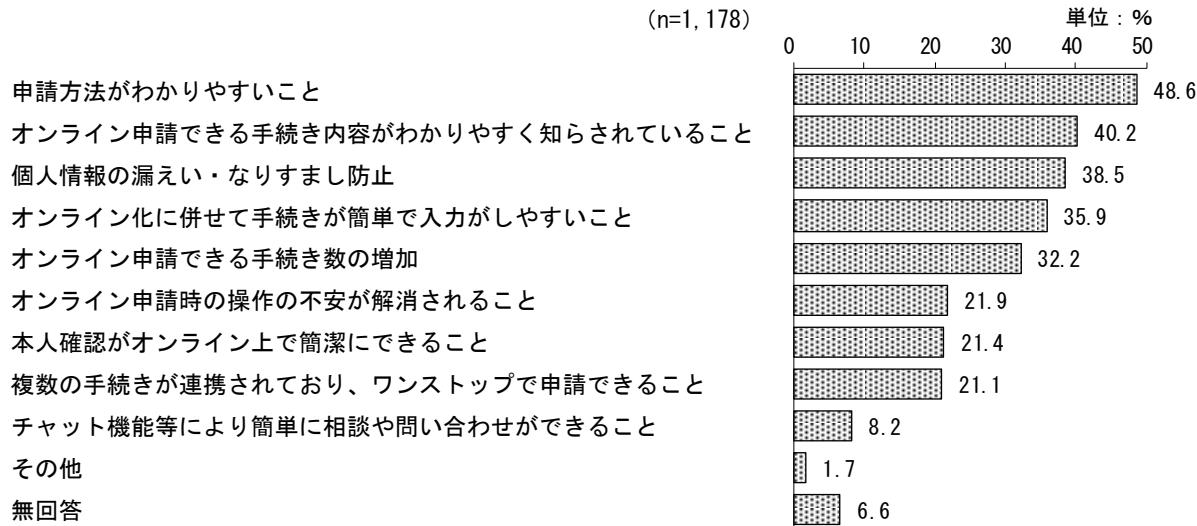
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
職業別	全 体	1,178	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 50.3	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 28.4	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 27.3	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 23.4	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 22.8
	会 社 員・公 務 員	442	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 42.1	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 36.9	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 33.3	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 31.4	子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 28.7
	自 営 業・自 由 業	79	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 53.2	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 27.8	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 26.6	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 25.3	子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 24.1
	会 社 役 員	31	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 48.4	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 41.9	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 29.0	公共施設におけるWi-Fi環境の充実/子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 25.8	
	主 婦・主 夫	150	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 64.7	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供/スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 26.7	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 24.0	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 22.7	
	学 生	36	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 47.2	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 44.4	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 33.3	WEB・SNS等を活用したサービスの提供 27.8	公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 22.2
	ア ル バ イ ツ・パ ー ト	129	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 58.9	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 32.6	スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 27.9	書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 25.6	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 24.0
	無 職	253	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 52.2	スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 28.1	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 25.7	マイナンバーカードの普及・活用 24.5	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 19.8
	そ の 他	37	個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 54.1	ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 32.4	公共施設におけるWi-Fi環境の充実 29.7	スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 27.0	マイナンバーカードの普及・活用 18.9

(3) オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと

◇「申請方法がわかりやすいこと」が5割近く

問13 板橋区では様々な行政手続き等のオンライン化を進めています。行政手続き等のオンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なことはなんですか。
(○は3つ)

図4-3-1



オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なことを聞いたところ、「申請方法がわかりやすいこと」(48.6%)が5割近くとなっています。次いで「オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること」(40.2%)、「個人情報の漏えい・なりすまし防止」(38.5%)となっています。(図4-3-1)

第2章 4. デジタル化に向けた取組

(3) オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと

① 年代別

年代別でみると、「申請方法がわかりやすいこと」は40歳代(52.2%)、50歳～64歳(54.7%)、65歳～74歳(52.5%)で第1位となっています。「オンライン申請できる手続き数の増加」は10～20歳代(58.8%)、30歳代(58.1%)で第1位となっています。「個人情報の漏えい・なりすまし防止」は75歳以上(39.9%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」は30歳代(36.0%)で第4位、10～20歳代(31.1%)で第5位となっています。「オンライン申請時の操作の不安が解消されること」は65歳～74歳(34.6%)、75歳以上(29.7%)で第5位となっています。

(表4-3-1)

表4-3-1 オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		申請方法がわかりやすいこと 48.6	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 40.2	個人情報の漏えい・なりすまし防止 38.5	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 35.9	オンライン申請できる手続き数の増加 32.2	
年 代 別	10～20歳代	119	オンライン申請できる手続き数の増加 58.8	申請方法がわかりやすいこと 44.5	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 36.1	個人情報の漏えい・なりすまし防止 32.8	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと/本人確認がオンライン上で簡潔にできること 31.1	
	30歳代	136	オンライン申請できる手続き数の増加 58.1	申請方法がわかりやすいこと 50.7	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 36.8	本人確認がオンライン上で簡潔にできること 36.0	複数の手続きが連携されており、ワンストップで申請できること 33.1	
	40歳代	186	申請方法がわかりやすいこと 52.2	オンライン申請できる手続き数の増加 44.6	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 40.3	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 39.2	個人情報の漏えい・なりすまし防止 34.4	
	50歳～64歳	258	申請方法がわかりやすいこと 54.7	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 44.6	個人情報の漏えい・なりすまし防止 42.2	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 38.0	オンライン申請できる手続き数の増加 35.7	
	65歳～74歳	179	申請方法がわかりやすいこと 52.5	個人情報の漏えい・なりすまし防止 49.2	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 45.8	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 40.8	オンライン申請時の操作の不安が解消されること 34.6	
	75歳以上	293	個人情報の漏えい・なりすまし防止 39.9	申請方法がわかりやすいこと 39.6	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 37.2	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 33.8	オンライン申請時の操作の不安が解消されること 29.7	

② 居住年数別

居住年数別でみると、「申請方法がわかりやすいこと」は5年以上10年未満(51.8%)、10年以上20年未満(53.4%)、20年以上(46.9%)、生まれたときから(56.0%)で第1位となっています。「オンライン申請できる手続き数の増加」は1年未満(52.2%)、1年以上5年未満(57.4%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」は1年未満(37.0%)で第2位、1年以上5年未満(35.2%)で第3位となっています。「複数の手続きが連携されており、ワンストップで申請できること」は1年未満(34.8%)で第3位となっています。(表4-3-2)

表4-3-2 オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと

(居住年数別)

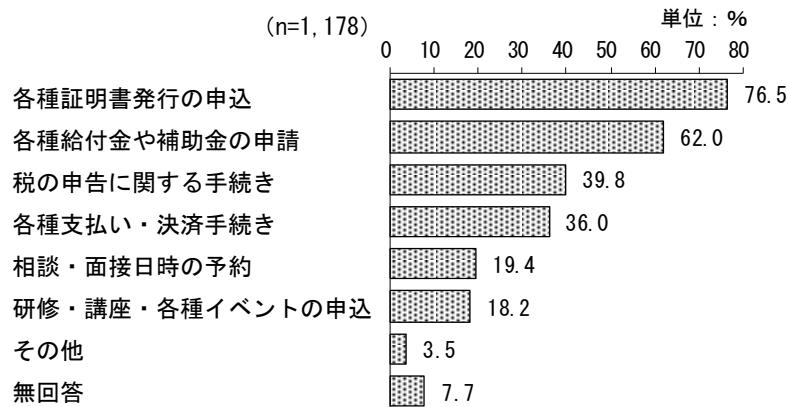
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		申請方法がわかりやすいこと 48.6	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 40.2	個人情報の漏えい・なりすまし防止 38.5	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 35.9	オンライン申請できる手続き数の増加 32.2	
居 住 年 数 別	1年未満	46	オンライン申請できる手続き数の増加 52.2	本人確認がオンライン上で簡潔にできること 37.0	申請方法がわかりやすいこと/複数の手続きが連携されており、ワンストップで申請できること 34.8	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 32.6	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 32.6	
	1年以上5年未満	122	オンライン申請できる手続き数の増加 57.4	申請方法がわかりやすいこと 41.8	本人確認がオンライン上で簡潔にできること 35.2	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 33.6	個人情報の漏えい・なりすまし防止 29.5	
	5年以上10年未満	114	申請方法がわかりやすいこと 51.8	オンライン申請できる手続き数の増加 42.1	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 39.5	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 31.6	個人情報の漏えい・なりすまし防止 28.9	
	10年以上20年未満	191	申請方法がわかりやすいこと 53.4	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 42.4	オンライン申請できる手続き数の増加 41.4	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 33.5	個人情報の漏えい・なりすまし防止 31.9	
	20年以上	522	申請方法がわかりやすいこと 46.9	個人情報の漏えい・なりすまし防止 44.1	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 42.7	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 38.9	オンライン申請時の操作の不安が解消されること 25.3	
	生まれたときから	168	申請方法がわかりやすいこと 56.0	個人情報の漏えい・なりすまし防止 47.0	オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること 44.0	オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと 35.7	オンライン申請できる手続き数の増加 28.0	

(4) 今後オンライン化を望む行政手続き

◇ 「各種証明書発行の申込」が7割半ば

問14 今後、どのような行政手続き等がオンライン化されるとよいですか。(○は3つ)

図4-4-1



どのような行政手続き等がオンライン化されるとよいかを聞いたところ、「各種証明書発行の申込」(76.5%)が7割半ばとなっています。次いで「各種給付金や補助金の申請」(62.0%)、「税の申告に関する手続き」(39.8%)となっています。(図4-4-1)

① 年代別

年代別でみると、「各種証明書発行の申込」はすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「研修・講座・各種イベントの申込」は40歳代(16.7%)、65歳～74歳(26.8%)で第5位となっています。(表4-4-1)

表4-4-1 今後オンライン化を望む行政手続き(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		各種証明書発行の申込 76.5	各種給付金や補助金の申請 62.0	税の申告に関する手続き 39.8	各種支払い・決済手続き 36.0	相談・面接日時の予約 19.4	
年 代 別	10～20歳代	119	各種証明書発行の申込 79.0	各種給付金や補助金の申請 65.5	税の申告に関する手続き 49.6	各種支払い・決済手続き 33.6	相談・面接日時の予約 18.5	
	30歳代	136	各種証明書発行の申込 84.6	各種給付金や補助金の申請 73.5	各種支払い・決済手続き 42.6	税の申告に関する手続き 38.2	相談・面接日時の予約 16.2	
	40歳代	186	各種証明書発行の申込 85.5	各種給付金や補助金の申請 75.3	各種支払い・決済手続き 47.3	税の申告に関する手続き 42.5	研修・講座・各種イベントの申込 16.7	
	50歳～64歳	258	各種証明書発行の申込 82.9	各種給付金や補助金の申請 68.6	税の申告に関する手続き 41.9	各種支払い・決済手続き 37.2	相談・面接日時の予約 21.7	
	65歳～74歳	179	各種証明書発行の申込 77.1	各種給付金や補助金の申請 54.2	税の申告に関する手続き 38.0	各種支払い・決済手続き 33.0	研修・講座・各種イベントの申込 26.8	
	75歳以上	293	各種証明書発行の申込 61.4	各種給付金や補助金の申請 46.8	税の申告に関する手続き 35.2	各種支払い・決済手続き 27.6	相談・面接日時の予約 18.8	

5. 区の情報・魅力発信

(1) 区からの情報の伝わり具合

◇ 『伝わっている』が3割超え

問15 あなたは区からの情報が十分に伝わっていると思いますか。(○は1つ)

図 5-1-1

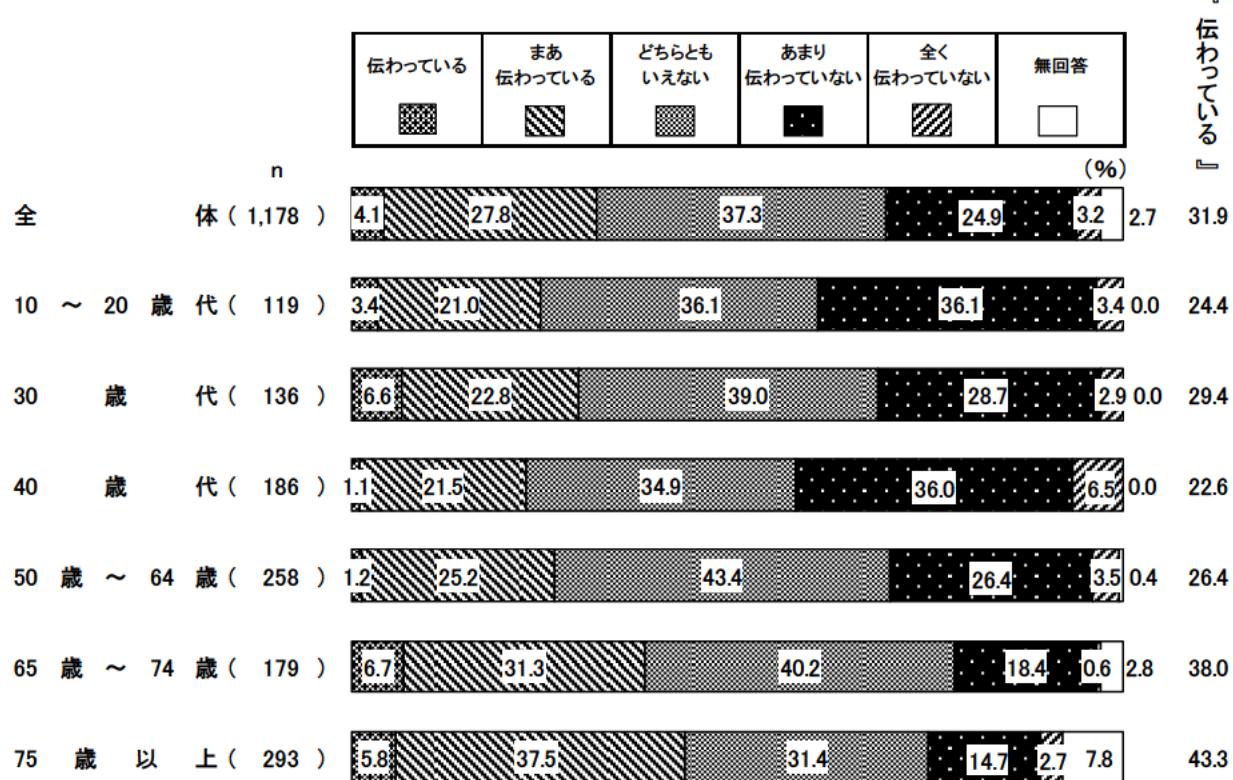


区からの情報の伝わり具合を聞いたところ、「伝わっている」(4.1%)と「まあ伝わっている」(27.8%)を合わせた『伝わっている』(31.9%)が3割を超えていました。(図5-1-1)

① 年代別

年代別でみると、『伝わっている』は75歳以上(43.3%)で4割を超えています。65歳～74歳(38.0%)で4割近く、64歳以下のすべての年代で2割台となっています。(図5-1-2)

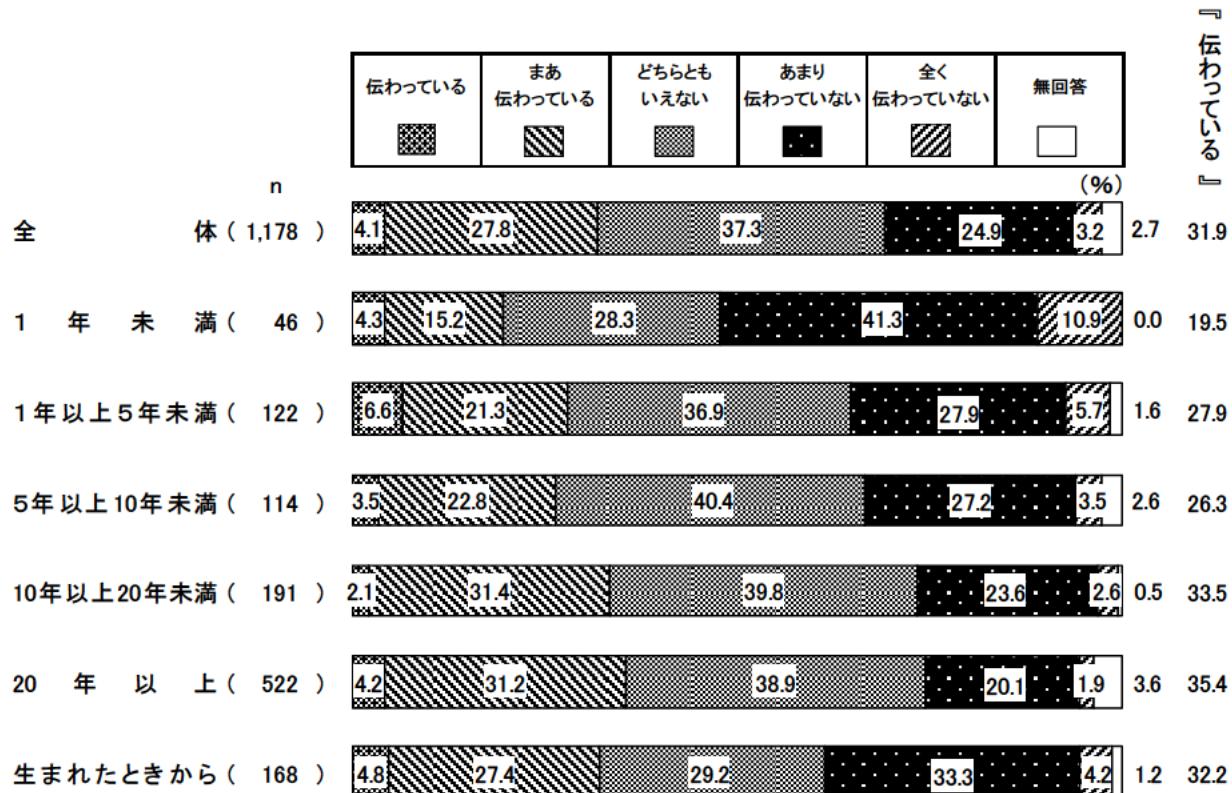
図 5-1-2 区からの情報の伝わり具合(年代別)



② 居住年数別

居住年数別でみると、『伝わっている』は10年以上20年未満(33.5%)、20年以上(35.4%)、生まれたときから(32.2%)で3割台となっています。一方、1年未満(19.5%)で約2割にとどまっています。(図5-1-3)

図5-1-3 区からの情報の伝わり具合(居住年数別)



(2) 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由

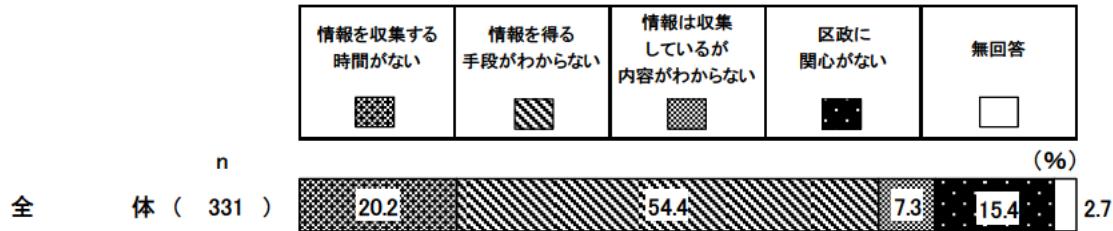
(2) 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由

◇ 「情報を得る手段が分からぬ」が5割半ば

(問15で、「あまり伝わっていない」又は「伝わっていない」と回答した方のみ)

問15-1 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由は何ですか。(○は1つ)

図5-2-1



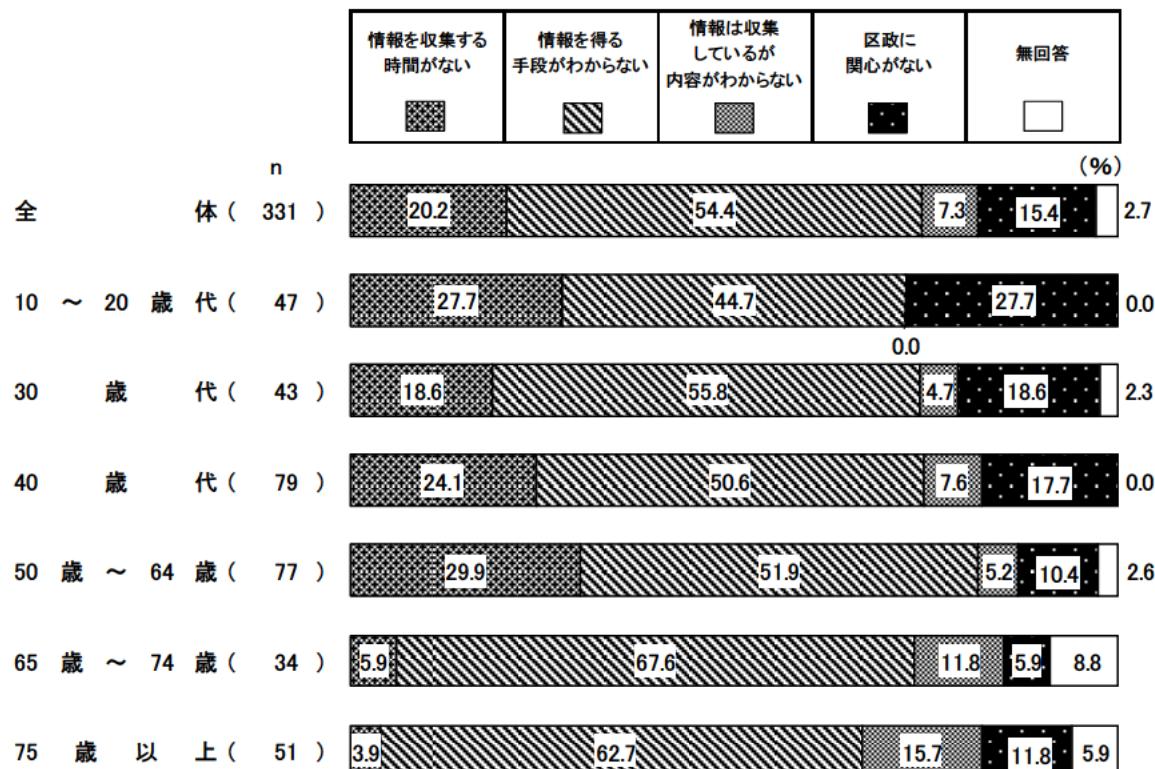
問15で、区からの情報が「あまり伝わっていない」又は「伝わっていない」と答えた人(331人)に、区からの情報が伝わっていないと思う主な理由を聞いたところ、「情報を得る手段が分からぬ」(54.4%)が5割半ば、「情報を収集する時間がない」(20.2%)が2割となっています。

(図5-2-1)

① 年代別

年代別でみると、「情報を得る手段が分からない」は65歳以上で6割超えとなっています。一方、「情報を収集する時間がない」は65歳以上で1割未満となっています。「区政に関心がない」は10～20歳代(27.7%)で3割近くとなっています。(図5-2-2)

図5-2-2 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由(年代別)

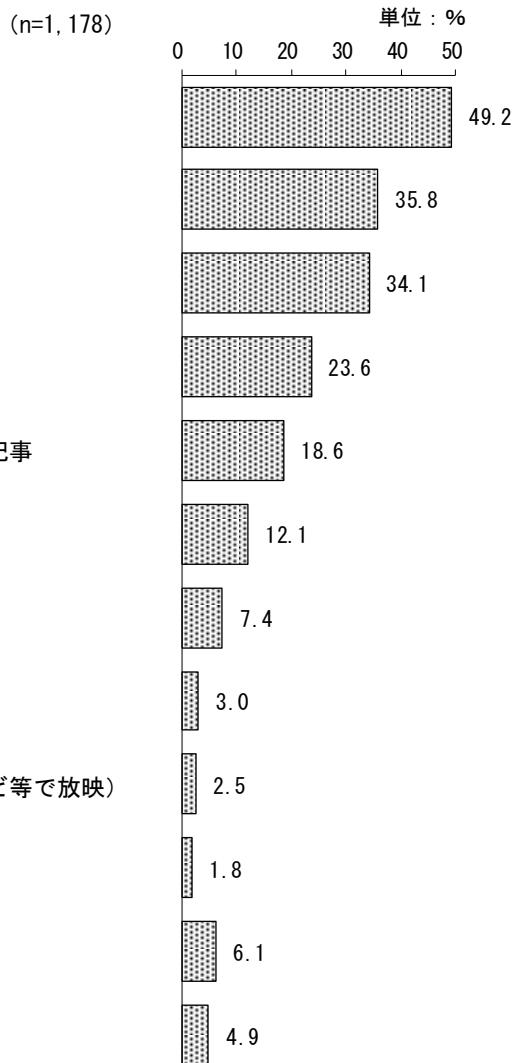


(3) 区の情報の入手方法

◇ 「広報いたばし」が約5割

問16 あなたは、板橋区に関する情報をどのように得ていますか。(○はいくつでも)

図5-3-1



区の情報の入手方法を聞いたところ、「広報いたばし」(49.2%) が約5割となっています。次いで「区ホームページ」(35.8%)、「区内に設置されている掲示板」(34.1%) となっています。
(図5-3-1)

① 年代別

年代別でみると、「広報いたばし」は50歳以上のすべての年代で第1位となっています。「区ホームページ」は40歳代以下のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「SNS（「LINE」、「フェイスブック」、「X（旧ツイッター）」、「インスタグラム」）」は10～20歳代（12.6%）、30歳代（16.9%）で第4位となっています。「いたばしくらしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」は75歳以上（20.1%）で第4位、65歳～74歳（24.0%）で第5位となっています。（表5-3-1）

表5-3-1 区の情報の入手方法（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		広報いたばし 49.2	区ホームページ 35.8	区内に設置されている掲示板 34.1	町会・自治会からの回覧板 23.6	ニュースアプリや新聞、雑誌等での板橋区に関する新聞記事 18.6	
年 代 別	10～20歳代	119	区ホームページ 37.0	区内に設置されている掲示板 31.9	広報いたばし 21.8	広報いたばし/SNS（「LINE」、「フェイスブック」、「X（旧ツイッター）」、「インスタグラム」） 12.6		
	30歳代	136	区ホームページ 54.4	区内に設置されている掲示板 35.3	広報いたばし 17.6	SNS（「LINE」、「フェイスブック」、「X（旧ツイッター）」、「インスタグラム」） 16.9	ニュースアプリや新聞、雑誌等での板橋区に関する新聞記事 15.4	
	40歳代	186	区ホームページ 44.1	区内に設置されている掲示板 35.5	広報いたばし 33.9	ニュースアプリや新聞、雑誌等での板橋区に関する新聞記事 24.7	町会・自治会からの回覧板 11.3	
	50歳～64歳	258	広報いたばし 50.4	区ホームページ 46.1	区内に設置されている掲示板 29.1	町会・自治会からの回覧板 20.5	ニュースアプリや新聞、雑誌等での板橋区に関する新聞記事 13.6	
	65歳～74歳	179	広報いたばし 71.5	町会・自治会からの回覧板 38.5	区内に設置されている掲示板 35.8	区ホームページ 29.1	いたばしくらしガイド・防災ガイド・ハザードマップ 24.0	
	75歳以上	293	広報いたばし 73.4	町会・自治会からの回覧板 41.3	区内に設置されている掲示板 37.5	いたばしくらしガイド・防災ガイド・ハザードマップ 20.1	ニュースアプリや新聞、雑誌等での板橋区に関する新聞記事 19.5	

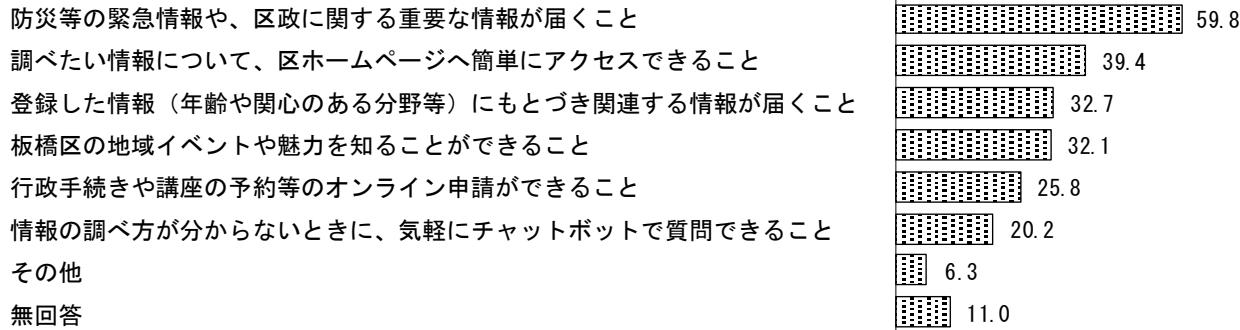
(4) LINEの機能に関してあなたが重要だと思うもの

◇ 「防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと」が約6割

問17 LINEの機能に関してあなたが重要だと思うものはどれですか。(○はいくつでも)

図5-4-1

(n=1,178) 単位: %



LINEの機能に関してあなたが重要だと思うものを聞いたところ、「防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと」(59.8%)が約6割、次いで「調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること」(39.4%)、「登録した情報（年齢や関心のある分野等）にもとづき関連する情報が届くこと」(32.7%)となっています。(図5-4-1)

① 年代別

年代別でみると、「防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと」はすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「情報の調べ方が分からぬときに、気軽にチャットボットで質問できること」は65歳～74歳(20.1%)、75歳以上(17.4%)で第5位となっています。(表5-4-1)

表5-4-1 LINEの機能に関してあなたが重要だと思うもの(年代別)

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178		防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 59.8	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 39.4	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 32.7	板橋区の地域イベントや魅力を知ることができること 32.1	行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること 25.8
年 代 別	10～20歳代	119	防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 60.5	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 37.8	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 36.1	板橋区の地域イベントや魅力を知ことができること 33.6	行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること 32.8
	30歳代	136	防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 66.2	板橋区の地域イベントや魅力を知ることができること 46.3	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 44.9	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 39.7	行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること 35.3
	40歳代	186	防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 66.7	板橋区の地域イベントや魅力を知ことができること 43.5	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 37.1	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 36.6	行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること 35.5
	50歳～64歳	258	防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 64.0	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 49.2	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 33.3	板橋区の地域イベントや魅力を知ることができること/行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること 32.9	
	65歳～74歳	179	防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 65.9	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 43.0	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 30.7	板橋区の地域イベントや魅力を知ことができること 26.8	情報の調べ方が分からぬときに、気軽にチャットボットで質問できること 20.1
	75歳以上	293	防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと 45.7	調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること 31.7	登録した情報(年齢や関心のある分野等)にもとづき関連する情報が届くこと 23.9	板橋区の地域イベントや魅力を知ことができること 20.8	情報の調べ方が分からぬときに、気軽にチャットボットで質問できること 17.4

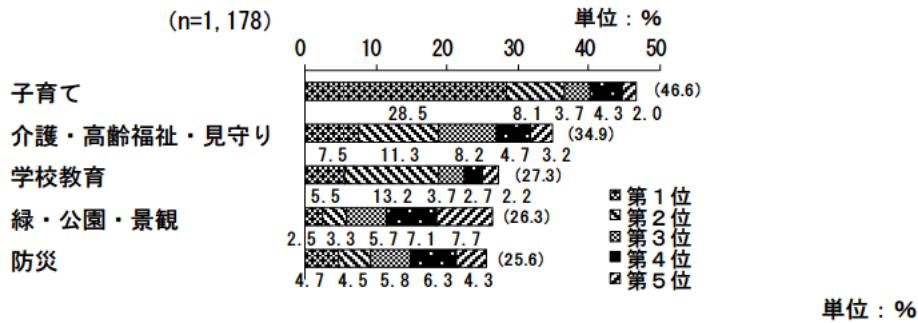
6. 今後力を入れるべき分野

(1) 板橋区発展のために力を入れるべき分野

◇第1位から第5位までの合計では「子育て」が4割半ば

問 18 板橋区が持続的に発展していくために、今後、力を入れるべきだと思う分野を、重要だと思う順に5つ選んで下の表に番号を記入してください。

図 6-1-1



上記以外の項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	合計
防犯	3.3	4.4	6.2	5.3	5.7	24.9
健康・衛生	6.5	4.3	7.2	3.5	3.3	24.8
高齢者社会参加・介護予防	5.3	6.6	5.4	3.7	2.5	23.5
市街地整備・まちづくり	4.1	3.7	3.5	4.4	5.7	21.4
就労支援	2.4	3.9	4.8	4.7	2.9	18.7
住宅施策	3.5	3.9	3.6	2.9	3.0	16.9
交通安全(自転車対策等)	1.4	1.6	3.1	5.6	4.4	16.1
環境・清掃・リサイクル	1.0	1.5	2.4	4.5	6.1	15.5
道路・交通	1.2	2.0	1.7	3.7	5.5	14.1
孤立・孤独対策、ひきこもり支援	1.1	2.6	3.6	2.9	2.5	12.7
商業・工業振興	1.9	1.9	3.1	3.3	2.5	12.7
生活保護・生活困窮者支援	2.2	2.4	2.8	1.6	1.6	10.6
生涯学習・社会教育	1.4	2.0	1.9	2.5	2.2	10.0
障がい者福祉	0.8	1.8	2.0	1.8	1.5	7.9
行財政改革	2.0	0.6	1.1	0.6	3.1	7.4
文化・芸術振興	0.3	1.1	1.3	2.6	1.9	7.2
ブランド創造・魅力発信	1.3	0.8	1.0	1.1	2.8	7.0
スポーツ振興	1.1	1.2	1.7	1.5	1.4	6.9
DX(デジタルトランスフォーメーション)	1.4	1.2	1.3	1.7	1.3	6.9
男女平等・女性活躍推進	0.5	1.4	1.5	1.9	1.5	6.8
消費生活トラブル防止	0.3	1.0	1.4	1.3	1.7	5.7
国際交流・多文化共生	0.4	0.6	1.4	1.0	1.9	5.3
情報公開・区民参加	0.5	0.5	0.6	1.0	2.5	5.1
コミュニティ・協働	0.1	0.8	1.0	0.9	2.0	4.8
観光振興	0.8	0.7	1.4	0.8	1.1	4.8
都市農業振興	0.2	0.3	0.7	0.7	0.3	2.2
無回答	6.5	6.9	7.4	9.3	9.7	39.8

今後、区が重点的に力を入れるべき分野を、重要だと思う順に5つまで聞いたところ、第1位から第5位までの合計の割合では、「子育て」(46.6%) が4割半ばで最も高く、次いで「介護・高齢福祉・見守り」(34.9%)、「学校教育」(27.3%) となっています。(図 6-1-1)

① 年代別

年代別でみると、「子育て」は64歳以下で第1位となっています。「介護・高齢福祉・見守り」は65歳以上のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「市街地整備・まちづくり」は30歳代(30.1%)で第3位、10~20歳代(24.4%)で第4位、40歳代(28.0%)で第5位となっています。「高齢者社会参加・介護予防」は50歳~64歳(29.5%)で第3位、65歳~74歳(30.2%)、75歳以上(26.6%)で第4位となっています。「健康・衛生」は75歳以上(27.3%)で第2位、30歳代(27.2%)で第4位、50歳~64歳(26.4%)、65歳~74歳(27.4%)で第5位となっています。(表6-1-1)

表6-1-1 板橋区発展のために力を入れるべき分野(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		子育て 46.6	介護・高齢福祉・見 守り 34.9	学校教育 27.3	緑・公園・景観 26.3	防災 25.6	
年 代 別	10~20歳代	119	子育て 62.2	学校教育 34.5	防犯 31.1	市街地整備・まちづ くり 24.4	緑・公園・景観 23.5	
	30歳代	136	子育て 74.3	学校教育 43.4	市街地整備・まちづ くり 30.1	緑・公園・景観/健康・衛生 27.2		
	40歳代	186	子育て 62.9	学校教育 47.3	緑・公園・景観 29.0	防災 28.5	市街地整備・まちづ くり 28.0	
	50歳~64歳	258	子育て 46.9	介護・高齢福祉・見 守り 38.0	高齢者社会参加・介 護予防 29.5	緑・公園・景観 27.1	健康・衛生 26.4	
	65歳~74歳	179	介護・高齢福祉・見 守り 47.5	子育て 35.2	防災 33.0	高齢者社会参加・介 護予防 30.2	健康・衛生 27.4	
	75歳以上	293	介護・高齢福祉・見 守り 42.0	緑・公園・景観/健康・衛生 27.3	高齢者社会参加・介 護予防 26.6	子育て 24.6		

7. 区の各政策分野

(1) 子育てのしやすさ

◇ 「はい」が約4割、「いいえ」がわずか

問19 板橋区は子育て世帯にとって、子育てしやすいまちですか（子育て世帯ではない方は、子育てしやすいまちだと思いますか）。（○は1つ）

図7-1-1

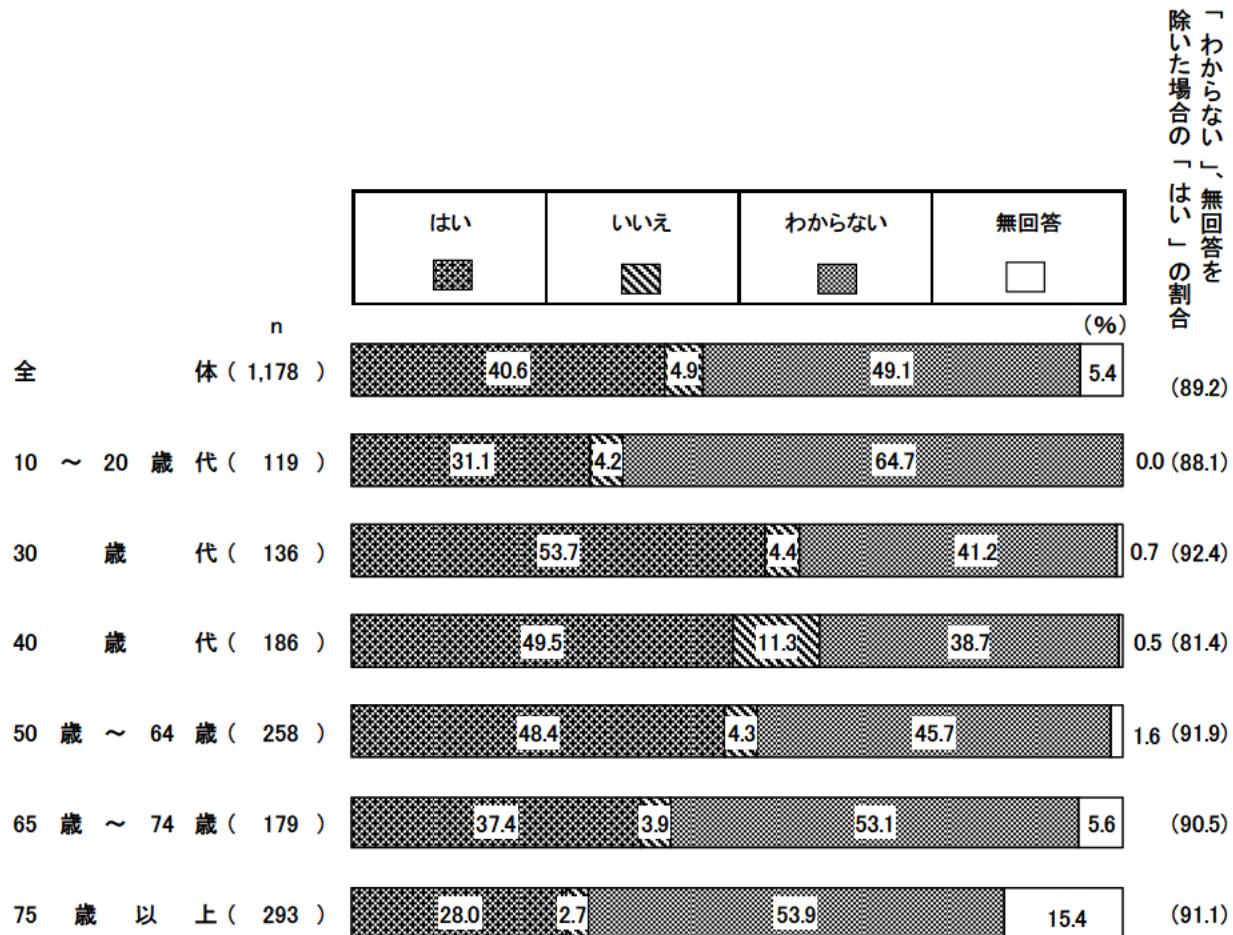


子育てのしやすさを聞いたところ、「はい」(40.6%) が約4割、「いいえ」(4.9%) がわずかとなって います。「わからない」、無回答を除いた場合の「はい」の割合 (89.2%) は約9割となっています。 (図7-1-1)

① 年代別

年代別でみると、30歳代～64歳までの年代では、「はい」の割合が45%を超え、全体(40.6%)よりも高くなっています。一方、10～20歳代では「はい」の割合が31.1%と全体よりも低くなっています。(図7-1-2)

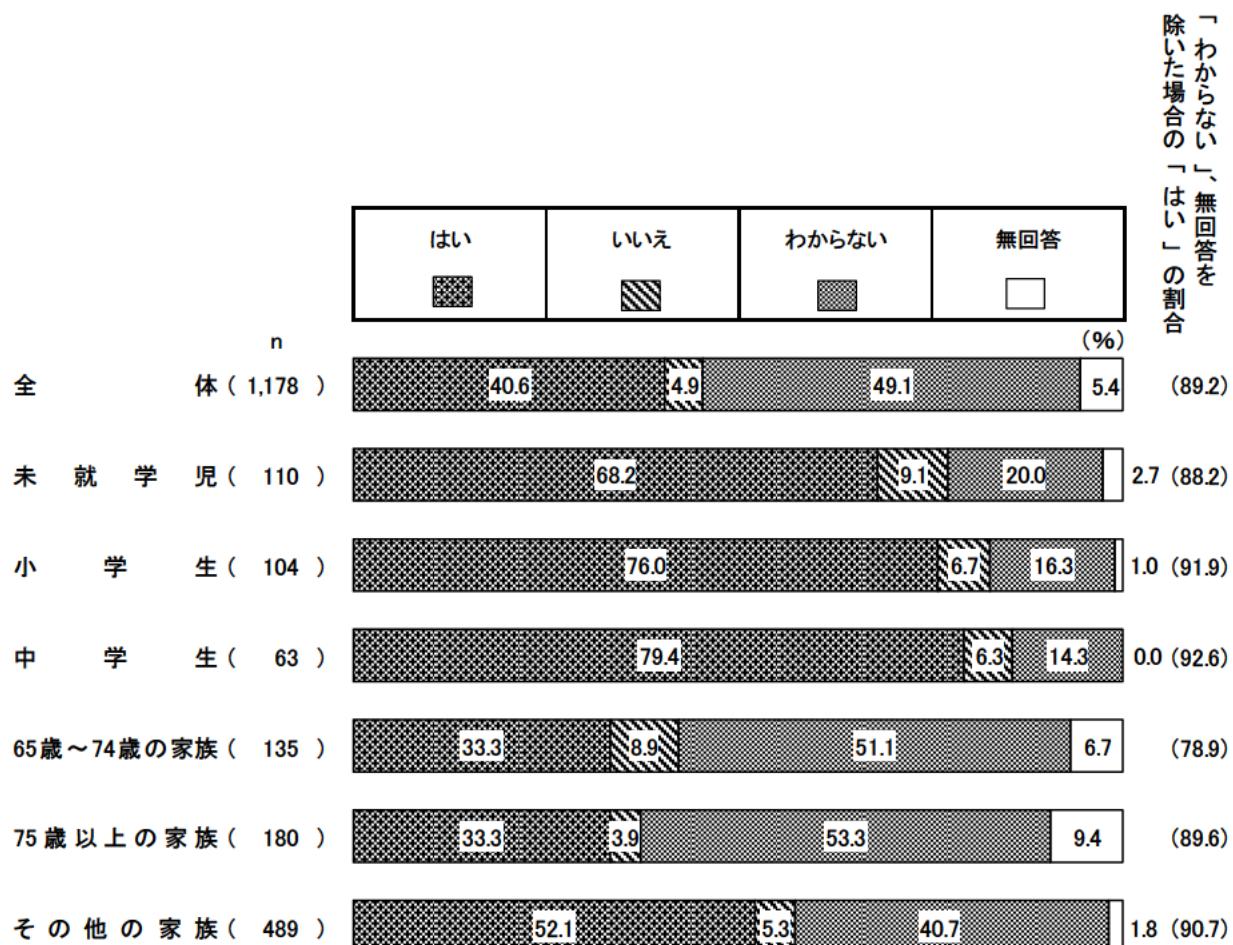
図7-1-2 子育てのしやすさ(年代別)



② 同居家族別

同居家族別でみると、「はい」は中学生（79.4%）と同居している方で約8割、小学生（76.0%）と同居している方で7割半ば、未就学児（68.2%）と同居している方で7割近く、その他の家族（52.1%）と同居している方で5割を超えており、一方、65歳～74歳の家族（33.3%）、75歳以上の家族（33.3%）は3割を超えるにとどまっています。「わからない」、「はい」、「無回答」を除いた場合の「はい」の割合は小学生（91.9%）、中学生（92.6%）、その他の家族（90.7%）と同居している方で9割台となっています。（図7-1-3）

図7-1-3 子育てのしやすさ（同居家族別）



(2) 必要と感じる子育て施策

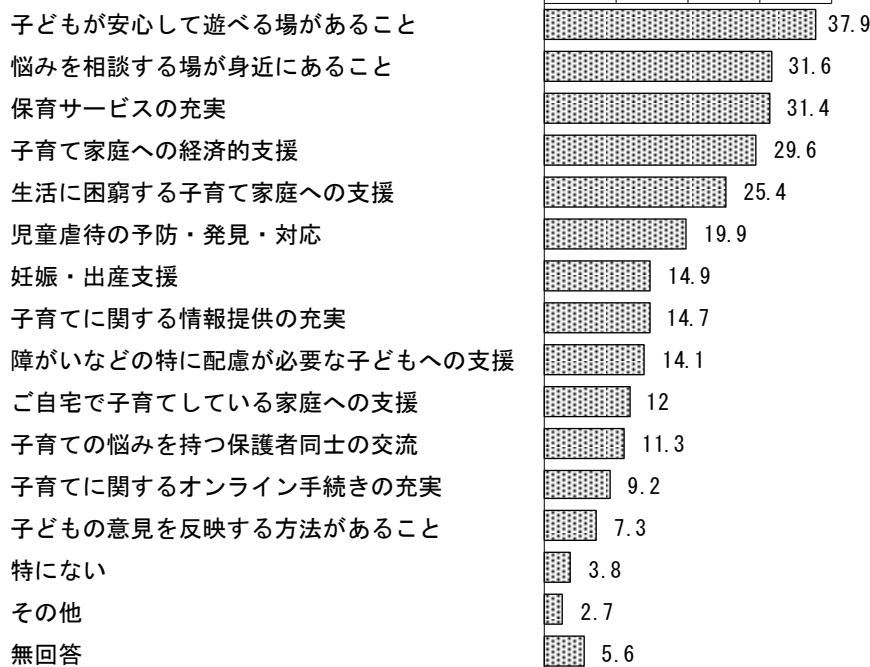
◇「子どもが安心して遊べる場があること」が4割近く

問20 あなたが必要と感じる子育て施策はどれですか。(○は3つ)

図7-2-1

(n=1,178)

単位: %



必要と感じる子育て施策を聞いたところ、「子どもが安心して遊べる場があること」(37.9%)が4割近くとなっています。次いで「悩みを相談する場が身近にあること」(31.6%)、「保育サービスの充実」(31.4%)となっています。(図7-2-1)

① 年代別

年代別でみると、「子どもが安心して遊べる場があること」は40歳代(47.3%)で第1位となっています。「悩みを相談する場が身近にあること」は65歳~74歳(39.7%)、75歳以上(36.2%)で第1位となっています。「保育サービスの充実」は50歳~64歳(37.2%)で第1位となっています。「子育て家庭への経済的支援」は10~20歳代(42.9%)、30歳代(46.3%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「妊娠・出産支援」は10~20歳代(28.6%)、30歳代(28.7%)で第4位となっています。「児童虐待の予防・発見・対応」は65歳~74歳(25.7%)で第4位、75歳以上(19.5%)で第5位となっています。(表7-2-1)

表7-2-1 必要と感じる子育て施策(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		子どもが安心して遊べる場があること 37.9	悩みを相談する場が身近にあること 31.6	保育サービスの充実 31.4	子育て家庭への経済的支援 29.6	生活に困窮する子育て家庭への支援 25.4	
年 代 別	10~20歳代	119	子育て家庭への経済的支援 42.9	子どもが安心して遊べる場があること 31.9	生活に困窮する子育て家庭への支援 31.1	妊娠・出産支援 28.6	悩みを相談する場が身近にあること/保育サービスの充実 23.5	
	30歳代	136	子育て家庭への経済的支援 46.3	子どもが安心して遊べる場があること 44.9	保育サービスの充実 40.4	妊娠・出産支援 28.7	悩みを相談する場が身近にあること 19.1	
	40歳代	186	子どもが安心して遊べる場があること 47.3	子育て家庭への経済的支援 44.1	保育サービスの充実 38.7	悩みを相談する場が身近にあること 25.3	生活に困窮する子育て家庭への支援 19.4	
	50歳~64歳	258	保育サービスの充実 37.2	悩みを相談する場が身近にあること 36.4	子どもが安心して遊べる場があること 35.7	生活に困窮する子育て家庭への支援 29.5	子育て家庭への経済的支援 28.7	
	65歳~74歳	179	悩みを相談する場が身近にあること 39.7	子どもが安心して遊べる場があること 34.1	保育サービスの充実 33.5	児童虐待の予防・発見・対応 25.7	生活に困窮する子育て家庭への支援 22.9	
	75歳以上	293	悩みを相談する場が身近にあること 36.2	子どもが安心して遊べる場があること 35.5	生活に困窮する子育て家庭への支援 29.7	保育サービスの充実 20.1	児童虐待の予防・発見・対応 19.5	

② 同居家族別

同居家族別でみると、「子どもが安心して遊べる場があること」は小学生（54.8%）、中学生（57.1%）、その他の家族（40.5%）と同居している方で第1位となっています。「悩みを相談する場が身近にあること」は65歳～74歳の家族（37.8%）、75歳以上の家族（36.7%）と同居している方で第1位となっています。「子育て家庭への経済的支援」は未就学児（55.5%）と同居している方で第1位となっています。

その他の特徴として、「妊娠・出産支援」と「ご自宅で子育てしている家庭への支援」は未就学児（17.3%）と同居している方で第4位となっています。「子育てに関する情報提供の充実」は中学生（20.6%）と同居している方で第5位となっています。「児童虐待の予防・発見・対応」は75歳以上の家族（18.9%）と同居している方で第5位となっています。（表7-2-2）

表7-2-2 必要と感じる子育て施策（同居家族別）

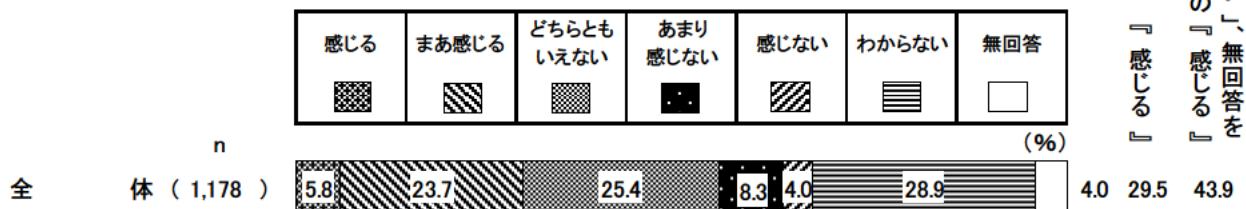
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		子どもが安心して遊べる場があること 37.9	悩みを相談する場が身近にあること 31.6	保育サービスの充実 31.4	子育て家庭への経済的支援 29.6	生活に困窮する子育て家庭への支援 25.4	
同居家族別	未就学児	110	子育て家庭への経済的支援 55.5	子どもが安心して遊べる場があること 55.5	保育サービスの充実 46.4	妊娠・出産支援/ご自宅で子育てしている家庭への支援 17.3		
	小 学 生	104	子どもが安心して遊べる場があること 54.8	子育て家庭への経済的支援 53.8	保育サービスの充実 35.6	生活に困窮する子育て家庭への支援 21.2	悩みを相談する場が身近にあること 18.3	
	中 学 生	63	子どもが安心して遊べる場があること 57.1	子育て家庭への経済的支援 52.4	悩みを相談する場が身近にあること 30.2	保育サービスの充実 28.6	子育てに関する情報提供の充実 20.6	
	65歳～74歳の家族	135	悩みを相談する場が身近にあること 37.8	保育サービスの充実 35.6	子どもが安心して遊べる場があること 33.3	子育て家庭への経済的支援/生活に困窮する子育て家庭への支援 25.2		
	75歳以上の家族	180	悩みを相談する場が身近にあること 36.7	子どもが安心して遊べる場があること 36.1	生活に困窮する子育て家庭への支援 32.2	保育サービスの充実 28.3	子育て家庭への経済的支援/児童虐待の予防・発見・対応 18.9	
	その他の家族	489	子どもが安心して遊べる場があること 40.5	保育サービスの充実 38.2	子育て家庭への経済的支援 35.8	悩みを相談する場が身近にあること 29.0	生活に困窮する子育て家庭への支援 25.6	

(3) 子どもたちのたくましく生きる力

◇ 『感じる』が約3割

問21 子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通して、はぐくまれていると感じますか。（○は1つ）

図7-3-1

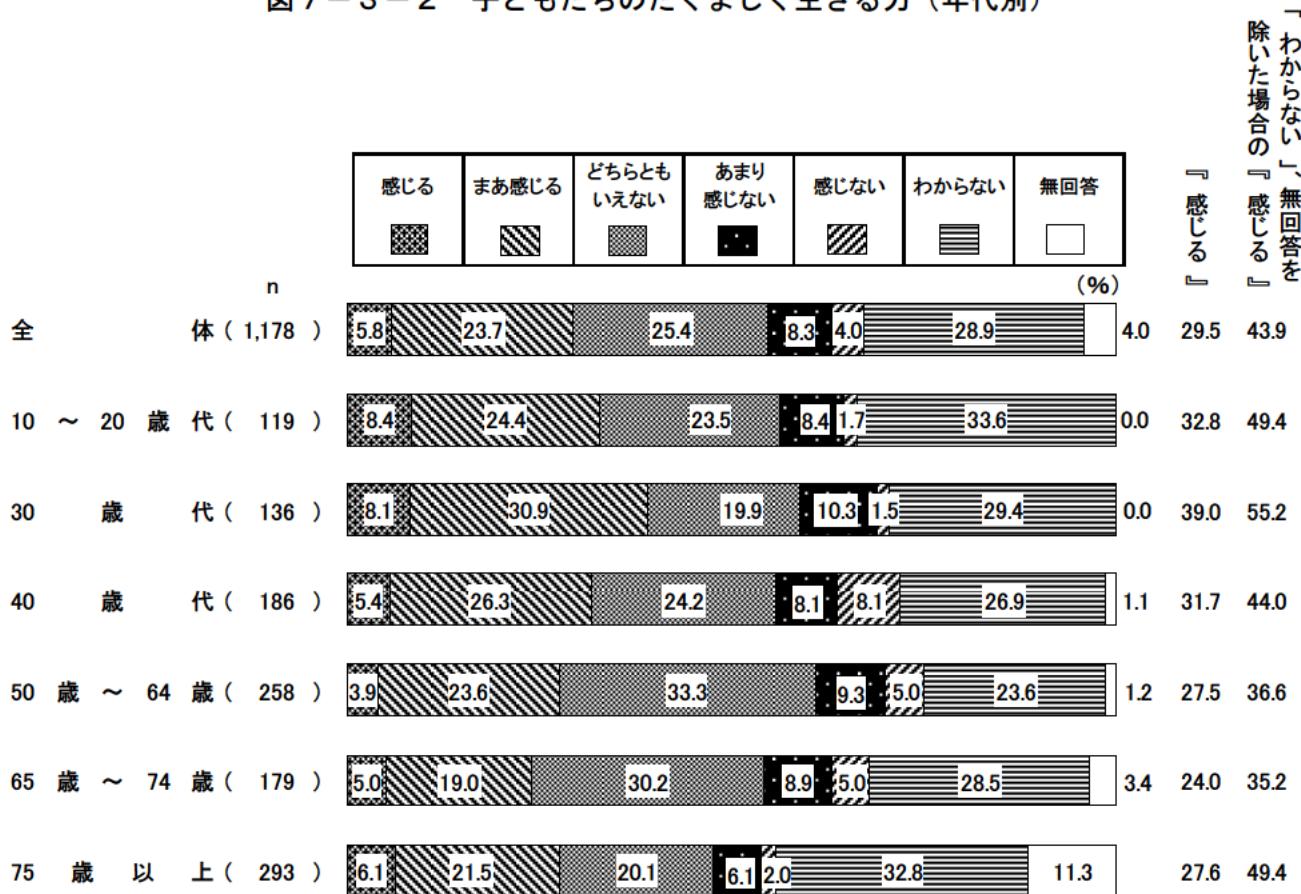


子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通じてはぐくまれていると感じるか聞いたところ、「感じる」（5.8%）が1割未満となり、これに「まあ感じる」（23.7%）を合わせた『感じる』（29.5%）は約3割となっています。「わからない」、無回答を除いた場合の『感じる』（43.9%）は4割を超えています。（図7-3-1）

① 年代別

年代別でみると、『感じる』は30歳代（39.0%）で約4割となっています。「わからない」、無回答を除いた場合の『感じる』は30歳代（55.2%）で5割半ばとなっています。（図7-3-2）

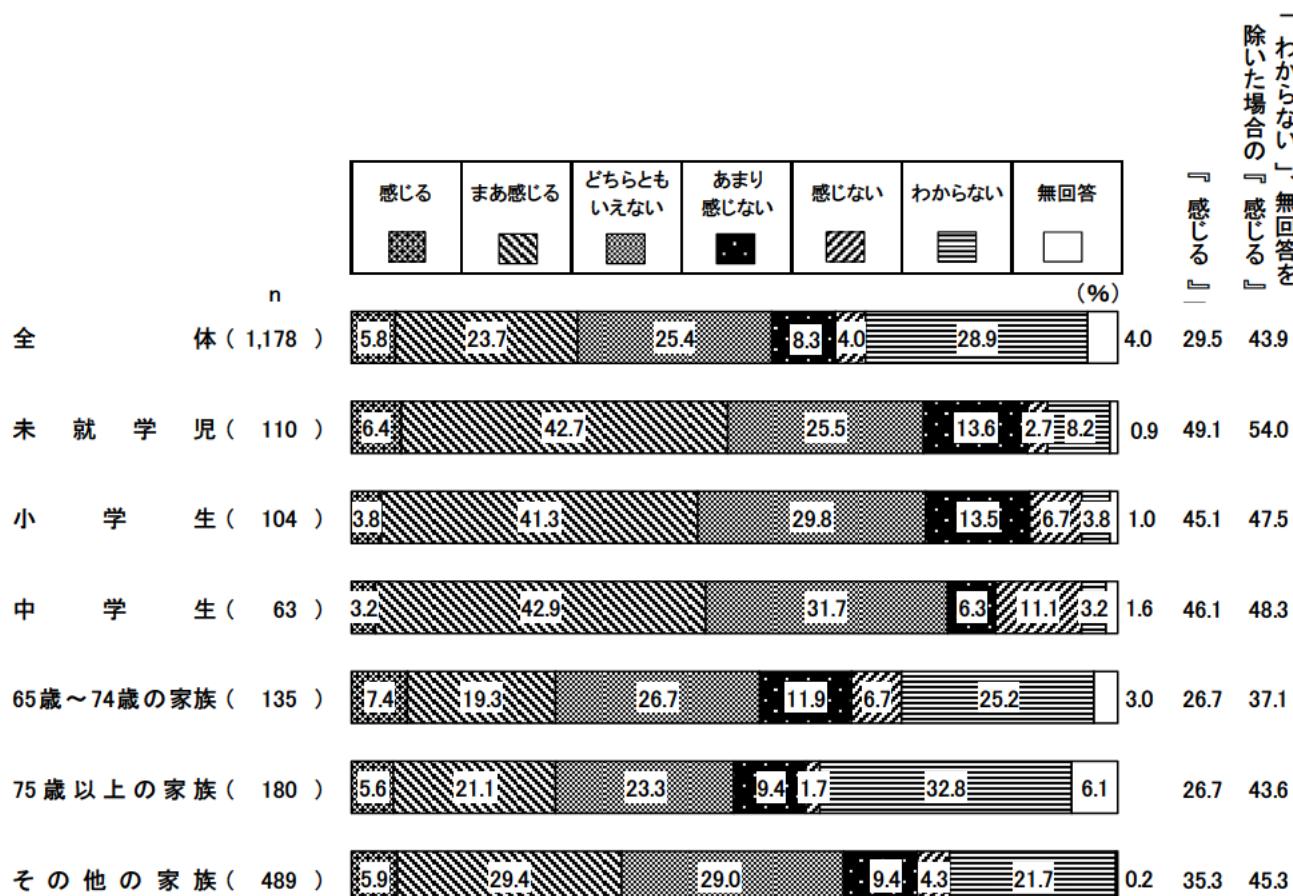
図7-3-2 子どもたちのたくましく生きる力（年代別）



② 同居家族別

同居家族別でみると、『感じる』は未就学児（49.1%）と同居している方で約5割となっています。「わからない」、無回答を除いた場合の『感じる』は未就学児（54.0%）と同居している方で5割半ばとなっている一方、65歳～74歳の家族（37.1%）と同居している方で3割台にとどまっています。（図7-3-3）

図7-3-3 子どもたちのたくましく生きる力（同居家族別）

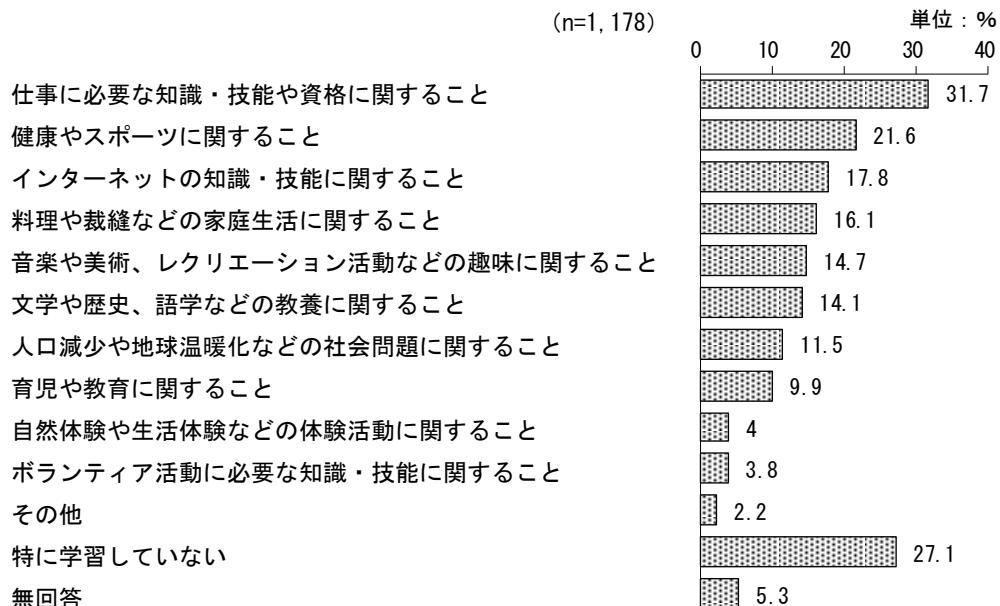


(4) 直近1年間に学習したこと

◇「仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」が3割超え

問22 あなたは直近1年間でどのようなことを学習しましたか。(○はいくつでも)

図7-4-1



直近1年間に学習したことを聞いたところ、「仕事に必要な知識・技能や資格に関するここと」(31.7%)が3割を超えていました。次いで「健康やスポーツに関するここと」(21.6%)、「インターネットの知識・技能に関するここと」(17.8%)となっていました。(図7-4-1)

① 年代別

年代別でみると、「仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」は64歳以下のすべての年代で第1位となっています。「健康やスポーツに関すること」は65歳以上のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること」は75歳以上(14.7%)で第2位となっています。「文学や歴史、語学などの教養に関すること」は10~20歳代(23.5%)で第3位、65歳~74歳(12.8%)、75歳以上(10.6%)で第5位となっています。「育児や教育に関すること」は30歳代(29.4%)で第2位、40歳代(21.5%)で第3位となっています。

(表7-4-1)

表7-4-1 直近1年間に学習したこと(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
年 代 別	全 体	1,178	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 31.7	健康やスポーツに関すること 21.6	インターネットの知識・技能に関すること 17.8	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 16.1	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 14.7	
	10~20歳代	119	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 54.6	インターネットの知識・技能に関すること 27.7	文学や歴史、語学などの教養に関すること 23.5	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 19.3	健康やスポーツに関すること 16.0	
	30歳代	136	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 52.2	育児や教育に関すること 29.4	インターネットの知識・技能に関すること 25.0	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 22.8	健康やスポーツに関すること 19.1	
	40歳代	186	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 49.5	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 22.0	育児や教育に関すること 21.5	インターネットの知識・技能に関すること 19.9	健康やスポーツに関すること 18.8	
	50歳~64歳	258	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 40.7	健康やスポーツに関すること 21.3	インターネットの知識・技能に関すること 18.2	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 17.4	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 17.1	
	65歳~74歳	179	健康やスポーツに関すること 25.7	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 20.7	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 15.1	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 13.4	インターネットの知識・技能に関すること/文学や歴史、語学などの教養に関すること 12.8	
	75歳以上	293	健康やスポーツに関すること 24.2	人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること 14.7	インターネットの知識・技能に関すること 11.9	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 11.3	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること/文学や歴史、語学などの教養に関すること 10.6	

② 職業別

職業別でみると、「仕事に必要な知識・技能や資格に関すること」は会社員・公務員（56.1%）、自営業・自由業（32.9%）、会社役員（58.1%）、アルバイト・パート（27.1%）、その他（37.8%）で第1位となっています。「健康やスポーツに関すること」は無職（22.1%）で第1位となっています。「インターネットの知識・技能に関すること」は学生（33.3%）で第1位となっています。「料理や裁縫などの家庭生活に関すること」は主婦・主夫（28.0%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「文学や歴史、語学などの教養に関すること」は学生（27.8%）、無職（14.6%）で第2位となっています。「育児や教育に関すること」は主婦・主夫（14.0%）で第3位となっています。（表7-4-2）

表7-4-2 直近1年間に学習したこと（職業別）

(%)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178		仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 31.7	健康やスポーツに関すること 21.6	インターネットの知識・技能に関すること 17.8	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 16.1	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 14.7
職業別	会社員・公務員	442	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 56.1	インターネットの知識・技能に関すること 24.4	健康やスポーツに関すること 20.1	文学や歴史、語学などの教養に関すること 18.1	料理や裁縫などの家庭生活に関すること/音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 15.6
	自営業・自由業	79	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 32.9	健康やスポーツに関すること 26.6	インターネットの知識・技能に関すること 25.3	人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること 19.0	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 15.2
	会社役員	31	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 58.1	インターネットの知識・技能に関すること 32.3	人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること 22.6	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 16.1	健康やスポーツに関すること/文学や歴史、語学などの教養に関すること 12.9
	主婦・主夫	150	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 28.0	健康やスポーツに関すること 23.3	育児や教育に関すること 14.0	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 12.0	インターネットの知識・技能に関すること 8.7
	学 生	36	インターネットの知識・技能に関すること 33.3	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること/文学や歴史、語学などの教養に関すること 27.8	健康やスポーツに関すること 25.0	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 22.2	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること
	アルバイト・パート	129	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 27.1	健康やスポーツに関すること/料理や裁縫などの家庭生活に関すること 20.2	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること 17.1	インターネットの知識・技能に関すること/育児や教育に関すること 8.5	インターネットの知識・技能に関すること
	無 職	253	健康やスポーツに関すること 22.1	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること/文学や歴史、語学などの教養に関すること/人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること 14.6	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 12.3	音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること	インターネットの知識・技能に関すること
	その 他	37	仕事に必要な知識・技能や資格に関すること 37.8	健康やスポーツに関すること 27.0	料理や裁縫などの家庭生活に関すること 18.9	文学や歴史、語学などの教養に関すること 16.2	人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること 13.5

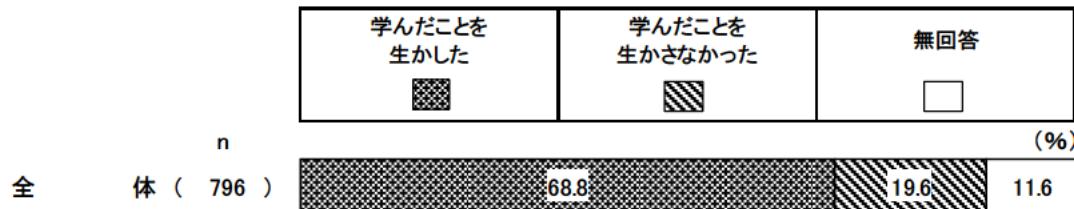
(5) 学んだことを生かしたか

◇ 「学んだことを生かした」が7割近く

(問22で「1」～「11」のうち1つでも回答した方のみ)

問22-1 あなたは学んだことを生かしましたか。該当する番号1つに○印をつけてください。

図7-5-1

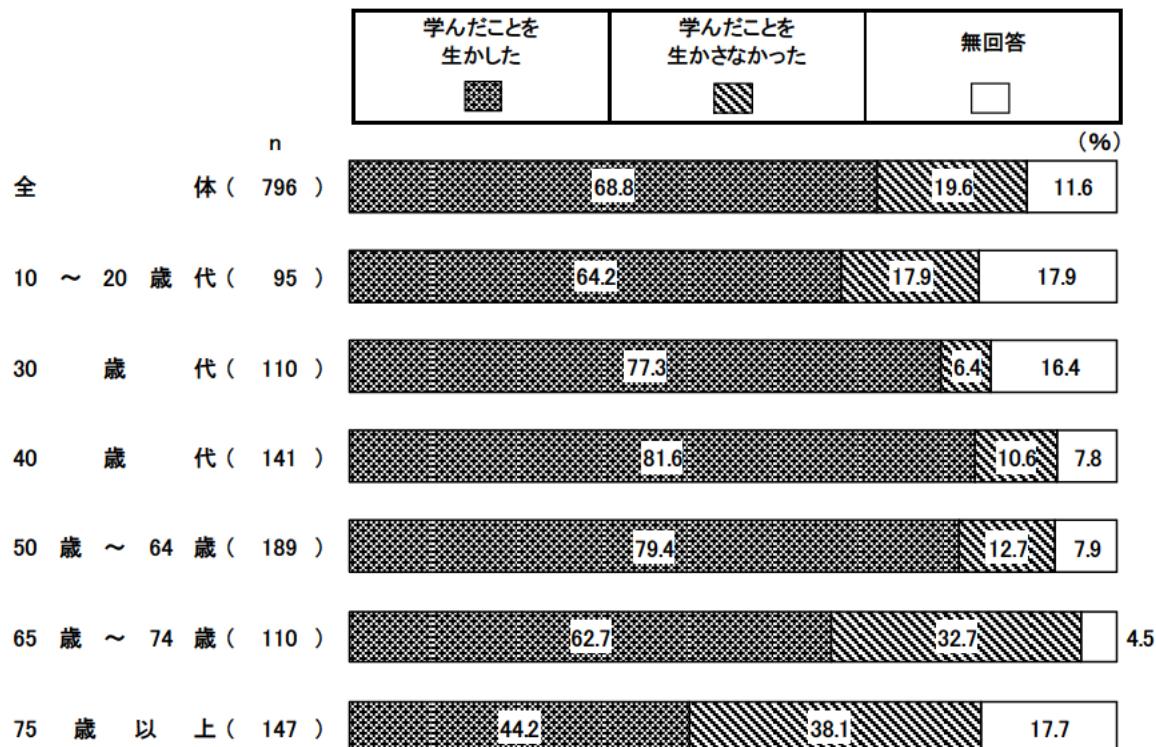


問22で、直近1年間に学習したものがあると答えた人（796人）に、学んだことを生かしたか聞いたところ、「学んだことを生かした」（68.8%）が7割近く、「学んだことを生かさなかつた」（19.6%）が約2割となっています。（図7-5-1）

① 年代別

年代別でみると、「学んだことを生かした」は40歳代(81.6%)で8割超え、50歳～64歳(79.4%)で約8割となっています。一方、「学んだことを生かさなかった」は65歳以上のすべての年代で3割台となっています。(図7-5-2)

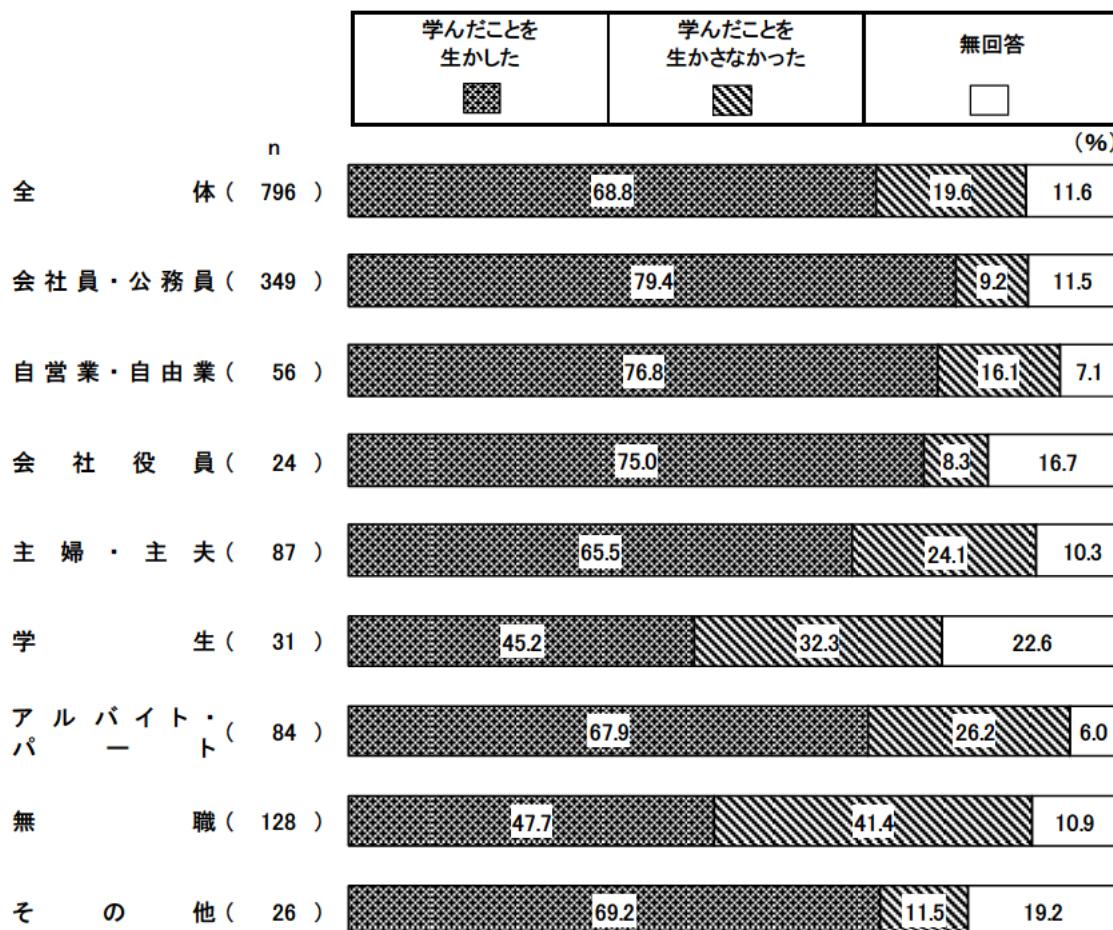
図7-5-2 学んだことを生かしたか(年代別)



② 職業別

職業別でみると、「学んだことを生かした」は会社員・公務員（79.4%）で約8割となってています。一方、「学んだことを生かさなかった」は無職（41.4%）で4割超え、学生（32.3%）で3割を超えています。（図7-5-3）

図7-5-3 学んだことを生かしたか（職業別）



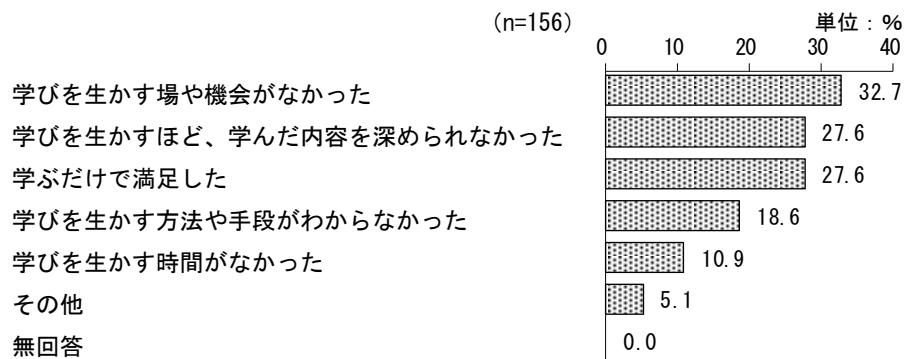
(6) 学んだことを生かさなかった理由

◇ 「学びを生かす場や機会がなかった」が3割超え

(問22-1で「2 学んだことを生かさなかった」と回答した方)

その理由について該当する番号すべてに○印をつけてください。

図 7-6-1



問 22-1 で、学んだことを生かさなかったと答えた人（156 人）に、その理由を聞いたところ、「学びを生かす場や機会がなかった」（32.7%）が3割を超えていました。次いで「学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった」（27.6%）、「学ぶだけで満足した」（27.6%）となっています。（図 7-6-1）

第2章 7. 区の各政策分野

(6) 学んだことを生かさなかった理由

① 年代別

年代別でみると、「学びを生かす場や機会がなかった」は40歳代以下と65歳～74歳で第1位となっています。「学ぶだけで満足した」は50歳以上で第1位となっています。(表7-6-1)

表7-6-1 学んだことを生かさなかった理由 (年代別)

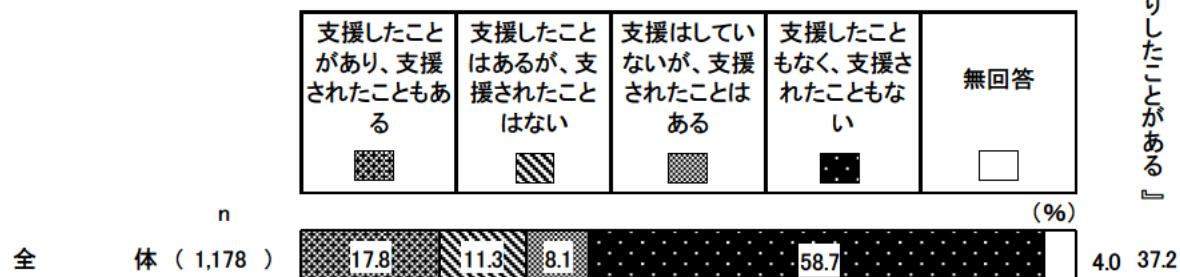
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
年 代 別	全 体	156	学びを生かす場や機会がなかった 32.7	学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった 27.6	学ぶだけで満足した 27.6	学びを生かす方法や手段がわからなかった 18.6	学びを生かす時間がなかった 10.9	
	10～20歳代	17	学びを生かす場や機会がなかった 64.7	学びを生かす時間がなかった 35.3	学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった 23.5	学ぶだけで満足した 17.6	学びを生かす方法や手段がわからなかった 5.9	
	30歳代	7	学びを生かす場や機会がなかった/学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった 57.1	学びを生かす方法や手段がわからなかった 14.3				
	40歳代	15	学びを生かす場や機会がなかった 46.7	学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった 40.0	学びを生かす方法や手段がわからなかった/学びを生かす時間がなかった 20.0		学ぶだけで満足した 6.7	
	50歳～64歳	24	学ぶだけで満足した 29.2	学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった 25.0	学びを生かす場や機会がなかった/学びを生かす方法や手段がわからなかった 20.8		学びを生かす時間がなかった 12.5	
	65歳～74歳	36	学びを生かす場や機会がなかった/学ぶだけで満足した 27.8	学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった/学びを生かす方法や手段がわからなかった 22.2			学びを生かす時間がなかった 11.1	
	75歳以上	56	学ぶだけで満足した 39.3	学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった 26.8	学びを生かす場や機会がなかった 23.2	学びを生かす方法や手段がわからなかった 19.6	学びを生かす時間がなかった 1.8	

(7) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無

◇ 『支援したり、支援されたりしたことがある』は4割近く

問23 あなたは近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことはありますか。
(○は1つ)

図7-7-1



近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無を聞いたところ、「支援したことがあり、支援されたこともある」(17.8%)が2割近く、これに「支援したことはあるが、支援されたことはない」(11.3%)と「支援はしていないが、支援されたことはある」(8.1%)を合わせた『支援したり、支援されたりしたことがある』(37.2%)は4割近くとなっています。

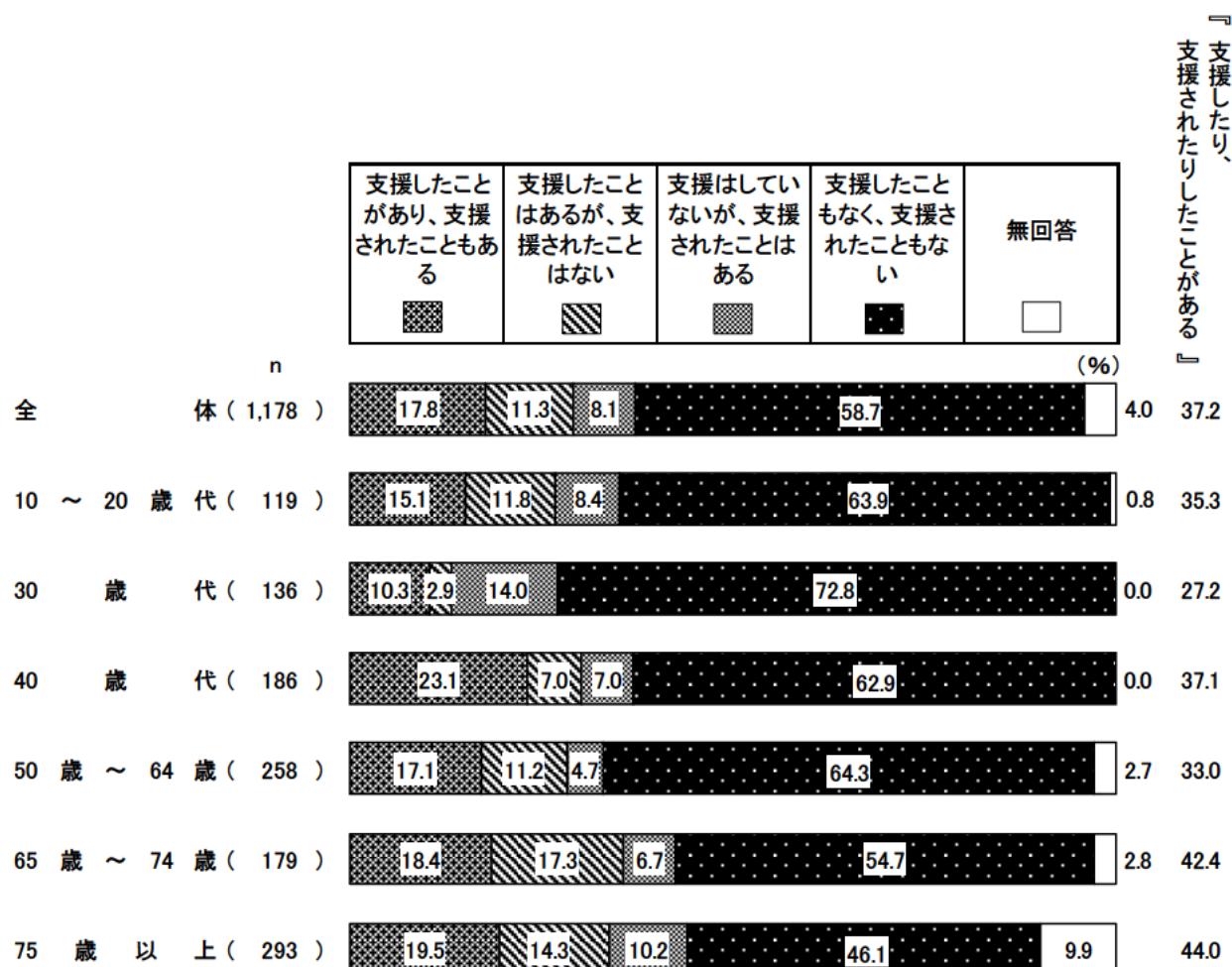
(図7-7-1)

(7) 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無

① 年代別

年代別でみると、『支援したり、支援されたりしたことがある』は65歳～74歳（42.4%）と75歳以上（44.0%）で4割台となっています。一方、「支援したこともなく、支援されたこともない」は30歳代（72.8%）で7割を超えています。（図7-7-2）

図7-7-2 近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことの有無（年代別）

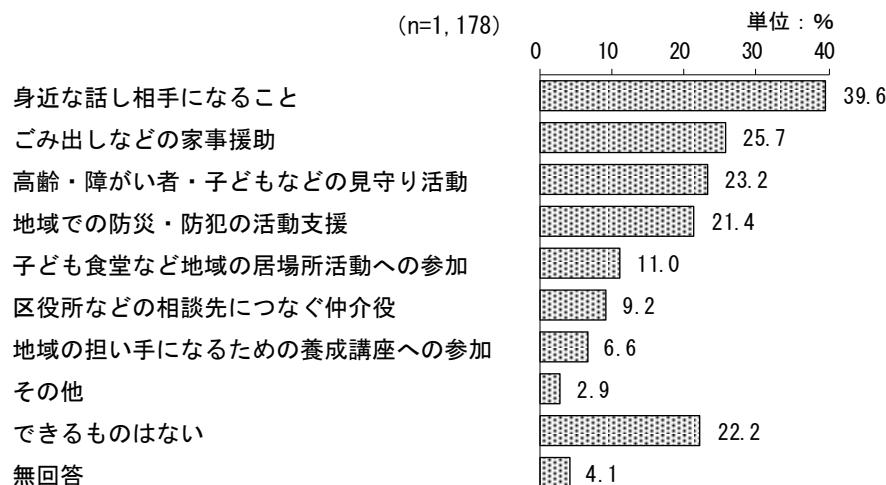


(8) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの

◇「身近な話し相手になること」が約4割

問24 地域住民同士の支え合い活動の中で、あなたができるものはありますか。
(○はいくつでも)

図7-8-1



地域住民同士の支え合い活動の中でできるものを聞いたところ、「身近な話し相手になること」(39.6%) が約4割で最も高く、次いで「ごみ出しなどの家事援助」(25.7%)、「高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動」(23.2%) となっています。一方、「できるものはない」(22.2%) は2割を超えています。(図7-8-1)

第2章 7. 区の各政策分野

(8) 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの

① 年代別

年代別でみると、「身近な話し相手になること」はすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「区役所などの相談先につなぐ仲介役」は50歳～64歳（13.6%）、65～74歳（13.4%）で第5位となっています。（表7-8-1）

表7-8-1 地域住民同士の支え合い活動の中でできるもの（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		身近な話し相手になること 39.6	ごみ出しなどの家事援助 25.7	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 23.2	地域での防災・防犯の活動支援 21.4	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 11.0	
年 代 別	10～20歳代	119	身近な話し相手になること 38.7	ごみ出しなどの家事援助 22.7	地域での防災・防犯の活動支援/子ども食堂など地域の居場所活動への参加 18.5		高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 17.6	
	30歳代	136	身近な話し相手になること 41.2	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 30.1	地域での防災・防犯の活動支援 28.7	ごみ出しなどの家事援助 20.6	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 18.4	
	40歳代	186	身近な話し相手になること 39.8	地域での防災・防犯の活動支援 25.3	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 24.2	ごみ出しなどの家事援助 16.7	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 15.1	
	50歳～64歳	258	身近な話し相手になること 37.2	ごみ出しなどの家事援助 32.2	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 27.1	地域での防災・防犯の活動支援 19.8	区役所などの相談先につなぐ仲介役 13.6	
	65歳～74歳	179	身近な話し相手になること 42.5	ごみ出しなどの家事援助 29.1	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 26.3	地域での防災・防犯の活動支援 23.5	区役所などの相談先につなぐ仲介役 13.4	
	75歳以上	293	身近な話し相手になること 39.9	ごみ出しなどの家事援助 27.6	地域での防災・防犯の活動支援 17.1	高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 16.7	子ども食堂など地域の居場所活動への参加 5.1	

(9) 健康のために普段から行っていること

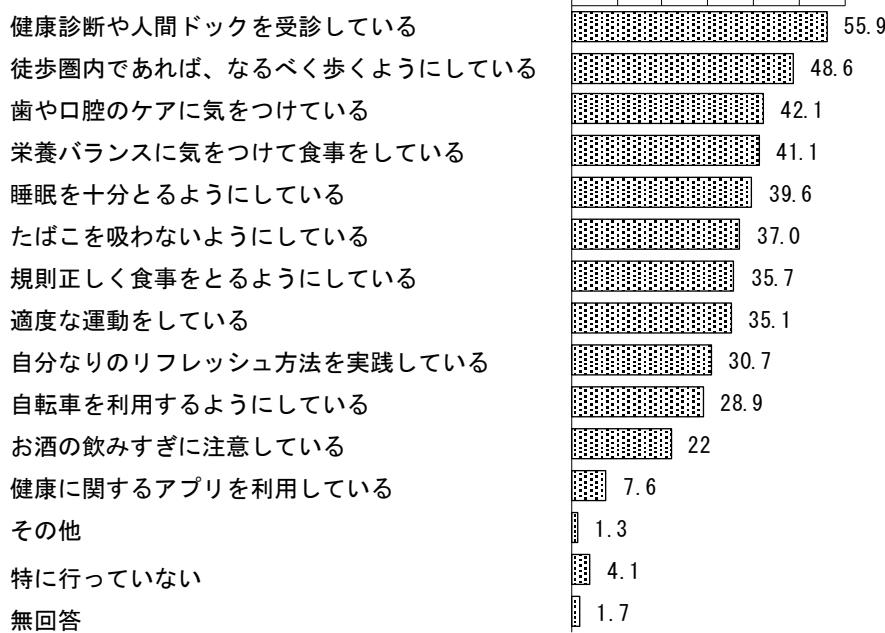
◇「健康診断や人間ドックを受診している」が5割半ば

問25 あなたが健康のために普段から行っていることは何ですか。(○はいくつでも)

図7-9-1

(n=1,178)

単位: %



健康のために普段から行っていることを聞いたところ、「健康診断や人間ドックを受診している」(55.9%) が5割半ば、次いで「徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている」(48.6%)、「歯や口腔のケアに気をついている」(42.1%)、「栄養バランスに気をつけて食事をしている」(41.1%) となっています。一方、「特に行っていない」(4.1%) はわずかとなっています。(図7-9-1)

第2章 7. 区の各政策分野

(9) 健康のために普段から行っていること

① 年代別

年代別でみると、「健康診断や人間ドックを受診している」は10～20歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている」は10～20歳代(42.0%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「たばこを吸わないようにしている」は10～20歳代(42.0%)で第1位、30歳代(49.3%)で第2位、40歳代(47.3%)、50歳～64歳(40.7%)で第3位、「規則正しく食事をとるようにしている」は75歳以上(51.5%)で第3位となっています。(表7-9-1)

表7-9-1 健康のために普段から行っていること(年代別)

(%)

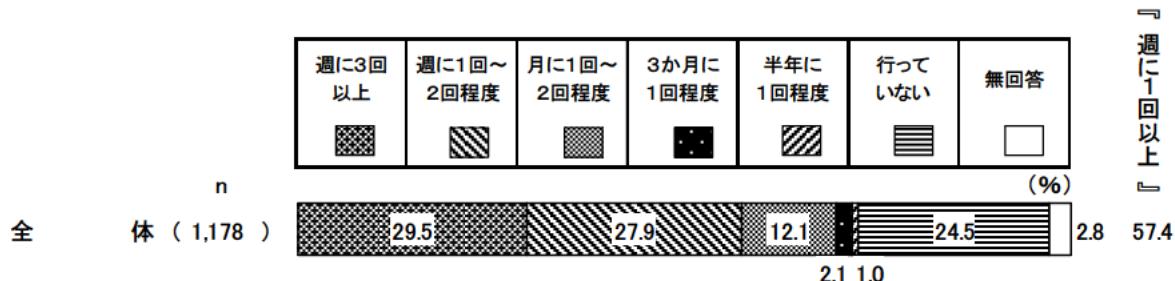
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178	健康診断や人間ドックを受診している 55.9	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 48.6	歯や口腔のケアに気をつけている 42.1	栄養バランスに気をつけて食事をしている 41.1	睡眠を十分とるようしている 39.6	
年 代 別	10～20歳代	119	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている/たばこを吸わないようにしている 42.0	栄養バランスに気をつけて食事をしている/睡眠を十分とるようしている 37.0		自分なりのリフレッシュ方法を実践している 33.6	
	30歳代	136	健康診断や人間ドックを受診している 52.2	たばこを吸わないようにしている 49.3	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 46.3	睡眠を十分とるようしている 41.9	歯や口腔のケアに気をつけている 40.4
	40歳代	186	健康診断や人間ドックを受診している 71.5	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 48.4	たばこを吸わないようにしている 47.3	歯や口腔のケアに気をつけている 42.5	栄養バランスに気をつけて食事をしている 41.4
	50歳～64歳	258	健康診断や人間ドックを受診している 64.7	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 50.4	たばこを吸わないようにしている 40.7	歯や口腔のケアに気をつけている 37.6	適度な運動をしている 36.8
	65歳～74歳	179	健康診断や人間ドックを受診している 60.3	歯や口腔のケアに気をつけている 53.6	栄養バランスに気をつけて食事をしている 50.8	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 46.9	適度な運動をしている 44.1
	75歳以上	293	健康診断や人間ドックを受診している 52.6	徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている 52.2	規則正しく食事をとるようにしている 51.5	歯や口腔のケアに気をつけている 45.1	栄養バランスに気をつけて食事をしている 43.7

(10) 運動・スポーツの頻度

◇ 『週に1回以上』は6割近く

問26 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか（ハイキング・軽い体操・ウォーキングなども含む）。（○は1つ）

図7-10-1

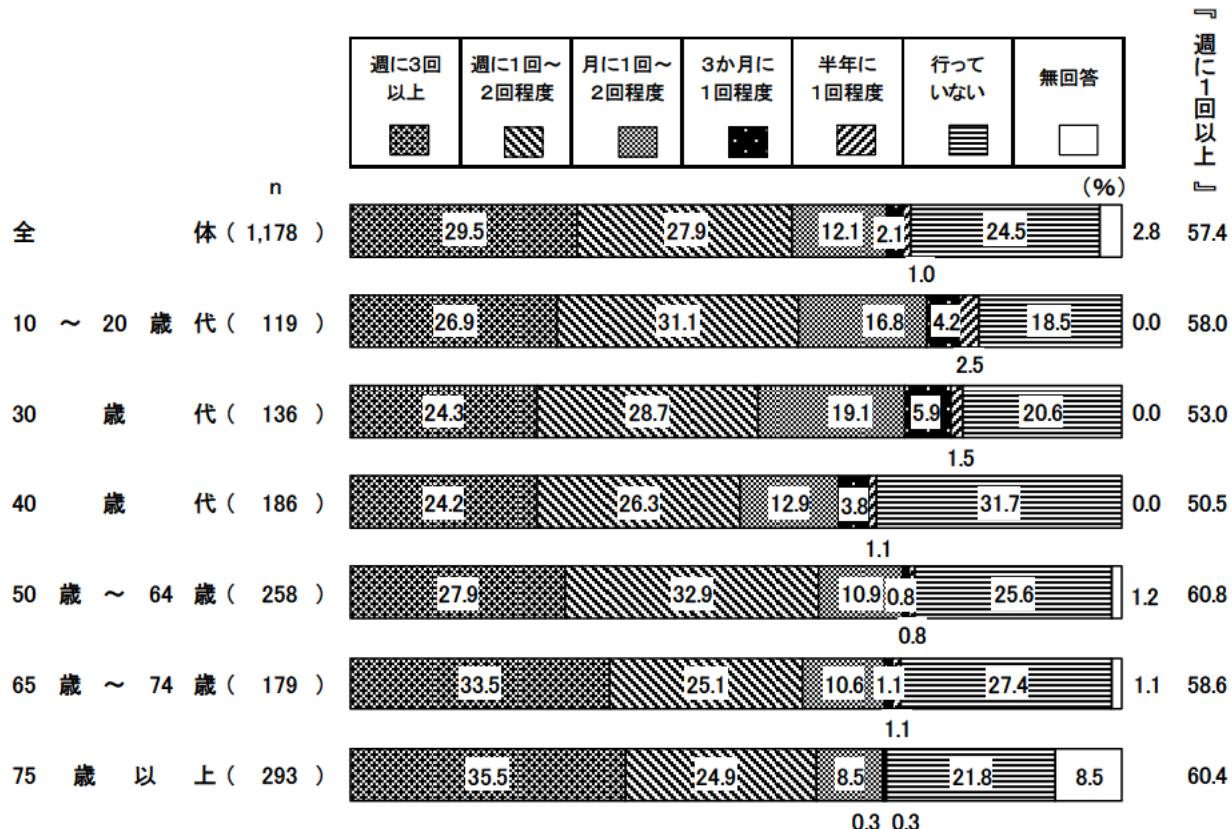


運動・スポーツの頻度を聞いたところ、「週に3回以上」（29.5%）と「週に1回～2回程度」（27.9%）を合わせた『週に1回以上』（57.4%）は6割近くとなっています。一方、「行っていない」（24.5%）は2割半ばとなっています。（図7-10-1）

① 年代別

年代別でみると、『週に1回以上』は50歳～64歳（60.8%）、75歳以上（60.4%）で6割台、それ以外の年代では5割台となっています。（図7-10-2）

図7-10-2 運動・スポーツの頻度（年代別）

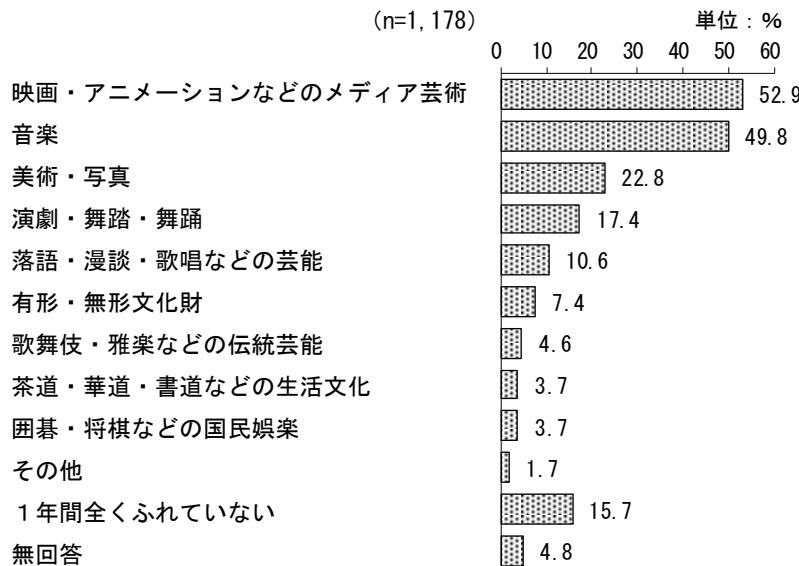


(11) 過去1年の間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術

◇「映画・アニメーションなどのメディア芸術」が5割超え

問27 あなたが過去1年の間に鑑賞した（オンライン・動画配信等含む）、あるいは実際に体験活動した文化芸術は何ですか。（○はいくつでも）

図7-11-1



過去1年間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術を聞いたところ、「映画・アニメーションなどのメディア芸術」（52.9%）が5割を超えています。次いで「音楽」（49.8%）、「美術・写真」（22.8%）となっています。一方、「1年間全くふれていない」（15.7%）は1割半ばとなっています。（図7-11-1）

第2章 7. 区の各政策分野

(11) 過去1年間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術

① 年代別

年代別でみると、「映画・アニメーションなどのメディア芸術」は64歳以下のすべての年代で第1位となっています。「音楽」は65歳以上のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「有形・無形文化財」は64歳以下のすべての年代で第5位となっています。

(表7-11-1)

表7-11-1 過去1年間に鑑賞した、あるいは実際に体験活動した文化芸術（年代別）

(%)

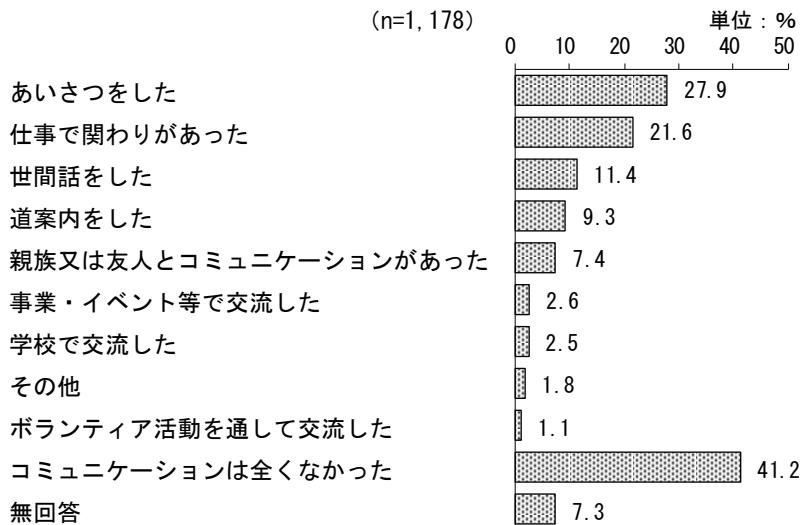
	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,178	映画・アニメーションなどのメディア芸術 52.9	音楽 49.8	美術・写真 22.8	演劇・舞踏・舞踊 17.4	落語・漫談・歌唱などの芸能 10.6
年 代 別	10～20歳代	映画・アニメーションなどのメディア芸術 76.5	音楽 75.6	美術・写真 35.3	演劇・舞踏・舞踊 27.7	有形・無形文化財 9.2
	30歳代	映画・アニメーションなどのメディア芸術 81.6	音楽 62.5	演劇・舞踏・舞踊 24.3	美術・写真 22.8	有形・無形文化財 11.0
	40歳代	映画・アニメーションなどのメディア芸術 70.4	音楽 57.5	美術・写真 26.9	演劇・舞踏・舞踊 18.3	有形・無形文化財 9.7
	50歳～64歳	映画・アニメーションなどのメディア芸術 61.2	音楽 57.8	美術・写真 25.2	演劇・舞踏・舞踊 18.2	有形・無形文化財 9.7
	65歳～74歳	音楽 41.9	映画・アニメーションなどのメディア芸術 41.3	美術・写真 19.0	落語・漫談・歌唱などの芸能 14.0	演劇・舞踏・舞踊 11.7
	75歳以上	音楽 27.0	映画・アニメーションなどのメディア芸術 19.1	落語・漫談・歌唱などの芸能 16.4	美術・写真 16.0	演劇・舞踏・舞踊 12.6

(12) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション

◇「あいさつをした」が3割近く

問28 過去1年の間に、異なる国籍や文化をもつ方とコミュニケーション（あいさつや世間話、道案内等）をとりましたか。（○はいくつでも）

図7-12-1



過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーションを聞いたところ、「あいさつをした」（27.9%）が3割近くで最も高く、次いで「仕事で関わりがあった」（21.6%）、「世間話をした」（11.4%）となっています。一方、「コミュニケーションは全くなかった」（41.2%）は4割を超えています。（図7-12-1）

第2章 7. 区の各政策分野

(12) 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション

① 年代別

年代別でみると、「あいさつをした」は30歳代を除くすべての年代で第1位となっています。「仕事で関わりがあった」は30歳代（34.6%）で第1位となっています。

その他の特徴として、「学校で交流した」は10～20歳代（12.6%）で第5位となっています。

（表7-12-1）

表7-12-1 過去1年間における、異なる国籍や文化を持つ方とのコミュニケーション

（年代別）

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178		あいさつをした 27.9	仕事で関わりがあつた 21.6	世間話をした 11.4	道案内をした 9.3	親族又は友人とコミュニケーションがあつた 7.4	
年 代 別	10～20歳代	119	あいさつをした 37.0	仕事で関わりがあつた 35.3	世間話をした 22.7	道案内をした 21.0	学校で交流した 12.6	
	30歳代	136	仕事で関わりがあつた 34.6	あいさつをした 30.1	道案内をした 16.9	世間話をした 13.2	親族又は友人とコミュニケーションがあつた 11.8	
	40歳代	186	あいさつをした 33.3	仕事で関わりがあつた 32.8	世間話をした 12.9	道案内をした 10.2	親族又は友人とコミュニケーションがあつた 8.6	
	50歳～64歳	258	あいさつをした 34.5	仕事で関わりがあつた 27.1	道案内をした 11.2	世間話をした 9.7	親族又は友人とコミュニケーションがあつた 4.7	
	65歳～74歳	179	あいさつをした 19.6	仕事で関わりがあつた 12.8	世間話をした 5.0	道案内をした/親族又は友人とコミュニケーションがあつた 4.5		
	75歳以上	293	あいさつをした 19.5	世間話をした 10.6	親族又は友人とコミュニケーションがあつた 7.5	仕事で関わりがあつた 3.8	道案内をした 2.0	

※「コミュニケーションは全くなかった」の選択肢は、表に記載しておりません。

(13) 平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うか

◇ 『大切だと思う』が9割超え

問29 板橋区は平和都市宣言をしていますが、平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについて、あなたはどう思いますか。(○は1つ)

図7-13-1



平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについてどう思うかを聞いたところ、「大切だと思う」(77.5%)が8割近く、これに「まあ大切だと思う」(15.1%)を合わせた『大切だと思う』(92.6%)が9割を超えています。(図7-13-1)

(14) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度

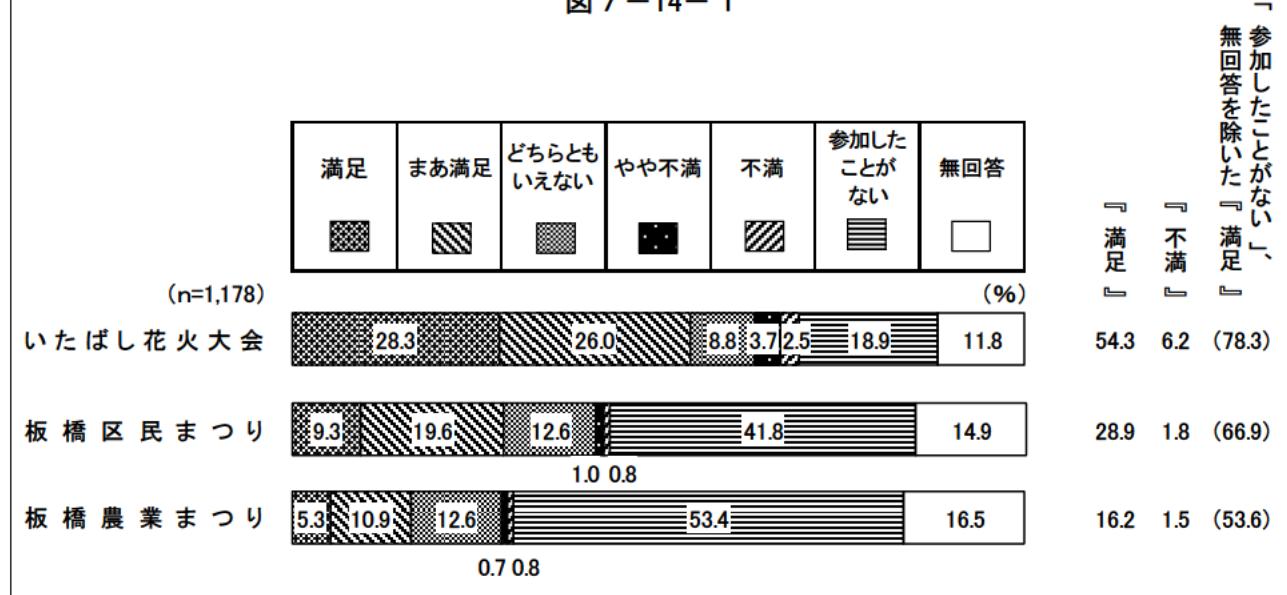
(14) いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度

◇満足度はいたばし花火大会が5割半ば、区民まつりが3割近く、農業まつりが1割半ば

そのうち、実際に参加したことがある方の満足度は花火大会が8割近く、区民まつりが6割半ば、農業まつりが5割超え

問30 いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度について、該当するものをそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。(今までに参加したものについてご回答ください。)

図7-14-1



いたばし花火大会の満足度を聞いたところ、「満足」(28.3%) が3割近くで、これに「まあ満足」(26.0%) を合わせた『満足』(54.3%) が5割半ばとなっています。一方、「不満」(2.5%) に「やや不満」(3.7%) を合わせた『不満』(6.2%) は1割未満となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』(78.3%) は8割近くとなっています。

板橋区民まつりの満足度は、「満足」(9.3%) が約1割で、これに「まあ満足」(19.6%) を合わせた『満足』(28.9%) が3割近くとなっています。一方、「不満」(0.8%) に「やや不満」(1.0%) を合わせた『不満』(1.8%) はわずかとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』(66.9%) は6割半ばとなっています。

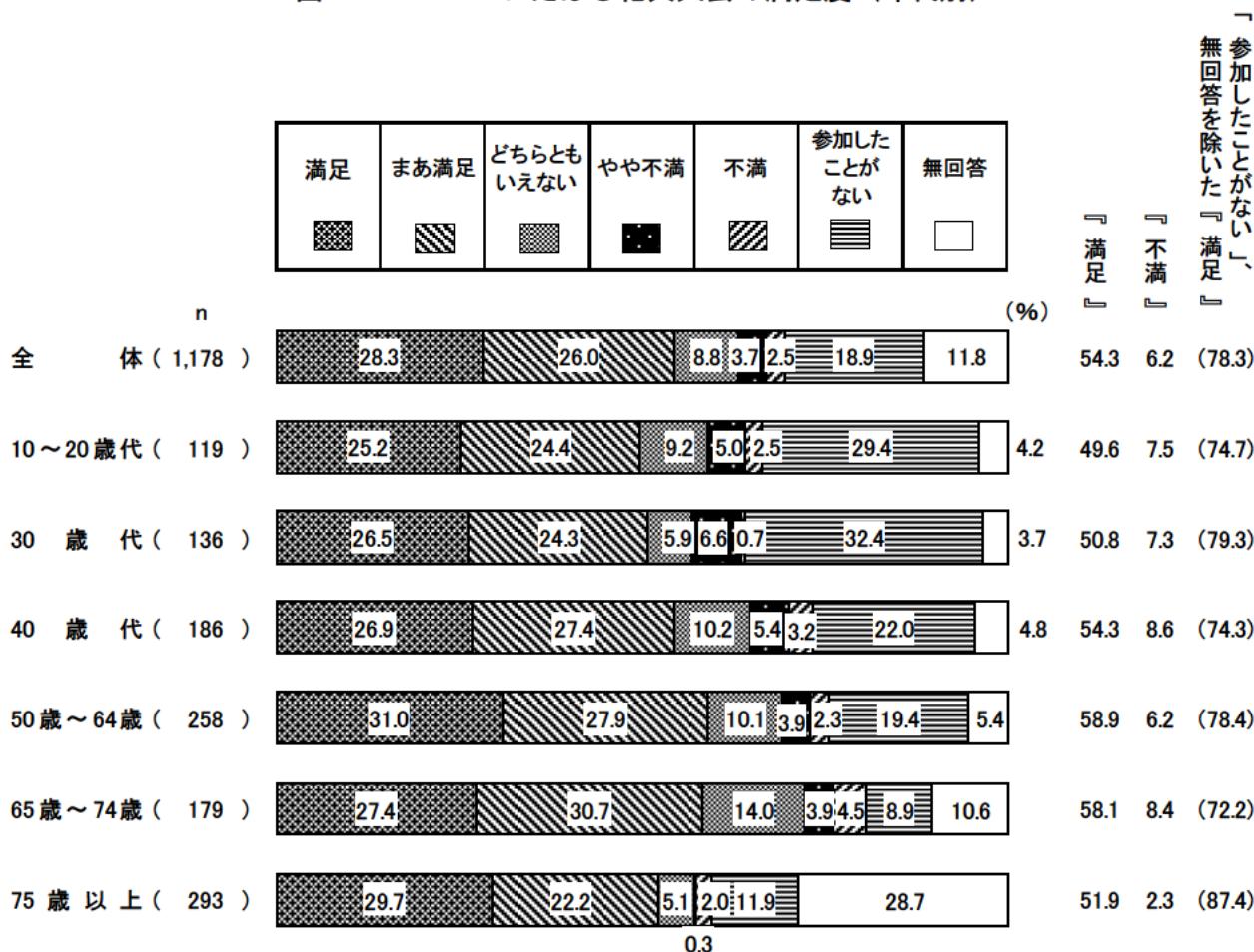
板橋農業まつりの満足度は、「満足」(5.3%) が1割未満で、これに「まあ満足」(10.9%) を合わせた『満足』(16.2%) が1割半ばとなっています。一方、「不満」(0.8%) に「やや不満」(0.7%) を合わせた『不満』(1.5%) はわずかとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』(53.6%) は5割を超えてています。(図7-14-1)

【いたばし花火大会の満足度】

① 年代別

いたばし花火大会の満足度について年代別でみると、『満足』は10~20歳代を除くすべての年代で5割台、10~20歳代(49.6%)で約5割となっています。「参加したことがない」は65歳~74歳(8.9%)で1割未満となっている一方、30歳代(32.4%)で3割超え、10~20歳代(29.4%)で約3割となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は75歳以上(87.4%)で9割近くとなっています。(図7-14-2)

図7-14-2 いたばし花火大会の満足度(年代別)

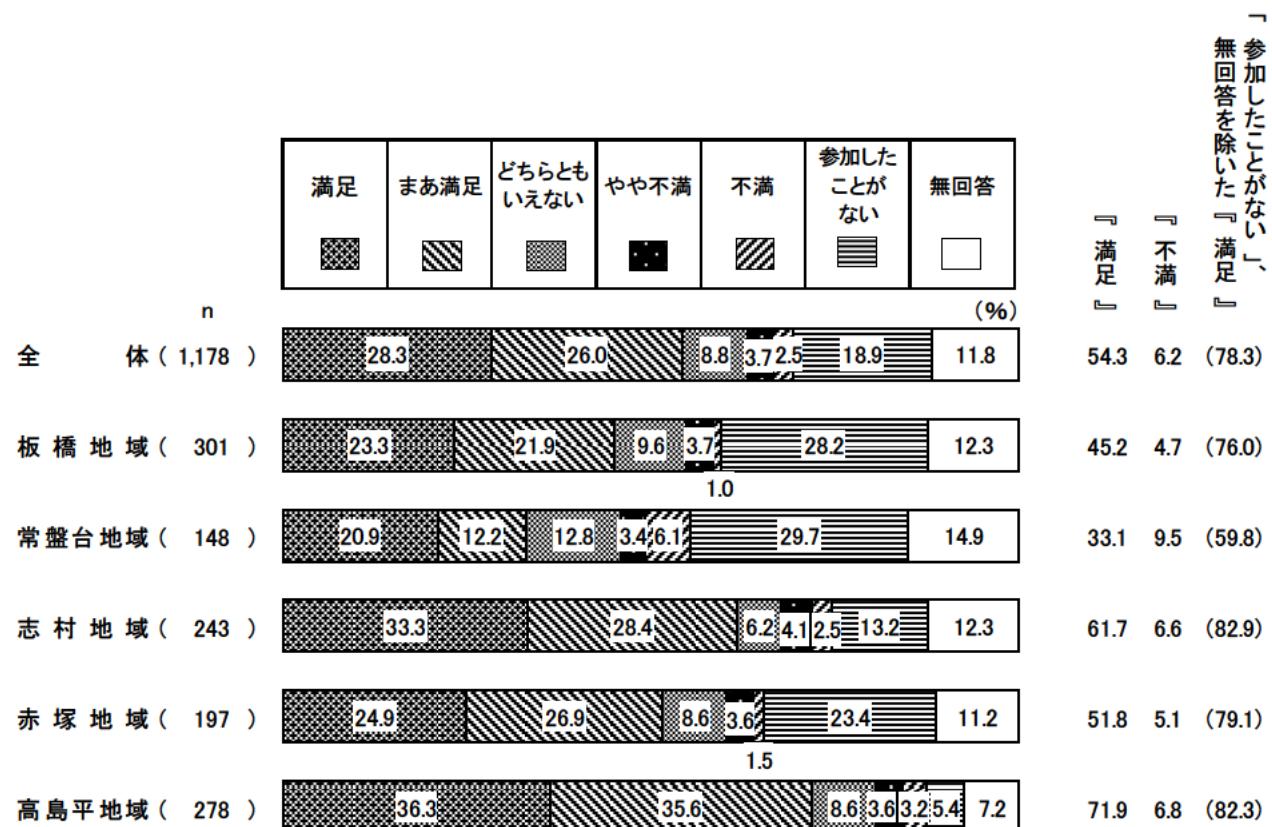


② 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域 (71.9%) で 7 割を超えており、常盤台地域 (33.1%) は 3 割を超えるにとどまっています。「参加したことがない」は高島平地域 (5.4%) で 1 割未満となっている一方、常盤台地域 (29.7%) で約 3 割となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は志村地域 (82.9%)、高島平地域 (82.3%) で 8 割を超えており、

(図 7-14-3)

図 7-14-3 いたばし花火大会の満足度（地域別）

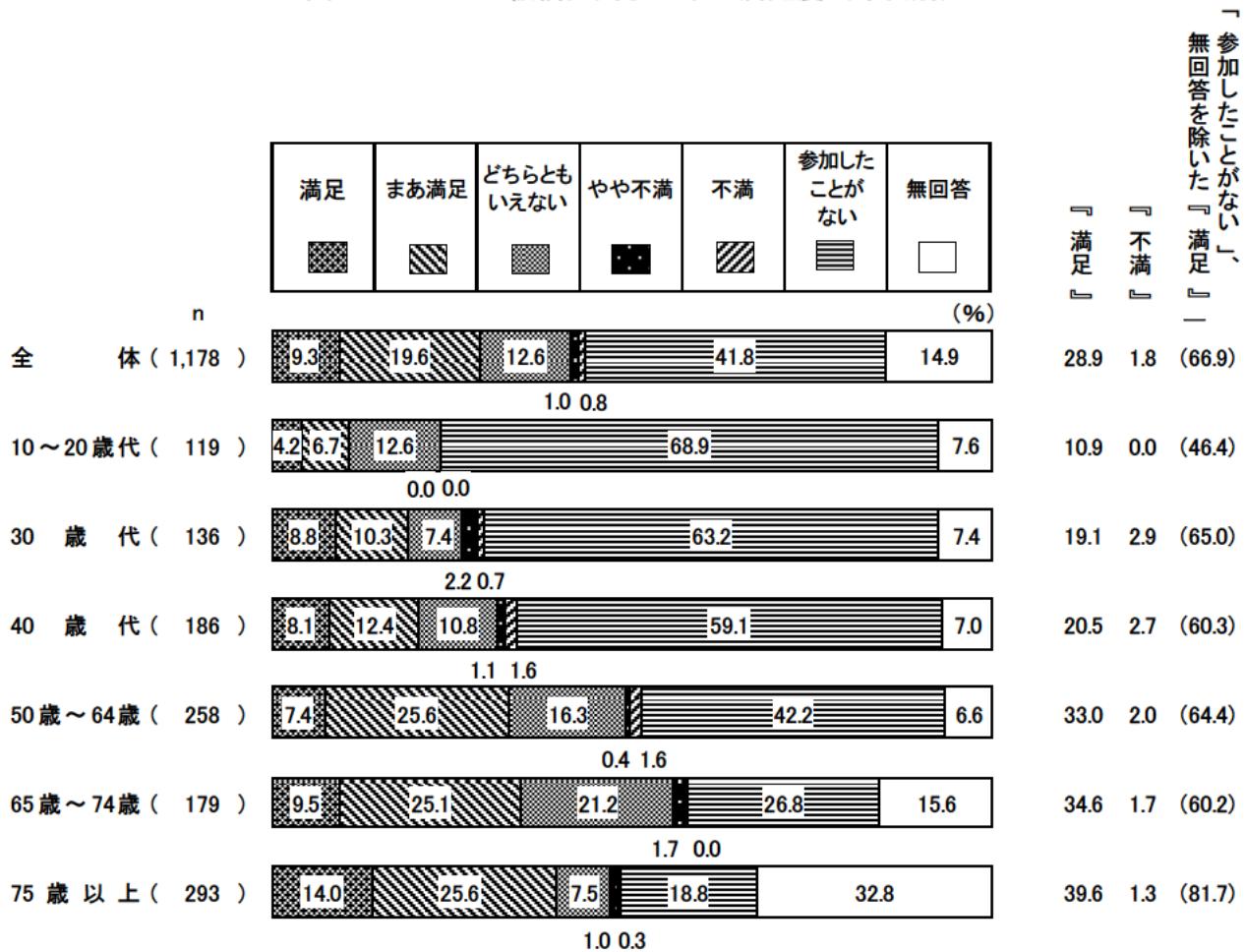


【板橋区民まつりの満足度】

① 年代別

板橋区民まつりの満足度について年代別でみると、『満足』は50歳以上のすべての年代で3割台となっています。「参加したことがない」は65歳～74歳(26.8%)で2割半ば、75歳以上(18.8%)で2割近くとなっている一方、30歳代以下のすべての年代で6割台、40歳代(59.1%)で約6割となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は75歳以上(81.7%)で8割を超えてています。(図7-14-4)

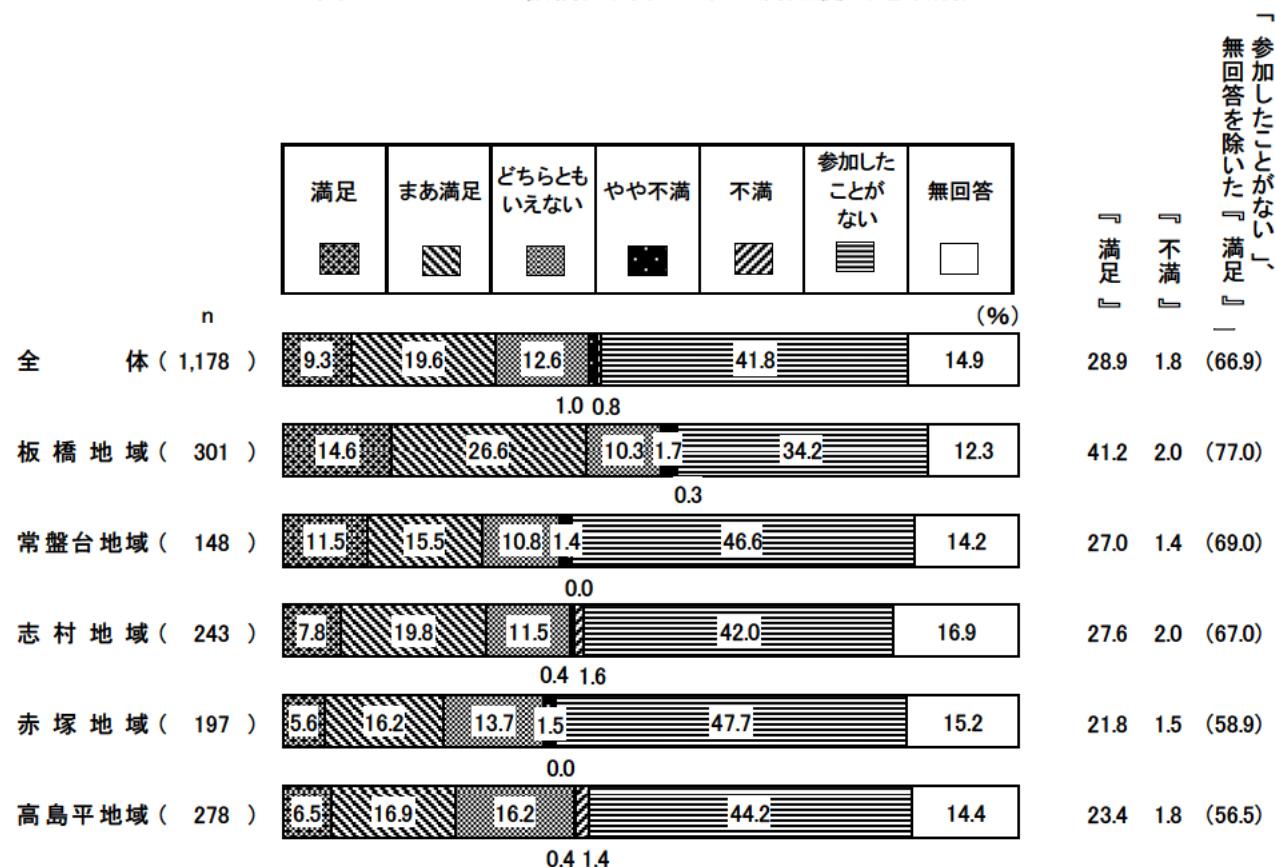
図7-14-4 板橋区民まつりの満足度(年代別)



② 地域別

地域別でみると、『満足』は板橋地域（41.2%）で4割を超えています。「参加したことがない」は板橋地域を除くすべての地域で4割台となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は板橋地域（77.0%）で8割近くとなっています。（図7-14-5）

図7-14-5 板橋区民まつりの満足度（地域別）

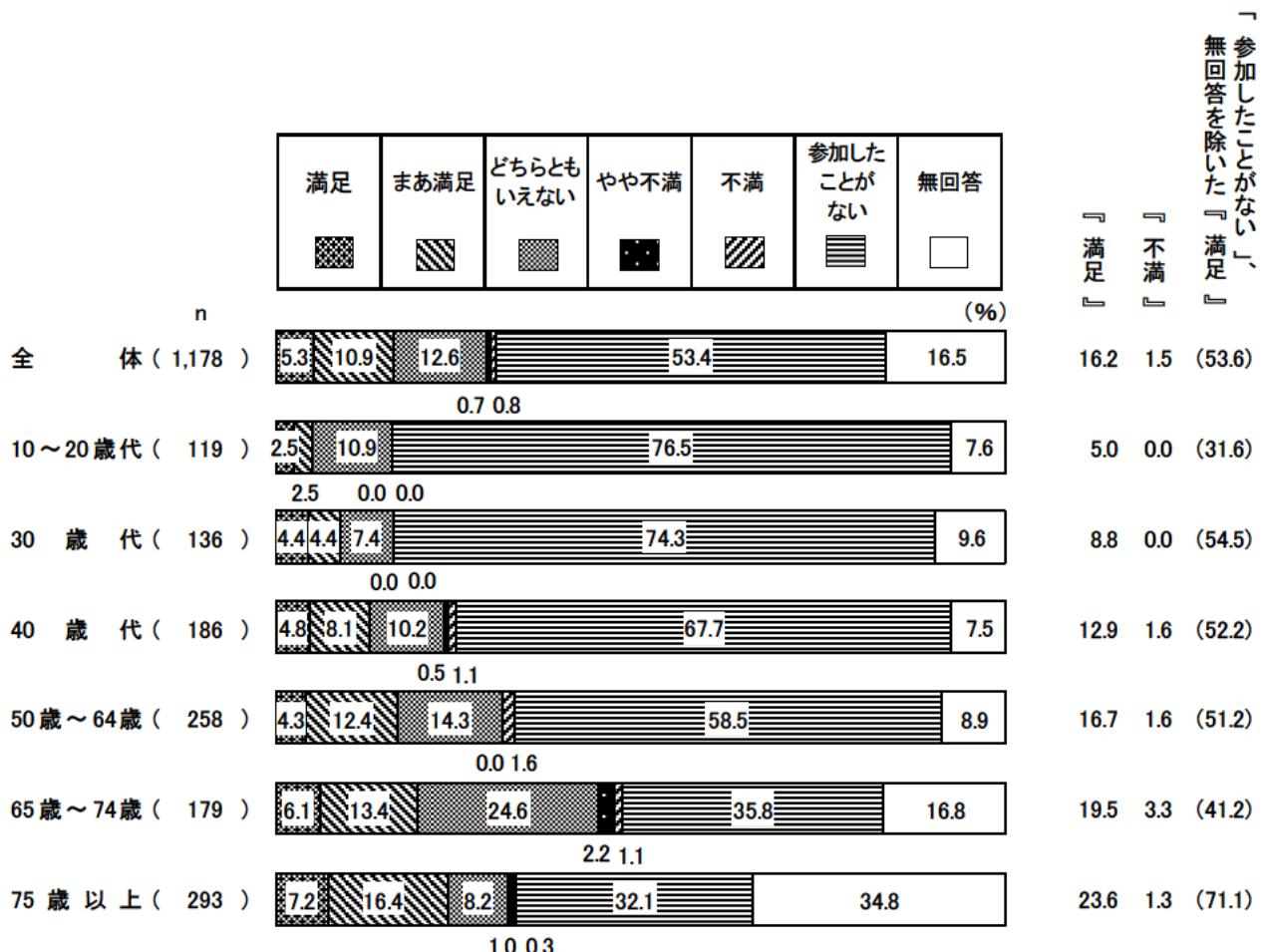


【板橋農業まつりの満足度】

① 年代別

板橋農業まつりの満足度について年代別でみると、『満足』は75歳以上(23.6%)で2割を超えています。「参加したことがない」は65歳以上のすべての年代で3割台となっており、一方、30歳代以下のすべての年代で7割半ば、40歳代(67.7%)で7割近くとなっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は75歳以上(71.1%)で7割を超えています。(図7-14-6)

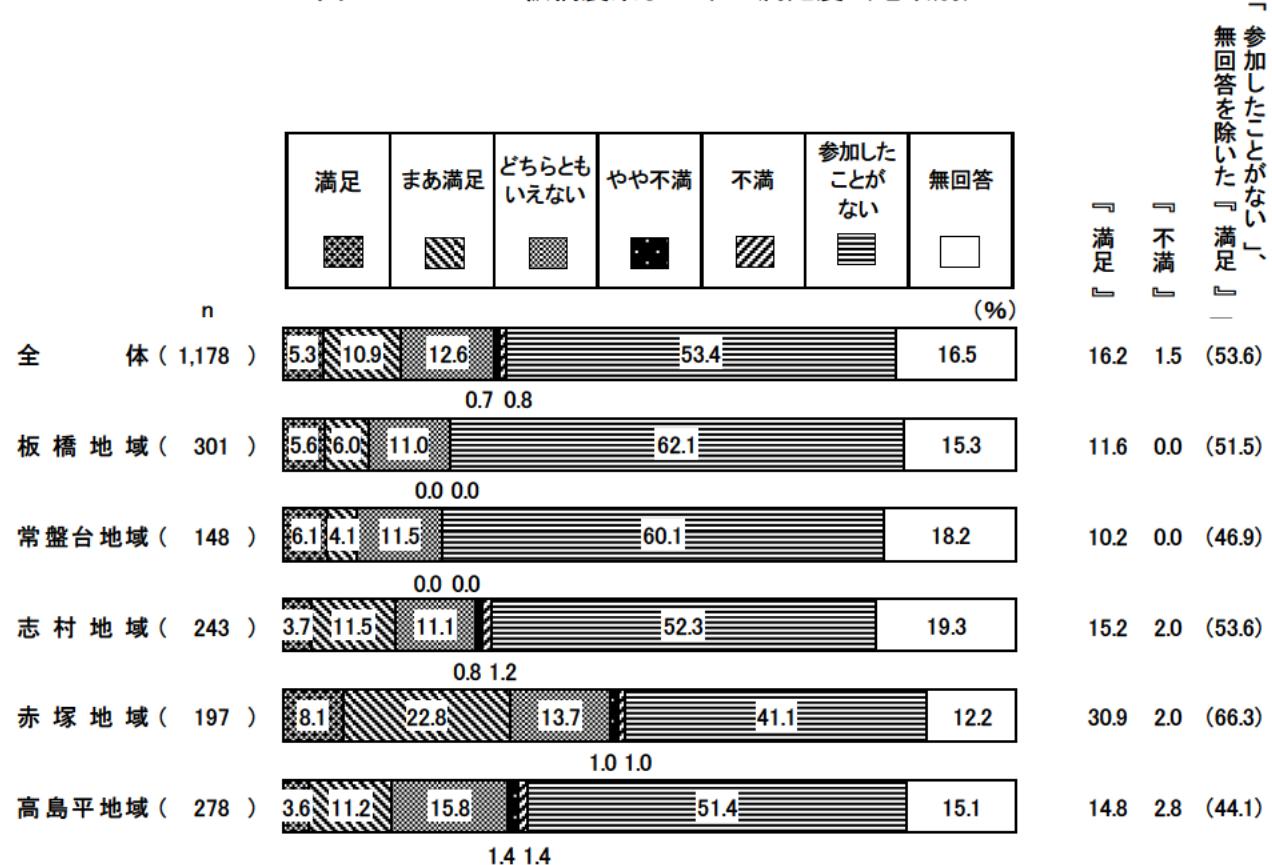
図7-14-6 板橋農業まつりの満足度(年代別)



② 地域別

地域別でみると、『満足』は赤塚地域（30.9%）で約3割となっています。「参加したことがない」は赤塚地域（41.1%）で4割を超えるにとどまっている一方、板橋地域（62.1%）、常盤台地域（60.1%）で6割台となっています。「参加したことがない」、無回答を除いた『満足』は赤塚地域（66.3%）で6割半ばとなっています。（図7-14-7）

図7-14-7 板橋農業まつりの満足度（地域別）

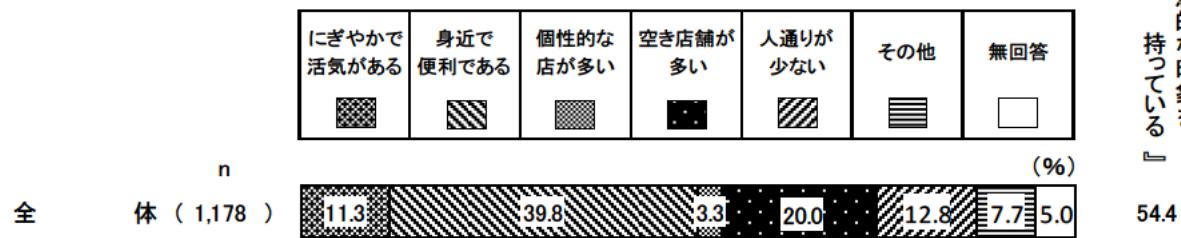


(15) 区内の身近な商店街に対する印象

◇ 『好意的な印象を持っている』は5割半ば

問31 あなたは、区内の身近な商店街についてどのような印象を持っていますか。
(○は1つ)

図7-15-1

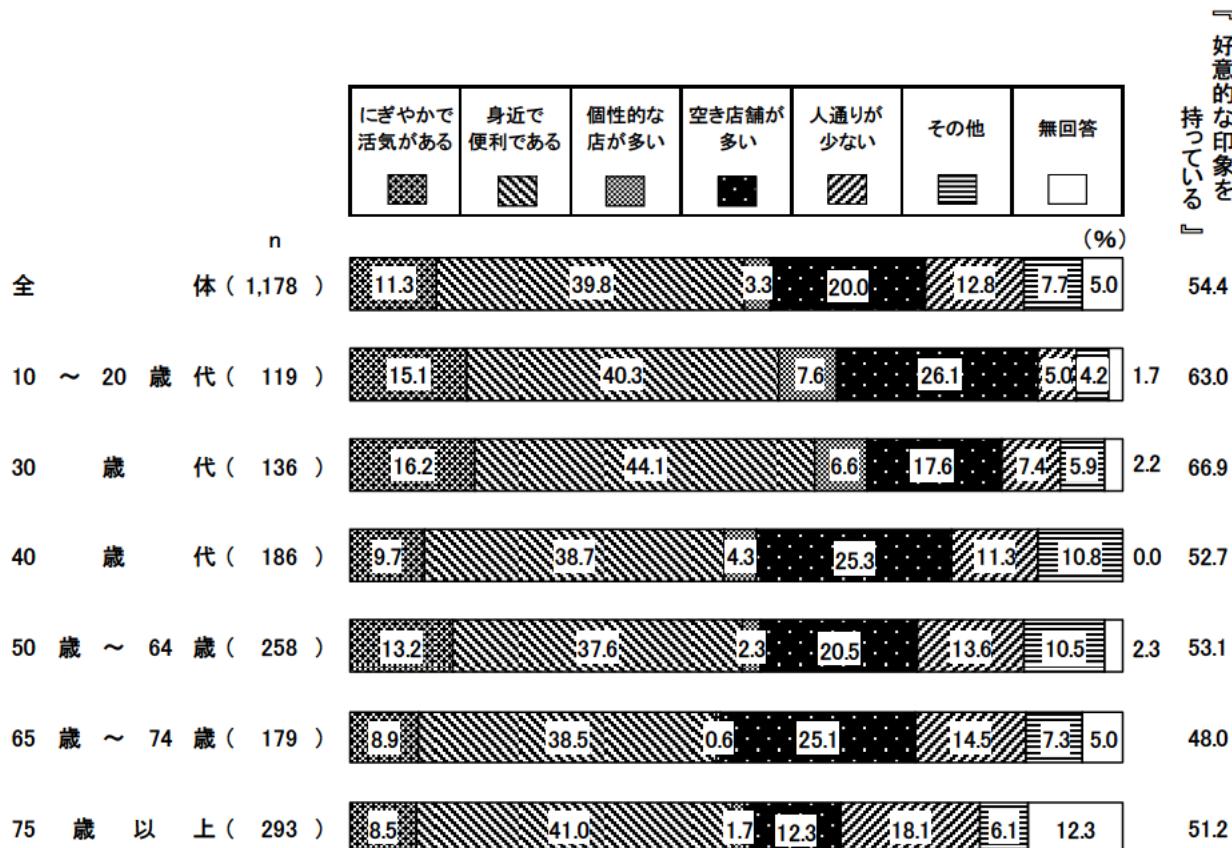


区内の身近な商店街に対する印象を聞いたところ、「にぎやかで活気がある」(11.3%) が1割を超えており、これに「身近で便利である」(39.8%) と「個性的な店が多い」(3.3%) を合わせた『好意的な印象を持っている』(54.4%) は5割半ばとなっています。(図7-15-1)

① 年代別

年代別でみると、『好意的な印象を持っている』は30歳以下のすべての年代で6割台となっています。『空き店舗が多い』は10~20歳代(26.1%)、40歳代(25.3%)、65歳~74歳(25.1%)で2割半ばとなっています。(図7-15-2)

図7-15-2 区内の身近な商店街に対する印象(年代別)

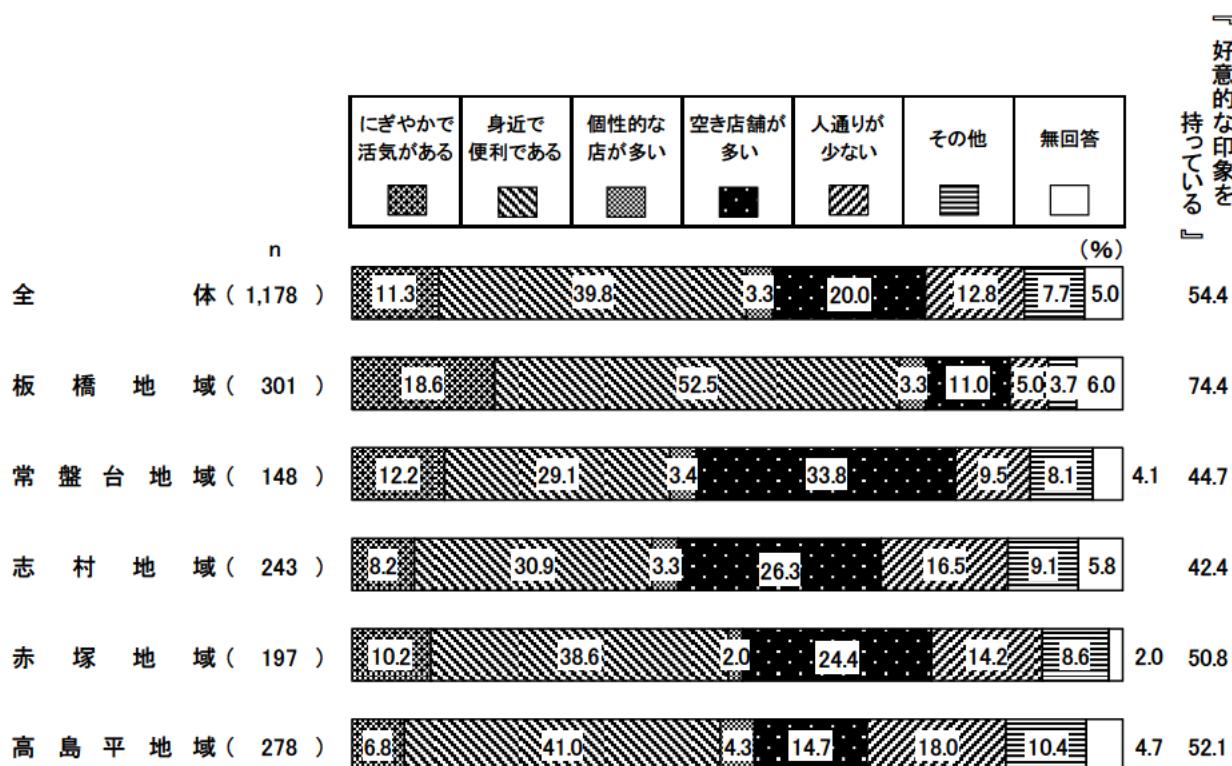


② 地域別

地域別でみると、『好意的な印象を持っている』は板橋地域（74.4%）で7割半ばとなっている一方、志村地域（42.4%）は全体（54.4%）より10ポイント以上低くなっています。「身近で便利である」は板橋地域（52.5%）で5割を超えており、常盤台地域（29.1%）、志村地域（30.9%）で約3割にとどまっています。「空き店舗が多い」は常盤台地域（33.8%）で3割を超えており、

（図7-15-3）

図7-15-3 区内の身近な商店街に対する印象（地域別）

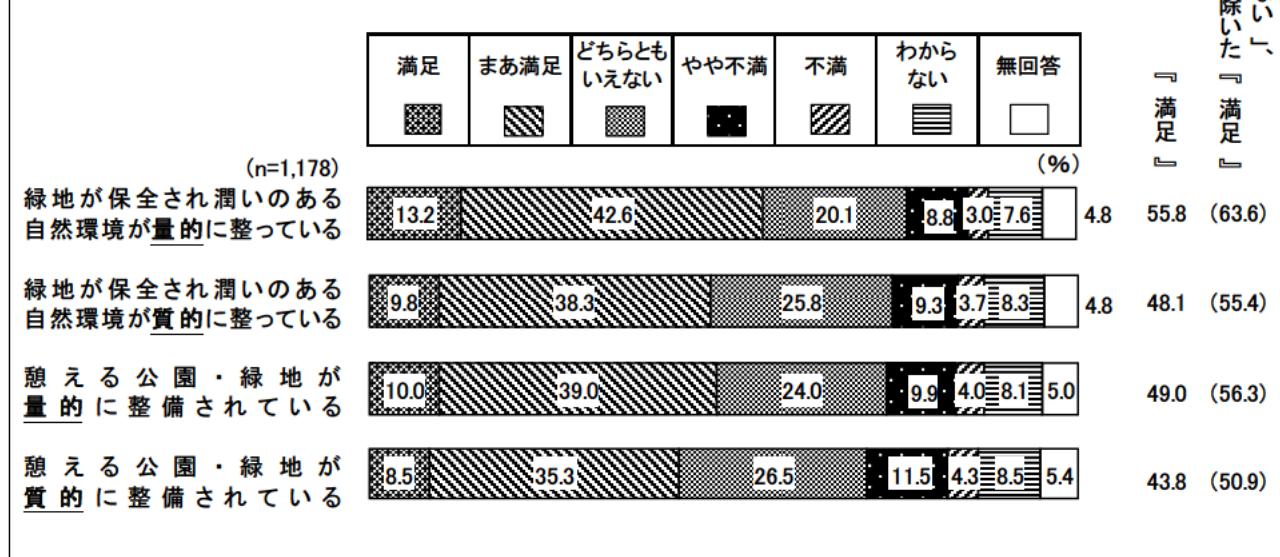


(16) 自然環境・公園に対する満足度

◇満足度は「緑地が保全され潤いのある自然環境」について「量的に整っている」が5割半ば、「質的に整っている」が5割近く、「憩える公園・緑地」について「量的に整備されている」が約5割、「質的に整備されている」が4割超え

問32 区内の「自然環境」や「公園・緑地」に関する満足度について、それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

図7-16-1



緑地が保全され潤いのある自然環境が量的に整っていることについて満足度を聞いたところ、「満足」（13.2%）と「まあ満足」（42.6%）を合わせた『満足』（55.8%）が5割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』（63.6%）は6割を超えています。

緑地が保全され潤いのある自然環境が質的に整っていることについて満足度を聞いたところ、「満足」（9.8%）と「まあ満足」（38.3%）を合わせた『満足』（48.1%）が5割近くとなっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』（55.4%）は5割半ばとなっています。

憩える公園・緑地が量的に整備されていることについて満足度を聞いたところ、「満足」（10.0%）と「まあ満足」（39.0%）を合わせた『満足』（49.0%）が約5割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』（56.3%）は5割半ばとなっています。

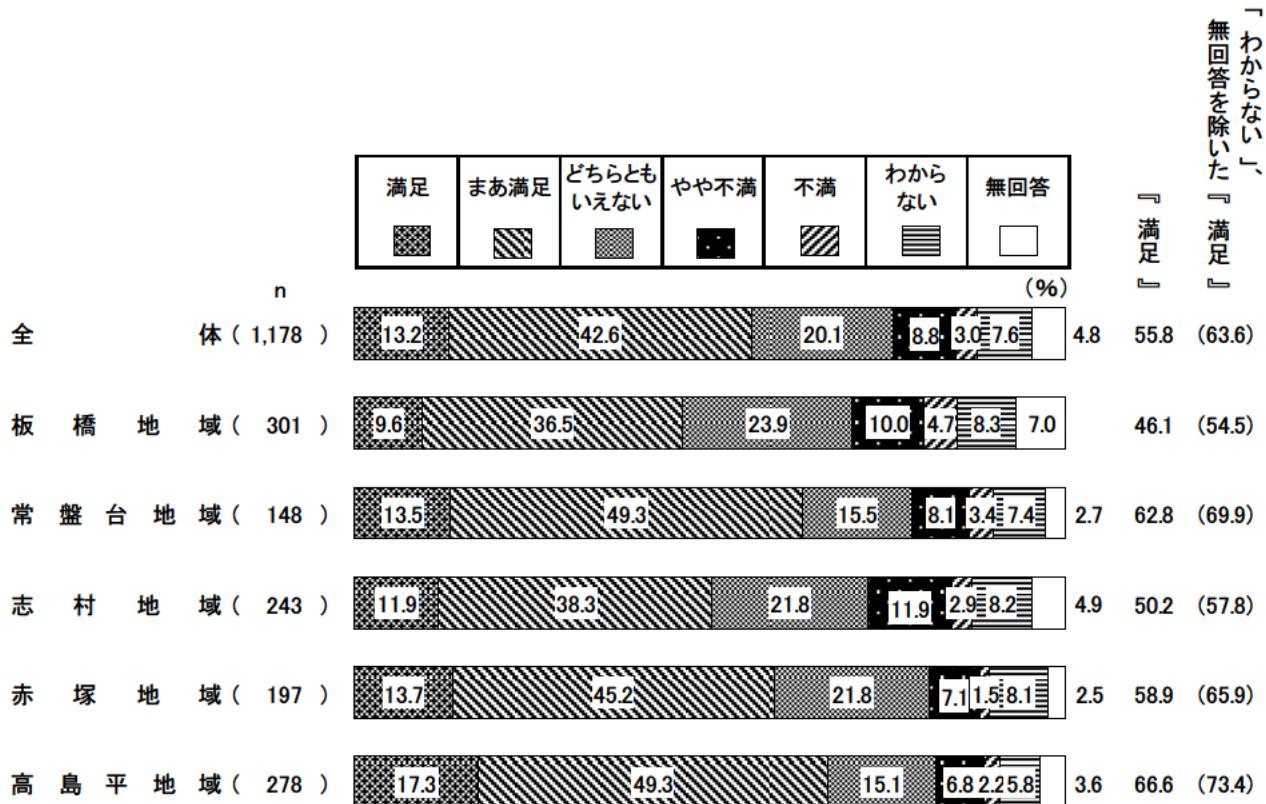
憩える公園・緑地が質的に整備されていることについて満足度を聞いたところ、「満足」（8.5%）と「まあ満足」（35.3%）を合わせた『満足』（43.8%）が4割を超えています。「わからない」、無回答を除いた『満足』（50.9%）は約5割となっています。（図7-16-1）

【緑地が保全され潤いのある自然環境が量的に整っている】

① 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域(66.6%)で6割半ばとなっている一方、板橋地域(46.1%)で4割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は高島平地域(73.4%)で7割を超えています。(図7-16-2)

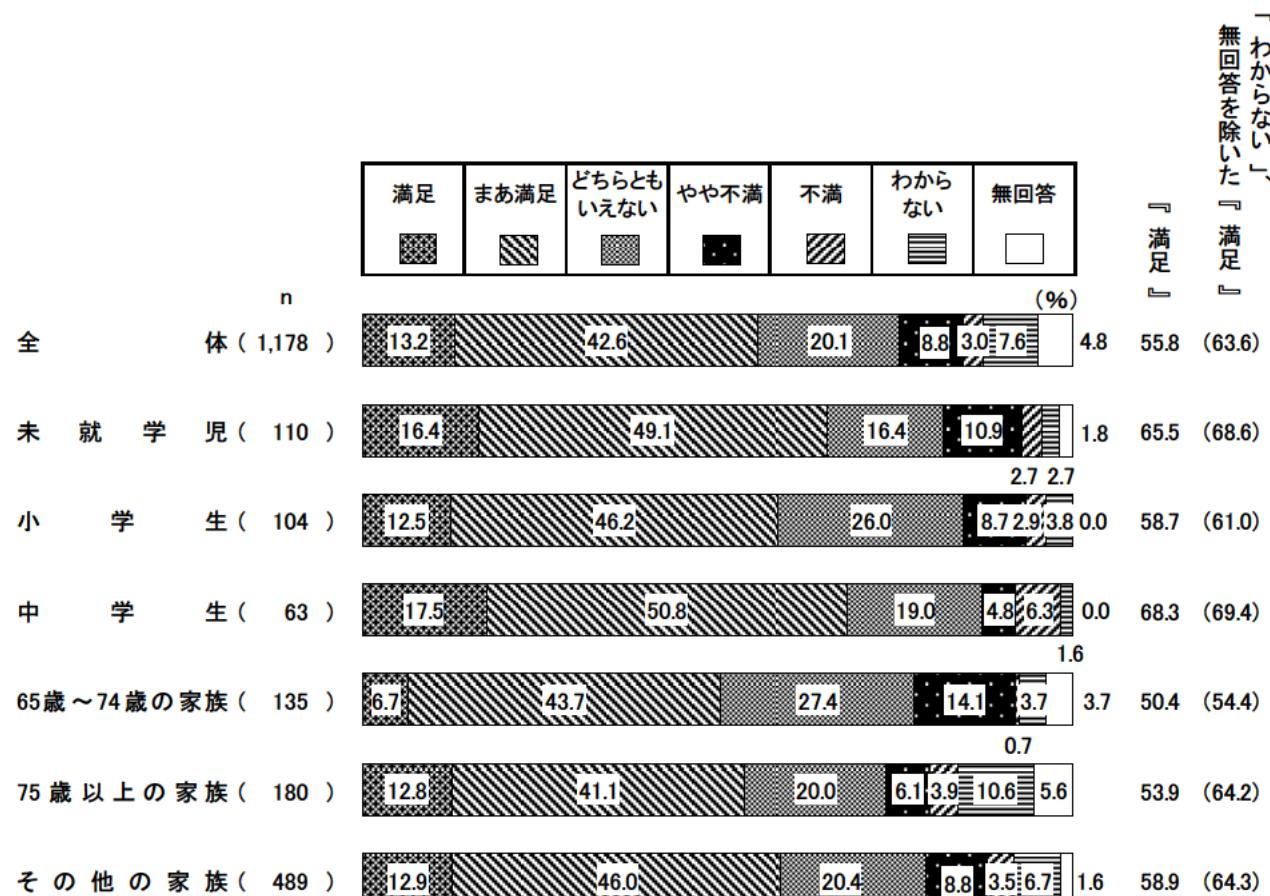
図7-16-2 自然環境に対する量的な満足度(地域別)



② 同居家族別

同居家族別でみると、『満足』は中学生（68.3%）と同居している方で7割近くとなっている一方、65歳～74歳の家族（50.4%）と同居している方で5割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は中学生（69.4%）と同居している方で約7割となっています。（図7-16-3）

図7-16-3 自然環境に対する量的な満足度（同居家族別）

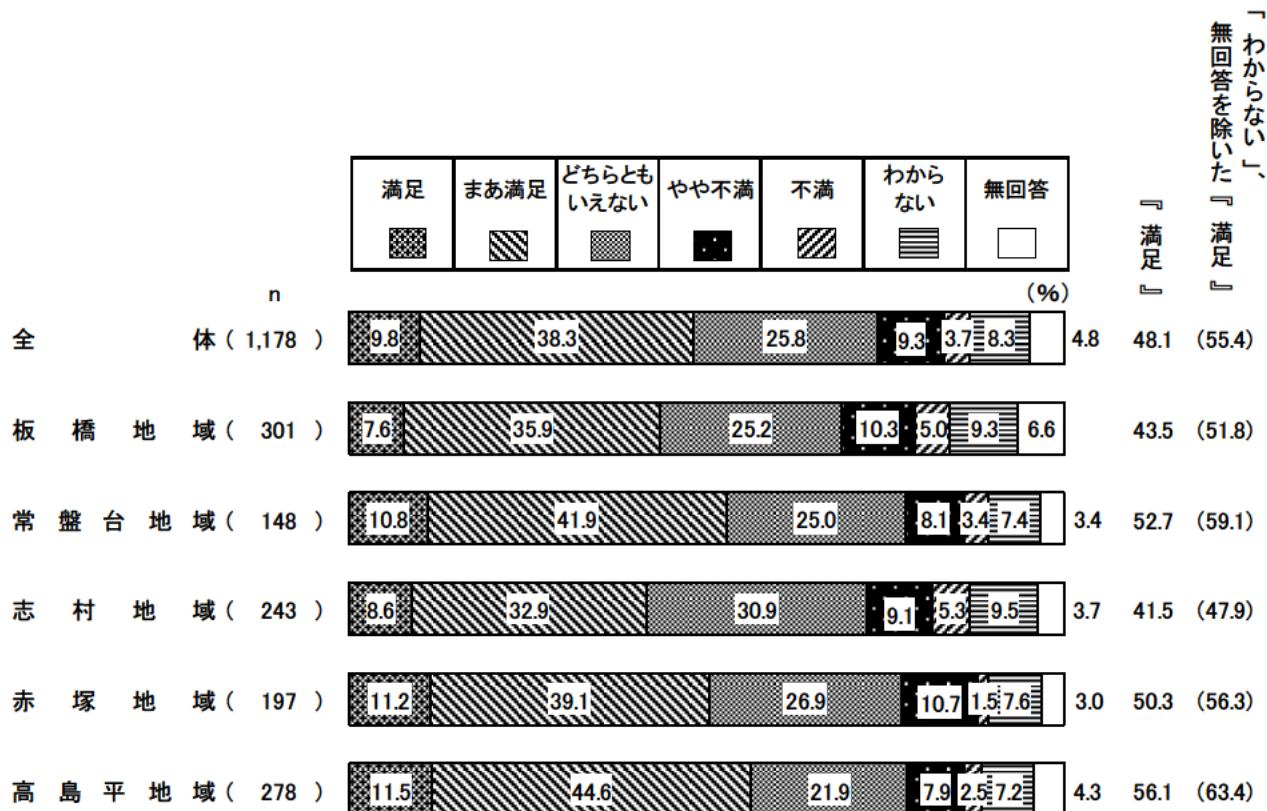


【緑地が保全され潤いのある自然環境が質的に整っている】

① 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域(56.1%)で5割半ばとなっている一方、板橋地域(43.5%)、志村地域(41.5%)で4割を超えるにとどまっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は高島平地域(63.4%)で6割を超えています。(図7-16-4)

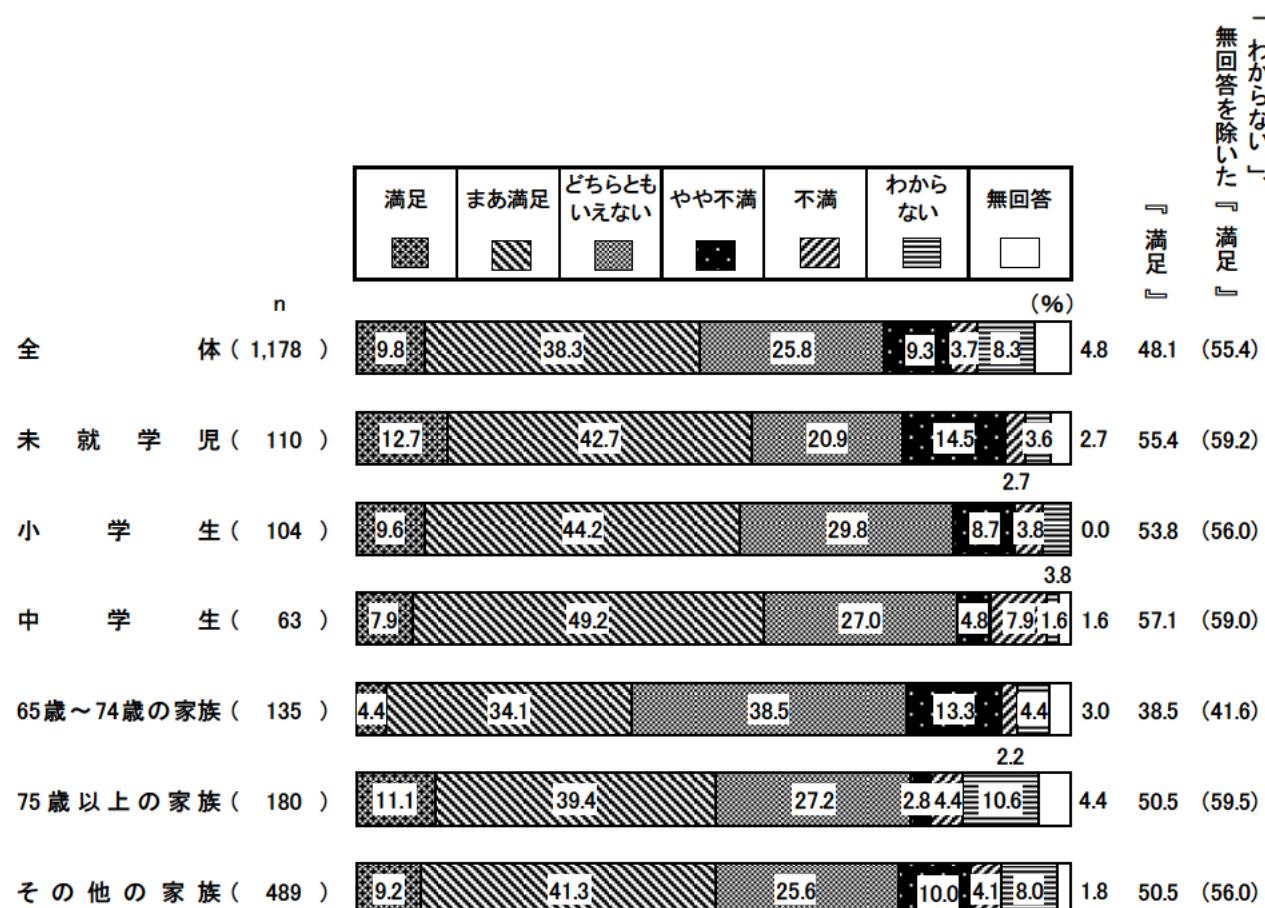
図7-16-4 自然環境に対する質的な満足度(地域別)



② 同居家族別

同居家族別でみると、『満足』は中学生（57.1%）と同居している方で6割近くとなっている一方、65歳～74歳の家族（38.5%）と同居している方で4割近くとなっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は未就学児（59.2%）、中学生（59.0%）、75歳以上の家族（59.5%）と同居している方で約6割となっています。（図7-16-5）

図7-16-5 自然環境に対する質的な満足度（同居家族別）

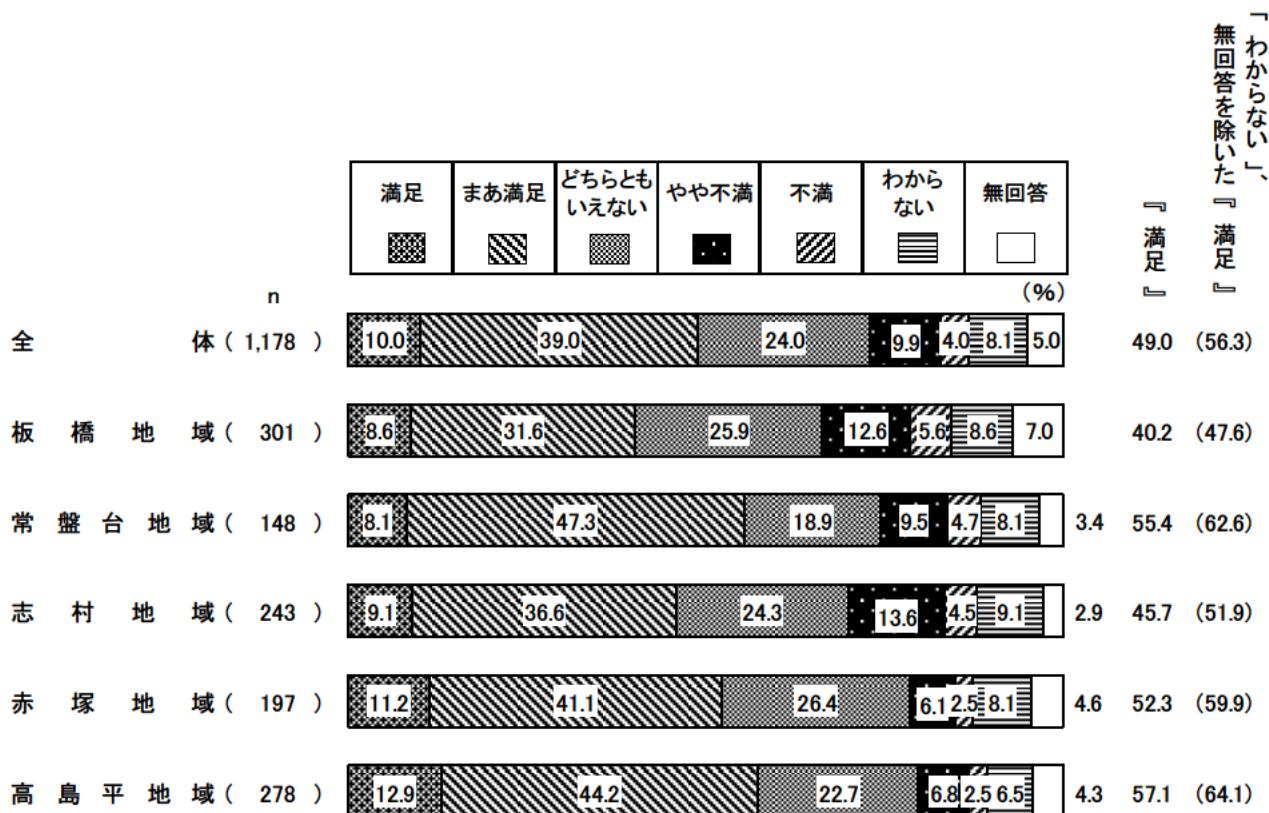


【憩える公園・緑地が量的に整備されている】

① 地域別

地域別でみると、『満足』は高島平地域 (57.1%) で6割近くとなっている一方、板橋地域 (40.2%) で4割となっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は高島平地域 (64.1%) で6割半ばとなっています。(図7-16-6)

図7-16-6 公園に対する量的な満足度（地域別）

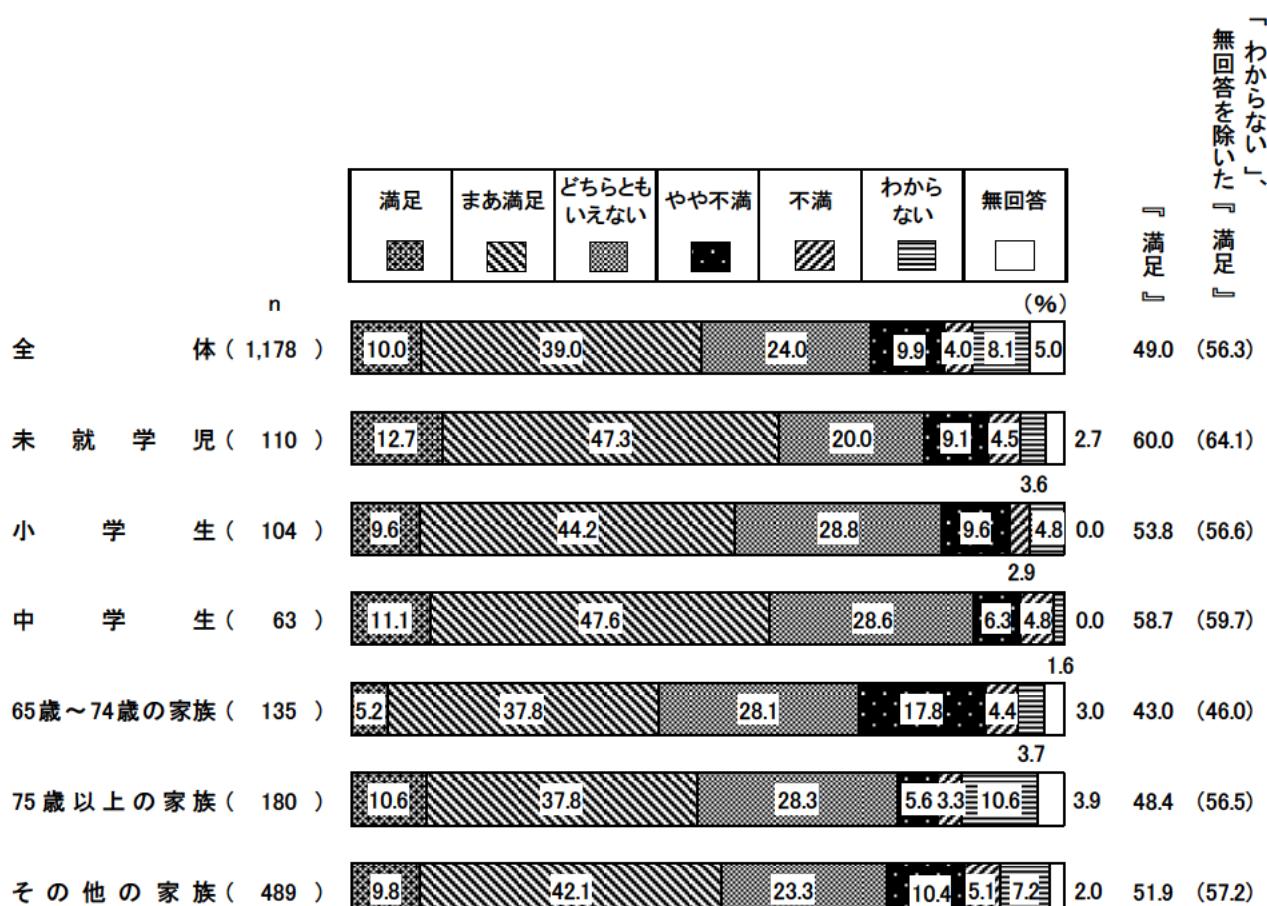


② 同居家族別

同居家族別でみると、『満足』は未就学児（60.0%）と同居している方で6割となっている一方、65歳～74歳の家族（43.0%）と同居している方で4割を超えるにとどまっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は未就学児（64.1%）と同居している方で6割半ばとなっています。

（図7-16-7）

図7-16-7 公園に対する量的な満足度（同居家族別）

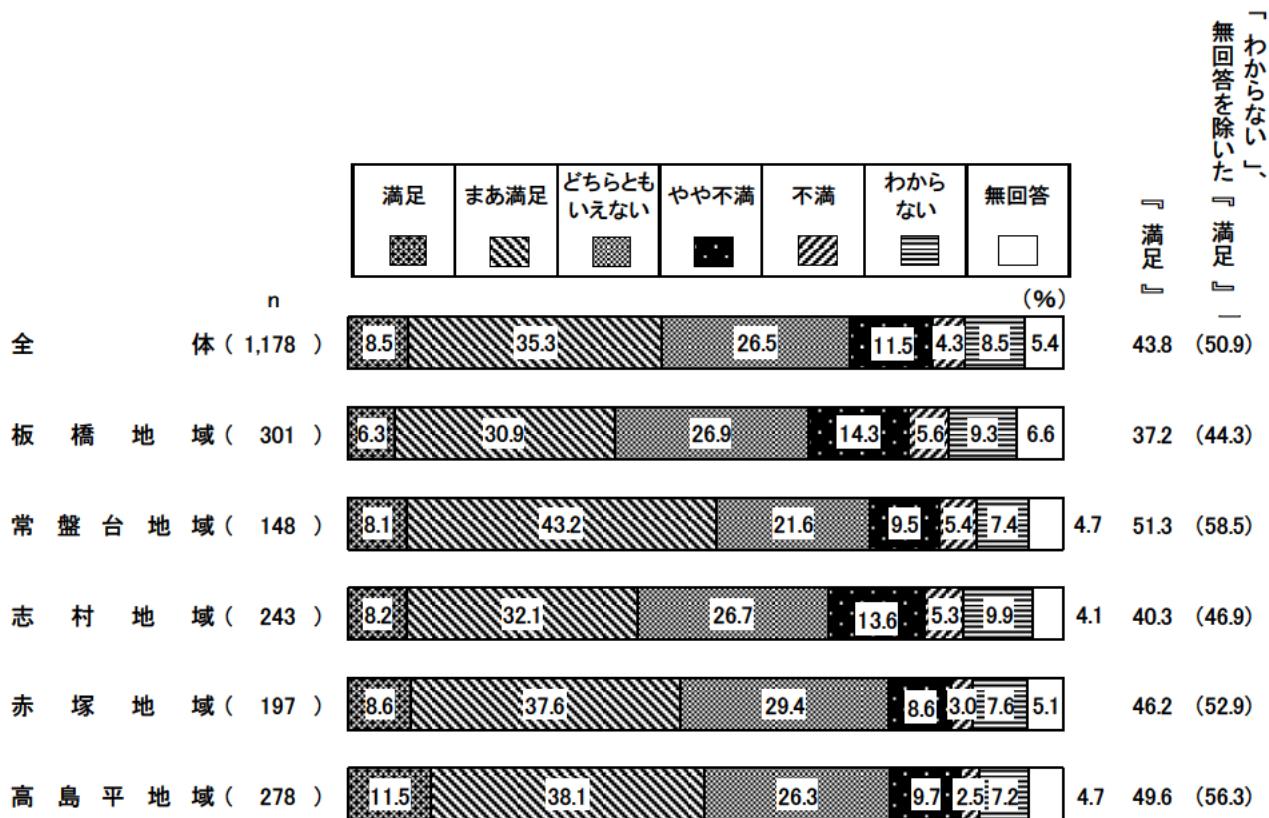


【憩える公園・緑地が質的に整備されている】

① 地域別

地域別でみると、『満足』は常盤台地域（51.3%）で5割を超えており、一方、板橋地域（37.2%）では4割を下回っています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は常盤台地域（58.5%）で6割近くとなっています。（図7-16-8）

図7-16-8 公園に対する質的な満足度（地域別）

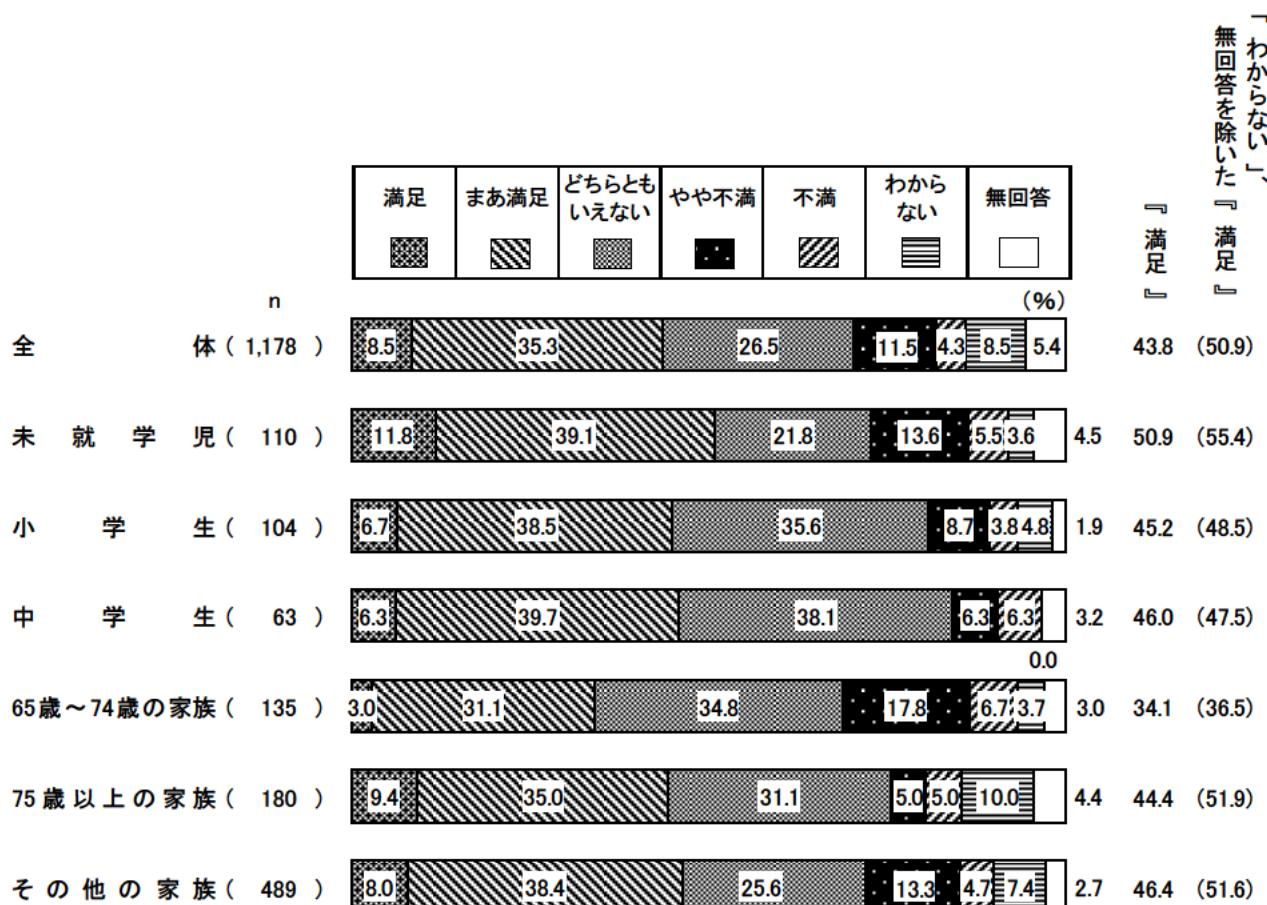


② 同居家族別

同居家族別でみると、『満足』は未就学児（50.9%）と同居している方で約5割となっている一方、65歳～74歳の家族（34.1%）と同居している方で3割半ばとなっています。「わからない」、無回答を除いた『満足』は未就学児（55.4%）と同居している方で5割半ばとなっています。

（図7-16-9）

図7-16-9 公園に対する質的な満足度（同居家族別）



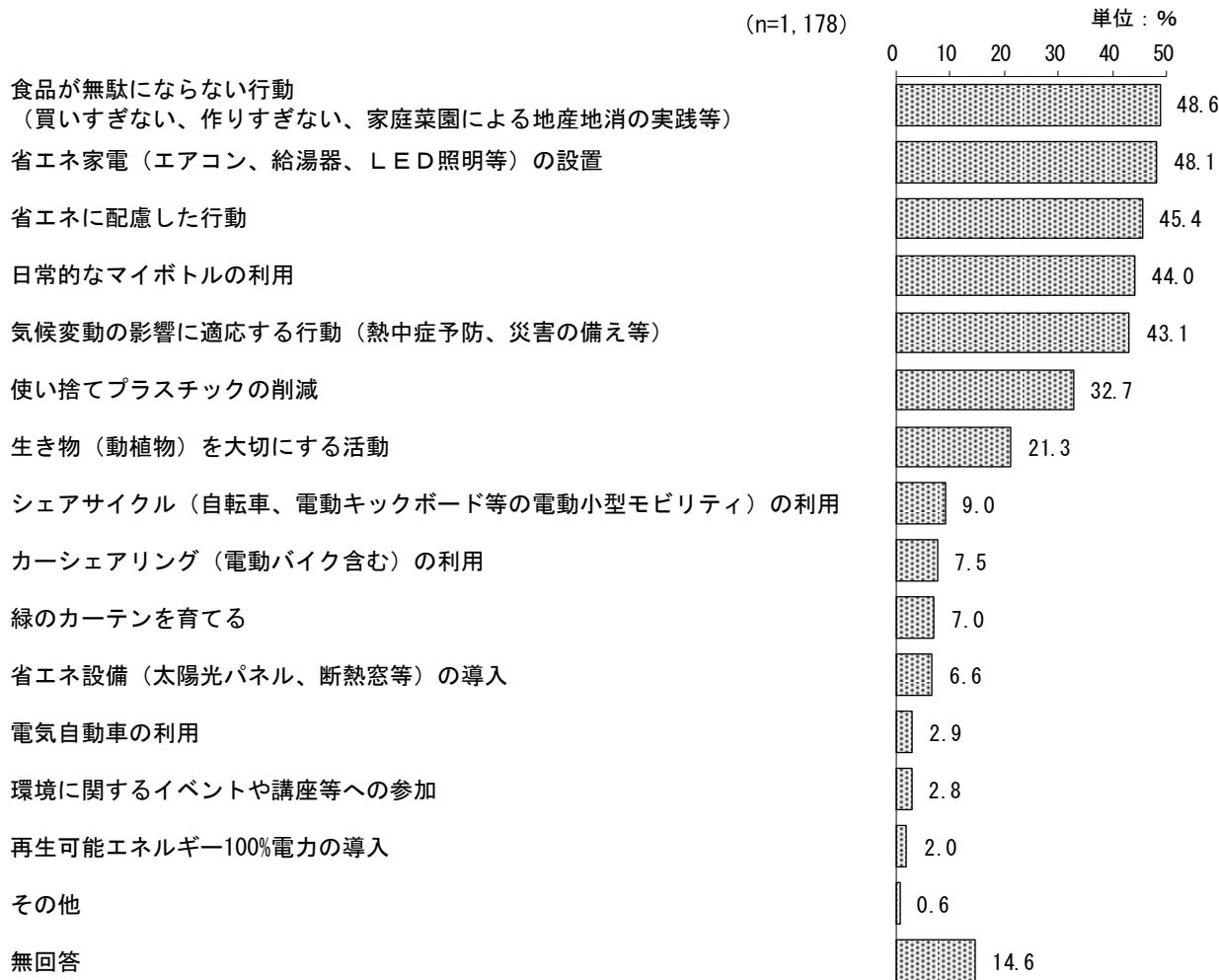
(17) 環境のために現在取り組んでいること・今後取り組んでみたいこと

【現在取り組んでいること】

◇「食品が無駄にならない行動（買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等）」と「省エネ家電（エアコン、給湯器、LED照明等）の設置」が5割近く

問33 環境のためのご自身での取組について、「現在取り組んでいること」をそれぞれ下の表から選んでください。（○はいくつでも）

図7-17-1



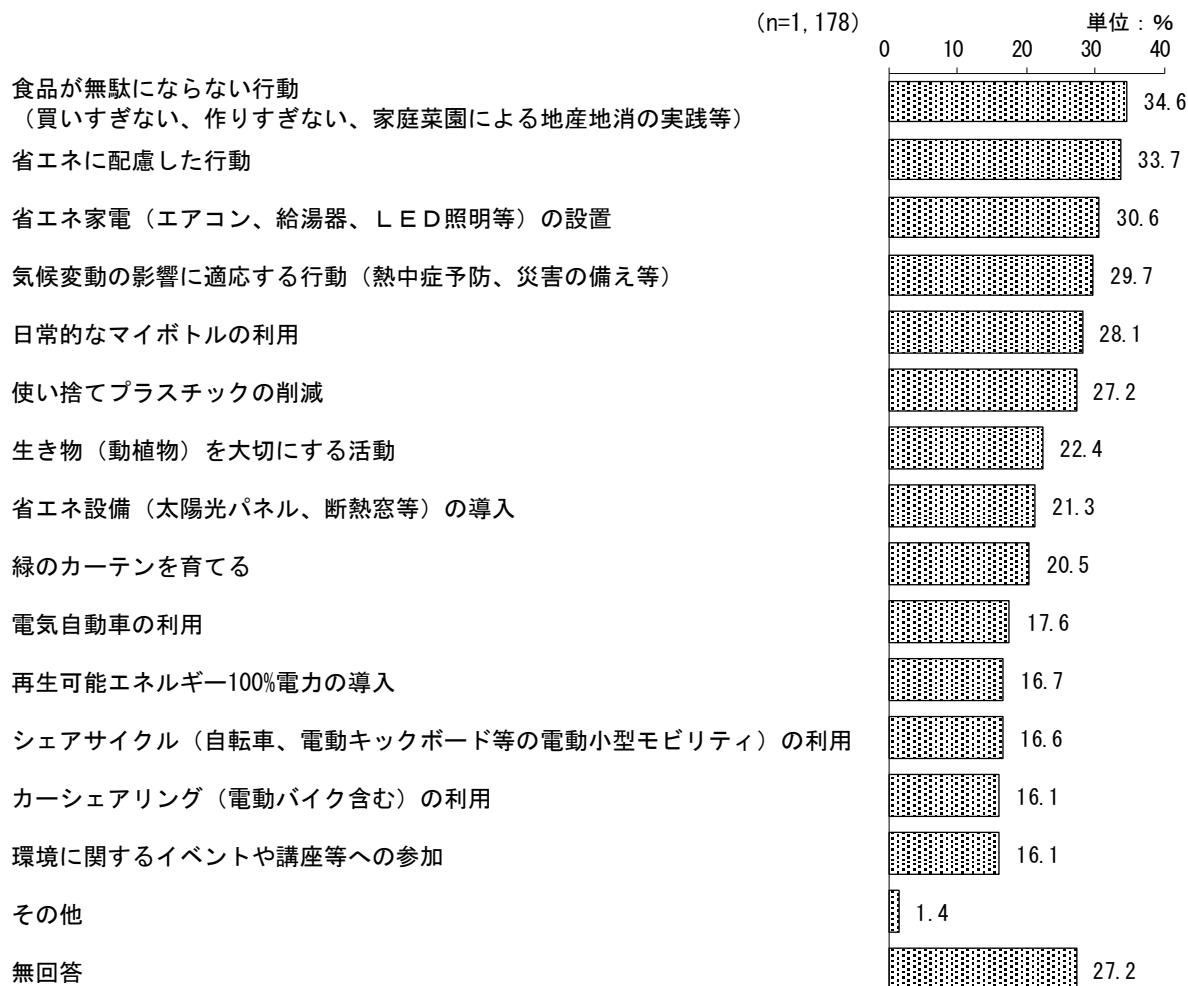
環境のために現在取り組んでいることを聞いたところ、「食品が無駄にならない行動（買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等）」（48.6%）、「省エネ家電（エアコン、給湯器、LED照明等）の設置」（48.1%）が5割近くとなっています。次いで「省エネに配慮した行動」（45.4%）、「日常的なマイボトルの利用」（44.0%）となっています。（図7-17-1）

【今後取り組んでみたいこと】

◇「食品が無駄にならない行動（買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等）」が3割半ば

問33 環境のためのご自身での取組について、「今後取り組んでみたいこと（現在も取り組んでいて継続して取り組みたいことを含む）」をそれぞれ下の表から選んでください。（○はいくつでも）

図 7-17-2



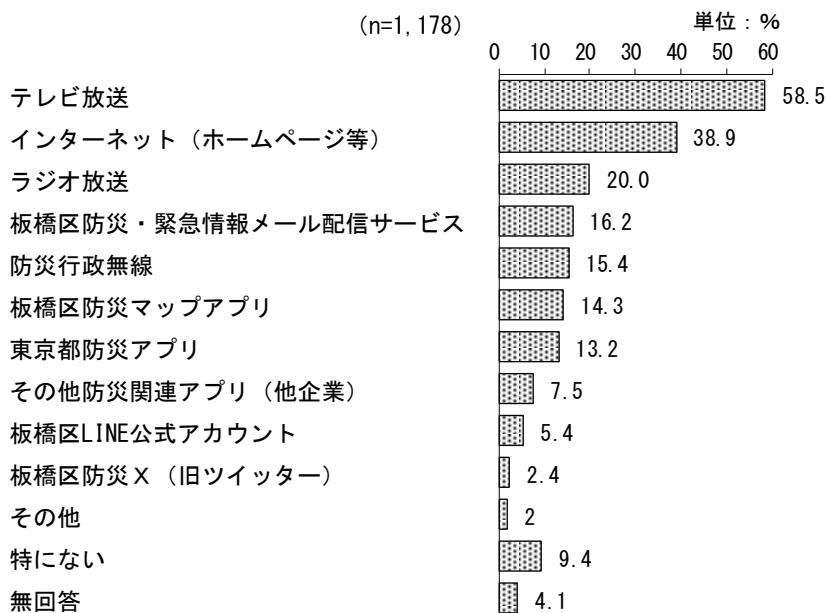
環境のために今後取り組んでみたいことを聞いたところ、「食品が無駄にならない行動（買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等）」（34.6%）が3割半ばとなってています。次いで「省エネに配慮した行動」（33.7%）、「省エネ家電（エアコン、給湯器、LED照明等）の設置」（30.6%）となっています。（図 7-17-2）

(18) 災害情報を収集するために確保している手段

◇ 「テレビ放送」が6割近く

問34 災害情報を収集するために、あなたが確保している手段はどれですか。
(○はいくつでも)

図 7-18-1



災害情報を収集するために確保している手段を聞いたところ、「テレビ放送」（58.5%）が6割近くとなっています。次いで「インターネット（ホームページ等）」（38.9%）、「ラジオ放送」（20.0%）となっています。「特にない」、無回答を除いた『災害情報の収集環境を確保している』割合（86.5%）は8割半ばとなっています。（図 7-18-1）

第2章 7. 区の各政策分野

(18) 災害情報を収集するために確保している手段

① 年代別

年代別でみると、「テレビ放送」は50歳以上のすべての年代で第1位となっています。「インターネット（ホームページ等）」は40歳代以下のすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「板橋区防災マップアプリ」は75歳以上(21.8%)で第3位、30歳代(13.2%)で第4位となっています。「特にない」は10~20歳代(20.2%)で第3位となっています。

(表7-18-1)

表7-18-1 災害情報を収集するために確保している手段（年代別）

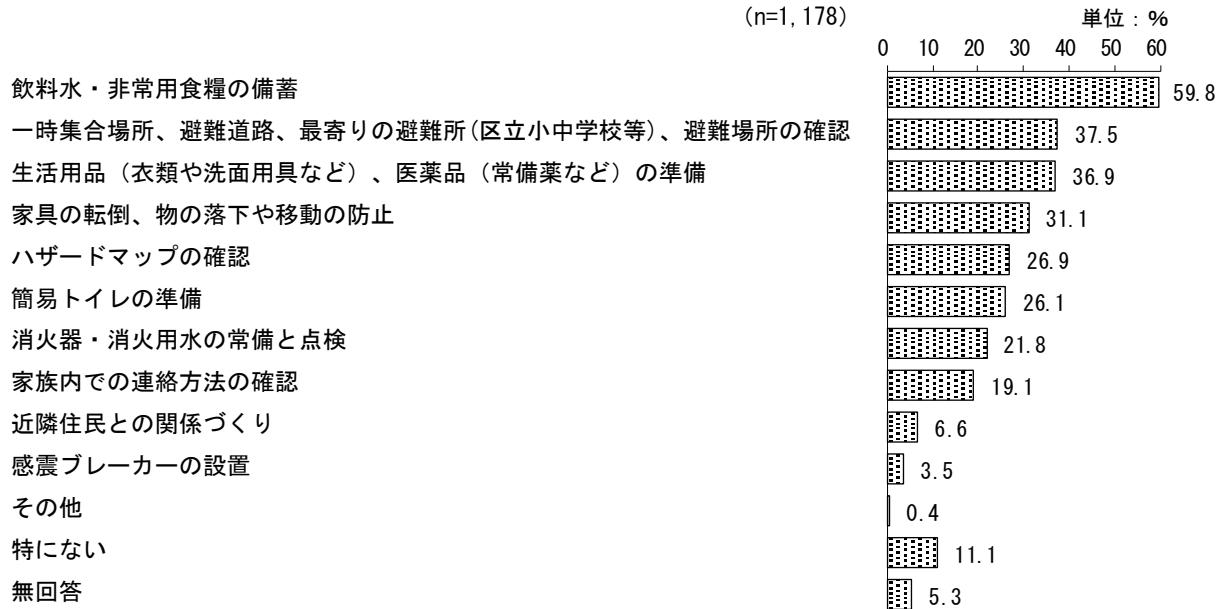
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178	テレビ放送 58.5	インターネット (ホームページ等) 38.9	ラジオ放送 20.0	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス 16.2	防災行政無線 15.4		
年 代 別	10~20歳代 119	インターネット (ホームページ等) 47.9	テレビ放送 43.7	特にない 20.2	その他防災関連アプリ (他企業) 14.3	東京都防災アプリ 12.6		
	30歳代 136	インターネット (ホームページ等) 52.9	テレビ放送 42.6	防災行政無線 14.7	板橋区防災マップアプリ 13.2	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス 12.5		
	40歳代 186	インターネット (ホームページ等) 52.2	テレビ放送 47.8	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス 18.8	ラジオ放送 15.6	東京都防災アプリ 15.1		
	50歳~64歳 258	テレビ放送 57.4	インターネット (ホームページ等) 51.9	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス 19.8	ラジオ放送 19.4	東京都防災アプリ 13.2		
	65歳~74歳 179	テレビ放送 73.7	インターネット (ホームページ等) 31.3	ラジオ放送 29.6	防災行政無線 22.9	板橋区防災・緊急情報メール配信サービス 22.3		
	75歳以上 293	テレビ放送 70.3	ラジオ放送 29.4	板橋区防災マップアプリ 21.8	防災行政無線 17.7	インターネット (ホームページ等) 13.7		

(19) 災害に備えた家庭内での対策

◇ 「飲料水・非常用食糧の備蓄」が約6割

問35 あなたは、災害時に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。
(○はいくつでも)

図7-19-1



災害に備えた家庭内での対策を聞いたところ、「飲料水・非常用食糧の備蓄」(59.8%) が約6割となっています。次いで「一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認」(37.5%)、「生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備」(36.9%)となっています。「特にない」、無回答を除いた『家庭内での対策を行っている』割合(83.6%)は8割を超えています。(図7-19-1)

① 年代別

年代別でみると、「飲料水・非常用食糧の備蓄」はすべての年代で第1位となっています。

その他の特徴として、「特にない」は10～20歳代(22.7%)で第3位となっています。「簡易トイレの準備」は30歳代(25.0%)、40歳代(30.6%)、65歳～74歳(32.4%)、75歳以上(25.6%)で第5位となっています。(表7-19-1)

表7-19-1 災害に備えた家庭内での対策(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,178	飲料水・非常用食糧の備蓄	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	家具の転倒、物の落下や移動の防止	ハザードマップの確認		
年 代 別	10～20歳代	119	飲料水・非常用食糧の備蓄	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	ハザードマップの確認/特にない	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	家具の転倒、物の落下や移動の防止	
	30歳代	136	飲料水・非常用食糧の備蓄	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	ハザードマップの確認	家具の転倒、物の落下や移動の防止/簡易トイレの準備	
	40歳代	186	飲料水・非常用食糧の備蓄	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	ハザードマップの確認	簡易トイレの準備	
	50歳～64歳	258	飲料水・非常用食糧の備蓄	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	家具の転倒、物の落下や移動の防止	ハザードマップの確認	
	65歳～74歳	179	飲料水・非常用食糧の備蓄	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	家具の転倒、物の落下や移動の防止	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	簡易トイレの準備	
	75歳以上	293	飲料水・非常用食糧の備蓄	家具の転倒、物の落下や移動の防止	一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所(区立小中学校等)、避難場所の確認	生活用品(衣類や洗面用具など)、医薬品(常備薬など)の準備	簡易トイレの準備	

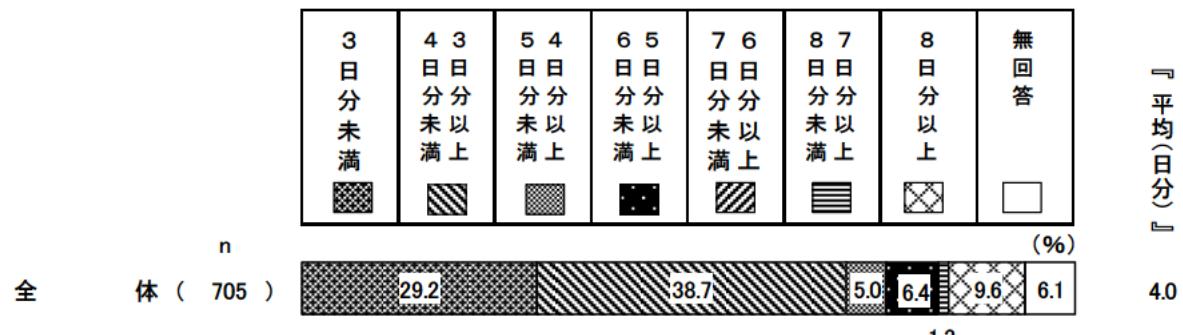
(19-1) 飲料水・非常用食料の備蓄日数

◇ 「3日分以上4日分未満」が4割近く

(問35で「1 飲料水・非常用食糧の備蓄」を選んだ方のみ)

問35-1 およそ何日分の備蓄をしていますか。記載例を参考に()内に数値を記入して下さい (例: 飲料水は一人1日3ℓが目安)。

図7-19-1



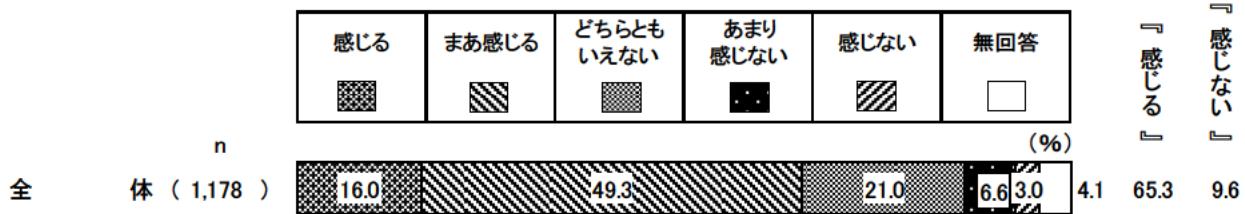
飲料水・非常用食料の備蓄日数を聞いたところ、「3日分以上4日分未満」(38.7%)が4割近くと最も高く、次いで「3日分未満」(29.2%)、「8日分以上」(9.6%)となっています。平均では4.0日分となっています。(図7-19-1)

(20) お住まいの地域の治安

◇ 『感じる』が6割半ば

問36 あなたは、お住まいの地域の治安が保たれていると感じますか。(○は1つ)

図7-20-1

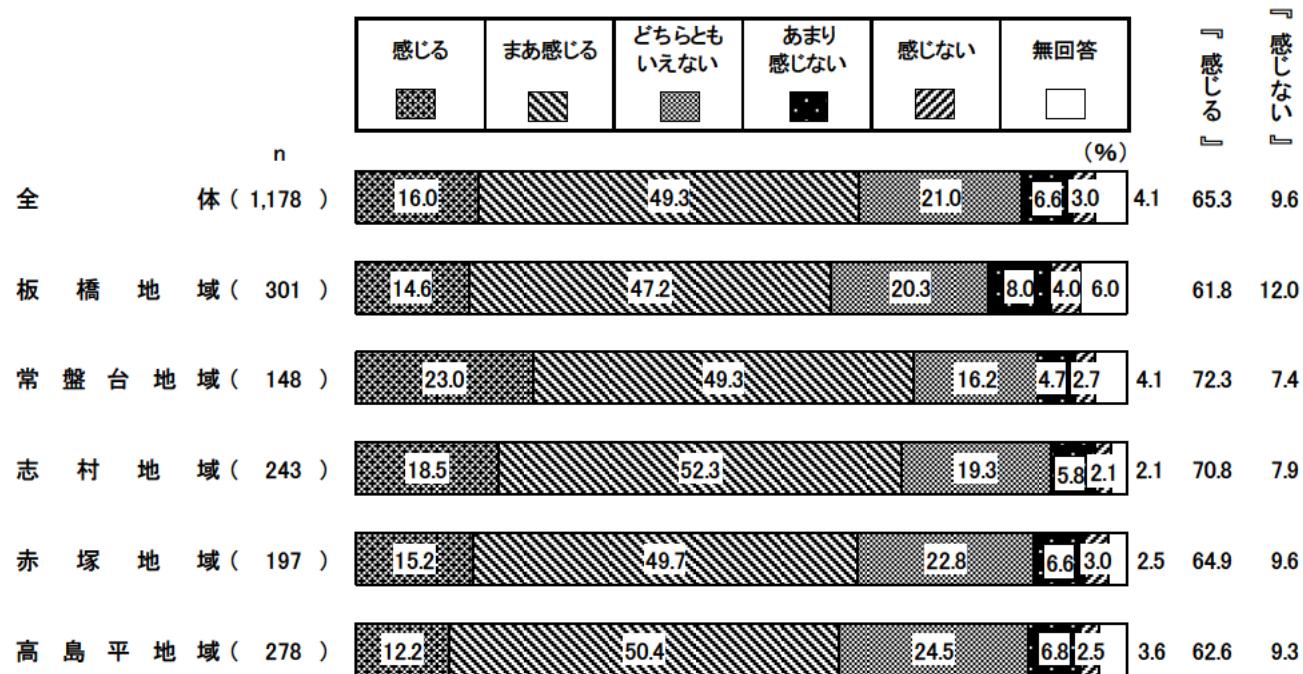


お住まいの地域の治安が保たれていると感じるかを聞いたところ、「感じる」(16.0%) が1割半ばで、これに「まあ感じる」(49.3%) を合わせた『感じる』(65.3%) が6割半ばとなってています。一方、「感じない」(3.0%) に「あまり感じない」(6.6%) を合わせた『感じない』(9.6%) は1割未満となっています。(図7-20-1)

① 地域別

地域別でみると、『感じる』は常盤台地域(72.3%)、志村地域(70.8%)で7割台となっています。(図7-20-2)

図7-20-2 お住まいの地域の治安(地域別)

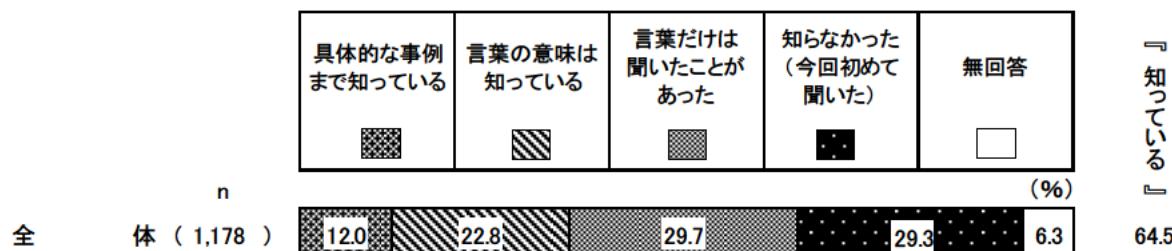


(21) 「ユニバーサルデザイン」の認知度

◇ 『知っている』が6割半ば

問37 あなたは、「ユニバーサルデザイン」についてどの程度知っていますか。(○は1つ)

図7-21-1

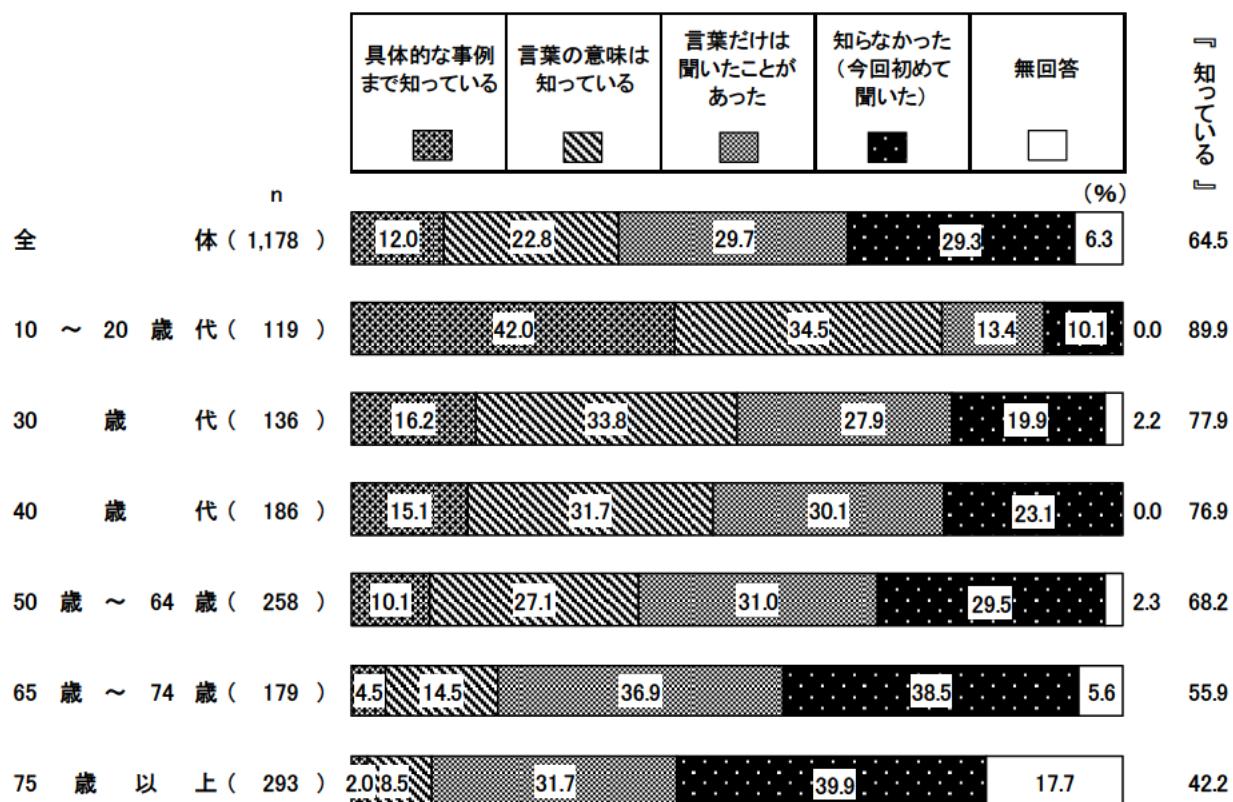


ユニバーサルデザインをどの程度知っているかを聞いたところ、「具体的な事例まで知っている」(12.0%)、「言葉の意味は知っている」(22.8%)、「言葉だけは聞いたことがあった」(29.7%)を合わせた『知っている』(64.5%)が6割半ばとなっています。一方、「知らなかつた(今回初めて聞いた)」(29.3%)は約3割となっています。(図7-21-1)

① 年代別

年代別でみると、『知っている』は10~20歳代(89.9%)で約9割、30歳代(77.9%)で8割近く、40歳代(76.9%)で7割半ばとなっています。一方、「知らなかつた(今回初めて聞いた)」は75歳以上(39.9%)で約4割となっています。(図7-21-2)

図7-21-2 「ユニバーサルデザイン」の認知度(年代別)



(21-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか

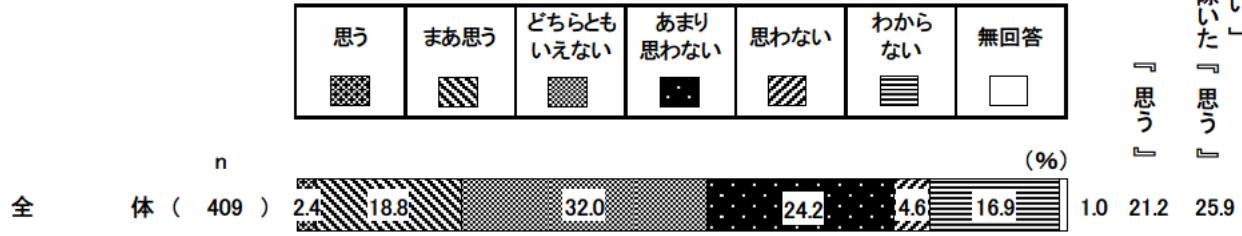
(21-1) ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか

◇ 『思う』が2割超え

(問37で「1 具体的な事例まで知っている」「2 言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)

問37-1 板橋区では、ユニバーサルデザインを推進していますが、取組が進んでいると思いますか。(○は1つ)

図7-21-3

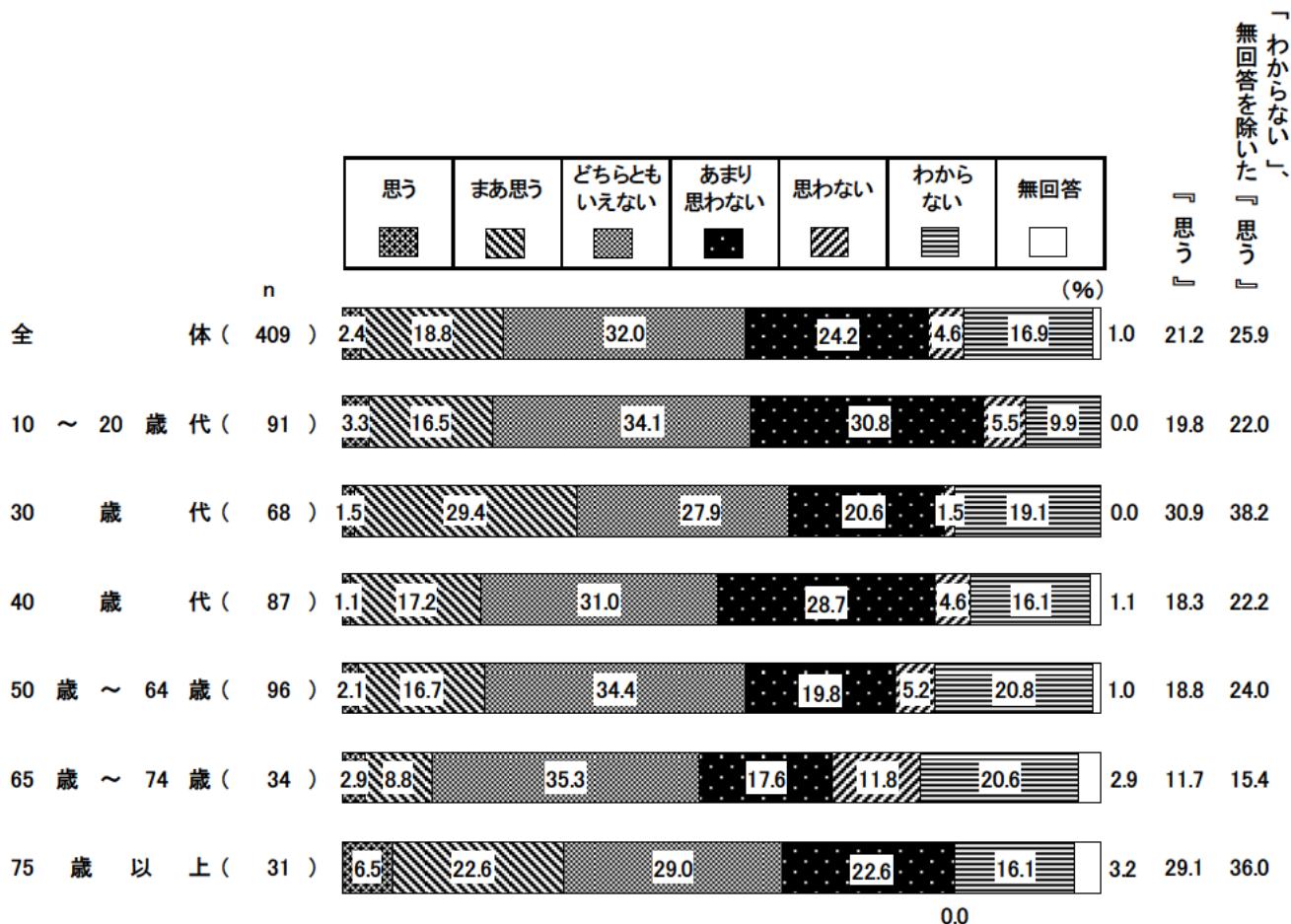


ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるかを聞いたところ、「思う」(2.4%) と「まあ思う」(18.8%) を合わせた『思う』(21.2%) が2割を超えていました。「わからない」、無回答を除いた『思う』(25.9%) は2割半ばとなっています。(図7-21-3)

① 年代別

年代別でみると、『思う』は30歳代（30.9%）、75歳以上（29.1%）で約3割となっています。『わからない』、無回答を除いた『思う』は30歳代（38.2%）で4割近くとなっています。（図7-21-4）

図7-21-4 ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか（年代別）

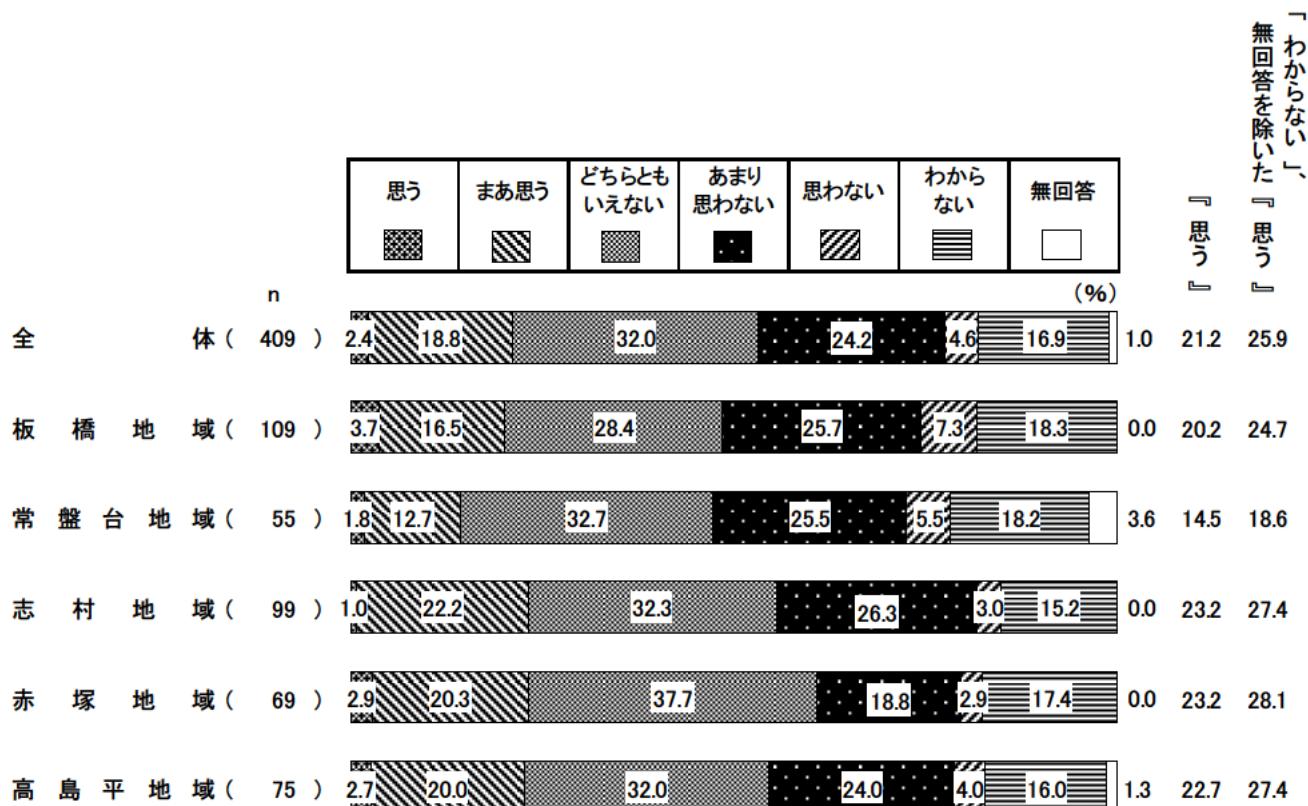


② 地域別

地域別でみると、『思う』は常盤台地域を除くすべての地域で2割台となっています。「わからない」、無回答を除いた『思う』も常盤台地域を除くすべての地域で2割台となっています。

(図7-21-5)

図7-21-5 ユニバーサルデザインへの取組が進んでいるか (地域別)



(22) 電車やバスの利用しやすさ

◇ 『感じる』が7割超え

問38 あなたは、板橋区内において電車やバスが利用しやすいと感じますか。(○は1つ)

図7-22-1

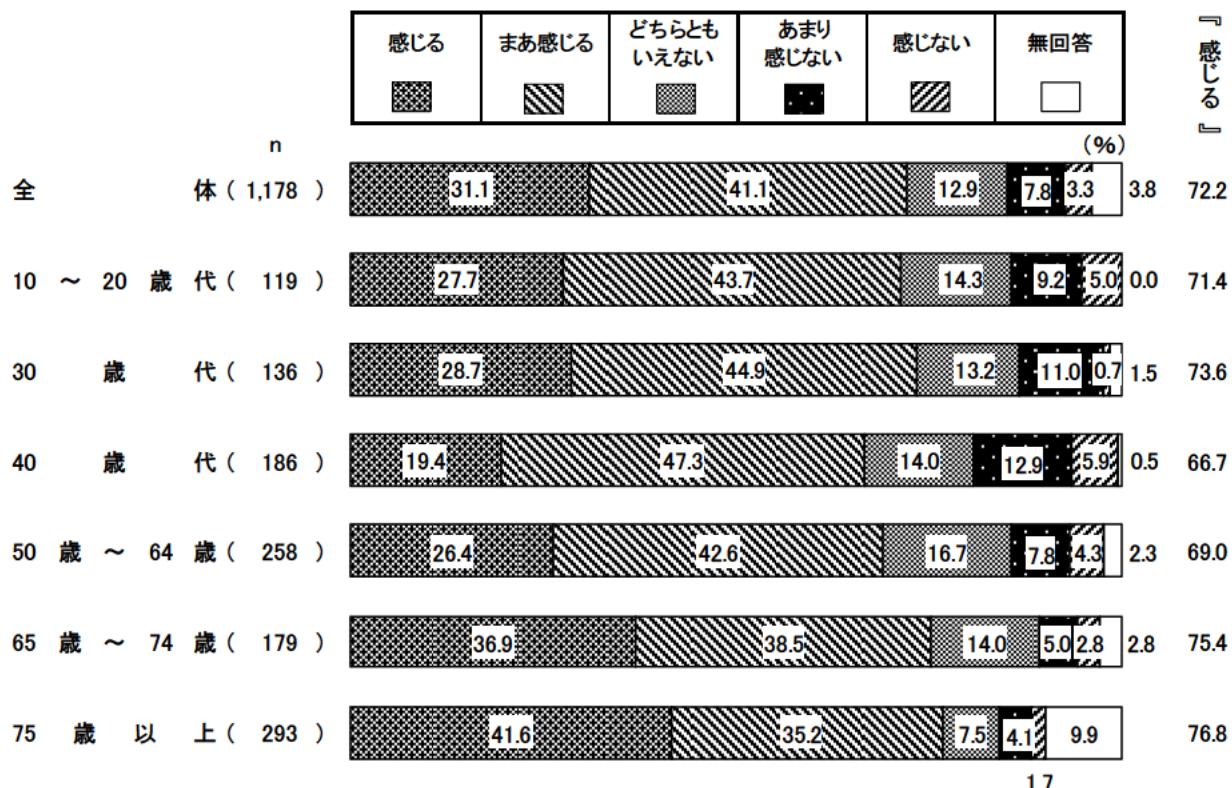


電車やバスの利用しやすさを聞いたところ、「感じる」(31.1%)が3割超えで、これに「まあ感じる」(41.1%)を合わせた『感じる』(72.2%)が7割を超えていました。(図7-22-1)

① 年代別

年代別でみると、『感じる』は65歳～74歳(75.4%)、75歳以上(76.8%)で7割半ばとなっていきます。(図7-22-2)

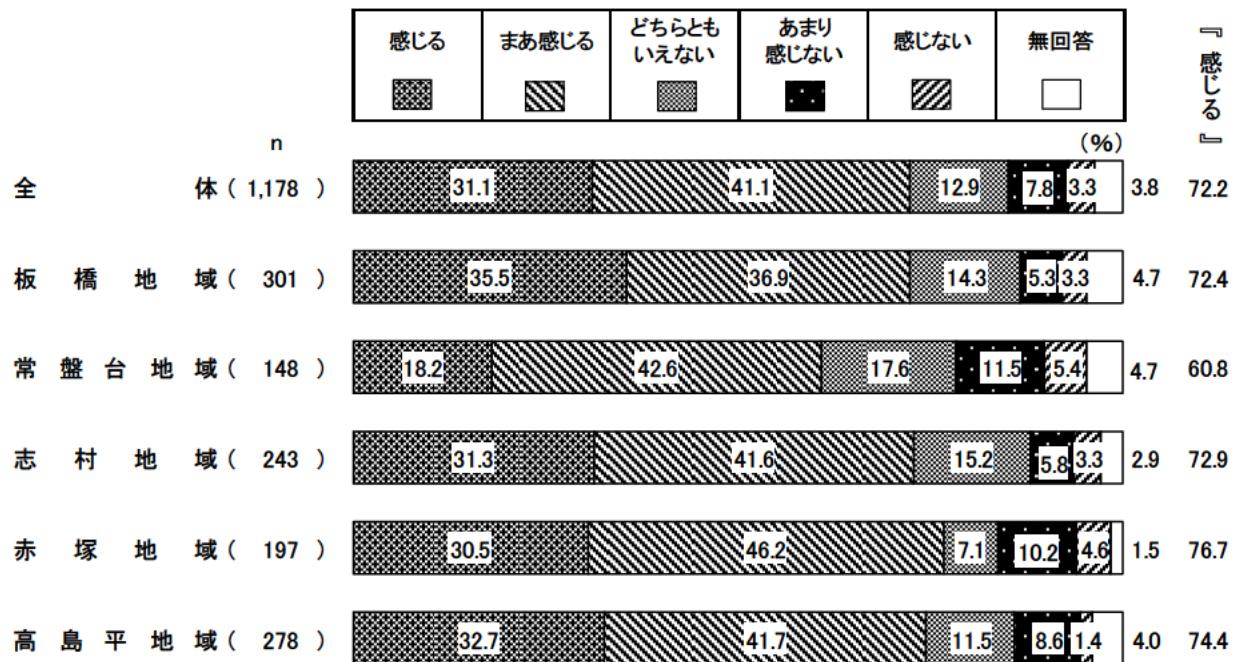
図7-22-2 電車やバスの利用しやすさ(年代別)



② 地域別

地域別でみると、『感じる』は常盤台地域を除くすべての地域で7割台となってています。
(図7-22-3)

図7-22-3 電車やバスの利用しやすさ（地域別）

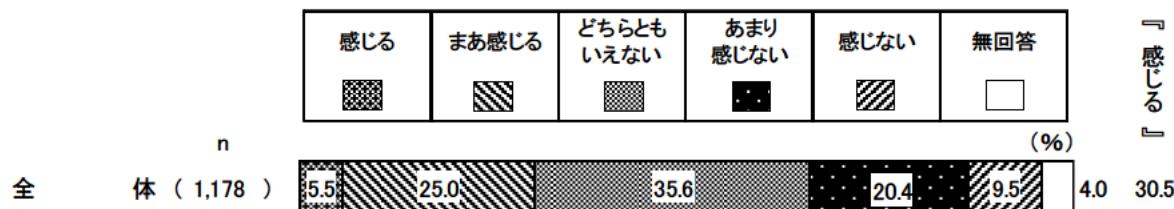


(23) 建築物等とまちなみとの調和

◇ 『感じる』が約3割

問39 板橋区は“ひと、もの、まち”のバランスがとれた景観づくりに取り組んでいますが、建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じますか。（○は1つ）

図7-23-1

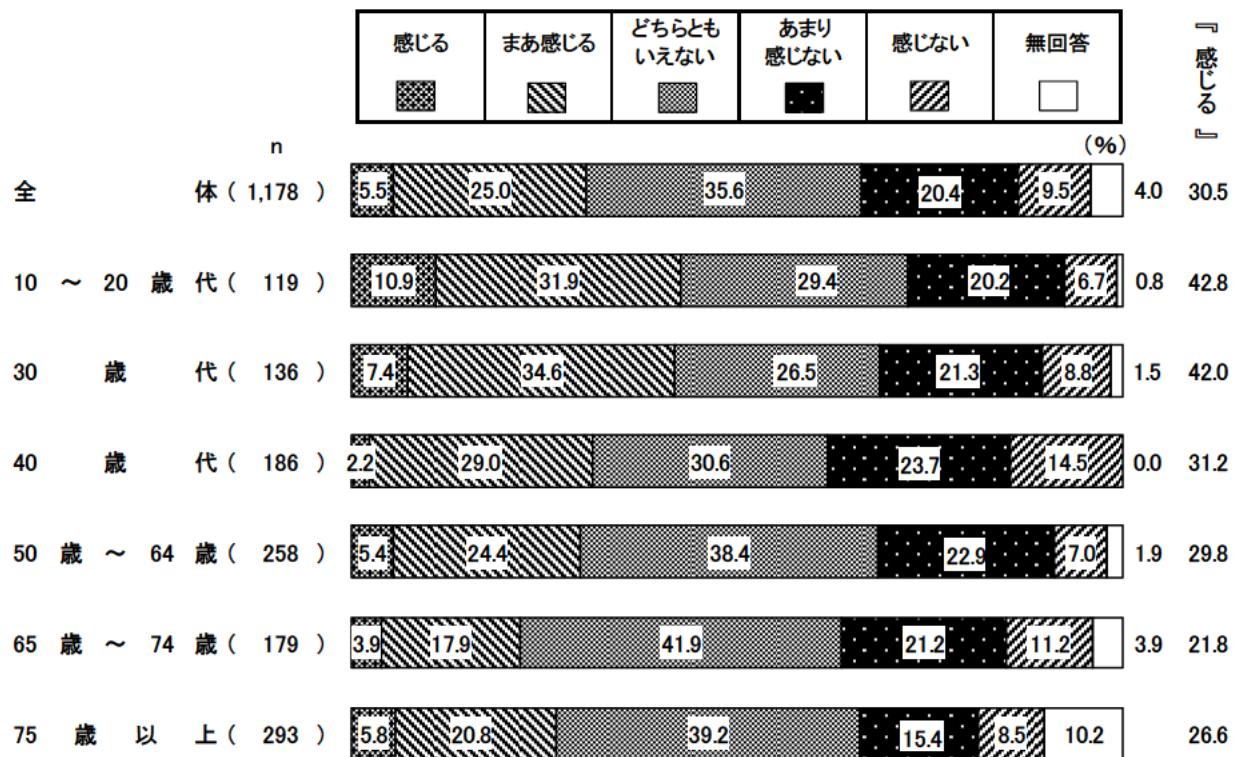


建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じるかを聞いたところ、「感じる」(5.5%)と「まあ感じる」(25.0%)を合わせた『感じる』(30.5%)が約3割となっています。（図7-23-1）

① 年代別

年代別でみると、『感じる』は10～20歳代(42.8%)、30歳代(42.0%)で4割を越えています。（図7-23-2）

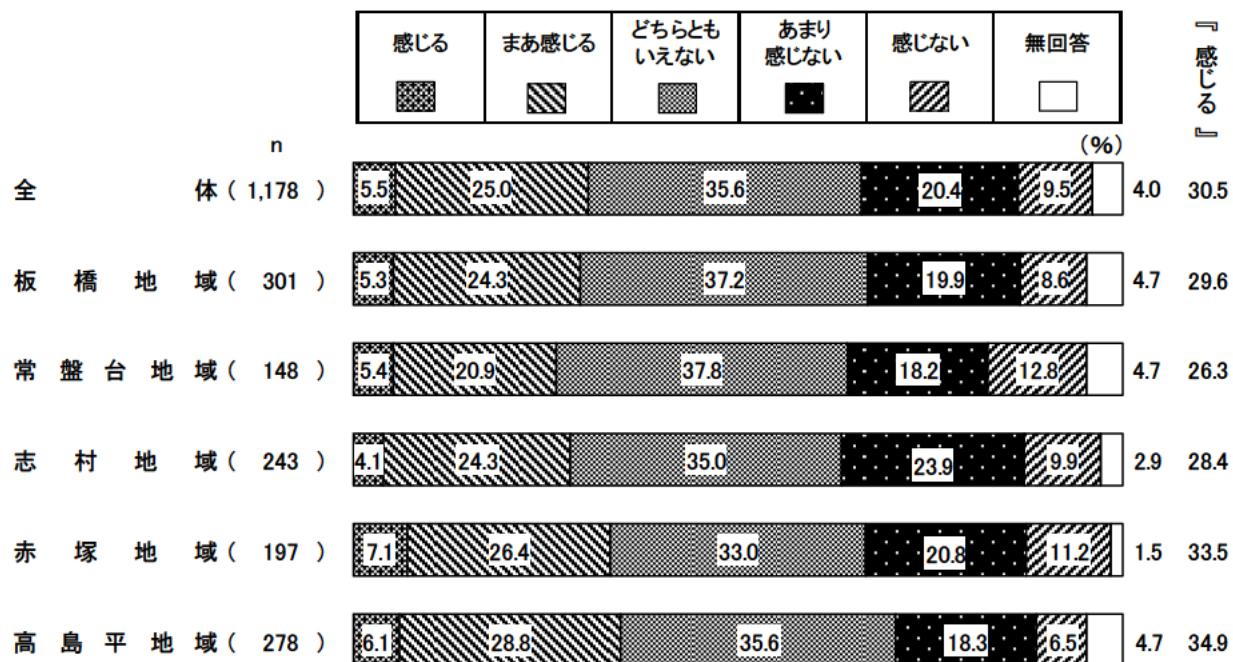
図7-23-2 建築物等とまちなみとの調和（年代別）



② 地域別

地域別でみると、『感じる』は赤塚地域（33.5%）、高島平地域（34.9%）で3割台となっています。（図7-23-3）

図7-23-3 建築物等とまちなみとの調和（地域別）

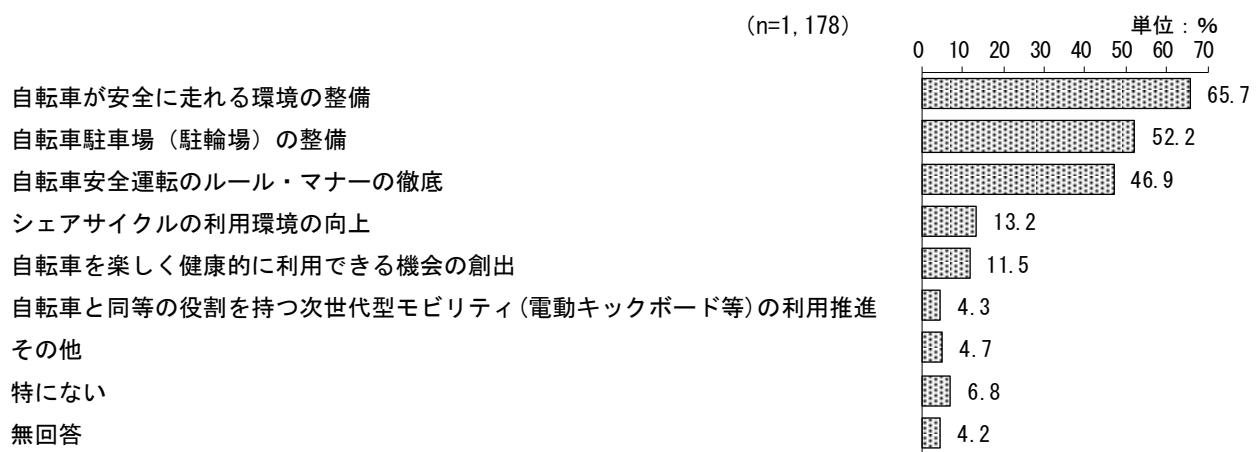


(24) 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に不足しているもの

◇ 「自転車が安全に走れる環境の整備」が6割半ば

問40 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に向けて何が不足していると思いますか。
(○はいくつでも)

図 7-24-1



自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に向けて何が不足しているかを聞いたところ、「自転車が安全に走れる環境の整備」(65.7%) が6割半ばとなっています。次いで「自転車駐車場（駐輪場）の整備」(52.2%)、「自転車安全運転のルール・マナーの徹底」(46.9%) となっています。
(図 7-24-1)

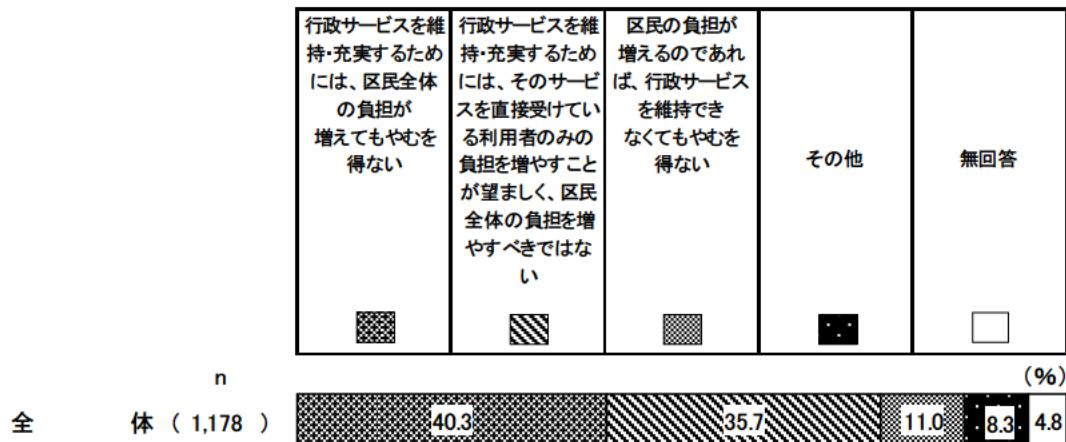
8. 今後の行政サービスと負担のあり方

(1) 行政サービスと費用負担の関係

◇「行政サービスを維持・充実するためには、区民全体の負担が増えてもやむを得ない」が4割

問41 今後の行政サービスの水準と費用負担の関係について、あなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

図8-1-1

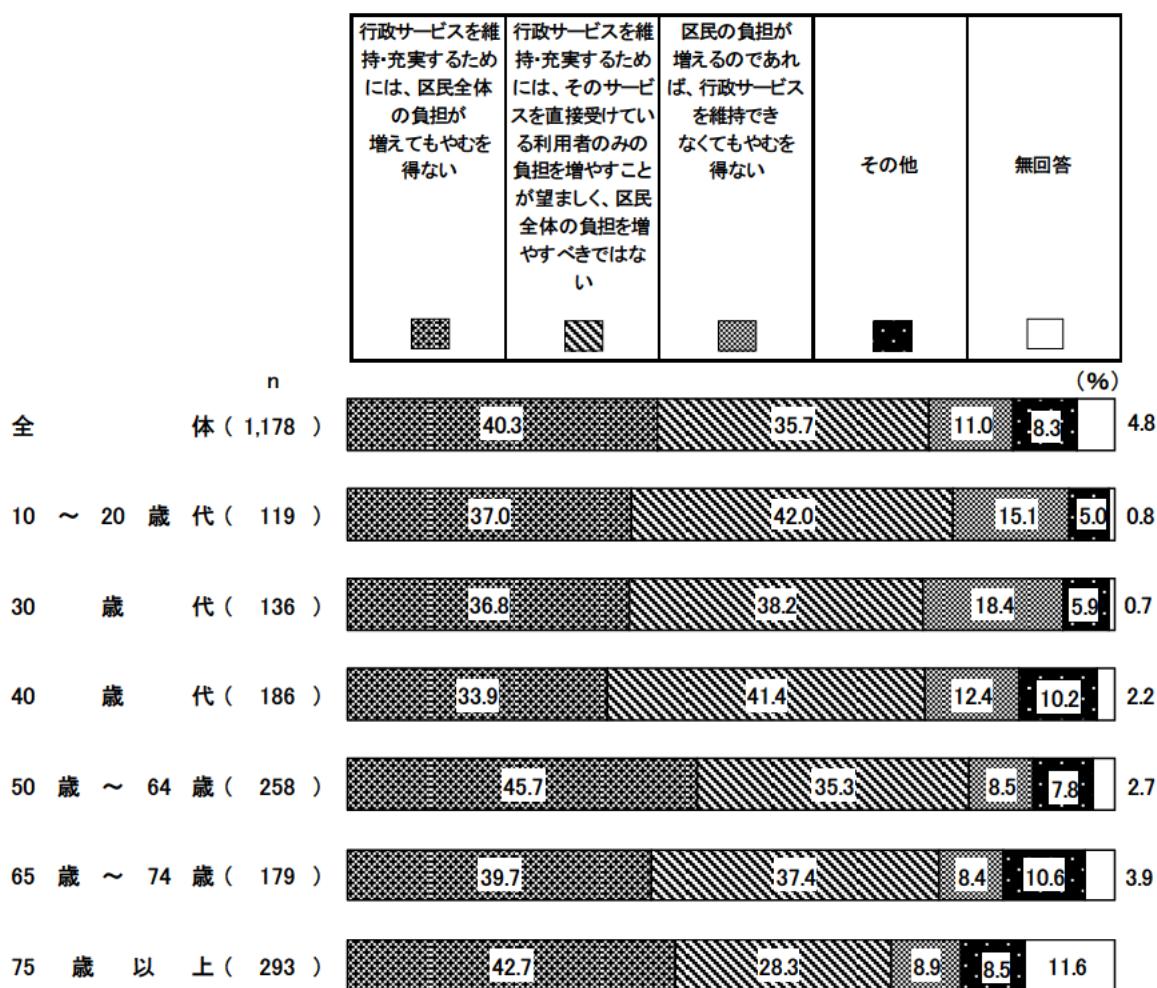


将来的な行政サービスと費用負担の関係についての考えを聞いたところ、「行政サービスを維持・充実するためには、区民全体の負担が増えてもやむを得ない」(40.3%)が4割となっています。次いで「行政サービスを維持・充実するためには、そのサービスを直接受けている利用者のみの負担を増やすことが望ましく、区民全体の負担を増やすべきではない」(35.7%)、「区民の負担が増えるのであれば、行政サービスを維持できなくともやむを得ない」(11.0%)となっています。(図8-1-1)

① 年代別

年代別でみると、「行政サービスを維持・充実するためには、区民全体の負担が増えてもやむを得ない」は50歳～64歳（45.7%）、75歳以上（42.7%）で4割台、それ以外の年代では3割台となっています。「行政サービスを維持・充実するためには、そのサービスを直接受けている利用者のみの負担を増やすことが望ましく、区民全体の負担を増やすべきではない」は10～20歳代（42.0%）、40歳代（41.4%）で4割台となっています。「区民の負担が増えるのであれば、行政サービスを維持できなくともやむを得ない」は40歳代以下のすべての年代で1割台、50歳以上のすべての年代で1割未満となっています。（図8-1-2）

図8-1-2 行政サービスと費用負担の関係（年代別）

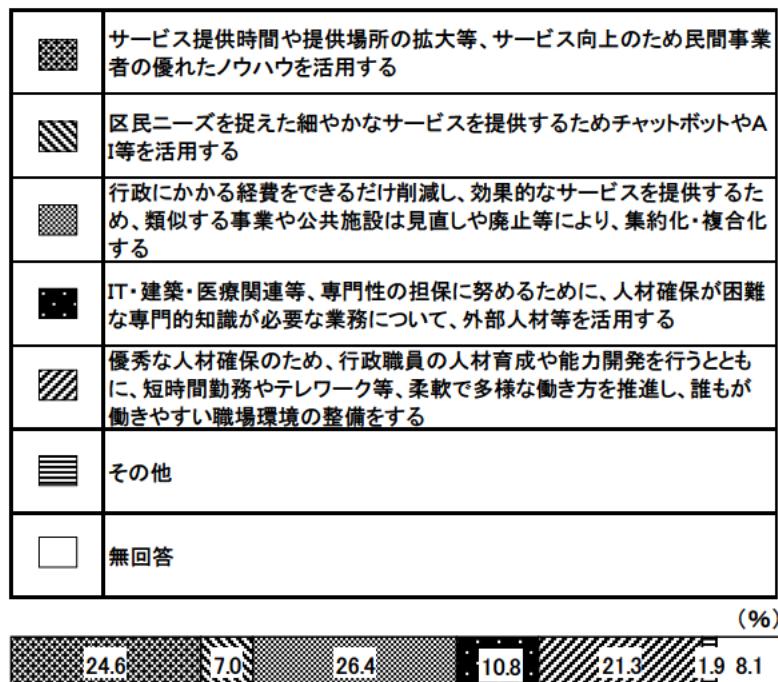


(2) 安定した行政サービスの提供に重要だと思うもの

- ◇「行政にかかる経費をできるだけ削減し、効果的なサービスを提供するため、類似する事業や公共施設は見直しや廃止等により、集約化・複合化する」、「サービス提供時間や提供場所の拡大等、サービス向上のため民間事業者の優れたノウハウを活用する」が2割半ば

問42 板橋区は定型業務・窓口業務の委託化や指定管理者制度の導入など、民間事業者等の活用を進めてきました。これからも区が安定して行政サービスを提供していくために、あなたが重要だと思うものはどれですか。(○は1つ)

図8-2-1

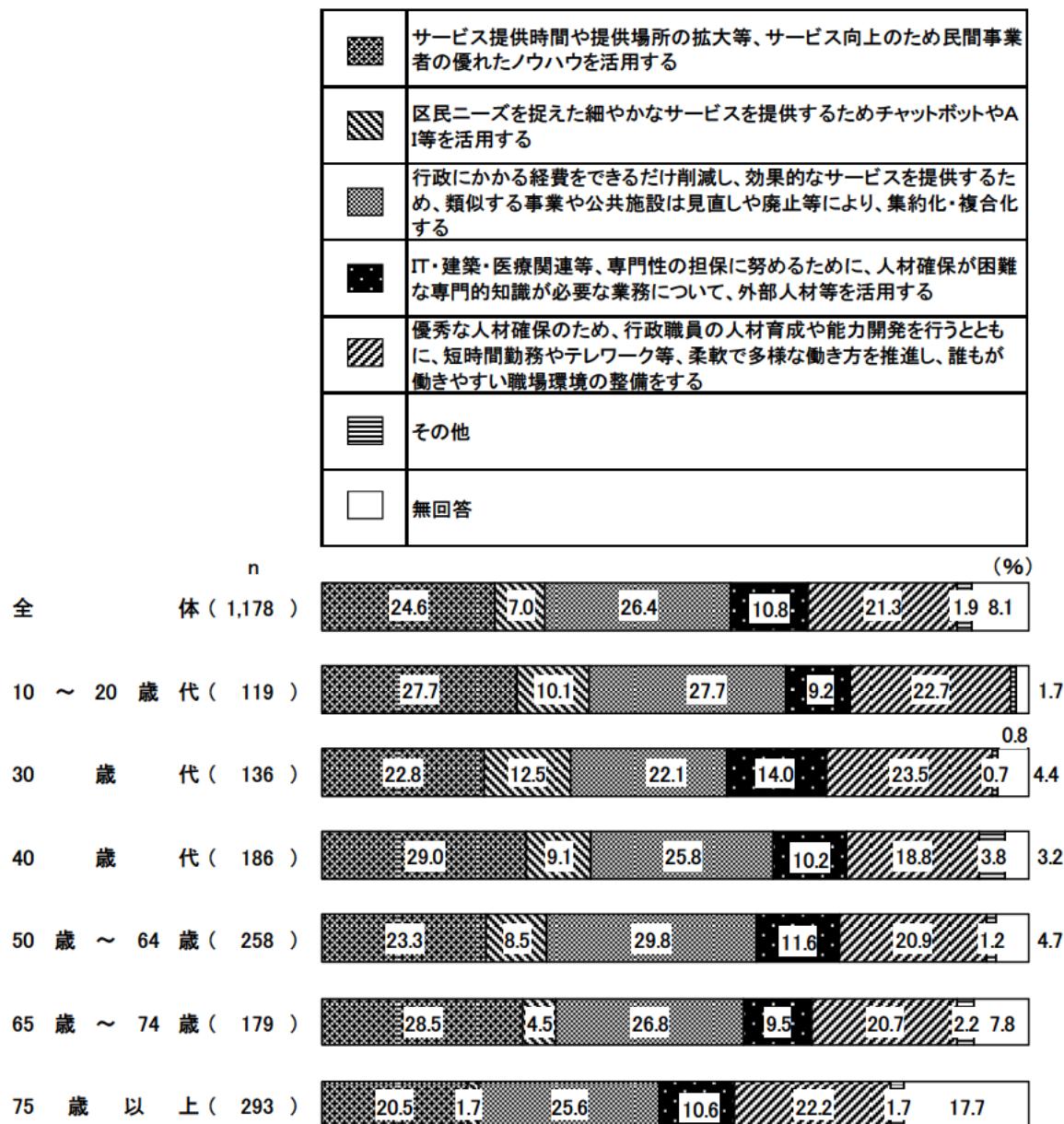


安定した行政サービスの提供に重要だと思うものを聞いたところ、「行政にかかる経費をできるだけ削減し、効果的なサービスを提供するため、類似する事業や公共施設は見直しや廃止等により、集約化・複合化する」(26.4%)、「サービス提供時間や提供場所の拡大等、サービス向上のため民間事業者の優れたノウハウを活用する」(24.6%)が2割半ばとなっています。次いで「優秀な人材確保のため、行政職員の人材育成や能力開発を行うとともに、短時間勤務やテレワーク等、柔軟で多様な働き方を推進し、誰もが働きやすい職場環境の整備をする」(21.3%)、「IT・建築・医療関連等、専門性の担保に努めるために、人材確保が困難な専門的知識が必要な業務について、外部人材等を活用する」(10.8%)となっています。(図8-2-1)

① 年代別

年代別でみると、「サービス提供時間や提供場所の拡大等、サービス向上のため民間事業者の優れたノウハウを活用する」、「行政にかかる経費をできるだけ削減し、効果的なサービスを提供するため、類似する事業や公共施設は見直しや廃止等により、集約化・複合化する」はすべての年代で2割台となっています。「優秀な人材確保のため、行政職員の人材育成や能力開発を行うとともに、短時間勤務やテレワーク等、柔軟で多様な働き方を推進し、誰もが働きやすい職場環境の整備をする」は40歳代(18.8%)を除くすべての年代で2割台となっています。(図8-2-2)

図8-2-2 安定した行政サービスの提供に重要だと思うもの(年代別)

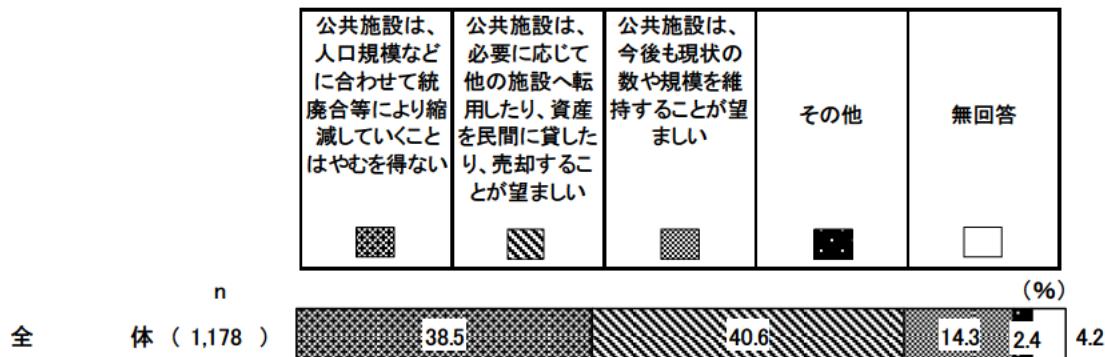


(3) 今後の公共施設の在り方についての考え方

◇「公共施設は、必要に応じて他の施設へ転用したり、資産を民間に貸したり、売却することが望ましい」が約4割

問43 板橋区の公共施設の多くは老朽化が進んでおり、今後、多額の維持費用を要することが見込まれます。今後の公共施設のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。
(○は1つ)

図8-3-1

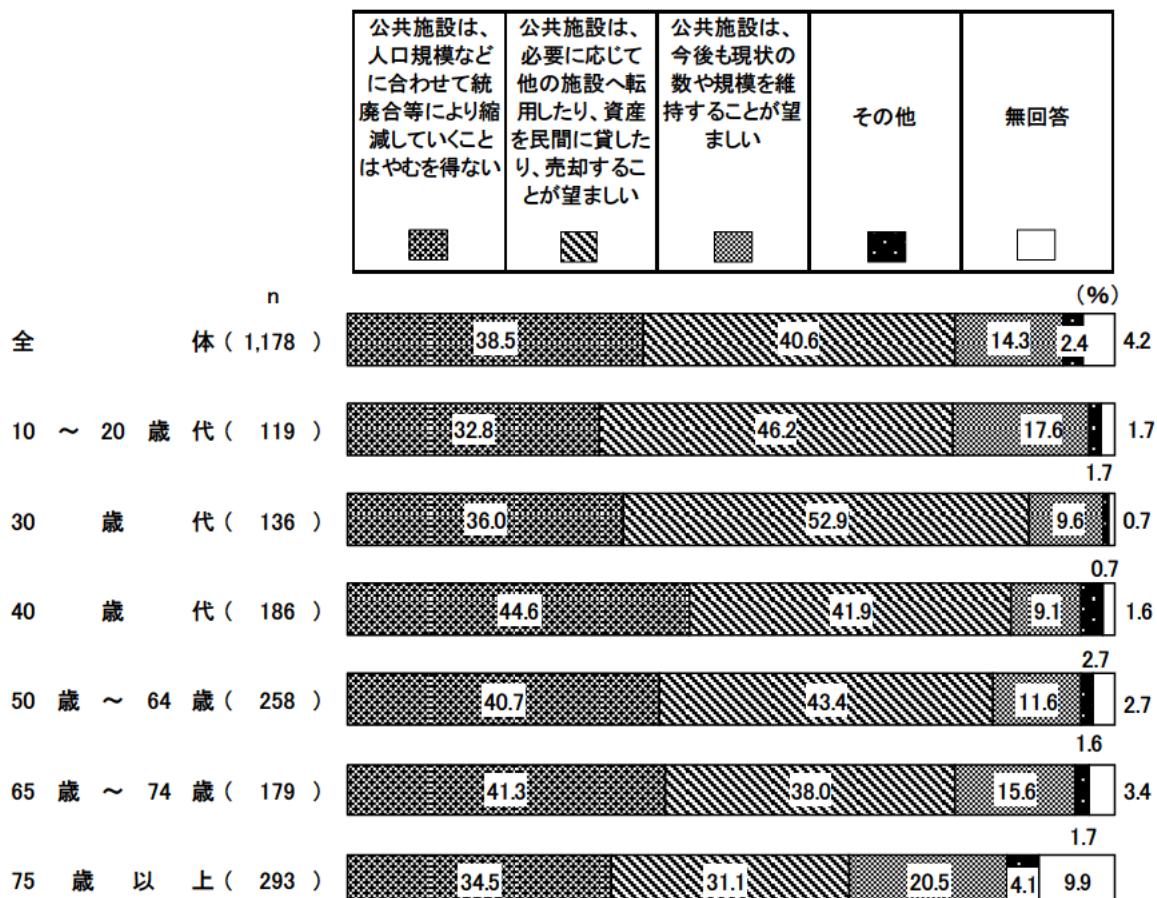


今後の公共施設の在り方についての考え方聞いたところ、「公共施設は、必要に応じて他の施設へ転用したり、資産を民間に貸したり、売却することが望ましい」(40.6%)が約4割となっています。次いで「公共施設は、人口規模などに合わせて統廃合等により縮減していくことはやむを得ない」(38.5%)が4割近く、「公共施設は、今後も現状の数や規模を維持することが望ましい」(14.3%)が1割半ばとなっています。(図8-3-1)

① 年代別

年代別でみると、「公共施設は、人口規模などに合わせて統廃合等により縮減していくことはやむを得ない」は40歳代（44.6%）で4割半ばとなっています。「公共施設は、必要に応じて他の施設へ転用したり、資産を民間に貸したり、売却することが望ましい」は30歳代（52.9%）で5割を超えており、「公共施設は、今後も現状の数や規模を維持することが望ましい」は75歳以上（20.5%）で約2割となっています。（図8-3-2）

図8-3-2 今後の公共施設の在り方についての考え方（年代別）



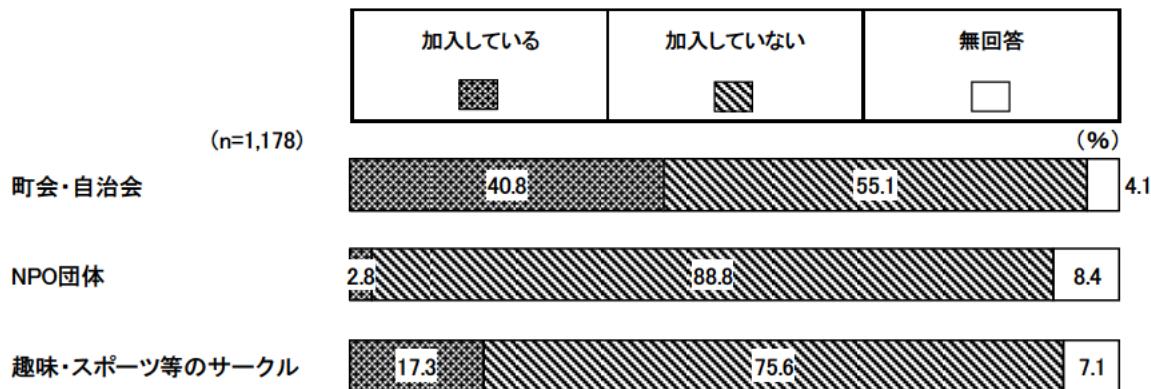
9. 社会活動・地域活動等

(1) 社会活動・地域活動等への加入状況

◇町会・自治会に「加入している」が約4割

問44 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。

図9-1-1



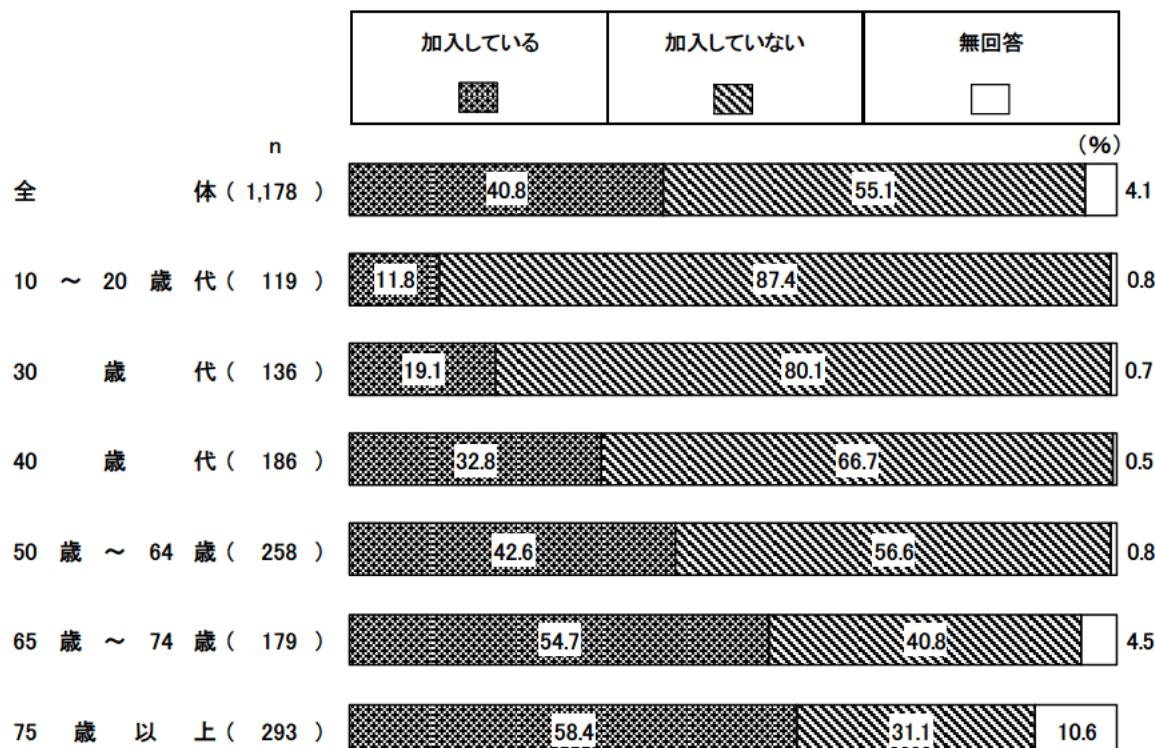
現在、地域で活動する団体やサークルへ加入しているかを聞いたところ、「加入している」は町会・自治会（40.8%）が約4割、趣味・スポーツ等のサークル（17.3%）が2割近くとなっています。（図9-1-1）

【町会・自治会】

① 年代別

町会・自治会への加入状況を年代別でみると、「加入している」は75歳以上（58.4%）で6割近く、65歳～74歳（54.7%）で5割半ばとなっています。一方、「加入していない」は10～20歳代（87.4%）で9割近く、30歳代（80.1%）で8割となっています。（図9-1-2）

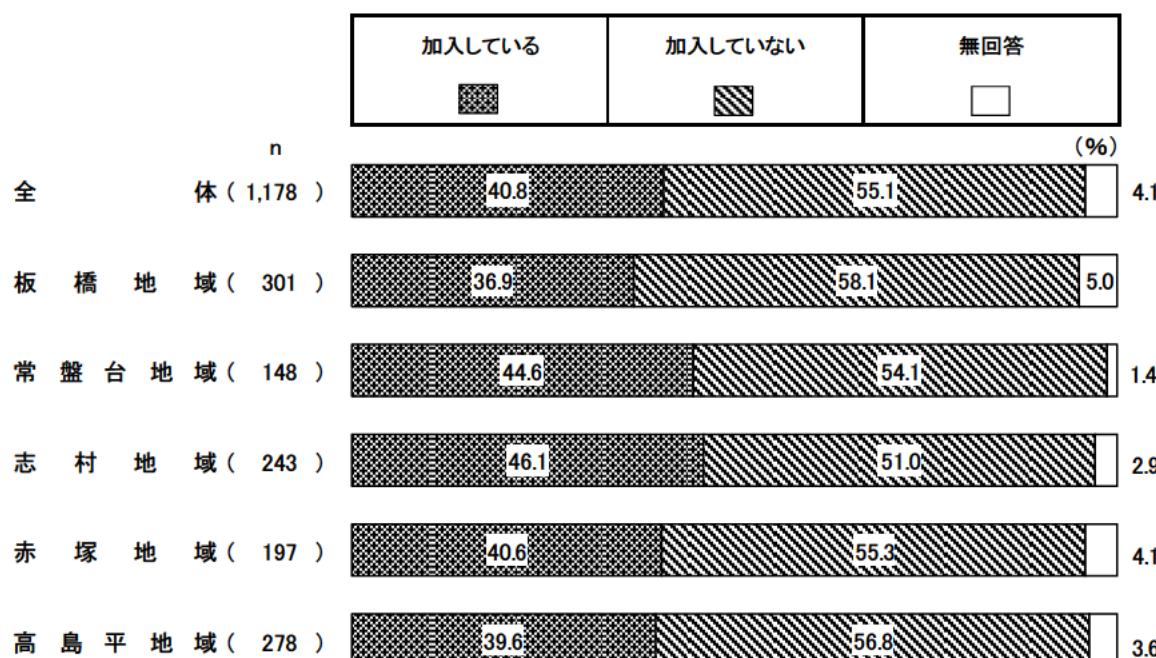
図9-1-2 町会・自治会への加入状況（年代別）



② 地域別

町会・自治会への加入状況を地域別でみると、「加入している」は常盤台地域（44.6%）、志村地域（46.1%）で4割半ばとなっています。（図9-1-3）

図9-1-3 町会・自治会への加入状況（地域別）

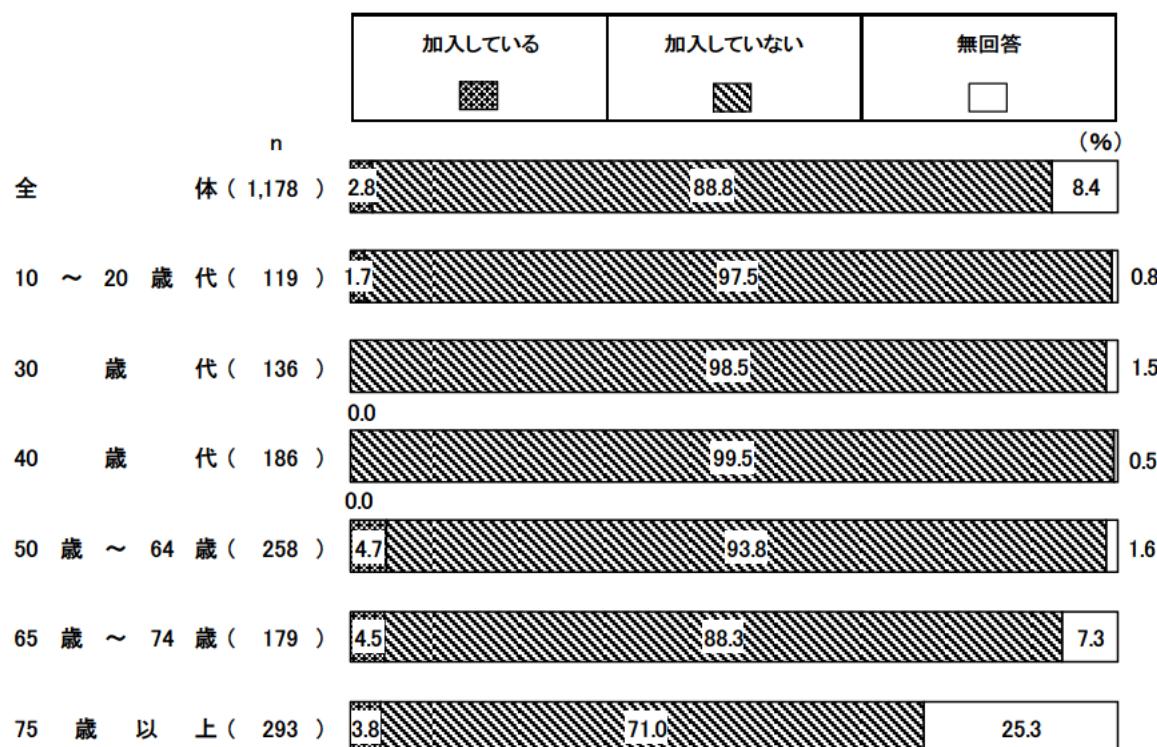


【NPO団体】

① 年代別

NPO団体への加入状況を年代別でみると、「加入している」はすべての年代でわずかとなっています。(図9-1-4)

図9-1-4 NPO団体への加入状況(年代別)

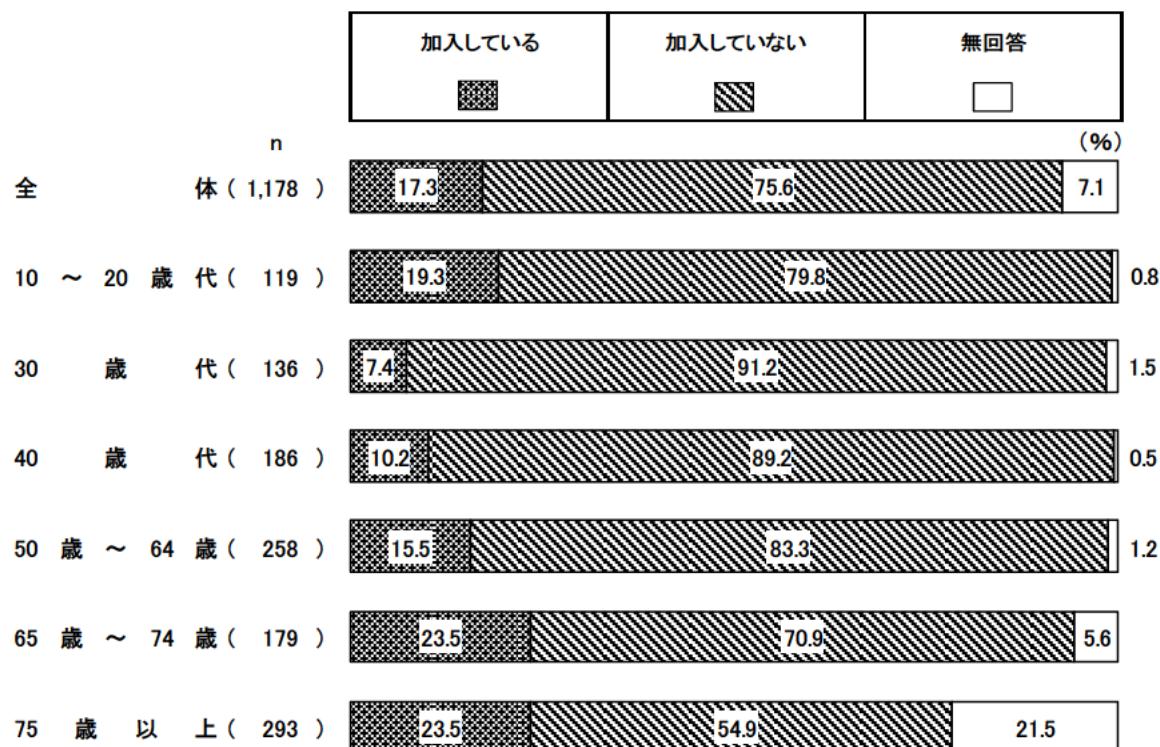


【趣味・スポーツ等のサークル】

① 年代別

趣味・スポーツ等のサークルへの加入状況を年代別でみると、「加入している」は65歳～74歳(23.5%)、75歳以上(23.5%)で2割を越えています。(図9-1-5)

図9-1-5 趣味・スポーツ等のサークルへの加入状況(年代別)



(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由

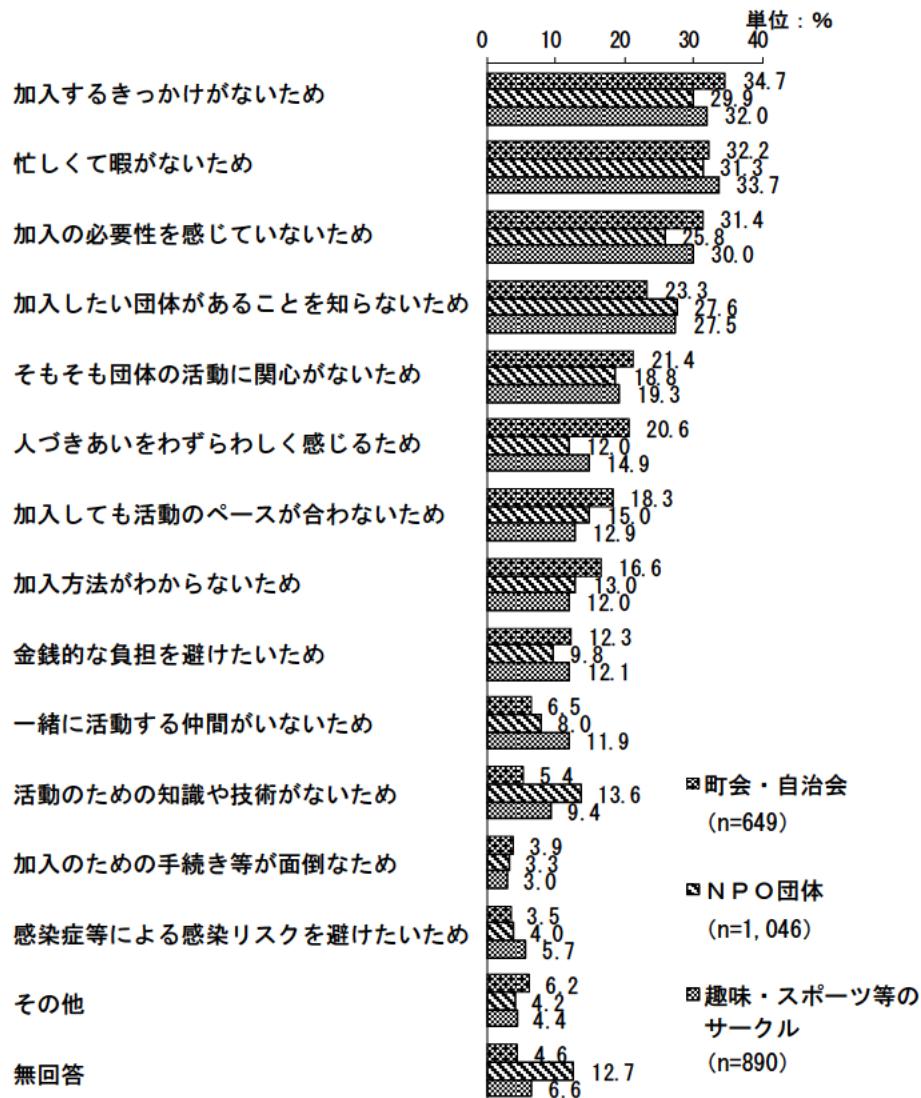
(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由

◇「加入するきっかけがないため」が町内・自治会、趣味・スポーツ等のサークルで3割台、NPO団体で約3割

(問44で「2 加入していない」と回答した方のみ)

「2 加入していない」と回答した方はその主な理由を3つまで選び、下の表に番号を記入
してください。

図9-1-6



問44で、地域で活動する団体やサークルそれぞれに、「加入していない」と答えた人に、その理由を聞いたところ、「加入するきっかけがないため」は町会・自治会（34.7%）、趣味・スポーツ等のサークル（32.0%）で3割台、NPO団体（29.9%）で約3割となっています。「忙しくて暇がないため」は町会・自治会（32.2%）、NPO団体（31.3%）、趣味・スポーツ等のサークル（33.7%）で3割を超えていました。「加入の必要性を感じていないため」は町会・自治会（31.4%）で3割超え、NPO団体（25.8%）で2割半ば、趣味・スポーツ等のサークル（30.0%）で3割となっています。（図9-1-6）

【町会・自治会】

① 年代別

年代別でみると、「加入するきっかけがないため」は10~20歳代(50.0%)、30歳代(42.2%)、65歳~74歳(34.2%)で第1位となっています。「忙しくて暇がないため」は40歳代(41.9%)で第1位となっています。「加入の必要性を感じないため」は50歳~64歳(39.7%)で第1位となっています。「人づきあいをわざらわしく感じるため」は75歳以上(24.2%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「加入しても活動のペースが合わないため」は75歳以上(19.8%)で第2位、50歳~64歳(23.3%)、65~74歳(26.0%)で第4位となっています。(表9-1-1)

表9-1-1 町会・自治会に加入していない理由(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
年 代 別	全 体	649	加入するきっかけがないため 34.7	忙しくて暇がないため 32.2	加入の必要性を感じないため 31.4	加入したい団体があることを知らないため 23.3	そもそも団体の活動に关心がないため 21.4	
	10~20歳代	104	加入するきっかけがないため 50.0	忙しくて暇がないため 39.4	加入したい団体があることを知らないため 32.7	そもそも団体の活動に关心がないため 29.8	加入の必要性を感じないため 27.9	
	30歳代	109	加入するきっかけがないため 42.2	忙しくて暇がないため/加入したい団体があることを知らないため 33.0			加入の必要性を感じていないため/加入方法がわからないため 26.6	
	40歳代	124	忙しくて暇がないため 41.9	加入の必要性を感じないため 40.3	加入するきっかけがないため 31.5	そもそも団体の活動に关心がないため 29.8	人づきあいをわざらわしく感じるため 27.4	
	50歳~64歳	146	加入の必要性を感じないため 39.7	加入するきっかけがないため 34.2	忙しくて暇がないため 32.9	加入しても活動のペースが合わないため 23.3	加入したい団体があることを知らないため 20.5	
	65歳~74歳	73	加入するきっかけがないため 34.2	忙しくて暇がないため 30.1	加入の必要性を感じないため 27.4	加入しても活動のペースが合わないため 26.0	人づきあいをわざらわしく感じるため 24.7	
	75歳以上	91	人づきあいをわざらわしく感じるため 24.2	加入しても活動のペースが合わないため 19.8	加入の必要性を感じないため 18.7	加入方法がわからないため 15.4	加入するきっかけがないため 14.3	

(1-1) 地域で活動する団体・サークルに加入していない理由

【NPO団体】

① 年代別

年代別でみると、「忙しくて暇がないため」は64歳以下のすべての年代で第1位となっています。「加入するきっかけがないため」は65歳～74歳(32.3%)で第1位となっています。「活動のための知識や技術がないため」は75歳以上(26.4%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「金銭的な負担を避けたいため」は10～20歳代(18.1%)で第4位となっています。「加入方法がわからないため」は10～20歳代(16.4%)、30歳代(16.4%)で第5位となっています。「加入しても活動のペースが合わないため」は65歳～74歳(22.2%)で第5位となっています。(表9-1-2)

表9-1-2 NPO団体に加入していない理由(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	1,046		忙しくて暇がないため 31.3	加入するきっかけがないため 29.9	加入したい団体があることを知らないため 27.6	加入の必要性を感じていないため 25.8	そもそも団体の活動に関心がないため 18.8	
年 代 別	10～20歳代	116	忙しくて暇がないため 33.6	加入したい団体があることを知らないため 31.0	加入するきっかけがないため 30.2	金銭的な負担を避けたいため 18.1	加入方法がわからないため 16.4	
	30歳代	134	忙しくて暇がないため 40.3	加入するきっかけがないため 39.6	加入したい団体があることを知らないため 31.3	加入の必要性を感じていないため 26.1	加入方法がわからないため 16.4	
	40歳代	185	忙しくて暇がないため 46.5	加入の必要性を感じていないため 34.1	加入するきっかけがないため 25.9	加入したい団体があることを知らないため 23.2	そもそも団体の活動に関心がないため 21.6	
	50歳～64歳	242	忙しくて暇がないため 39.3	加入したい団体があることを知らないため 31.4	加入するきっかけがないため 30.2	加入の必要性を感じていないため 24.4	そもそも団体の活動に関心がないため 21.9	
	65歳～74歳	158	加入するきっかけがないため 32.3	加入の必要性を感じていないため 30.4	加入したい団体があることを知らないため 27.8	忙しくて暇がないため 23.4	加入しても活動のペースが合わないため 22.2	
	75歳以上	208	活動のための知識や技術がないため 26.4	加入するきっかけがないため 25.0	加入したい団体があることを知らないため 23.1	加入の必要性を感じていないため 22.6	そもそも団体の活動に関心がないため 18.8	

【趣味・スポーツ等のサークル】

① 年代別

年代別でみると、「忙しくて暇がないため」は40歳代(43.4%)、50歳~64歳(40.5%)、65歳~74歳(29.1%)で第1位となっています。「加入するきっかけがないため」は10~20歳代(46.3%)、65歳~74歳(29.1%)で第1位となっています。「加入の必要性を感じていないため」は65歳以上のすべての年代で第1位となっています。「加入したい団体があることを知らないため」は30歳代(43.5%)で第1位となっています。

その他の特徴として、「人づきあいをわずらわしく感じるため」と「一緒に活動する仲間がいないため」は75歳以上(17.4%)で第4位となっています。「加入方法がわからないため」は30歳代(19.4%)で第5位となっています。「加入しても活動のペースが合わないため」は65歳~74歳(18.1%)で第5位となっています。(表9-1-3)

表9-1-3 趣味・スポーツ等のサークルに加入していない理由(年代別)

		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
全 体	890		忙しくて暇がないため 33.7	加入するきっかけがないため 32.0	加入の必要性を感じていないため 30.0	加入したい団体があることを知らないため 27.5	そもそも団体の活動に関心がないため 19.3	
年 代 別	10~20歳代	95	加入するきっかけがないため 46.3	忙しくて暇がないため 40.0	加入したい団体があることを知らないため 34.7	加入の必要性を感じていないため/そもそも団体の活動に関心がないため 23.2		
	30歳代	124	加入したい団体があることを知らないため 43.5	忙しくて暇がないため 42.7	加入するきっかけがないため 40.3	加入の必要性を感じていないため 25.0	加入方法がわからないため 19.4	
	40歳代	166	忙しくて暇がないため 43.4	加入の必要性を感じていないため 41.6	加入するきっかけがないため 31.9	加入したい団体があることを知らないため/そもそも団体の活動に関心がないため 25.9		
	50歳~64歳	215	忙しくて暇がないため 40.5	加入の必要性を感じていないため 32.6	加入するきっかけがないため 32.1	加入したい団体があることを知らないため 27.9	そもそも団体の活動に関心がないため 19.1	
	65歳~74歳	127	忙しくて暇がないため/加入するきっかけがないため/加入の必要性を感じていないため 29.1			加入したい団体があることを知らないため 23.6	加入しても活動のペースが合わないため 18.1	
	75歳以上	161	加入の必要性を感じていないため 23.6	加入するきっかけがないため 19.3	そもそも団体の活動に関心がないため 18.0	人づきあいをわずらわしく感じるため/一緒に活動する仲間がいないため 17.4		

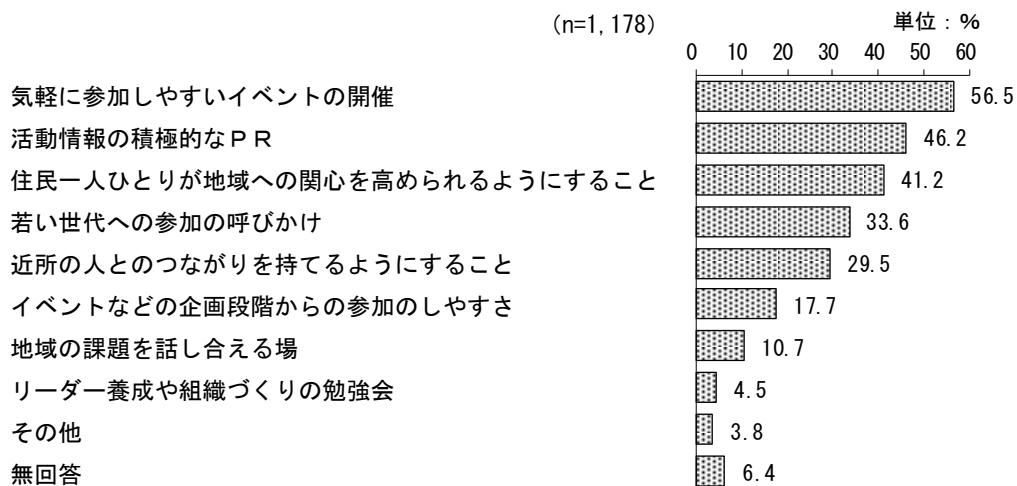
(2) 地域の活動を活発にするために必要なこと

◇ 「気軽に参加しやすいイベントの開催」が5割半ば

問45 あなたは、地域の活動をより活発にするためには何が必要だと思いますか。

(○は3つ)

図9-2-1



地域の活動を活発にするために必要なことを聞いたところ、「気軽に参加しやすいイベントの開催」(56.5%) が5割半ばとなっています。次いで「活動情報の積極的なPR」(46.2%)、「住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること」(41.2%) となっています。

(図9-2-1)

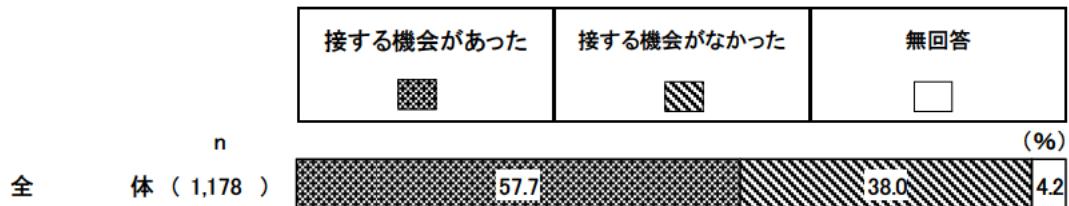
10. 板橋区職員に期待する能力・資質

(1) 最近1年間での職員と接する機会の有無

◇「接する機会があった」が6割近く

問46 あなたは過去1年間で、区役所の窓口(電話含む)を利用したり、地域活動やイベント等で職員と接したりする機会がありましたか。(○は1つ)

図10-1-1



過去1年間で職員と接する機会があったか聞いたところ、「接する機会があった」(57.7%)が6割近く、「接する機会がなかった」(38.0%)が4割近くとなっています。(図10-1-1)

(1-1) 職員の対応に対する満足度

◇ 『満足』が7割半ば

(問46で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

問46-1 その際に接した職員の対応に関する満足度についてお答えください。(○は1つ)

図10-1-2



問46で、過去1年間で、区役所の窓口（電話含む）、もしくは地域活動やイベント等で職員と「接する機会があった」と答えた人（680人）に、その際の職員の対応に関する満足度を聞いたところ、「満足」（30.6%）と「まあ満足」（45.0%）を合わせた『満足』（75.6%）が7割半ばとなっています。一方、「不満」（2.8%）と「やや不満」（4.6%）を合わせた『不満』（7.4%）は1割未満となっています。（図10-1-2）

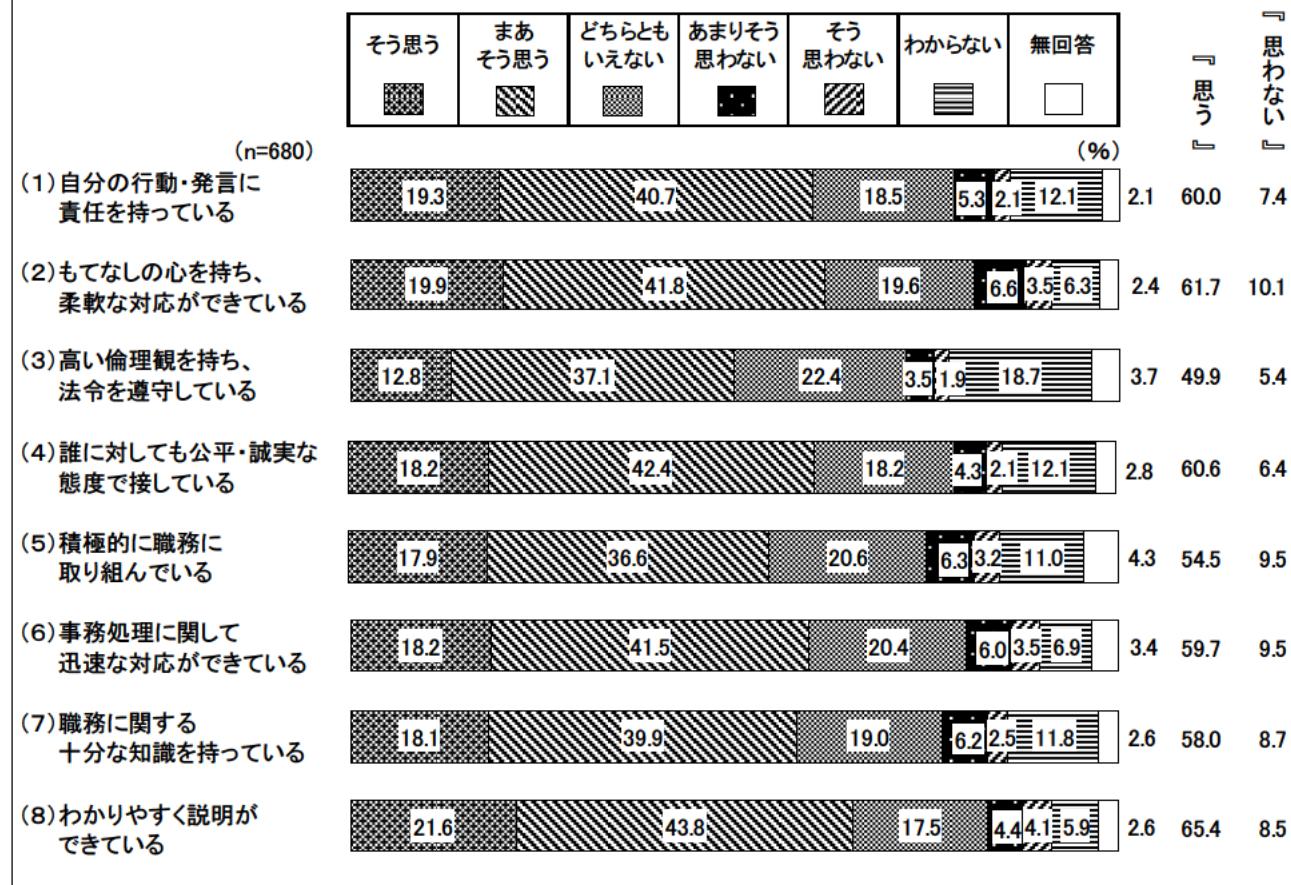
(1-2) 職員の能力・資質の現状評価

◇「わかりやすく説明がでている」が6割半ば

(問46で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

問46-2 板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思いますか。それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

図10-1-3



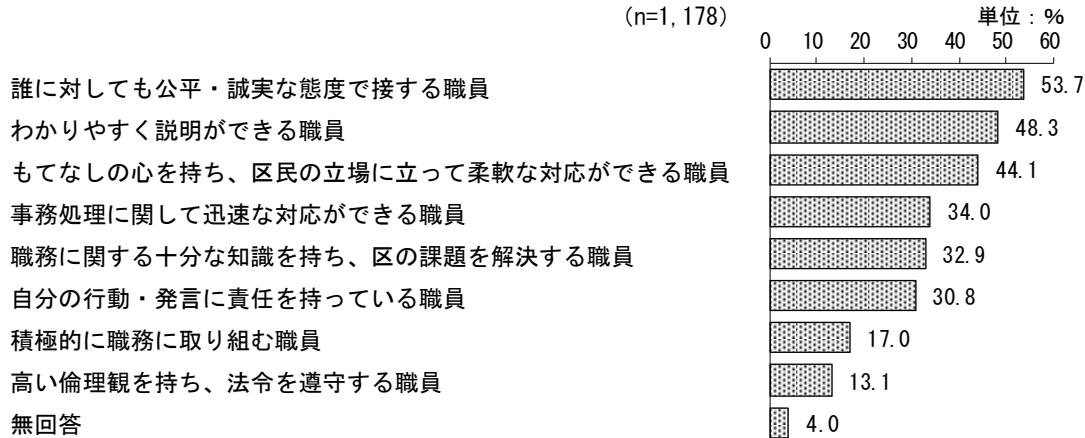
問46で、過去1年間で、区役所の窓口（電話含む）、もしくは地域活動やイベント等で職員と「接する機会があった」と答えた人（680人）に、板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思うか、8項目に分けて聞いたところ、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『思う』は（8）わかりやすく説明ができる（65.4%）で6割半ば、（2）もてなしの心を持ち、柔軟な対応ができる（61.7%）で6割超え、（4）誰に対しても公平・誠実な態度で接している（60.6%）で約6割となっています。また、（3）高い倫理感を持ち、法令を遵守している（49.9%）は約5割となっています。（図10-1-3）

(2) 職員に求める姿

◇ 「誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員」が5割超え

問47 あなたが特に求める板橋区職員の姿はどのようなものですか。(○は3つ)

図10-2-1



特に求める板橋区職員の姿を聞いたところ、「誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員」(53.7%) が5割を超えています。次いで「わかりやすく説明ができる職員」(48.3%)、「もてなしの心を持ち、区民の立場に立って柔軟な対応ができる職員」(44.1%) となっています。

(図 10-2-1)

第3章 分析

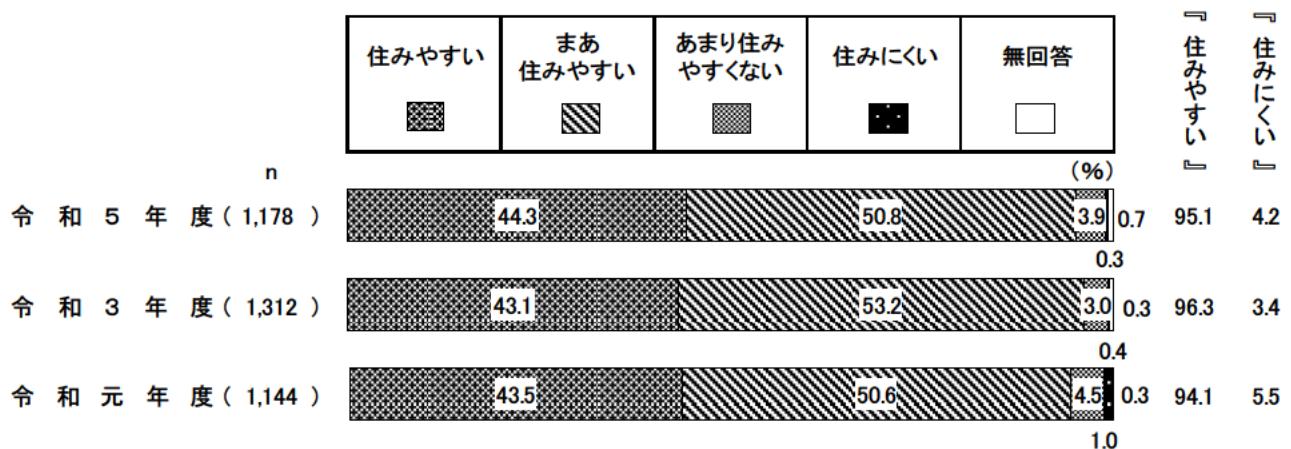
1. 過去の調査との比較

(1) 区での住み心地

① 住みやすさ

板橋区の住みやすさについて、『住みやすい』(95.1%) は令和3年度より 1.2 ポイント減少している一方、「住みやすい」(44.3%) は 1.2 ポイント増加しています。『住みにくい』(4.2%) は 0.8 ポイント増加している一方、「住みにくい」(0.3%) は 0.1 ポイント減少しています。(図 1-1-1)

図 1-1-1 住みやすさ (経年変化)



② 定住意向

板橋区の定住意向について、「今後も区内に住み続けたい」(83.9%) は令和3年度より 0.6 ポイント減少している一方、「区外に移り住みたい」(14.2%) も 0.5 ポイント減少しています。(図 1-2-1)

図 1-2-1 定住意向 (経年変化)

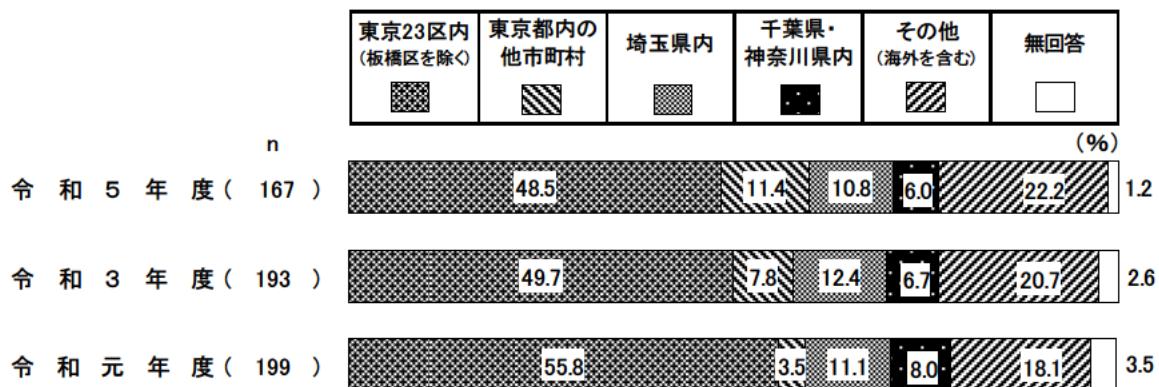


1. 過去の調査との比較

③ 区外に移り住むとしたら住みたい地域

区外に移り住むとしたら住みたい地域について、「東京23区内（板橋区を除く）」（48.5%）は令和元年度以降減少を続けており、令和3年度より1.2ポイント減少しています。一方、「東京都内の他市町村」（11.4%）は3.6ポイント増加しています。（図1-3-1）

図1-3-1 区外に移り住むとしたら住みたい地域（経年変化）

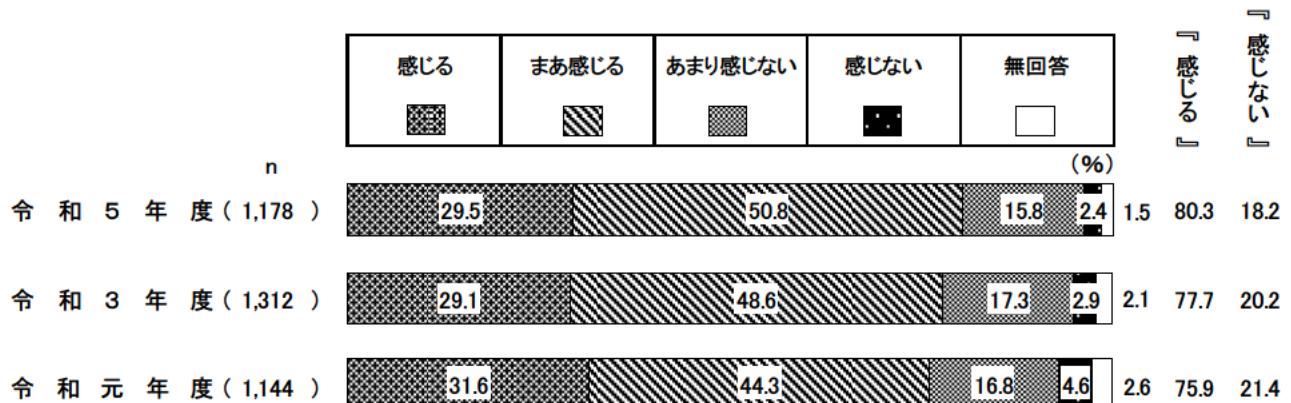


④ 板橋区に対する「愛着」と「誇り」

【愛着】

板橋区に対して愛着を感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』（80.3%）は令和元年度以降増加を続けており、令和3年度より2.6ポイント増加しています。「あまり感じない」と「感じない」を合わせた『感じない』（18.2%）は令和元年度以降減少を続けており、令和3年度より2.0ポイント減少しています。（図1-4-1）

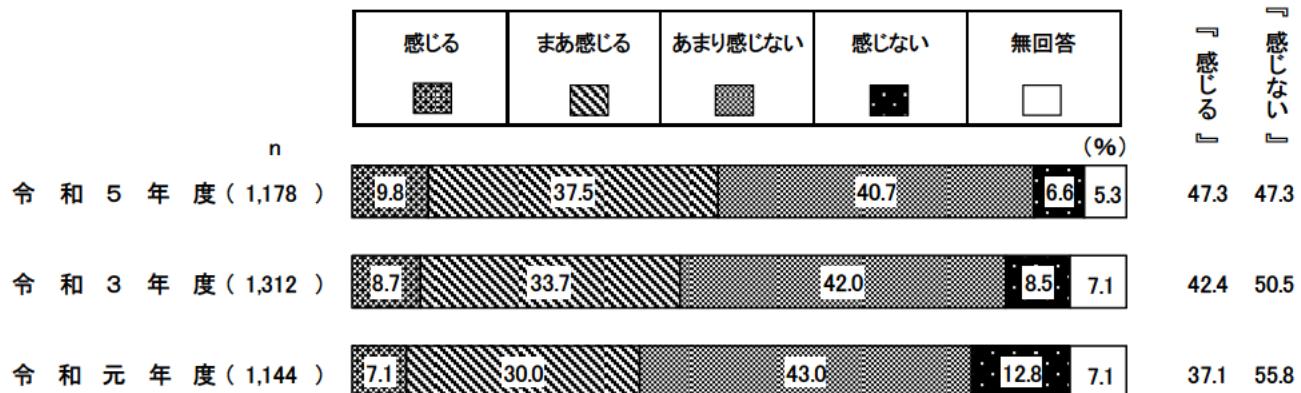
図1-4-1 板橋区に対する愛着（経年変化）



【誇り】

板橋区に対して誇りを感じるかについて、「感じる」と「まあ感じる」を合わせた『感じる』(47.3%)は令和元年度以降増加を続けており、令和3年度より4.9ポイント増加しています。一方、『感じない』(47.3%)は令和元年度以降減少を続けており、令和3年度より3.2ポイント減少しています。(図1-4-2)

図1-4-2 板橋区に対する誇り（経年変化）



（2）行政サービスで重点的に力を入れるべき分野

今後、区が重点的に力を入れるべきだと思う分野について、重要だと思う順に5つまで聞いたところ、第1位から第5位までの合計の割合では、「子育て」は令和元年度以降第1位を維持しています。「介護・高齢福祉・見守り」は令和3年度より2つ順位を上げ、令和元年度と同じ第2位となっています。「緑・公園・景観」は、第5位以内に入っていたものの、令和5年度には第4位となっています。(表2-1-1)

表2-1-1 行政サービスで重点的に力を入れるべき分野（経年変化）

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	(%)
令和5年度	1,178	子育て 46.6	介護・高齢福祉・見 守り 34.9	学校教育 27.3	緑・公園・景観 26.3	防災 25.6	
令和3年度	1,312	子育て 46.4	学校教育 33.1	防犯 31.7	介護・高齢福祉・見 守り 30.2	防災 29.7	
令和元年度	1,144	子育て 48.4	介護・高齢福祉・見 守り 38.8	防犯 38.5	学校教育 31.0	防災 26.0	

2. 属性別にみた主な特徴

【表の見方】

以下の※1、※2以外は、全体の割合と比べて、属性別にみた時に10ポイント以上上向きの場合「□」、10ポイント以上下向きの場合「■」にて、主な特徴を掲載。

※1 全体の5位以内には入っていない項目が、属性別にみた時に3位以内に入っている場合「□」にて、主な特徴を掲載。（「特がない」「未加入の理由」などは「■」）

※2 全体の上位の項目の割合と比べて、属性別にみた時に10ポイント以上上向きの場合「□」、10ポイント以上下向きの場合「■」にて、主な特徴を掲載。

属性別にみた主な特徴一覧

属性	調査項目				
	問2 住みやすさ 『住みやすい』 95.1%	問3 定住意向 今後も区内に住み続けたい 83.9%	問3-1 定住理由（※1） ①長期定住 ②通勤・通学 ③消費生活・利便 ④治安 ⑤医療・福祉・介護	問3-2 転出先（※2） ①23区内 48.5% ②その他（海外を含む） 22.2% ③東京都内の他市町村 11.4%	問3-3 転出理由（※1） ①通勤・通学 ②緑・公園・景観 ③家族・親族 ④消費生活・利便 ⑤職場・学校
性別				①■男性 34.9% ②□男性 34.9%	
年代別		■10~20歳代 73.9%	□30歳代 「子育て」が上位 □40歳代 「子育て」、「職場・学校」 が上位	①□40歳代 63.4% ■50~64歳 37.8% ■75歳以上 18.2% ②□50~64歳 37.8% ■30歳代 12.0% ③□75歳以上 27.3%	□50~64歳 「治安」が上位 □75歳以上 「良質な物件」、「治安」、「伝統芸能・歴史・名所」 が上位
地域別			□高島平地域 「自然環境・景観」が上位		□板橋地域 「治安」が上位 □常盤台地域 「イメージ」、「良質な物件」が上位 □志村平地域 「健康・スポーツ」が上位
国籍			□日本以外 「良質な物件」、「職場・学校」が上位	①□日本以外 71.4% ③■日本以外 0.0%	
職業別		■学生 69.4%	□会社役員 「家族・親戚」、「職場・学校」が上位 □その他 「緑・公園・景観」	①□主婦・主夫 69.2% ■無職 31.3% ②□無職 37.5% ③■主婦・主夫 0.0% ■アルバイト・パート 0.0%	□自営業・自由業 「良質な物件」、「イメージ」が上位が上位 □主婦・主夫 「治安」が上位 □アルバイト・パート 「治安」が上位 □無職 「イメージ」、「医療・福祉・介護」、「地域コミュニティ」が上位
世帯構成別		■その他 72.5%	□二世代同居（親と同居） 「家族・親戚」が上位 □三世代同居 「家族・親戚」が上位	①□その他 30.0% ②■その他 10.0%	□夫婦のみ 「治安」が上位
同居家族			□未就学児 「子育て」、「職場・学校」 が上位 □小学生 「子育て」、「家族・親戚」 が上位 □中学生 「家族・親戚」、「職場・学校」 が上位	①□小学生 66.7% □65~74歳の家族 60.0% ■75歳以上の家族 35.7% ②■未就学児 11.1% ■小学生 8.3% ③■小学生 0.0%	□未就学児 「子育て」、「教育環境」が 上位 □小学生 「教育環境」が上位 □65~74歳の家族 「伝統芸能・歴史・名所」 が上位 □75歳以上の家族 「治安」、「安心・安全」 が上位
住居形態		■社宅・寮・間借り・住込み 66.7%	□社宅・寮・間借り・住込み 「緑・公園・景観」、「子育て」 が上位	①■一戸建（持ち家） 36.7%	□一戸建（持ち家） 「イメージ」、「安心・安 全」が上位 □マンション（持ち家） 「商店街」、「治安」が上位
居住年数別		■1年未満 67.4% ■1年以上 5年未満 68.9%	□1年未満 「良質な物件」が上位 □5年以上10年未満 「子育て」が上位 □生まれたときから 「家族・親戚」が上位	①□5年以上10年未満 65.4% ②□生まれたときから 34.8%	□1年未満 「治安」が上位 □20年以上 「イメージ」が上位 □生まれたときから 「イメージ」、「安心・安 全」が上位
直前の 居住地別				①□東京23区内（板橋区を除 く） 67.9% ■東京都内の他市町村 6.3% ■千葉県・神奈川県内 31.3% ②□その他（海外を含む） 35.1% ■東京23区内（板橋区を除 く） 10.7% ③□東京都内の他市町村 56.3% ■埼玉県内 0.0%	□東京都内の他市町村 「良質な物件」が上位 □埼玉県内 「商店街」が上位が上位 □千葉県・神奈川県内 「良質な物件」、「治安」 が上位が上位

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

調査項目					
属性	問4 愛着 『感じる』 80.3%	問4 誇り 『感じる』 47.3%	問4-1 愛着理由（※1） ①長期定住 ②通勤・通学 ③消費生活・利便 ④治安 ⑤緑・公園・景観	問4-1 誇り理由（※1） ①緑・公園・景観 ②治安 ③通勤・通学 ④医療・福祉・介護 ⑤消費生活・利便	問5 少子化対策や子育て世帯の定住化（※1） ①経済的負担軽減 ②育児と仕事の両立支援 ③就労・職場環境 ④切れ目ない支援 ⑤住宅・商業施設
性別				<input type="checkbox"/> 男性 「長期定住」が上位	
年代別		<input type="checkbox"/> 75歳以上 58.1% <input checked="" type="checkbox"/> 10~20歳代 37.0%	<input type="checkbox"/> 75歳以上 「医療・福祉・介護」が上位	<input type="checkbox"/> 30歳代 「子育て」が上位 <input type="checkbox"/> 50~64歳 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 10~20歳代 「産前産後のケア・相談支援体制」が上位
地域別			□板橋地域 「商店街」が上位	□板橋地域 「商店街」が上位 □常盤台地域 「長期定住」が上位 □志村地域 「生涯学習」が上位 □赤塚地域 「長期定住」が上位	
国籍	<input type="checkbox"/> 日本以外 91.4%	<input type="checkbox"/> 日本以外 60.0%	<input type="checkbox"/> 日本以外 「良質な物件」が上位		<input type="checkbox"/> 日本以外 「産前産後のケア・相談支援体制」が上位
職業別		<input type="checkbox"/> 自営業・自由業 59.5% <input type="checkbox"/> その他 64.8%	<input type="checkbox"/> 学生 「職場・学校」が上位	<input type="checkbox"/> 学生 「長期定住」が上位	<input type="checkbox"/> 会社役員 「公園・遊び場の環境」が上位
世帯構成別			<input type="checkbox"/> 二世代同居(親と同居) 「家族・親戚」が上位 <input type="checkbox"/> 三世代同居 「子育て」が上位	<input type="checkbox"/> 二世代同居(子と同居) 「生涯学習」が上位 <input type="checkbox"/> 二世代同居(親と同居) 「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> 三世代同居 「子育て」、「教育環境」が上位 <input type="checkbox"/> その他 「子育て」、「商店街」が上位	
同居家族	<input type="checkbox"/> 中学生 90.5%		<input type="checkbox"/> 未就学児 「子育て」が上位 <input type="checkbox"/> 小学生 「子育て」が上位	<input type="checkbox"/> 未就学児 「子育て」、「生涯学習」が上位 <input type="checkbox"/> 小学生 「子育て」、「生涯学習」が上位 <input type="checkbox"/> 中学生 「子育て」が上位	
住居形態	<input type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 91.3% <input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 66.7%	<input checked="" type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 27.8%	<input type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 「職場・学校」、「家族・親戚」が上位 <input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「子育て」が上位	<input type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 「イメージ」、「長期定住」が上位 <input type="checkbox"/> マンション（持ち家） 「生涯学習」が上位	
居住年数別	<input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 52.2% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 64.8%	<input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 28.3% <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上5年未満 28.7%	<input type="checkbox"/> 1年未満 「良質な物件」が上位 <input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 「生涯学習」が上位 <input type="checkbox"/> 生まれたときから 「家族・親戚」が上位	<input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 「生涯学習」、「商店街」が上位 <input type="checkbox"/> 生まれたときから 「長期定住」が上位	
直前の居住地別				<input type="checkbox"/> 東京都内の他市町村 「生涯学習」が上位	

		調査項目				
属性	問6 超高齢社会に重要なもの（※1） ①介護保険制度の充実・適正化 ②見守り・閉じこもり・孤独対策 ③高齢者就労・生涯現役 ④在宅医療サービス ⑤認知症予防・早期発見・支え合い	問7 気候変動対策や循環共生型の社会に重要なもの（※1） ①ごみの減量、食品ロスの削減 ②再生可能エネルギーの積極的な利用 ③創エネの促進 ④省エネの促進 ⑤プラスチックごみ再資源化	問8「ブランド」戦略（※1） ①大きなイベント ②豊富な医療機関 ③にぎわいのある商店街 ④緑豊かな自然 ⑤板橋発の子ども政策	問9 板橋ブランドの創造・魅力発信の認知度（※1） ①「いたばし花火大会」 ②「板橋区民まつり」 ③「板橋のいっぴん」 ④「板橋Cityマラソン」 ⑤「ボローニャ国際絵本原画展」	問10 絵本のまち「板橋」の取組として参加したいもの（※1） ①絵本を身近に感じられるイベント ②創作者と連携した取組 ③子育て世帯が楽しめるイベント ④絵本の芸術性・国際性にふれるイベント ⑤絵本づくりワークショップや講座	
性別						
年代別	<input type="checkbox"/> 10~20歳代 「バリアフリー化・ユニバーサルデザイン」が上位	<input type="checkbox"/> 10~20歳代 「生態系の保護と再生」が上位 <input type="checkbox"/> 30歳代 「公共交通機関・カーシェア等の利用」が上位 <input type="checkbox"/> 40歳代 「公共交通機関・カーシェア等の利用」が上位		<input type="checkbox"/> 75歳以上 「板橋農業まつり」が上位	<input type="checkbox"/> 75歳以上 「ボランティア活動」が上位	
地域別				<input type="checkbox"/> 赤塚地域 「板橋農業まつり」が上位		
国籍		<input type="checkbox"/> 日本以外 「緑化の推進」が上位			<input type="checkbox"/> 日本以外 「ボランティア活動」が上位	
職業別	<input type="checkbox"/> 学生 「終活サポート」が上位	<input type="checkbox"/> 会社役員 「公共交通機関・カーシェア等の利用」、「緑化の推進」が上位 <input type="checkbox"/> 学生 「生態系の保護と再生」が上位	<input type="checkbox"/> その他 「ボローニャ絵本館」が上位	<input type="checkbox"/> 無職 「板橋農業まつり」が上位	<input type="checkbox"/> 学生 「大学生と協働した取組」が上位	
世帯構成別		<input type="checkbox"/> 単身世帯 「緑化の推進」が上位	<input type="checkbox"/> 三世代同居 「特色ある公園」が上位			
同居家族		<input type="checkbox"/> 未就学児 「緑化の推進」が上位	<input type="checkbox"/> 中学生 「ボローニャ絵本館」が上位			
住居形態	<input type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 「バリアフリー化・ユニバーサルデザイン」が上位	<input type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 「生態系の保護と再生」が上位 <input type="checkbox"/> マンション・アパート（賃貸） 「公共交通機関・カーシェア等の利用」が上位	<input type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 「ボローニャ絵本館」が上位			
居住年数別		<input type="checkbox"/> 5年以上10年未満 「公共交通機関・カーシェア等の利用」が上位		<input type="checkbox"/> 1年未満 「絵本のまち板橋」、「ギャラリーモールやイベントスクエア、映像・SNSを活用した魅力発信」が上位		
直前の居住地別		<input type="checkbox"/> 千葉県・神奈川県内 「生態系の保護と再生」が上位				

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

		調査項目				
属性		問11 行政サービスのデジタル化 『進んでいる』 49.5%	問12 行政サービスのデジタル化で重要なこと（※1） ①万全なセキュリティ対策の実施 ②行政手続きのペーパーレス推進 ③Wi-Fi環境の充実 ④キャッシュレス決済の推進 ⑤自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供	問13 行政手続き等のオンライン化（※1） ①申請方法がわかりやすいこと ②オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること ③個人情報の漏えい・なりすまし防止 ④手続き等の簡素化 ⑤オンライン申請できる手続き数の増加	問14 今後オンライン化の必要なもの（※1） ①各種証明書発行の申込 ②各種給付金や補助金の申請 ③税の申告に関する手続き ④各種支払い・決済手続き ⑤相談・面接日時の予約	問15 区からの情報 『伝わっている』 31.9%
性別						
年代別		□10~20歳代 59.7%	□40歳代 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □65~74歳 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位 □75歳以上 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位			□75歳以上 43.3%
地域別			□志村地域 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □高島平地域 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位			
国籍		□日本以外 74.3%	□日本以外 「マイナンバーカードの普及・活用」が上位	□日本以外 「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」が上位		
職業別			□主婦・主夫 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位 □アルバイト・パート 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位 □無職 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位	□その他 「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」が上位		
世帯構成別			□二世代同居（子と同居） 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □その他 「行政手続きのオンライン化の推進」、「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位			□三世代同居 48.3%
同居家族		□中学生 61.9%	□未就学児 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □小学生 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □中学生 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □75歳以上の家族 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位	□未就学児 「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」が上位		
住居形態		■一戸建（賃貸） 34.8%	□一戸建（持ち家） 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位 □都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位	□社宅・寮・間借り・住込み 「ワンストップで申請できること」が上位		■社宅・寮・間借り・住込み 16.7%
居住年数別			□5年以上10年未満 「行政手続きのオンライン化の推進」が上位 □20年以上 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位	□1年未満 「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」、「ワンストップで申請できること」が上位 □1年以上5年未満 「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」が上位		■1年未満 19.5%
直前の居住地別			□東京都内の他市町村 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が上位			

		調査項目				
属性		問15-1 区からの情報が伝わっていない理由（※2）	問16 区に関する情報の入手方法（※1）	問17 LINE機能で重要なもの（※1）	問18 区が力を入れるべき分野（※1）	問19 子育てのしやすさはい 40.6%
		①手段が分からない 54.4% ②情報を収集する時間がない 20.2% ③関心がない 15.4%	①広報いたばし ②ホームページ ③掲示板 ④回覧板 ⑤ニュースアプリや新聞	①防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと ②調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること ③登録した情報にもとづき関連する情報が届くこと ④地域イベントや魅力を知ることができること ⑤行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること	①子育て ②介護・高齢福祉・見守り ③学校教育 ④緑・公園・景観 ⑤防災	
性別						
年代別		①□65～74歳 67.6% ②■65～74歳 5.9% ■75歳以上 3.9% ③□10～20歳代 27.7%			□30歳代 「市街地整備・まちづくり」が上位 □50～64歳 「高齢者社会参加・介護予防」が上位 □75歳以上 「健康・衛生」が上位	□30歳代 53.7% ■75歳以上 28.0%
地域別					□常盤台地域 「市街地整備・まちづくり」が上位	
国籍		①■日本以外 44.4%			□日本以外 「就労支援」が上位	
職業別		①□主婦・主夫 74.2% □無職 69.4% ■会社役員 44.4% ②□会社役員 44.4% □学生 33.3% ■主婦・主夫 9.7% ■無職 2.0% ■その他 0.0%			□会社員・公務員 「市街地整備・まちづくり」が上位 □自営業・自由業 「健康・衛生」が上位 □会社役員 「市街地整備・まちづくり」が上位 □学生 「防犯」が上位 □アルバイト・パート 「就労支援」が上位 □無職 「健康・衛生」が上位 □その他 「健康・衛生」が上位	□会社役員 64.5% □アルバイト・パート 51.9% ■自営業・自由業 25.3% ■無職 24.1%
世帯構成別		①□三世代同居 66.7% ■二世代同居(親と同居) 35.6% ■その他 40.0% ②□二世代同居(親と同居) 35.6% ■三世代同居 0.0% ③□二世代同居(親と同居) 25.4% □その他 20.0%			□二世代同居(親と同居) 「市街地整備・まちづくり」が上位 □三世代同居 「高齢者社会参加・介護予防」が上位 □その他 「健康・衛生」、「防犯」が上位	□二世代同居(子と同居) 61.2% □三世代同居 62.1% ■単身世帯 29.1% ■夫婦のみ 28.0% ■その他 20.0%
同居家族		①□中学生 68.8%			□65～74歳の家族 「高齢者社会参加・介護予防」が上位 □75歳以上の家族 「高齢者社会参加・介護予防」が上位	□未就学児 68.2% □小学生 76.0% □中学生 79.4% □その他の家族 52.1%
住居形態		①□社宅・寮・間借り・住込み 66.7%			□一戸建(賃貸) 「健康・衛生」、「防犯」が上位 □都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「高齢者社会参加・介護予防」が上位 □社宅・寮・間借り・住込み 「健康・衛生」、「市街地整備・まちづくり」が上位	■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 29.8% ■社宅・寮・間借り・住込み 12.5%
居住年数別		①□1年以上5年未満 68.3% ■1年未満 41.7% ■生まれたときから 38.1% ②■1年以上5年未満 9.8%			□1年未満 「健康・衛生」、「防犯」が上位 □5年以上10年未満 「市街地整備・まちづくり」が上位 □20年以上 「高齢者社会参加・介護予防」が上位 □生まれたときから 「防犯」が上位	■1年未満 26.1%
直前の居住地別					□東京都内の他市町村 「健康・衛生」、「防犯」、「環境・清掃・リサイクル」が上位 □埼玉県内 「健康・衛生」が上位	

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

調査項目					
属性	問20 子育て施策（※1） ①安心して遊べる場 ②相談の場 ③保育サービスの充実 ④経済的支援 ⑤困窮する家庭への支援	問21 子どもたちの生きる力 『感じる』 29.5%	問22 直近1年間の学習（※1） ①知識・技能や資格 ②健康やスポーツ ③インターネットの知識・技能 ④料理や裁縫 ⑤音楽・美術・レクリエーション活動	問22-1 学んだことを生かしたか 『生かした』 68.8%	問22-1（理由） 生かさなかつた理由（※1） ①場や機会がなかった ②学んだ内容を深められなかつた ③学ぶだけで満足した ④方法や手段がわからなかつた ⑤時間がなかつた
性別					
年代別			□10～20歳代 「文学や歴史、語学」が上位 □30歳代 「育児や教育」が上位 □40歳代 「育児や教育」が上位 □75歳以上 「人口減少や地球温暖化」が上位	□40歳代 81.6% □50～64歳 79.4% ■75歳以上 44.2%	
地域別					
国籍		□日本以外 42.8%			
職業別	□主婦・主夫 「児童虐待の予防・発見・対応」が上位		□会社役員 「人口減少や地球温暖化」が上位 □主婦・主夫 「育児や教育」 □学生 「文学や歴史、語学」が上位 □無職 「文学や歴史、語学」、「人減少や地球温暖化」が上位	□会社員・公務員 79.4% ■学生 45.2% ■無職 47.7%	
世帯構成別	□その他 「児童虐待の予防・発見・対応」、「配慮が必要な子どもへの支援」が上位	□二世代同居（子と同居） 39.6% □三世代同居 62.1% ■その他 17.5%	□単身世帯 「文学や歴史、語学」が上位 □二世代同居（子と同居） 「育児や教育」が上位 □三世代同居 「育児や教育」が上位 □その他 「文学や歴史、語学」が上位	□三世代同居 81.8%	
同居家族		□未就学児 49.1% □小学生 45.1% □中学生 46.1%	□未就学児 「育児や教育」が上位 □小学生 「育児や教育」が上位	□未就学児 79.8% □小学生 80.0%	
住居形態		□社宅・寮・間借り・住込み 50.0%	□一戸建（賃貸） 「人口減少や地球温暖化」が上位 □社宅・寮・間借り・住込み 「育児や教育」が上位	□社宅・寮・間借り・住込み 100.0% ■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 49.3%	
居住年数別			□1年未満 「文学や歴史、語学」が上位 □1年以上5年未満 「育児や教育」が上位		
直前の居住地別			□東京都内の他市町村 「文学や歴史、語学」が上位		

		調査項目				
属性		問23 地域の支援 『支援したり、支援されたりしたことがある』 37.2%	問24 住民同士の支え合い活動 (※1) ①身近な話し相手 ②家事援助 ③見守り活動 ④防災・防犯の活動支援 ⑤地域の居場所活動	問25 健康のために行っていること (※1) ①健康診断等の受診 ②歩く ③口腔ケア ④栄養バランス ⑤睡眠	問26 運動・スポーツ 『週に1回以上』 69.5% 『行っていない』 24.5%	問27 鑑賞・体験活動した文化芸術 (※1) ①メディア芸術 ②音楽 ③美術・写真 ④演劇・舞蹈・舞踊 ⑤落語・漫談・歌唱などの芸能
性別				□男性 「適度な運動」が上位		
年代別		■30歳代 27.2%		□10~20歳代 「禁煙」が上位 □30歳代 「禁煙」が上位 □40歳代 「禁煙」が上位 □50~64歳 「禁煙」が上位 □75歳以上 「規則正しい食事」が上位		
地域別		□学生 49.9%				
国籍				□日本以外 「適度な運動」が上位	〈行っている〉 □日本以外 80.0% 〈行っていない〉 ■日本以外 8.6%	
職業別		□会社役員 「仲介役」が上位		□会社員・公務員 「禁煙」が上位 □学生 「適度な運動」が上位 □アルバイト・パート 「自転車利用」が上位 □無職 「規則正しい食事」が上位	〈行っている〉 □学生 80.5% □その他 81.0%	
世帯構成別		□三世代同居 58.6% ■その他 17.5%		□二世代同居(親と同居) 「禁煙」が上位 □三世代同居 「禁煙」が上位 □その他 「規則正しい食事」が上位	〈行っている〉 □夫婦のみ 79.7% ■その他 57.5%	
同居家族		□中学生 52.4%		□未就学児 「禁煙」が上位 □小学生 「自転車利用」が上位		
住居形態		□一戸建(賃貸) 47.7% ■社宅・寮・間借り・住込み 11.2%		□一戸建(賃貸) 「禁煙」が上位 □マンション・アパート(賃貸) 「禁煙」が上位 □都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「規則正しい食事」が上位 □社宅・寮・間借り・住込み 「禁煙」が上位		
居住年数別		□生まれたときから 47.7% ■1年未満 23.9% ■1年以上5年未満 24.6% ■5年以上10年未満 27.2%		□1年以上5年未満 「禁煙」が上位 □5年以上10年未満 「禁煙」が上位 □生まれたときから 「禁煙」が上位		
直前の居住地別				□千葉県・神奈川県内 「禁煙」が上位		

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				
	問28 異文化コミュニケーション（※1） ①あいさつ ②仕事 ③世間話 ④道案内 ⑤親族又は友人	問29 戦争体験の語り継ぎ 『大切だと思う』 92.6%	問30 区のイベントに対する満足度		
属性			いたばし花火大会 『満足』 54.3% 参加したことがない 18.9%	板橋区民まつり 『満足』 28.9% 参加したことがない 41.8%	板橋農業まつり 『満足』 16.2% 参加したことがない 53.4%
性別					
年代別			＜参加したことがない＞ ■10～20歳代 29.4% ■30歳代 32.4% □65～74歳 8.9%	＜満足＞ □75歳以上 39.6% ■10～20歳代 10.9% ＜参加したことがない＞ ■10～20歳代 68.9% ■30歳代 63.2% ■40歳代 59.1% □65～74歳 26.8% □75歳以上 18.8%	＜満足＞ ■10～20歳代 5.0% ＜参加したことがない＞ ■10～20歳代 76.5% ■30歳代 74.3% ■40歳代 67.7% □65～74歳 35.8% □75歳以上 32.1%
地域別			＜満足＞ □高島平地域 71.9% ■常盤台地域 33.1% <参加したことがない> ■高島平地域 29.7% □常盤台地域 5.4%	＜満足＞ □常盤台地域 42.2%	＜満足＞ □赤塚地域 30.9% <参加したことがない> □赤塚地域 41.1%
国籍					＜参加したことがない> □日本以外 40.0%
職業別	□学生 「学校」が上位		＜満足＞ □会社役員 64.5% ■その他 43.2%	＜満足＞ □主婦・主夫 46.0% □その他 43.2% ■会社員・公務員 18.8% ■学生 13.9% <参加したことがない> ■会社員・公務員 59.3% ■学生 52.8% □主婦・主夫 24.0% □無職 29.2%	＜満足＞ □主婦・主夫 26.7% ■学生 0.0% <参加したことがない> ■会社役員 68.3% ■学生 63.9% □主婦・主夫 42.7% □無職 37.5%
世帯構成別		■その他 82.5%	＜満足＞ ■その他 40.0% <参加したことがない> ■単身世帯 29.1% ■その他 30.0%	＜参加したことがない> ■単身世帯 53.2%	＜参加したことがない> ■二世帯同居（親と同居） 66.7%
同居家族			＜満足＞ □小学生 68.2% □中学生 74.6%	＜満足＞ □75歳以上の家族 45.5% <参加したことがない> ■未就学児 53.6% □65～74歳の家族 31.1% □75歳以上の家族 29.4%	＜参加したことがない> ■未就学児 64.5% ■小学生 66.3% □75歳以上の家族 42.2%
住居形態		■一戸建（賃貸） 82.6%	＜満足＞ □都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 64.9% ■マンション・アパート（賃貸） 43.9% <参加したことがない> ■一戸建（賃貸） 30.4% ■マンション・アパート（賃貸） 31.5%	＜満足＞ □一戸建（持ち家） 42.1% □一戸建（賃貸） 39.1% ■マンション・アパート（賃貸） 15.2% ■社宅・寮・間借り・住込み 5.6% <参加したことがない> ■マンション・アパート（賃貸） 58.8% ■社宅・寮・間借り・住込み 72.2% □一戸建（持ち家） 30.4%	＜満足＞ ■社宅・寮・間借り・住込み 0.0% <参加したことがない> ■マンション・アパート（賃貸） 67.5% ■社宅・寮・間借り・住込み 88.9% □一戸建（持ち家） 42.4% □都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 38.6%
居住年数別			＜満足＞ ■1年未満 30.4% ■1年以上5年未満 32.0% <参加したことがない> ■1年未満 45.7% ■1年以上5年未満 49.2%	＜満足＞ □生まれたときから 41.1% ■1年未満 0.0% ■1年以上5年未満 7.3% ■5年以上10年未満 16.7% <参加したことがない> ■1年未満 80.4% ■1年以上5年未満 73.8% ■5年以上10年未満 56.1% □20年以上 28.4%	＜満足＞ ■1年未満 2.2% ■1年以上5年未満 3.3% <参加したことがない> ■1年未満 80.4% ■1年以上5年未満 82.8% ■5年以上10年未満 65.8% □20年以上 39.8%
直前の居住地域別				＜参加したことがない> □東京都内の他市町村 31.2%	

属性	問31 身近な商店街に対する印象（※2） ①身近で便利 39.8% ②空き店舗が多い 20.0% ③人通りが少ない 12.8%	調査項目			
		問32 自然環境・公園に対する満足度			
性別		緑地保全(量的) 『満足』 55.8%	緑地保全(質的) 『満足』 48.1%	公園整備(量的) 『満足』 49.0%	公園整備(質的) 『満足』 43.8%
年代別					
地域別	①□板橋地域 52.5% ■常盤台地域 29.1% ②□常盤台地域 33.8%	□高島平地域 66.6%			
国籍	①□日本以外 60.0% ②■日本以外 5.7%	□日本以外 71.4%	□日本以外 65.7%	□日本以外 62.8%	□日本以外 57.2%
職業別				■無職 38.0%	
世帯構成別					
同居家族		□中学生 68.3%		□未就学児 60.0%	
住居形態			□社宅・寮・間借り・住込み 61.1% ■一戸建（賃貸） 34.8%	□社宅・寮・間借り・住込み 66.6%	□社宅・寮・間借り・住込み 55.5%
居住年数別	②■1年未満 8.7%				
直前の居住地域別				■東京都内の他市町村 39.0%	■東京都内の他市町村 33.8%

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

		調査項目						
属性		問33 環境のための取組（現在）（※1） ①食品が無駄にならない行動 ②省エネ家電 ③省エネに配慮した行動 ④マイボトルの利用 ⑤気候変動の影響に適応する行動	問33 環境のための取組（今後）（※1） ①食品が無駄にならない行動 ②省エネに配慮した行動 ③省エネ家電 ④気候変動の影響に適応する行動 ⑤マイボトルの利用	問34 災害情報収集手段（※1） ①テレビ ②インターネット ③ラジオ ④メール配信サービス ⑤防災行政無線	問35 災害時の対策（※1） ①飲料水・非常用食糧 ②一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所、避難場所の確認 ③生活用品、医薬品の準備 ④家具の転倒、物の落下や移動の防止 ⑤ハザードマップの確認	問35-1 備蓄日数（※1） ①3日分以上 4日分未満 ②3日分未満 ③7日分以上 8日分未満 ④5日分以上 6日分未満 ⑤8日分以上		
性別								
年代別		□65～74歳 「使い捨てプラスチックの削減」が上位 □75歳以上 「使い捨てプラスチックの削減」が上位	■10～20歳代 「特にない」が上位 □75歳以上 「板橋区防災マップアプリ」が上位	■10～20歳代 「特にない」が上位	□10～20歳代 「4日分以上5日分未満」が上位			
地域別								
国籍		□日本以外 「省エネ設備」、「再生可能エネルギー100%電力の導入」、「電気自動車の利用」、「イベントや講座等への参加」が上位	□日本以外 「東京都防災アプリ」が上位					
職業別		□学生 「使い捨てプラスチックの削減」が上位 □その他 「使い捨てプラスチックの削減」が上位	□自営業・自由業 「使い捨てプラスチックの削減」が上位 □学生 「環境に関するイベントや講座等」が上位 □無職 「使い捨てプラスチックの削減」が上位 □その他 「環境に関するイベントや講座等」が上位	□会社役員 「東京都防災アプリ」が上位 □主婦・主夫 「板橋区防災マップアプリ」が上位 ■学生 「特にない」が上位	□主婦・主夫 「簡易トイレの準備」が上位 □その他 「簡易トイレの準備」が上位	□10～20歳代 「4日分以上5日分未満」が上位		
世帯構成別		□三世代同居 「省エネ設備」が上位 □その他 「省エネ設備」、「使い捨てプラスチックの削減」が上位					□二世代同居（親と同居） 「4日分以上5日分未満」が上位 □三世代同居 「4日分以上5日分未満」が上位	
同居家族		□65～74歳の家族 「使い捨てプラスチックの削減」が上位 □75歳以上の家族 「使い捨てプラスチックの削減」が上位						
住居形態		□一戸建（賃貸） 「省エネ設備」、「再生可能エネルギー100%電力の導入」が上位	□社宅・寮・間借り・住込み 「板橋区防災マップアプリ」が上位 ■社宅・寮・間借り・住込み 「特にない」が上位	■社宅・寮・間借り・住込み 「特にない」が上位	□一戸建（賃貸） 「4日分以上5日分未満」が上位			
居住年数別		□20年以上 「使い捨てプラスチックの削減」が上位	■1年未満 「特にない」が上位 ■1年以上5年未満 「特にない」が上位	■1年未満 「特にない」が上位				
直前の居住地別								

属性	調査項目				
	問36 地域の治安 『感じる』 65.3%	問37 ユニバーサルデザイン 『知っている』 64.5%	問37-1 ユニバーサルデザインの取組の進捗状況 『思う』 21.2%	問38 電車、バスの利便性 『感じる』 72.2%	問39 建築物とまちなみとの調和 『感じる』 30.5%
性別					
年代別		□10～20歳代 89.9% □30歳代 77.9% □40歳代 76.9% ■75歳以上 42.2%			□10～20歳代 42.8% □30歳代 42.0%
地域別				■常盤台地域60.8%	
国籍	□日本以外 85.7%	■日本以外 42.8%	□日本以外 66.6%	□日本以外 85.7%	□日本以外 62.9%
職業別	□学生 77.8%	□会社員・公務員 78.6% □会社役員 77.5% □学生 83.3% ■無職 48.3%	■主婦・主夫 7.5% ■その他 9.1%		□学生 47.2%
世帯構成別	■その他 50.0%	□二世代同居(親と同居) 79.4% □三世代同居 75.9% ■その他 50.0%	□その他 33.3%		□三世代同居 41.3%
同居家族	□中学生 76.2%	□未就学児 81.8% □小学生 75.1% □中学生 82.5%	□中学生 34.2% □75歳以上の家族 33.4%		□中学生 41.3%
住居形態		■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 49.2%	□一戸建(賃貸) 37.5% ■社宅・寮・間借り・住込み 0.0%		
居住年数別		□1年以上5年未満 76.3% □5年以上10年未満 78.1% ■20年以上 53.7%	■1年未満 11.1%	■1年未満 58.7%	□1年未満 41.3%
直前の居住地別					

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

		調査項目				
属性	問40 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現（※1） ①安全に走れる環境の整備 ②自転車駐車場（駐輪場）の整備 ③ルール・マナーの徹底 ④シェアサイクルの利用環境 ⑤楽しく健康的に利用できる機会	問41 行政サービスと住民負担のバランス（※2） ①負担が増えてもやむを得ない 40.3% ②負担を増やすべきではない 35.7% ③維持できなくともやむを得ない 11.0%	問42 「安定した行政サービスを提供するうえで重要なこと」（※2） ①集約化・複合化 ②ノウハウを活用 ③職場環境の整備	問43 「今後の公共施設のあり方」（※2） ①縮減はやむを得ない ②転用・売却することが望ましい ③現状維持することが望ましい	問44 地域で活動する団体・サークルへの加入状況 町会・自治会 加入している 40.8%	
性別						
年代別				②□30歳代 52.9%		
地域別					□65～74歳 54.7% □75歳以上 58.4% ■10～20歳代 11.8% ■30歳代 19.1%	
国籍	□日本以外 「次世代型モビリティ（電動キックボード等）の利用推進」が上位		①■日本以外 11.54%	③□日本以外 25.7%	■日本以外 8.6%	
職業別		①■その他 24.3%		①■会社役員 25.8% ②■その他 18.9% ③□会社役員 29.0% □学生 25.0%	□会社役員 58.1% □主婦・主夫 60.7% □無職 51.8% ■会社員・公務員 28.7% ■学生 16.7%	
世帯構成別					□三世代同居 82.8% ■単身世帯 24.9% ■その他 22.5%	
同居家族				①□小学生 49.0% ②□未就学児 51.8%	□中学生 58.7% □65～74歳の家族 58.5% □75歳以上の家族 63.9%	
住居形態			③■一戸建（賃貸） 4.3%	①□一戸建（賃貸） 56.5% □社宅・寮・間借り・住込み 50.0% ③■一戸建（賃貸） 4.3% ■社宅・寮・間借り・住込み 0.0%	□一戸建（持ち家） 68.3% ■マンション・アパート（賃貸） 7.3% ■社宅・寮・間借り・住込み 22.2%	
居住年数別			①■1年未満 15.2% ③□1年未満 34.8%	①□5年以上10年未満 49.1% ■1年未満 21.7% ②□1年未満 52.2%	□20年以上 54.8% ■1年未満 2.2% ■1年以上5年未満 12.3% ■5年以上10年未満 25.4%	
直前の居住地別						

属性	調査項目			
	問44 地域で活動する団体・サークルへの加入状況		問44 未加入理由	
	NPO団体 加入している 2.8%	趣味・スポーツ等のサークル 加入している 17.3%	町会・自治会（※1） ①きっかけがない ②暇がない ③必要性を感じていない ④団体があることを知らない ⑤人付きあいがわざらわしい	NPO団体（※1） ①暇がない ②きっかけがない ③団体があることを知らない ④必要性を感じていない ⑤関心がない
性別				
年代別			■75歳以上 「活動のペースが合わない」、「人づきあいがわざらわしい」が上位	■75歳以上 「知識や技術がない」が上位
地域別				
国籍			■日本以外 「加入方法がわからない」が上位	■日本以外 「加入方法がわからない」が上位
職業別		□主婦・主夫 30.0% □学生 33.3%	■自営業・自由業 「活動のペースが合わない」が上位 ■会社役員 「金銭的な負担」、「必要性を感じていない」が上位 ■主婦・主夫 「人づきあいがわざらわしい」が上位 ■無職 「人づきあいあわざらわしい」が上位	■無職 「活動のための知識や技術がない」が上位
世帯構成別		□三世代同居 27.6%	■三世代同居 「人づきあいがわざらわしい」が上位	■その他 「加入方法がわからない」が上位
同居家族		■未就学児 7.3%	■65～74歳の家族 「活動のペースが合わない」、「人づきあいがわざらわしい」が上位 ■75歳以上の家族 「関心がない」が上位	
住居形態			■一戸建（持ち家） 「人づきあいがわざらわしい」が上位 ■一戸建（賃貸） 「活動のペースが合わない」が上位 ■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「加入方法がわからない」、「活動のペースが合わない」が上位 ■社宅・寮・間借り・住込み 「加入方法がわからない」が上位	■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「知識や技術がない」が上位 ■社宅・寮・間借り・住込み 「金銭的な負担」が上位 ■一戸建（賃貸） 「加入方法がわからない」、「知識や技術がない」、「人づきあいがわざらわしい」が上位 ■都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 「仲間がいない」が上位 ■社宅・寮・間借り・住込み 「加入方法がわからない」が上位
居住年数別			■生まれたときから 「人づきあいをわざらわしく感じる」が上位	
直前の居住地域別				

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目				問46-2 職員の能力・現状評価
	問45 地域活動の活発化 (※1) ①イベントの開催 ②活動情報のPR ③地域への関心 ④若い世代 ⑤近所の人とのつながり	問46 区の職員と接する機会 接する機会がなかった 38.0%	問46-1 職員の対応に関する満足度 『満足』 75.6%	(1) 責任を持っている 『思う』 60.0%	
性別					
年代別					
地域別					
国籍		□日本以外 48.6%	□日本以外 87.5%	□日本以外 87.5%	□日本以外 75.1%
職業別		■その他 27.0%	□会社役員 86.7%	■会社役員 40.0%	■その他 50.0%
世帯構成別		■三世代同居 27.6%			
同居家族					
住居形態			■一戸建（賃貸） 61.5%	■社宅・寮・間借り・住込み 33.3%	■社宅・寮・間借り・住込み 50.0%
居住年数別		■1年未満 26.1%			
直前の居住地域別				□東京都内の他市町村 70.2%	

属性	調査項目				
	問46-2 職員の能力・現状評価				
(3) 倫理観・法令遵守 『思う』 49.9%	(4) 誰に対しても公平・誠実 『思う』 60.6%	(5) 積極的に職務に取り組む 『思う』 54.5%	(6) 迅速な対応 『思う』 59.7%	(7) 十分な知識 『思う』 58.0%	
性別					
年代別	□10~20歳代 63.4%	■40歳代 43.6%	□10~20歳代 70.5%		
地域別					
国籍	□日本以外 75.1%	□日本以外 68.8%		□日本以外 68.8%	
職業別				■その他 45.4%	
世帯構成別	□三世代同居 61.9%	■その他 36.4%		■三世代同居 42.8%	
同居家族					
住居形態	■一戸建（賃貸） 23.1% ■社宅・寮・間借り・住込み 33.3%	■一戸建（賃貸） 46.2% ■社宅・寮・間借り・住込み 41.7%	■一戸建（賃貸） 23.1% ■社宅・寮・間借り・住込み 41.7%	■一戸建（賃貸） 38.5%	
居住年数別				□ 1年以上 5年未満 69.9%	□ 1年以上 5年未満 68.2%
直前の居住地域別	□東京都内の他市町村 64.8%				

第3章 分析

2. 属性別にみた主な特徴

属性	調査項目	
	問46-2 職員の能力・現状評価 (8) わかりやすい説明 『思う』 65.4%	問47 職員に求める姿（※1） ①誰に対しても公平・誠実 ②わかりやすく説明 ③もてなしの心、柔軟な対応 ④迅速な対応ができる職員 ⑤十分な知識を持ち、区の課題を解決
性別		
年代別		<input type="checkbox"/> 10歳代 「責任感」が上位 <input type="checkbox"/> 20歳代 「責任感」が上位
地域別		
国籍		
職業別		<input type="checkbox"/> 学生 「責任感」が上位
世帯構成別		
同居家族		
住居形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建（賃貸） 53.9%	<input type="checkbox"/> 社宅・寮・間借り・住込み 「責任感」が上位
居住年数別	<input type="checkbox"/> 1年以上 5年未満 76.2%	
直前の居住地域別		

第4章 集計表

(1) 属性

回答方法

全 体	W E B	郵 送
1,178 100.0	489 41.5	689 58.5

問1 次の各質問について、該当するものをお答えください。（○は1つ）

ア あなたの性別は、

全 体	男 性	女 性	そ の 他	回 答 し な い	無 回 答
1,178 100.0	503 42.7	641 54.4	5 0.4	7 0.6	22 1.9

イ あなたの年齢は、

全 体	1 0 歳 代	2 0 歳 代	3 0 歳 代	4 0 歳 代	5 0 歳 ～ 6 4 歳	6 5 歳 ～ 7 4 歳	7 5 歳 以 上	無 回 答
1,178 100.0	16 1.4	103 8.7	136 11.5	186 15.8	258 21.9	179 15.2	293 24.9	7 0.6

ウ あなたがお住まいの地域は、

全 体	宿板 ・橋 仲地 町域 ・（ 富板 士橋 見） 熊野 ・ 仲	台常 ・盤 桜台 川地 域（ 大谷 口・ 常盤	中志 村・ 地城 前野 ）（ 清水 ・志 村坂 上・	丸 （ 赤塚 地域 （下 赤塚 ・成 増 ・徳	赤塚 地域 （下 赤塚 ・成 増 ・徳	島高 島平 （蓮 根・ 舟渡 ・高	無 回 答
1,178 100.0	301 25.6	148 12.6	243 20.6	197 16.7	278 23.6	11 0.9	

エ あなたの国籍は、

全 体	日本	日本 以外	無 回答
1,178	1,052	35	91
100.0	89.3	3.0	7.7

オ あなたの職業は、

全 体	会 社 員 ・ 公 務 員	自 営 業 ・ 自 由 業	会 社 役 員	主 婦 ・ 主 夫	学 生	ア ル バ イ ト ・ バ ー ト	無 職	そ の 他	無 回答
1,178	442	79	31	150	36	129	253	37	21
100.0	37.5	6.7	2.6	12.7	3.1	11.0	21.5	3.1	1.8

カ あなたのお宅の世帯の構成は、

全 体	单 身 世 带	夫 婦 の み	二 世 代 同 居 (子 と 同 居)	二 世 代 同 居 (親 と 同 居)	三 世 代 同 居	そ の 他	無 回答
1,178	265	296	412	126	29	40	10
100.0	22.5	25.1	35.0	10.7	2.5	3.4	0.8

(カで「1 単身世帯」以外を回答した方のみ)

キ あなた自身を除き、あなたのお宅に同居する家族は、(複数回答可)

全 体	未 就 学 兒	小 学 生	中 学 生	6 5 歳 ・ 7 4 歳 の 家 族	7 5 歳 以 上 の 家 族	い る 5 以 外 の 家 族 と 同 居 し て	無 回答
903	110	104	63	135	180	489	107
100.0	12.2	11.5	7.0	15.0	19.9	54.2	11.8

ク あなたのお住まいの家の住居形態は、

全 体	一 戸 建 (持 ち 家)	一 戸 建 (賃 貸)	マン シ ヨ ン (持 ち 家)	貸 (マ ン シ ヨ ン ・ ア バ ー ト (賃)	都 市 再 ・ 生 ・ 機 構 ・ 公 社 ・ 住 宅 ・ 都	社 宅 ・ 寮 ・ 間 借 り ・ 住 込 み	その 他 (ケ ア 付 住 宅 な ど)	無 回 答
1,178 100.0	375 31.8	23 2.0	341 28.9	289 24.5	114 9.7	18 1.5	8 0.7	10 0.8

ケ あなたは板橋区にお住まいになって通算で何年になりますか。

全 体	1 年 未 満	1 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	~ 1 0 6 ~ を 除 く	~ 2 0 6 ~ を 除 く	生 ま れ た と き か ら	無 回 答
1,178 100.0	46 3.9	122 10.4	114 9.7	191 16.2	522 44.3	168 14.3	15 1.3

(ケで「6 生まれたときから」以外に回答した方のみ)

コ あなたは、板橋区に来られる直前にどちらにお住まいでしたか。

全 体	く 東 京 2 3 区 内 (板 橋 区 を 除 く	東 京 都 内 の 他 市 町 村	埼 玉 県 内	千 葉 県 ・ 神 奈 川 県 内	その 他 (海 外 を 含 む)	無 回 答
995 100.0	445 44.7	77 7.7	127 12.8	84 8.4	191 19.2	71 7.1

(2) 区での住み心地

問2 板橋区はあなたにとって、どの程度住みやすいですか。 (○は1つ)

全 体	住 み や す い	ま あ 住 み や す い	あ ま り 住 み や す く な い	住 み に く い	無 回 答	『住 み や す い』	『住 み に く い』
	1,178 100.0	522 44.3	598 50.8	46 3.9	4 0.3	8 0.7	1,120 95.1

問3 あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。 (○は1つ)

全 体	今 後 も 区 内 に 住 み 続 け た い	区 外 に 移 り 住 み た い	無 回 答
	1,178 100.0	988 83.9	167 14.2

(問3で「1 今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ)

問3-1 そう思った主な理由は何处ですか。 (○は3つ)

全 体	め子 育 て し や す い 環 境 で あ る た	い子 ど も の 教 育 環 境 が 充 実 し て	組 健 康 み やす く い 環 境 で あ る た め 取 り	環 図 書 館 が 充 実 な ど し 生 涯 学 習 の た め の	質 不 動 産 価 格 が や る た め 賃 が 手 頃 で 良	充 医 疗 施 設 ・ 福 祉 ・ 介 護 サ ー ビ ス が	す 地 域 コ ミ ュ ニ テ イ が 親 し み や	た に 地 域 活 動 ・ ボ ス ト ー ン テ イ ア ー 活 動 が あ る	た に ぎ わ い の あ る 商 店 街 が あ る	文 化 活 動 に 親 し み や す い 環 境	た め 治 安 が 良 く 安 心 し て 暮 ら せ る	近 伝 統 に ふ れ る こ と が で き る た め 身	実 災 害 し て い る た め (震 災 や 水 害)	が れ 緑 美 で や し い た め は ま ち な み 景 観 ま
988 100.0	101 10.2	17 1.7	56 5.7	116 11.7	92 9.3	218 22.1	23 2.3	15 1.5	93 9.4	10 1.0	251 25.4	8 0.8	19 1.9	186 18.8
い 環 境 た め を 守 り 資 源 を 大 切 に し て	道 路 勤 ・ 通 交 通 網 が 暮 る た め に 便 利 な	職 場 ・ 校 校 が 近 い た め	た 楽 め し い 祭 り ・ イ ベ ン ト が あ る	が 消 費 良 い 生 活 ・ 物 物 が 便 利 (買 い) な 物 の 便	区 の イ メ ー ジ が 良 い た め	る 家 族 や 親 戚 が 近 く に 住 ん で い	長 年 住 ん で い た め	そ の 他	無 回 答					
14 1.4	356 36.0	130 13.2	15 1.5	296 30.0	16 1.6	179 18.1	376 38.1	34 3.4	34 3.4					

(問3で「2 区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

問3-2 板橋区外に住むとしたら、どちらをお考えですか。（○は1つ）

全 体	東 京 2 3 区 内 (板 橋 区 を 除 く)	東 京 都 内 の 他 市 町 村	埼 玉 県 内	千 葉 県 ・ 神 奈 川 県 内	そ の 他 (海 外 を 含 む)	無 回 答
167	81	19	18	10	37	2
100.0	48.5	11.4	10.8	6.0	22.2	1.2

(問3で「2 区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

問3-3 そう思った主な理由は何ですか。（○は3つ）

板橋区よりも区外の方が、

全 体	め 育 て し や す い 環 境 で あ る た	い 子 ど も の 教 育 環 境 が 充 実 し て	組 健 康 づ く い 環 境 や ス ポ ー ツ に め 取 り	環 図 書 館 が 充 実 し て い る 習 学 の め た め の	質 不 動 産 件 が 充 実 し て い る 家 賃 の め た め の	充 医 療 し て 福 祉 い る ・ 介 護 サ ー ビ s が	す 地 域 コ ミ ュ ニ テ i が 親 しみ や	た に 地 域 活 動 に め り 組 み ・ ボ ラ ン テ i で ア 活 動 る た め の	た に ぎ わ i の ある 商 店 街 が あ る	で 文 化 活 動 に め り 親 しみ や す い 環 境	た め が 良 く 安 心 し て 暮 ら せ る	近 伝 に ふ れ る 歴 史 ・ こ と が で き る 等 に 身 に め	実 災 害 し て い る た め の 対 策 が 充 て ま れ る た め	が れ 緑 美 や し い た め の な ど 自 然 環 境 に 景 観 ま ま ち な み に 惠 ま ま し ま る た め
167	14	11	10	7	19	12	5	0	15	2	24	8	3	47
100.0	8.4	6.6	6.0	4.2	11.4	7.2	3.0	0.0	9.0	1.2	14.4	4.8	1.8	28.1
	い 環 境 を 守 り 資 源 を 大 切 に し て	道 通 勤 ・ 通 学 網 が ある た め に 便 利 な	職 場 ・ 學 校 が 近 い た め	た 樂 め い 祭 り ・ イ ベ ン ト が あ る	が 消 費 生 活 ・ 物 が 便 利 安 い な 物 の め 便	イ メ ー ジ が 良 い た め	家 族 や 親 戚 の 住 居 に 近 い た め	と 感 染 症 の が 集 中 か ら 安 心 ・ 安 全	そ の 他	無 回 答				
	4	49	25	6	30	22	31	12	22	8				
	2.4	29.3	15.0	3.6	18.0	13.2	18.6	7.2	13.2	4.8				

問4 あなたは板橋区に「愛着」と「誇り」を感じますか。（○はそれぞれ1つ）

	全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	無 回 答	『 感 じ る 』	『 感 じ な い 』
愛着	1,178	348	598	186	28	18	946	214
	100.0	29.5	50.8	15.8	2.4	1.5	80.3	18.2
誇り	1,178	115	442	480	78	63	557	558
	100.0	9.8	37.5	40.7	6.6	5.3	47.3	47.4

(問4で「1 感じる」「2 まあ感じる」と回答した方のみ)

問4-1 「愛着を感じる」理由をそれぞれ5つ選んで下の表に番号を記入してください。

(問4で「1 感じる」または「2 まあ感じる」と回答した方のみ)

問4-1 「誇りを感じる」理由をそれぞれ5つ選んで下の表に番号を記入してください。

全体	め子育てしやすい環境であるた	いるための教育環境が充実して	組みやすい環境であるた	環境が充実しているため	不動産価格や家賃が手頃で良	充実していけるため	地域コミュニティが親しみや	ため取り組みやすい環境ア	にぎわいのある商店街があ	文化活動に親しみやすい環	たため治安が良く安心して暮	近にふれることができるため	伝統芸能・歴史・名所等に身	実災害(震災や水害)対策が充	が美しいため	緑や公園など自然環境に恵ま	
557 100.0	87 15.6	43 7.7	75 13.5	147 26.4	50 9.0	161 28.9	66 11.8	27 4.8	93 16.7	34 6.1	202 36.3	69 12.4	52 9.3	205 36.8			
	いる環境を守り資源を大切にして	道路勤・・交通網があるため便利な	職場・学校が近いため	ため楽しい祭り・イベントがある	が消費生活が便利(=安い)なため便	区のイメージが良いため	る家庭や親戚が近くに住んでい	長年住んでいるため	その他	無回答							
	60 10.8	171 30.7	53 9.5	59 10.6	155 27.8	73 13.1	56 10.1	153 27.5	10 1.8	59 10.6							

(3) 未来へつなぐまちづくり

問5 板橋区の人口は2030年をピークに減少する推計であり、近年、出生数の減少や子育て世帯の転出超過が続いている。

少子化対策や子育て世帯の定住化に重要なと思うものはどれですか。 (○は3つ)

全 体	制 産 前 産 後 の ケ ア ・ 相 談 支 援 体	所 乳 幼 児 親 子 の 育 助 け 担 合 い 手 の 多 様 化 と 世 代	間 子 育 助 け 担 合 い 手 の 多 様 化 と 世 代	在 宅 子 育 て 家 庭 へ の 支 援	支 保 育 所 な ど 育 児 と 仕 事 の 両 立	目 子 の ど も の 成 長 に 合 わ せ た 切 れ	の 子 育 て し や す い 公 園 ・ 遊 び 場	の 文 化 場 や 機 会	ニ 多 子 ・ 障 へ の 対 応	質 教 育 機 関	減 子 育 て ・ 教 育 に か か る 負 担 軽	労 安 ・ 心 職 場 環 境	の 男 活 躍 の 社 会 事 ・ 育 児 参 画 と 女 性	商 業 施 設	子 育 て 世 帯 に 魅 力 的 な 住 宅 ・
1,178	147	129	152	126	452	282	199	83	83	134	531	339	79	220	
100.0	12.5	11.0	12.9	10.7	38.4	23.9	16.9	7.0	7.0	11.4	45.1	28.8	6.7	18.7	
設 妊 ・ 婦 外 や 出 子 環 れ に や さ し い 施	力 妊 発 娠 ・ 出 産 ・ 子 育 て 情 報 の 魅	づ 区 内 外 り や 次 世 代 に 誇 れる ま ち	そ の 他	無 回 答											
99	26	98	49	49	60	5.1									
8.4	2.2	8.3	4.2												

問6 人口減少にあっても高齢者人口（65歳以上）は増加し、2035年には25%（4人に1人）を超える推計です。

高齢者人口に占める75歳以上人口は、すでに50%（2人に1人）を超えていました。

超高齢社会において重要なと思うものはどれですか。 (○は3つ)

全 体	定 期 的 な 元 気 力 チ エ ツ ク	フ レ イ ル ・ 介 護 予 防	高 齢 者 就 労 ・ 生 涯 現 役	動 高 齢 者 の 地 域 ボ ラ ン テ イ ア 活	支 援 高 齢 者 の 文 化 ・ ス ポ ー ツ 活 動	り 高 齢 者 の 見 守 り ・ 閉 じ こ も	体 域 充 実 包 括 ケ ア シ ス テ ム ・ 相 談	在 宅 医 療 サ ー ビ ス	介 護 保 險 制 度 の 充 実 ・ 適 正 化	生 活 支 援 ボ ラ ン テ イ ア 等 に よ る 家 事 等	認 知 症 予 防 ・ 早 期 発 見 ・ 支 え	合 い 症 予 防 ・ 早 期 発 見 ・ 支 え	終 活 サ ポ ー ト	犯 罪 の 拡 充 等 被 害 防 止 及 び 成 年 後 見	ル バ デ ザ イ ン フ リ ー 化 ・ ユ ニ バ ー サ
1,178	150	207	351	121	144	436	238	302	438	98	298	161	55	149	
100.0	12.7	17.6	29.8	10.3	12.2	37.0	20.2	25.6	37.2	8.3	25.3	13.7	4.7	12.6	
習 慣 病 予 防 へ の 健 康 教 育 ・ 生 活	そ の 他	無 回 答													
149	32	27	27												
12.6	2.7	2.3													

問7 気候危機が非常事態となる中、エコポリス板橋を宣言している環境先進都市の板橋区は2022年1月に「ゼロカーボンシティ」

を表明し、2050年までに温室効果ガスの排出量と吸收量を均衡させる「カーボンニュートラル」の実現をめざしています。

気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要なものはどれですか。（〇は3つ）

問8 「選ばれるまち」は、住んでいる人が「誇りに思うまち」であり、区外の人も訪れたくなる「魅力あふれるまち」をめざし、板橋区では「ブランド」戦略に力を入れています。あなたが板橋区の「ブランド」になりうると考えるものはどれですか。

(○は3つ)

問9 板橋区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信について、あなたが知っているものはどれですか。（〇はいくつでも）

問10 板橋区は絵本文化を発信する「絵本のまち板橋」を推進しています。どのような取組であれば参加したいですか。

(○は3つ)

全 体	絵本を身近に感じられるイベ ント	子育て世帯が楽しめるイベ ント	大学生と協働した取組	講座	絵本づくりワークショッピ ング	絵本の読み聞かせなどのボラ ンティア活動	絵本の芸術性・国際性にふれ るイベント	印刷・製本関連企業と連携し たイベント	絵本作家・イラストレーター など創作者と連携した取組	その他	無回答
1,178	545	434	105	280	249	405	221	435	54	121	
100.0	46.3	36.8	8.9	23.8	21.1	34.4	18.8	36.9	4.6	10.3	

(4) デジタル化に向けた取組

問11 板橋区は行政サービスのデジタル化が進んでいると思いますか。（○は1つ）

全 体	進 んで いる	ま あ 進 んで いる	あ ま り 進 ん で い な い	遅 れ て い る	無 回 答	『 進 んで い る 』	『 進 んで い な い 』
1,178	44	539	420	61	114	583	481
100.0	3.7	45.8	35.7	5.2	9.7	49.5	40.8

問12 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なものはどれですか。（○は3つ）

全 体	公 共 施 設 決 済 の お 進 け る キ ヤ ツ シ ュ	公 共 施 設 の 充 設 実 お け る Wi - Fi	子 育 て ラ や 介 護 化 な ど 行 政 手 続 き	活 用 マ イ ナ ン バ ー カ ー ド の 普 及 ・	サ W - E ビ B ス ・ の S 提 供 S 等 を 活 用 し た	ン だ れ ー も が 利 用 し や す い オ ー ブ	オ ン デ ー タ の 利 用 公 開 し や す い オ ー ブ	会 等 の 実 施 行 に よ る 会 議 ・ 講 演	オ 研 修 ラ イ ン 動 画 の 配 信 ・ イ ベ ン ト の	操 作 説 明 会 の 実 施 行 や バ ソ コ ン の	ホ ー ム ペ ー ジ 等 で 教 え て く れ 用	企 業 、 商 店 街 、 町 会 化 ・ 自 治 会	教 育 環 境 の デ ジ タル 化 推 進	書 か べ な い バ ー レ ス 等 、 行 政 手 続 き	人 流 用 し た 都 市 の デ ジ タル 推 進 術
1,178	276	322	254	217	120	111	38	67	240	269	155	93	334	44	3.7
100.0	23.4	27.3	21.6	18.4	10.2	9.4	3.2	5.7	20.4	22.8	13.2	7.9	28.4		
な 個 人 セ キ ユ リ テ イ 対 い 策 な 実 い 施 万 全	そ の 他	無 回 答													
593	31	63													
50.3	2.6	5.3													

問13 板橋区では様々な行政手続き等のオンライン化を進めています。

行政手続き等のオンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なことはなんですか。 (○は3つ)

全 体	数 の 増 加 イ ン 申 請 で き る 手 続 き	て 内 容 い る が ラ イ ン 申 請 で き る 手 続 き れ き	申 請 方 法 が わ か り や す い こ と	が オ ン 簡 単 で 入 力 化 が し 併 せ す て い 手 続 き と き	と 相 談 や チ ヤ ツ ト 機 能 等 が 合 わ せ に が で き る こ と	潔 本 人 で 確 認 が オ ン ラ イ ン 申 請 時 の 操 作 の 不 簡	安 オ ン 解 消 し れ る こ と	り 複 数 の オ ン ラ イ ン 手 続 き が 複 数 の ワ ン ス ト ツ が 連 携 申 請 で き お	し 個 人 防 止 情 報 の 漏 え い ・ な り す ま	そ の 他	無 回 答
1,178	379	474	572	423	97	252	258	249	454	20	78
100.0	32.2	40.2	48.6	35.9	8.2	21.4	21.9	21.1	38.5	1.7	6.6

問14 今後、どのような行政手続き等がオンライン化されるとよいですか。 (○は3つ)

全 体	各 種 証 明 書 發 行 の 申 込	各 種 給 付 金 や 補 助 金 の 申 請	稅 の 申 告 に 關 す る 手 續 き	申 研 込 ・ 講 座 ・ 各 種 イ ベ ン ト の	相 談 ・ 面 接 日 時 の 予 約	各 種 支 払 い ・ 決 済 手 續 き	そ の 他	無 回 答
1,178	901	730	469	214	229	424	41	91
100	76	62	40	18	19	36	3	8

（5）区の情報・魅力発信

問15 あなたは区からの情報が十分に伝わっていると思いますか。 (○は1つ)

全体	伝わっている	まあ伝わっている	どちらともいえない	あまり伝わっていない	全く伝わっていない	無回答	『伝わっている』	『伝わっていない』
1,178	48	328	439	293	38	32	376	331
100.0	4.1	27.8	37.3	24.9	3.2	2.7	31.9	28.1

(問15で「4 あまり伝わっていない」「5 全く伝わっていない」と回答した方のみ)

問15-1 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由は何ですか。 (○は1つ)

全 体	情報 を 収集 する 時間 が な い	情 報 を 得 る 手 段 が わ か ら な い	情 報 は 収集 し て い る が 内 容 が わ か ら な い	区 政 に 関 心 が な い	無 回 答
331 100.0	67 20.2	180 54.4	24 7.3	51 15.4	9 2.7

問16 あなたは、板橋区に関する情報をどのように得ていますか。（〇はいくつでも）

問17 LINEの機能に関してあなたが重要だと思うものはどれですか。（〇はいくつでも）

全 体	登 録 す る 情 報 が 届 く こ と	防 災 等 の 緊 急 情 報 が 届 く こ と	関 する 重 要 な 情 報 が 届 く こ と	板 橋 区 の 地 域 イ ベ ン ト や 魅 力	ス で き る こ と	調 べ たい 情 報 に つ い て 、 ア ク 区 セ	情 報 の 調 べ 方 が 分 か ら 不 便 な い と	行 政 手 続 き や 講 座 申 請 が で き る 約 等 の	そ の 他	無 回 答
1,178	385	704	378	464	238	304	74	129		
100.0	32.7	59.8	32.1	39.4	20.2	25.8	6.3	11.0		

(6) 今後力を入れるべき分野

問18 板橋区が持続的に発展していくために、今後、力を入れるべきだと思う分野を、重要だと思う順に5つ選んで下の表に番号を記入してください。

	全 体	子 育 て	学 校 教 育	健 康 ・ 衛 生	生 涯 学 習 ・ 社 会 教 育	ス ポ ー ツ 振 興	住 宅 施 策	高 齢 者 社 会 參 加 ・ 介 護 予 防	介 護 ・ 高 齢 福 祉 ・ 見 守 り	障 が い 者 福 祉	生 活 保 護 ・ 生 活 困 窮 者 支 援	支 援 孤 立 ・ 孤 独 對 策 、 ひ き こ も り	男 女 平 等 ・ 女 性 活 躍 推 進	就 労 支 援
1位	1,178 100.0	336 28.5	65 5.5	77 6.5	16 1.4	13 1.1	41 3.5	62 5.3	88 7.5	9 0.8	26 2.2	13 1.1	6 0.5	28 2.4
2位	1,178 100.0	96 8.1	155 13.2	51 4.3	23 2.0	14 1.2	46 3.9	78 6.6	133 11.3	21 1.8	28 2.4	31 2.6	16 1.4	46 3.9
3位	1,178 100.0	44 3.7	44 3.7	85 7.2	22 1.9	20 1.7	42 3.6	64 5.4	97 8.2	23 2.0	33 2.8	42 3.6	18 1.5	57 4.8
4位	1,178 100.0	51 4.3	32 2.7	41 3.5	29 2.5	18 1.5	34 2.9	44 3.7	55 4.7	21 1.8	19 1.6	34 2.9	22 1.9	55 4.7
5位	1,178 100.0	23 2.0	26 2.2	39 3.3	26 2.2	17 1.4	35 3.0	29 2.5	38 3.2	18 1.5	19 1.6	30 2.5	18 1.5	34 2.9
	消費 生 活 ト ラ ブル 防 止	コ ミ ュ ニ テ イ ・ 協 働	商 業 ・ 工 業 振 興	都 市 農 業 振 興	觀 光 振 興	文 化 ・ 芸 術 振 興	國 際 交 流 ・ 多 文 化 共 生	防 災	防 犯	交 通 安 全 （ 自 転 車 対 策 等 ）	市 街 地 整 備 ・ ま ち づ く り	綠 ・ 公 園 ・ 景 觀	環 境 ・ 清 掃 ・ リ サ イ ク ル	道 路 ・ 交 通
1位	4 0.3	1 0.1	22 1.9	2 0.2	9 0.8	4 0.3	5 0.4	55 4.7	39 3.3	16 1.4	48 4.1	29 2.5	12 1.0	14 1.2
2位	12 1.0	10 0.8	22 1.9	4 0.3	8 0.7	13 1.1	7 0.6	53 4.5	52 4.4	19 1.6	43 3.7	39 3.3	18 1.5	23 2.0
3位	16 1.4	12 1.0	37 3.1	8 0.7	16 1.4	15 1.3	16 1.4	68 5.8	73 6.2	36 3.1	41 3.5	67 5.7	28 2.4	20 1.7
4位	15 1.3	11 0.9	39 3.3	8 0.7	10 0.8	31 2.6	12 1.0	74 6.3	62 5.3	66 5.6	52 4.4	84 7.1	53 4.5	44 3.7
5位	20 1.7	23 2.0	29 2.5	4 0.3	13 1.1	22 1.9	22 1.9	51 4.3	67 5.7	52 4.4	67 5.7	91 7.7	72 6.1	65 5.5
	情報 公 開 ・ 区 民 參 加	ブ ラ ン ド 創 造 ・ 魅 力 發 信	フ D オ X I （ メ デ リ ジ シ タ ヨ ル シ ト ） ・ ラ ン ス	行 財 政 改 革	無 回 答									
1位	6 0.5	15 1.3	17 1.4	23 2.0	77 6.5									
2位	6 0.5	9 0.8	14 1.2	7 0.6	81 6.9									
3位	7 0.6	12 1.0	15 1.3	13 1.1	87 7.4									
4位	12 1.0	13 1.1	20 1.7	7 0.6	110 9.3									
5位	30 2.5	33 2.8	15 1.3	36 3.1	114 9.7									

(7) 区の各政策分野のこと

問19 板橋区は子育て世帯にとって、子育てしやすいまちですか（子育て世帯ではない方は、子育てしやすいまちだと思いますか）。（○は1つ）

思ひようか）。(ひよう)				
全 体	は い	い い え	わ か ら な い	無 回 答
1,178	478	58	578	64
100.0	40.6	4.9	49.1	5.4

問20 あなたが必要と感じる子育て施策はどれですか。 (○は3つ)

問21 子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通して、はぐくまれていると感じますか。（〇は1つ）

全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	わ か ら な い	無 回 答	『 感 じ る 』	『 感 じ な い 』
1,178	68	279	299	98	47	340	47	347	145
100.0	5.8	23.7	25.4	8.3	4.0	28.9	4.0	29.5	12.3

問22 あなたは直近1年間でどのようなことを学習しましたか。（○はいくつでも）

全 体	仕事に 関する こと ・ 知識 ・ 技能 や 資	に 関 する こと ・ ネット の 知識 ・ 技能	識 ・ ボ ラン 能 ・ 技 能 テ イ ア 活 動 に 関 する こと ・ 要 な 知	験 ・ 自 然 体 に 関 する こと ・ 活 動 体 験 な ど の 体	社 人 口 減 少 に や 社 会 問 題 に 関 する こと ・ 活 動 体 験 な ど の 体	健 康 や ス ポ ー ツ に 関 する こと ・ 活 動 体 験 な ど の 体	関 する こと ・ 活 動 体 験 な ど の 体	育 児 や 教 育 に 関 する こと ・ 活 動 体 験 な ど の 体	と ン 音 楽 ・ 美 術 ・ レ ク リ エ ー シ ヨ	文 学 や 歴 史 ・ 語 学 な ど の 教 養	そ の 他	特 に 学 習 し て い な い	無 回答
1,178	373	210	45	47	136	255	190	117	173	166	26	319	63
100.0	31.7	17.8	3.8	4.0	11.5	21.6	16.1	9.9	14.7	14.1	2.2	27.1	5.3

(問22で「1」～「11」のうち1つでも回答した方のみ)

問22-1 あなたは学んだことを生かしましたか。該当する番号1つに○印をつけてください。

また、「2 学んだことを生かさなかった」と回答した方はその理由について該当する番号すべてに○印をつけてください。

全 体	学 ん だ こ と を 生 か さ し た	学 ん だ こ と を 生 か さ な か つ た	無 回答
796	548	156	92
100.0	68.8	19.6	11.6

(学んだことを生かさなかった理由)

全 体	か 学 び た を 生 か す 場 や 機 会 が な	学 び を 生 か す 時 間 が な か つ た	か 学 ら び を 生 か す 方 法 や 手 段 が わ	容 学 を び 深 め か れ な か つ た 学 ん だ 内	学 ぶ だ け で 満 足 し た	そ の 他
156	51	17	29	43	43	8
100.0	32.7	10.9	18.6	27.6	27.6	5.1

問23 あなたは近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことはありますか。（○は1つ）

全 体	支 援 し た こ と も あ る 、 支 援 さ	支 援 し た こ と は な い が 、 支 援 さ	支 援 し た こ と は あ る 、 支 援 さ	支 援 し た こ と は あ る 、 支 援 さ	無 回答	し た こ と が あ る 『 支 援 し た こ と が あ る 』 支 援 さ れ た こ と が あ る 、 支 援 さ れ た こ と が あ る 、 支 援 さ
1,178	210	133	96	692	47	439
100.0	17.8	11.3	8.1	58.7	4.0	37.3

問24 地域住民同士の支え合い活動の中で、あなたができるものはありますか。（○はいくつでも）

全 体	身 近 な 話 し 相 手 に な る こ と	の 高 齢 ・ 見 守 り 活 動 が い 者 ・ 子 ど も な ど	ご み 出 し な ど の 家 事 援 助	仲 介 役 所 な ど の 相 談 先 に つ な ぐ	活 動 へ の 参 加 な ど 地 域 の 居 場 所	援 地 域 で の 防 災 ・ 防 犯 の 活 動 支	成 地 域 講 座 の へ の 参 加 手 に な る た め の 養	そ の 他	で き る も の は な い	無 回 答
1,178	466	273	303	108	130	252	78	34	262	48
100.0	39.6	23.2	25.7	9.2	11.0	21.4	6.6	2.9	22.2	4.1

問25 あなたが健康のために普段から行っていることは何ですか。（○はいくつでも）

全 体	健 康 診 断 や 人 間 ド ツ ク を 受 診	徒 歩 歩 く よ う に あ れ ば な る べ く	自 転 車 を 利 用 す る よ う に し て	適 度 な 運 動 を し て い る	栄 養 を し て い る よ う に 気 を つ け て 食	規 則 正 し く 食 事 を と る よ う に	いた ば こ を 吸 わ な い よ う に し て	い る 歯 や 口 腔 の ケ ア に 気 を つ け て	お 酒 の 飲 み す ぎ に 注 意 し て い	自 分 な り の リ フ レ ッ シ ュ 方 法	健 康 に 関 す る ア プリ を 利 用 し	そ の 他	特 に 行 っ て い な い	
1,178	658	572	341	413	484	421	436	496	259	467	362	90	15	48
100.0	55.9	48.6	28.9	35.1	41.1	35.7	37.0	42.1	22.0	39.6	30.7	7.6	1.3	4.1
	無 回 答													
	20	1.7												

問26 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか（ハイキング・軽い体操・ウォーキングなども含む）。

(○は1つ)

全 体	週 に 3 回 以 上	週 に 1 回 ～ 2 回 程 度	月 に 1 回 ～ 2 回 程 度	3 か 月 に 1 回 程 度	半 年 に 1 回 程 度	行 っ て い な い	無 回 答	『週 に 1 回 以 上』	676
1,178	347	329	143	25	12	289	33	2.8	57.4
100.0	29.5	27.9	12.1	2.1	1.0	24.5			

問27 あなたが過去1年の間に鑑賞した（オンライン・動画配信等含む）、あるいは実際に体験活動した文化芸術は何ですか。

(○はいくつでも)

全 体	音 楽	演 劇 ・ 舞 踏 ・ 舞 踊	美 術 ・ 写 真	メ 映 画 ・ ア ニ メ ー シ ヨ ン な ど の	歌 舞 伎 ・ 雅 樂 な ど の 伝 統 芸 能	落 語 ・ 漫 談 ・ 歌 唱 な ど の 芸 能	茶 道 ・ 華 道 ・ 書 道 な ど の 生 活	圍 碁 ・ 将 棋 な ど の 国 民 娛 樂	有 形 ・ 無 形 文 化 財	そ の 他	1 年 間 全 く ふ れ て い な い	無 回 答
1,178	587	205	269	623	54 4.6	125 10.6	44 3.7	43 3.7	87 7.4	20 1.7	185 15.7	57 4.8
100.0	49.8	17.4	22.8	52.9								

問28 過去1年間の間に、異なる国籍や文化をもつ方とのコミュニケーション（あいさつや世間話、道案内等）をとりましたか。

(○はいくつでも)

全 体	あ い さ つ を し た	世 間 話 を し た	道 案 内 を し た	事 業 ・ イ ベ ン ト 等 で 交 流 し た	シ 親 族 又 は 友 人 た と コ ミ ュ ニ ケ ー	仕 事 で 関 わ り が あ つ た	学 校 で 交 流 し た	流 ボ し た ン テ イ ア 活 動 を 通 し て 交 流 し た	そ の 他	か コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン は 全 く な い	無 回 答	
1,178	329	134	110	31 2.6	87 7.4	254 21.6	29 2.5	13 1.1	21 1.8	485 41.2	86 7.3	
100.0	27.9	11.4	9.3									

問29 板橋区は平和都市宣言をしていますが、平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについて、あなたはどう思いますか。

(○は1つ)

全 体	大 切 だ と 思 う	ま あ 大 切 だ と 思 う	ど ち ら と も い え な い	そ れ ほ ど 大 切 だ と 思 わ な い	大 切 だ と 思 わ な い	無 回 答	『大 切 だ と 思 う』	『大 切 だ と 思 わ な い』
1,178	913 77.5	178 15.1	45 3.8	12 1.0	7 0.6	23 2.0	1,091 92.6	19 1.6
100.0								

問30 いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度について、該当するものをそれぞれ1つ選び、

下の表に番号を記入してください。（今までに参加したものについてご回答ください。）

(いたばし花火大会)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
1,178	333	306	104	43	30	223	139
100.0	28.3	26.0	8.8	3.7	2.5	18.9	11.8

『 満 足 』	『 不 満 』
639	73
54.2	6.2

(板橋区民まつり)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
1,178	110	231	148	12	9	492	176
100.0	9.3	19.6	12.6	1.0	0.8	41.8	14.9

『 満 足 』	『 不 満 』
341	21
28.9	1.8

(板橋農業まつり)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
1,178	62	128	148	8	9	629	194
100.0	5.3	10.9	12.6	0.7	0.8	53.4	16.5

『 満 足 』	『 不 満 』
190	17
16.1	1.4

問31 あなたは、区内の身近な商店街についてどのような印象を持っていますか。（○は1つ）

全 体	に ぎ や か で 活 気 が あ る	身 近 で 便 利 で あ る	個 性 的 な 店 が 多 い	空 き 店 舗 が 多 い	人 通 り が 少 な い	そ の 他	無 回 答
1,178	133	469	39	236	151	91	59
100.0	11.3	39.8	3.3	20.0	12.8	7.7	5.0

問32 区内の「自然環境」や「公園・緑地」に関する満足度について、それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。
 (緑地が保全され潤いのある自然環境が量的に整っている)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	無 回 答	『 満 足 』	『 不 満 』
1,178 100.0	155 13.2	502 42.6	237 20.1	104 8.8	35 3.0	89 7.6	56 4.8	657 55.8	139 11.8

(緑地が保全され潤いのある自然環境が質的に整っている)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	無 回 答	『 満 足 』	『 不 満 』
1,178 100.0	116 9.8	451 38.3	304 25.8	109 9.3	43 3.7	98 8.3	57 4.8	567 48.1	152 12.9

(憩える公園・緑地が量的に整備されている)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	無 回 答	『 満 足 』	『 不 満 』
1,178 100.0	118 10.0	459 39.0	283 24.0	117 9.9	47 4.0	95 8.1	59 5.0	577 49.0	164 13.9

(憩える公園・緑地が質的に整備されている)

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	無 回 答	『 満 足 』	『 不 満 』
1,178 100.0	100 8.5	416 35.3	312 26.5	135 11.5	51 4.3	100 8.5	64 5.4	516 43.8	186 15.8

問33 環境のためのご自身での取組について、「現在取り組んでいること」・「今後取り組んでみたいこと

(現在も取り組んでいて継続して取り組みたいことを含む)」をそれぞれ下の表から選んでください。

(○はいくつでも)

問34 災害情報を収集するために、あなたが確保している手段はどれですか。（〇はいくつでも）

全 体	防災行政無線	配板橋区防災・緊急情報メーリル	板橋区防災マップアプリ	東京都防災アプリ	（業）その他防災関連アプリ（他企 業）	板橋区防災X（旧ツイッタ ー）	板橋区LINE公式アカウ ン	テレビ放送	ラジオ放送	ジンターネット（ホームペー ジ等）	その 他	特 に な い	無 回 答
1,178	182	191	168	155	88	28	64	689	236	458	24	111	48
100.0	15.4	16.2	14.3	13.2	7.5	2.4	5.4	58.5	20.0	38.9	2.0	9.4	4.1

問35 あなたは、災害時に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。（〇はいくつでも）

全 体	飲 料 水 ・ 非 常 用 食 糧 の 備 蓄	の ど の 准 備	生 活 用 品 （ 衣 類 や 洗 面 用 具 な ど）	検 消 火 器 ・ 消 火 用 水 の 常 備 と 点	一 時 集 合 場 所 、 避 難 場 所 の 確 認	ハ ザ ード マ ッ プ の 確 認	の 家 具 防 止 、 物 の 転 倒 、 落 下 や 移 動	簡 易 ト イ レ の 準 備	家 族 内 で の 連 絡 方 法 の 確 認	近 隣 住 民 と の 関 係 づ く り	感 震 ブ レ ー カ ー の 設 置	そ の 他	特 に な い	無 回 答
1,178	705	435	257	442	317	366	308	225	78	41	5	131	63	
100.0	59.8	36.9	21.8	37.5	26.9	31.1	26.1	19.1	6.6	3.5	0.4	11.1	5.3	

(問35で「1 飲料水・非常用食料の備蓄」を選んだ方のみ)

問35-1 およそ何日分の備蓄をしていますか。

全 体	3 日 分 未 満	3 日 分 以 上 4 日 分 未 満	4 日 分 以 上 5 日 分 未 満	5 日 分 以 上 6 日 分 未 満	6 日 分 以 上 7 日 分 未 満	7 日 分 以 上 8 日 分 未 満	8 日 分 以 上	無 回 答	平均 (日 分)
705 100.0	206 29.2	273 38.7	35 5.0	45 6.4	9 1.3	68 9.6	43 6.1	26 3.7	4.0

問36 あなたは、お住まいの地域の治安が保たれていると感じますか。 (○は1つ)

全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	無 回 答	『 感 じ る 』	『 感 じ な い 』
1,178 100.0	189 16.0	581 49.3	247 21.0	78 6.6	35 3.0	48 4.1	770 65.4	113 9.6

問37 あなたは、「ユニバーサルデザイン」についてどの程度知っていますか。 (○は1つ)

全 体	具 体 的 な 事 例 ま で 知 っ て い る	言 葉 の 意 味 は 知 っ て い る	た 言 葉 だ け は 聞 い た こ と が あ つ	い 知 ら な か つ た (今 回 初 め て 聞 く)	無 回 答	『 認 知 度 』
1,178 100.0	141 12.0	268 22.8	350 29.7	345 29.3	74 6.3	759 64.4

(問37で「1 具体的な事例まで知っている」「2 言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)

問37-1 板橋区では、ユニバーサルデザインを推進していますが、取組が進んでいると思いますか。 (○は1つ)

全 体	思 う	ま あ 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	『 思 う 』	『 思 わ な い 』
409 100.0	10 2.4	77 18.8	131 32.0	99 24.2	19 4.6	69 16.9	4 1.0	87 21.3	118 28.9

問38 あなたは、板橋区内において電車やバスが利用しやすいと感じますか。（〇は1つ）

全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	無 回 答	『感 じ る』	『感 じ な い』
	1,178 100.0	366 31.1	484 41.1	152 12.9	92 7.8	39 3.3	45 3.8	850 72.2

問39 板橋区は“ひと、もの、まち”的バランスがとれた景観づくりに取り組んでいますが、建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じますか。（〇は1つ）

全 体	感 じ る	ま あ 感 じ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 感 じ な い	感 じ な い	無 回 答	『感 じ る』	『感 じ な い』
	1,178 100.0	65 5.5	295 25.0	419 35.6	240 20.4	112 9.5	47 4.0	360 30.6

問40 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に向けて何が不足していると思いますか。（〇はいくつでも）

全 体	整 備 自 転 車 が 安 全 に 走 れ る 環 境 の	自 転 車 駐 車 場 (駐 輪 場) の 整	向 上 シ エ ア サイ ク ル の 利 用 環 境 の	ク 世 自 ボ レ 型 ド モ ビ リ 等 の 利 用 割 割 を 推 進 動 持 キ ツ 次	自 転 車 と 同 等 の 利 用 割 割 を 推 進 動 持 キ ツ 次	自 転 車 機 会 の 創 出 用 へ 役 割 を 推 進 動 持 キ ツ 次	自 転 車 を 樂 し く 出 用 へ 創 出 健 康 的 に 利 用	自 転 車 の 徹 底 安 全 運 転 の ル ー ル ・ マ	其 の 他	特 に な い	無 回 答
	1,178 100.0	774 65.7	615 52.2	156 13.2	51 4.3	136 11.5	553 46.9	55 4.7	80 6.8	49 4.2	

(8)今後の行政サービスと負担のあり方

問41 今後の行政サービスの水準と費用負担の関係について、あなたの考えに近いものはどれですか。（○は1つ）

全 体	がる行 増た政 えめサ てにし もはビ や、ス む区を を民維 得全持 な体・ いの充 負実 担す	べく負直る行 き、直接た政 で区を受めサ は民増けにし な全やはビ い体すい、ス のこるそを 負と利の維 担が用サ持 を望者し・ 増まのビ充 やしみス実 すのをす	なば区 く、民 て行の も政負 やサ担 むしが をビ増 得スえ なをる い維の 持で であ きれ	そ の 他	無 回 答
1,178 100.0	475 40.3	420 35.7	129 11.0	98 8.3	56 4.8

問42 板橋区は定型業務・窓口業務の委託化や指定管理者制度の導入など、民間事業者等の活用を進めてきました。

これからも区が安定して行政サービスを提供していくために、あなたが重要だと思うものはどれですか。（○は1つ）

全 体	ウめのサ 用チサ区 を民拡し 活間大ビ 用事等ス す業・提 る者サ供 の・時 優ビ間 れスや た向提 ノ上供 ウの場 ハた所	用チサ区 すヤ・民 るツビニ トス・ ボをズ ツ提を ト供提 やすえ Aるた Iた細 等めや をか活 な	る等業をけ行 にや提削政 よ公供減に り共すしか り、施る・か 集設た効る 約はめ果経 化見・的費 ・直類なを 複し似サで 合やす・き 化廢るビる す止事スだ	人が人門I 材必材性T 等要確の・ をな保担建 活業が保築 用務困に・ すに難努医 るつなめ療 い専る関 て門た連 、的め等、 外知に、 部識・専	や働テ行職優 すきレう員秀 い方ワとのな 職をしと人入 場推クも材材 環進等に育確 境し、成保の の、柔短やの 整誰軟時能た 備もで間力め をが多勤開 す働様務發行 るきなやを政	そ の 他	無 回 答
1,178 100.0	290 24.6	82 7.0	311 26.4	127 10.8	251 21.3	22 1.9	95 8.1

問43 板橋区の公共施設の多くは老朽化が進んでおり、今後、多額の維持費用を要することが見込まれます。

今後の公共施設のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。（○は1つ）

全 体	し合公 てわ共 いせ施 くて設 こ統は とは廢 は合人 や等口 むに規 模をよ 得りな な縮ど い減に	と民の公 が間施共 望に設施 ま貸へ設 しし転は いた用 りし必 要に、た 売りに 却資じ する產て こを他	しや公 い規共 施を設 維は、 持する 今後も こと現 状のま 数	そ の 他	無 回 答
1,178 100.0	453 38.5	478 40.6	169 14.3	28 2.4	50 4.2

(9)社会活動・地域活動等

問44(1)-1 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。

加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。

(町会・自治会)

全 体	加 入 し て い る	加 入 し て い な い	無 回 答
1,178	481	649	48
100.0	40.8	55.1	4.1

問44(1)-2 加入していない主な理由を3つ選んでください。

(町会・自治会)

全 体	知 加 入 不 可 能 な い た い め 団 体 が あ る こ と を	加 入 方 法 が わ か ら な い た め	加 入 た め の 手 続 き 等 が 面 倒	加 入 す る き つ か け が な い た め	わ 加 入 不 可 能 な い た め も 活 動 の ペ ー ス が 合	忙 し く て 暇 が な い た め	金 銭 的 な 負 担 を 避 け た い た め	い 活 動 の た め の 知 識 や 技 術 が な	た め に 活 動 す る 仲 間 が い な い	た め の 必 要 性 を 感 じ て い な い	そ も そ も 団 体 の 活 動 に 関 心 が な い た め	じ 人 づ き あ い を わ ざ ら わ し く 感	避 け た い た め に よ る 感 染 リ ス ク を	そ の 他
649	151	108	25	225	119	209	80	35	42	204	139	134	23	40
100.0	23.3	16.6	3.9	34.7	18.3	32.2	12.3	5.4	6.5	31.4	21.4	20.6	3.5	6.2
無 回 答														
30 4.6														

問44(2)-1 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。

加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。

(NPO団体)

全 体	加入 して いる	加入 して い ない	無 回 答
1,178	33	1,046	99
100.0	2.8	88.8	8.4

問44(2)-2 加入していない主な理由を3つ選んでください。

(NPO団体)

全 体	知 加 入 不 可 能 な い た い め 団 体 が あ る こ と を	加 入 方 法 が わ か ら な い た め	な 加 入 の た め の 手 続 き 等 が 面 倒	加 入 す る き つ か け が な い た め	わ 加 入 不 可 能 な い た め も 活 動 の ペ ー ス が 合	忙 し く て 暇 が な い た め	金 銭 的 な 負 担 を 避 け た い た め	い 活 動 の た め の 知 識 や 技 術 が な	た め に 活 動 す る 仲 間 が い な い	た め に 活 動 す る 仲 間 が い な い	な そ も そ も 団 体 の 活 動 に 関 心 が な い	じ 人 づ き あ い を わ ず ら わ し く 感	避 感 染 症 等 に よ る 感 染 リ ス ク を	そ の 他
1,046	289	136	35	313	157	327	103	142	84	270	197	125	42	44
100.0	27.6	13.0	3.3	29.9	15.0	31.3	9.8	13.6	8.0	25.8	18.8	12.0	4.0	4.2

無
回
答133
12.7

問44(3)-1 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。

加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。

(趣味・スポーツ等のサークル)

全 体	加入 して いる	加入 して い ない	無 回 答
1,178	204	890	84
100.0	17.3	75.6	7.1

問44(3)-2 加入していない主な理由を3つ選んでください。

(趣味・スポーツ等のサークル)

全 体	知 加 入 不 可 能 な た い め 団 体 が あ る こ と を	加 入 方 法 が わ か ら な い た め	な 加 入 の た め の 手 続 き 等 が 面 倒	加 入 す る き つ か け が な い た め	わ 加 入 不 可 能 な た い め 活 動 の ペ ー ス が 合	忙 し く て 暇 が な い た め	金 銭 的 な 負 担 を 避 け た い た め	い 活 動 の た め の 知 識 や 技 術 が な	た め に 活 動 す る 仲 間 が い な い	た め の 必 要 性 を 感 じ て い な い	な そ も そ も 団 体 の 活 動 に 関 心 が な い	じ 人 づ き あ い を わ ず ら わ し く 感	避 感 染 症 等 に よ る 感 染 リ ス ク を	そ の 他
890	245	107	27	285	115	300	108	84	106	267	172	133	51	39
100.0	27.5	12.0	3.0	32.0	12.9	33.7	12.1	9.4	11.9	30.0	19.3	14.9	5.7	4.4

無 回 答
59 6.6

問45 あなたは、地域の活動をより活発にするためには何が必要だと思いますか。 (○は3つ)

全 体	活 動 情 報 の 積 極 的 な P R	若 い 世 代 へ の 参 加 の 呼 び か け	の 開 催 に 参 加 し や す い イ ベ ン ト	の イ ベ ン ト な ど の 企 画 段 階 か ら	地 域 の 課 題 を 話 し 合 え る 場	と 心 住 を 高 め 人 ら れ と の こ と う な が り を 持 て	近 所 の 人 に す る こ と う な が り を 持 て	勉 り ー ダ ー 養 成 や 組 織 づ く り の	そ の 他	無 回 答	
1,178	544	396	665	209	126	485	348	53	45	75	
100.0	46.2	33.6	56.5	17.7	10.7	41.2	29.5	4.5	3.8	6.4	

(10) 板橋区職員に期待する能力・資質

問46 あなたは過去1年間で、区役所の窓口（電話含む）を利用したり、地域活動やイベント等で職員と接したりする機会がありましたか。（○は1つ）

全 体	接 する 機 会 が あ つ た	接 する 機 会 が な か つ た	無 回 答
1,178	680	448	50
100.0	57.7	38.0	4.2

（問46で「1 接する機会があった」と回答した方のみ）

問46-1 その際に接した職員の対応に関する満足度についてお答えください。（○は1つ）

全 体	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら で も な い	や や 不 満	不 満	無 回 答	『 満 足』	『 不 満』
680	208	306	102	31	19	14	514	50
100.0	30.6	45.0	15.0	4.6	2.8	2.1	75.6	7.4

（問46で「1 接する機会があった」と回答した方のみ）

問46-2 板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思いますか。それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

			全 体	そ う 思 う	ま あ そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	『 思 う』	『 思 わ な い』
(1) 自分の行動・発言に責任を持つている	680 100.0	131 19.3	277 40.7	126 18.5	36 5.3	14 2.1	82 12.1	14 2.1	408 60.0	50 7.4		
(2) もてなしの心を持ち、柔軟な対応ができる	680 100.0	135 19.9	284 41.8	133 19.6	45 6.6	24 3.5	43 6.3	16 2.4	419 61.6	69 10.1		
(3) 高い倫理観を持ち、法令を遵守している	680 100.0	87 12.8	252 37.1	152 22.4	24 3.5	13 1.9	127 18.7	25 3.7	339 49.9	37 5.4		
(4) 誰に対しても公平・誠実な態度で接している	680 100.0	124 18.2	288 42.4	124 18.2	29 4.3	14 2.1	82 12.1	19 2.8	412 60.6	43 6.3		
(5) 積極的に職務に取り組んでいる	680 100.0	122 17.9	249 36.6	140 20.6	43 6.3	22 3.2	75 11.0	29 4.3	371 54.6	65 9.6		
(6) 事務処理に関して迅速な対応ができる	680 100.0	124 18.2	282 41.5	139 20.4	41 6.0	24 3.5	47 6.9	23 3.4	406 59.7	65 9.6		
(7) 職務に関する十分な知識を持つている	680 100.0	123 18.1	271 39.9	129 19.0	42 6.2	17 2.5	80 11.8	18 2.6	394 57.9	59 8.7		
(8) わかりやすく説明ができる	680 100.0	147 21.6	298 43.8	119 17.5	30 4.4	28 4.1	40 5.9	18 2.6	445 65.4	58 8.5		

問47 あなたが特に求める板橋区職員の姿はどのようなものですか。（○は3つ）

全 体	持 自 分 の 行 動 ・ 職 員 發 言 に 責 任 を	き 立 も る 場 に な し の 心 を 柔 軟 な 対 応 区 が 民 で の	守 高 す い 倫 理 觀 を 持 ち 、 法 令 を 遵	度 誰 に 接 し る 職 員	積 極 的 に 職 務 に 取 り 組 む 職 員	が 事 務 で き る 職 員	職 務 に 關 し て 迅 速 な 対 応	員 わ か り や す く 説 明 が 能 し く 思 う る 職 員	無 回 答
1,178	363	519	154	632	200	400	388	569	47
100.0	30.8	44.1	13.1	53.7	17.0	34.0	32.9	48.3	4.0

第5章 調査票

令和5年度 板橋区 区民意識意向調査

ご記入に際してのお願い（郵送での回答の場合）

※区ではデジタル化・オンライン化の取組を進めています。可能な限り、インターネットを利用した回答にご協力ください。インターネットを利用した回答方法については「令和5年度 板橋区 区民意識意向調査へのご協力のお願い」裏面をご参照ください。

1 アンケート調査票の記入方法

- ◆封筒のあて名に表示のあるご本人様がご記入ください。ただし、事情により、ご記入が難しい場合には、ご本人様の意向をご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。
- ◆ご回答は、選択肢の中からご自身のお考えに最も近い番号を選び、質問文に示された数の範囲内で番号に○印をつけ、又は、所定の欄に番号、数値を調査票に直接記入してください。

2 アンケート調査票の返送方法

- ◆誠に勝手なお願いですが、ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れて、9月30日（土）までに、郵便ポストに投函してください。なお、インターネットを利用して回答された方は、この調査票を返送していただく必要はありません。
- ◆返信用封筒に切手は不要です。また、お名前・ご住所をご記入いただく必要はありません。
- ◆このアンケート調査の集計作業につきましては、株都市計画21に委託しておりますので、返信用封筒のあて先が株都市計画21となっている旨をご了承願います。

3 本調査に関するお問い合わせ先

板橋区 政策経営部 政策企画課 総合調整係

所在地：〒173-8501

東京都板橋区板橋二丁目66番1号（板橋区役所 北館4階）

電話：03-3579-2011（直通） FAX：03-3579-4211

E-mail：sk-schosei@city.itabashi.tokyo.jp

● あなたご自身のことをお伺いします ●

問1 次の各質問について、該当するものをお答えください。（○は1つ）

ア あなたの性別は、	1 男性	2 女性	3 その他	4 回答しない
イ あなたの年齢は、	1 10歳代	4 40歳代	7 75歳以上	
	2 20歳代	5 50歳～64歳		
	3 30歳代	6 65歳～74歳		
ウ あなたがお住まいの 地域は、 ※お住まいの地域がわからない 場合は、別紙1「お住まいの地 域について」をご覧ください。	1 板橋地域(板橋・熊野・仲宿・仲町・富士見)	2 常盤台地域(大谷口・常盤台・桜川)	3 志村地域(清水・志村坂上・中台・前野)	4 赤塚地域(下赤塚・成増・徳丸)
	5 高島平地域(蓮根・舟渡・高島平)	※（ ）内は地区名です		

エ あなたの国籍は、	1 日本 2 日本以外
オ あなたの職業は、	1 会社員・公務員 4 主婦・主夫 7 無職 2 自営業・自由業 5 学生 8 その他 3 会社役員 6 アルバイト・パート ()
カ あなたのお宅の世帯の構成は、	1 単身世帯 4 二世代同居(親と同居) 2 夫婦のみ 5 三世代同居 3 二世代同居(子と同居) 6 その他 ()
(カで「1」以外を回答した方のみ)	1 未就学児 4 65歳~74歳の家族
キ あなた自身を除き、あなたのお宅に同居する家族は、(複数回答可)	2 小学生 5 75歳以上の家族 3 中学生 6 1~5以外の家族と同居している
ク あなたのお住まいの家の住居形態は、 ※長屋建(テラスハウス含む)は一戸建に含みます。	1 一戸建(持ち家) 5 都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅 2 一戸建(賃貸) 6 社宅・寮・間借り・住込み 3 マンション(持ち家) 7 その他(ケア付住宅など) 4 マンション・アパート(賃貸)
ケ あなたは板橋区にお住まいになって通算で何年になりますか。	1 1年未満 4 10年以上20年未満(「6 生まれたときから」を除く) 2 1年以上5年未満 5 20年以上(「6 生まれたときから」を除く) 3 5年以上10年未満 6 生まれたときから ⇒問2へ
(ケで「6」以外を回答した方のみ)	1 東京23区内(板橋区を除く) 3 埼玉県内 2 東京都内の他市町村 4 千葉県・神奈川県内 5 その他(海外を含む)

● 区での住み心地に関してお答えください ●

問2 板橋区はあなたにとって、どの程度住みやすいですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 住みやすい | 3 あまり住みやすくない |
| 2 まあ住みやすい | 4 住みにくい |

問3 あなたは今後も板橋区に住み続けたいとお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 今後も区内に住み続けたい | 2 区外に移り住みたい |
|----------------|-------------|

問3-1へ

問3-2、3-3へ

↓ (問3で「1 今後も区内に住み続けたい」と回答した方のみ)

▶ 問3-1 そう思った主な理由は何ですか。(○は3つ) 回答後、問4へお進みください。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 子育てしやすい環境であるため | 12 伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため |
| 2 子どもの教育環境が充実しているため | 13 災害（震災や水害）対策が充実しているため |
| 3 健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため | 14 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため |
| 4 図書館など生涯学習のための環境が充実しているため | 15 環境を守り資源を大切にしているため |
| 5 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため | 16 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため |
| 6 医療・福祉・介護サービスが充実しているため | 17 職場・学校が近いため |
| 7 地域コミュニティが親しみやすいため | 18 楽しい祭り・イベントがあるため |
| 8 地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため | 19 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため |
| 9 にぎわいのある商店街があるため | 20 区のイメージが良いため |
| 10 文化活動に親しみやすい環境であるため | 21 家族や親戚が近くに住んでいるため |
| 11 治安が良く安心して暮らせるため | 22 長年住んでいるため |
| | 23 その他 () |

(問3で「2 区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

▶ 問3-2 板橋区外に住むとしたら、どちらをお考えですか。(○は1つ) 回答後、問3-3へお進みください。

- | | | |
|------------------|-------------|--------------|
| 1 東京23区内（板橋区を除く） | 3 埼玉県内 | 5 その他（海外を含む） |
| 2 東京都内の他市町村 | 4 千葉県・神奈川県内 | |

(問3で「2 区外に移り住みたい」と回答した方のみ)

▶ 問3-3 そう思った主な理由は何ですか。(○は3つ) 回答後、問4へお進みください。板橋区よりも区外の方が、

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 子育てしやすい環境であるため | 12 伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため |
| 2 子どもの教育環境が充実しているため | 13 災害（震災や水害）対策が充実しているため |
| 3 健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため | 14 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため |
| 4 図書館など生涯学習のための環境が充実しているため | 15 環境を守り資源を大切にしているため |
| 5 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため | 16 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため |
| 6 医療・福祉・介護サービスが充実しているため | 17 職場・学校が近いため |
| 7 地域コミュニティが親しみやすいため | 18 楽しい祭り・イベントがあるため |
| 8 地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため | 19 消費生活が便利（買い物の便が良い・物価が安い）なため |
| 9 にぎわいのある商店街があるため | 20 イメージが良いため |
| 10 文化活動に親しみやすい環境であるため | 21 家族や親戚の住居に近いため |
| 11 治安が良く安心して暮らせるため | 22 人やモノが集中しておらず、感染症等の面から安心・安全と感じるため |
| | 23 その他 () |

問4 あなたは板橋区に「愛着」と「誇り」を感じますか。(○はそれぞれ1つ)

愛着	1 感じる	2 まあ感じる	3 あまり感じない	4 感じない
誇り	1 感じる	2 まあ感じる	3 あまり感じない	4 感じない

(問4で「1 感じる」「2 まあ感じる」と回答した方のみ)

→問4-1 「愛着を感じる」「誇りを感じる」理由をそれぞれ5つ選んで下の表に番号を記入してください。回答後、問5へお進みください。

愛着を感じる理由 ⇒

誇りを感じる理由 ⇒

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 子育てしやすい環境であるため | 12 伝統芸能・歴史・名所等に身近にふれることができるため |
| 2 子どもの教育環境が充実しているため | 13 災害(震災や水害)対策が充実しているため |
| 3 健康づくり・スポーツに取り組みやすい環境であるため | 14 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため |
| 4 図書館など生涯学習のための環境が充実しているため | 15 環境を守り資源を大切にしているため |
| 5 不動産価格や家賃が手頃で良質な物件があるため | 16 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため |
| 6 医療・福祉・介護サービスが充実しているため | 17 職場・学校が近いため |
| 7 地域コミュニティが親しみやすいため | 18 楽しい祭り・イベントがあるため |
| 8 地域活動・ボランティア活動に取り組みやすい環境であるため | 19 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため |
| 9 にぎわいのある商店街があるため | 20 区のイメージが良いため |
| 10 文化活動に親しみやすい環境であるため | 21 家族や親戚が近くに住んでいるため |
| 11 治安が良く安心して暮らせるため | 22 長年住んでいるため |
| | 23 その他() |

● 未来へつなぐまちづくりに関してお答えください ●

◎板橋区は2022年5月、国からSDGs未来都市に選定されました。SDGs(持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals)とは、2015年の国連サミットで採択された2030年を年限とする国際目標であり、持続可能な世界を実現するための17の目標(ゴール)から構成され、全ての国の共通目標となっています。板橋区は、SDGsの目標達成に向けた取り組みが優れた自治体であると国に認められましたが、「誰一人取り残さない」社会をつくり、未来へつないでいくためには、さらなる努力が必要です。

問5 板橋区の人口は2030年をピークに減少する推計であり、近年、出生数の減少や子育て世帯の転出超過が続いている。少子化対策や子育て世帯の定住化に重要だと思うものはどれですか。（○は3つ）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1 産前産後のケア・相談支援体制 | 10 質の高い幼稚園・学校・大学等教育機関 |
| 2 乳幼児親子の孤立を防ぐ居場所や相談機能 | 11 子育て・教育にかかる負担軽減 |
| 3 子育て担い手の多様化と世代間の助け合い | 12 安心して生み育てられる就労・職場環境 |
| 4 在宅子育て家庭への支援 | 13 男性の家事・育児参画と女性の活躍社会 |
| 5 保育所など育児と仕事の両立支援 | 14 子育て世帯に魅力的な住宅・商業施設 |
| 6 子どもの成長に合わせた切れ目のない支援 | 15 妊婦や子連れにやさしい施設・外出環境 |
| 7 子育てしやすい公園・遊び場の環境 | 16 妊娠・出産・子育て情報の魅力発信 |
| 8 文化・スポーツなど情操教育の場や機会 | 17 区内外や次世代に誇れるまちづくり |
| 9 多子・障がい等多様な支援ニーズへの対応 | 18 その他（ ） |

問6 人口減少にあっても高齢者人口（65歳以上）は増加し、2035年には25%（4人に1人）を超える推計です。高齢者人口に占める75歳以上人口は、すでに50%（2人に1人）を超えています。超高齢社会において重要だと思うものはどれですか。（○は3つ）

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| 1 定期的な元気力チェック | 9 介護保険制度の充実・適正化 |
| 2 フレイル ^{※1} ・介護予防 | 10 ボランティア等による家事等生活支援 |
| 3 高齢者就労・生涯現役 | 11 認知症予防・早期発見・支え合い |
| 4 高齢者の地域ボランティア活動支援 | 12 終活サポート |
| 5 高齢者の文化・スポーツ活動支援 | 13 犯罪等被害防止及び成年後見等の拡充 |
| 6 高齢者の見守り・閉じこもり・孤独対策 | 14 バリアフリー化・ユニバーサルデザイン |
| 7 地域包括ケアシステム ^{※2} ・相談体制充実 | 15 働き盛りへの健康教育・生活習慣病予防 |
| 8 在宅医療サービス | 16 その他（ ） |

※1：健康な状態と要介護状態の中間で、こことからだの活力が低下した状態を言う。具体的には、加齢に伴い筋力が衰えて疲れやすくなり、家に閉じこもりがちになるなど、年齢を重ねたことで生じやすい衰え全般のこと。

※2：要介護状態となつても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、「住まい・医療・介護・予防・生活支援」が包括的・一体的に提供される体制のこと。

問7 気候危機が非常事態となる中、エコポリス板橋を宣言している環境先進都市の板橋区は2022年1月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、2050年までに温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる「カーボンニュートラル」の実現をめざしています。気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要だと思うものはどれですか。（○は3つ）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 家庭や事業所における省エネの促進 | 9 環境に配慮した企業経営の支援・促進 |
| 2 再生可能エネルギーの積極的な利用 | 10 ごみの減量、食品ロスの削減 |
| 3 太陽光発電など創エネの促進 | 11 プラスチックごみ再資源化 |
| 4 公共交通機関・カーシェア等の利用促進 | 12 区内小中学校への環境教育の充実 |
| 5 電気自動車など次世代自動車の利用促進 | 13 環境教育のための学びの機会の提供 |
| 6 自転車、電動小型モビリティの利用促進 | 14 地域や企業等との協働による環境行動 |
| 7 緑のカーテンなど緑化の推進 | 15 環境に配慮した施設・建物整備促進 |
| 8 生態系の保護と再生 | 16 その他（ ） |

問8 「選ばれるまち」は、住んでいる人が「誇りに思うまち」であり、区外の人も訪れたくなる「魅力あふれるまち」をめざし、板橋区では「ブランド」戦略に力を入れています。あなたが板橋区の「ブランド」になりうると考えるものはどれですか。（○は3つ）

- | | |
|--|---|
| 1 大規模イベント（花火大会、区民まつり、農業まつり、板橋 City マラソン） | 8 都内有数のハッピーロード大山商店街・遊座大山商店街などにぎわいのある商店街 |
| 2 絵本・江戸狩野派・池袋モンパルナスの展示等を中心とした個性あふれる区立美術館 | 9 23区有数の製品出荷額等を誇り、理研や光学関連企業が集積する「光学の板橋」 |
| 3 ボローニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館 | 10 大規模病院が多く、病床数も23区内随一を誇る豊富な医療機関 |
| 4 草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園 | 11 乳幼児向け児童館、赤ちゃんの駅、待機児ゼロのあいキッズなど板橋発の子ども政策 |
| 5 マレーシア・ペナン植物園と友好提携し、熱帯雨林を再現する熱帯環境植物館 | 12 植村冒険館、国史跡陸軍板橋火薬製造所跡など歴史と文化・景観豊かな加賀エリア |
| 6 東京2020大会を契機に整備したスポーツ施設のエリア・あずさわスポーツフィールド | 13 エコポリスセンターや板橋発・緑のカーテンなど環境先進都市「エコポリス板橋」 |
| 7 武蔵野台地の崖線や赤塚の森、スポーツ等に親しめる荒川河川敷など緑豊かな自然 | 14 その他（ ） |

問9 板橋区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信について、あなたが知っているものはどれですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---|---|
| 1 絵本文化を創造・享受し、魅力を発信する「絵本のまち板橋」の取組 | 9 区民に選ばれた区を代表する食のブランド「板橋のいっぴん」 |
| 2 絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ボローニャ国際絵本原画展」 | 10 「光学の板橋」や「いたばし産業見本市」など産業都市のブランド力を高める取組 |
| 3 英語とイタリア語の海外絵本を翻訳するコンテスト「いたばし国際絵本翻訳大賞」 | 11 23区の中でも多い、国内外の自治体等※との都市交流・国際交流事業 |
| 4 世界各国の絵本を展示・紹介する「ボローニャ・ブックフェア inいたばし」 | 12 区民文化祭やアーティストバンク、郷土芸能・伝統工芸など地域文化活動 |
| 5 荒川対岸の戸田市と合同で開催する「いたばし花火大会」 | 13 「陸軍板橋火薬製造所跡」や「旧柏谷家住宅」などの史跡や文化財 |
| 6 板橋区の魅力がつまつた区内最大のおまつり「板橋区民まつり」 | 14 スポーツや観光を通じシティプロモーションを図るスポーツ大使・観光大使制度 |
| 7 都市農業に対する理解を深める、野菜宝船などが人気の「板橋農業まつり」 | 15 区役所1階ギャラリーモールやイベントスクエア、映像・SNSを活用した魅力発信 |
| 8 荒川河川敷にて行われる世界陸連認証の「板橋Cityマラソン」 | 16 その他（ ） |

※国内友好都市（金沢市、日光市、大船渡市）、海外友好都市等（カナダ・バーリントン市、中国・北京市石景山区、モンゴル・教育科学省・文化省、マレーシア・ペナン植物園、イタリア・ボローニャ市）

問10 板橋区は絵本文化を発信する「絵本のまち板橋」を推進しています。どのような取組であれば参加したいですか。（○は3つ）

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| 1 絵本を身边に感じられるイベント | 6 絵本の芸術性・国際性にふれるイベント |
| 2 子育て世帯が楽しめるイベント | 7 印刷・製本関連企業と連携したイベント |
| 3 大学生と協働した取組 | 8 絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組 |
| 4 絵本づくりワークショップや講座 | 9 その他（ ） |
| 5 絵本の読み聞かせなどのボランティア活動 | |

● デジタル化に向けた取組に関してお答えください ●

◎板橋区ではこれまでデジタル化に向けた取組を進めてきていましたが、コロナ禍や国の動き等を踏まえ、DX*を推進しているところです。ペーパーレス化の推進やオンライン申請の手続き数が2020年57手続きから2022年194手続きに拡大するなど積極的にDXを推進していますが、今後も新しい技術や価値を取り入れ、暮らしを豊かにしていくことが必要です。

*DX：デジタルトランスフォーメーション「Digital Transformation」デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活を、あらゆる面でより良い方向に変化させること。

問11 板橋区は行政サービスのデジタル化が進んでいると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 進んでいる | 3 あまり進んでいない |
| 2 まあ進んでいる | 4 遅れている |

問12 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要なものはどれですか。(○は3つ)

- | | |
|---------------------------|--------------------------------------|
| 1 公共施設におけるキャッシュレス決済の推進 | 10 ホームページ等で自分が利用できるサービスを教えてくれる仕組みの提供 |
| 2 公共施設におけるWi-Fi環境の充実 | 11 企業、商店街、町会・自治会等の地域のデジタル化支援 |
| 3 子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進 | 12 教育環境のデジタル化推進 |
| 4 マイナンバーカードの普及・活用 | 13 書かない窓口等、行政手続きのペーパーレス推進 |
| 5 WEB・SNS等を活用したサービスの提供 | 14 人流データ等のデジタル技術を活用した都市づくりの推進 |
| 6 だれもが利用しやすいオープンデータの公開 | 15 個人情報が漏えいしない万全なセキュリティ対策の実施 |
| 7 オンラインによる会議・講演会等の実施 | 16 その他 () |
| 8 研修・講座・各種イベントのオンライン動画の配信 | |
| 9 スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施 | |

問13 板橋区では様々な行政手続き等のオンライン化を進めています。行政手続き等のオンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なことはなんですか。(○は3つ)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1 オンライン申請できる手続き数の増加 | 6 本人確認がオンライン上で簡潔にできること |
| 2 オンライン申請できる手続き内容がわかりやすく知らされていること | 7 オンライン申請時の操作の不安が解消されること |
| 3 申請方法がわかりやすいこと | 8 複数の手続きが連携されており、ワンストップで申請できること |
| 4 オンライン化に併せて手続きが簡単で入力がしやすいこと | 9 個人情報の漏えい・なりすまし防止 |
| 5 チャット機能等により簡単に相談や問い合わせができること | 10 その他 () |

問14 今後、どのような行政手続き等がオンライン化されるとよいですか。(○は3つ)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 各種証明書発行の申込 | 5 相談・面接日時の予約 |
| 2 各種給付金や補助金の申請 | 6 各種支払い・決済手続き |
| 3 税の申告に関する手続き | 7 その他 () |
| 4 研修・講座・各種イベントの申込 | |

● 区の情報・魅力発信についてお答えください ●

問15 あなたは区からの情報が十分に伝わっていると思いますか。(○は1つ)

【「1」～「3」を選択された方は問16へお進みください。】

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1 伝わっている | 3 どちらともいえない | 5 全く伝わっていない |
| 2 まあ伝わっている | 4 あまり伝わっていない | |

(問15で「4 あまり伝わっていない」「5 全く伝わっていない」と回答した方のみ)

問15-1 区からの情報が伝わっていないと思う主な理由は何ですか。(○は1つ)

回答後、問16へお進みください。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 情報を収集する時間がない | 3 情報は収集しているが内容がわからない |
| 2 情報を得る手段がわからない | 4 区政に関心がない |

問16 あなたは、板橋区に関する情報をどのように得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1 区ホームページ | 7 板橋区公式アプリ（「いたばし子育てナビアプリ」、「板橋区防災マップアプリ」、「ITA - マニア」） |
| 2 広報いたばし | 8 区内に設置されている掲示板 |
| 3 SNS（「LINE」、「フェイスブック」、「X（旧ツイッター）」、「インスタグラム」） | 9 町会・自治会からの回覧板 |
| 4 魅力発信！いたばしナビ（板橋区の情報をケーブルテレビ等で放映） | 10 ニュースアプリや新聞、雑誌等での板橋区に関する新聞記事 |
| 5 いたばしくらしガイド・防災ガイド・ハザードマップ | 11 その他（ ） |
| 6 区役所1階ギャラリーモールの展示 | |

◎板橋区はLINE公式アカウントを開設しました。多彩なメニューから簡単に区の情報にアクセスできますのでこの機会に是非ご登録ください。
(右の二次元コードを読み取り「友だち追加」よりお願ひいたします。)



問17 LINEの機能についてあなたが重要だと思うものはどれですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 登録した情報（年齢や関心のある分野等）にもとづき関連する情報が届くこと | 4 調べたい情報について、区ホームページへ簡単にアクセスできること |
| 2 防災等の緊急情報や、区政に関する重要な情報が届くこと | 5 情報の調べ方が分からぬときに、気軽にチャットボットで質問できること |
| 3 板橋区の地域イベントや魅力を知ることができること | 6 行政手続きや講座の予約等のオンライン申請ができること |
| | 7 その他（ ） |

● 今後力を入れるべき分野についてお答えください ●

問18 板橋区が持続的に発展していくために、今後、力を入れるべきだと思う分野を、重要だと思う順に5つ選んで下の表に番号を記入してください。

1 子育て	12 男女平等・女性活躍推進	23 交通安全(自転車対策等)
2 学校教育	13 就労支援	24 市街地整備・まちづくり
3 健康・衛生	14 消費生活トラブル防止	25 緑・公園・景観
4 生涯学習・社会教育	15 コミュニティ・協働	26 環境・清掃・リサイクル
5 スポーツ振興	16 商業・工業振興	27 道路・交通
6 住宅施策	17 都市農業振興	28 情報公開・区民参加
7 高齢者社会参加・介護予防	18 観光振興	29 ブランド創造・魅力発信
8 介護・高齢福祉・見守り	19 文化・芸術振興	30 DX(デジタルトランスフォーメーション)
9 障がい者福祉	20 國際交流・多文化共生	31 行財政改革
10 生活保護・生活困窮者支援	21 防災	
11 孤立・孤独対策、ひきこもり支援	22 防犯	

順位	1位	2位	3位	4位	5位
----	----	----	----	----	----

● 区の各政策分野のことについてお答えください ●

問19 板橋区は子育て世帯にとって、子育てしやすいまちですか（子育て世帯ではない方は、子育てしやすいまちだと思いますか）。（○は1つ）

- | | | |
|------|-------|---------|
| 1 はい | 2 いいえ | 3 わからない |
|------|-------|---------|

問20 あなたが必要と感じる子育て施策はどれですか。（○は3つ）

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1 悩みを相談する場が身近にあること | 9 子育ての悩みを持つ保護者同士の交流 |
| 2 ご自宅で子育てしている家庭への支援 | 10 障がいなどの特に配慮が必要な子どもへの支援 |
| 3 生活に困窮する子育て家庭への支援 | 11 子育てに関する情報提供の充実 |
| 4 保育サービスの充実 | 12 子育てに関するオンライン手続きの充実 |
| 5 子育て家庭への経済的支援 | 13 子どもの意見を反映する方法があること |
| 6 児童虐待の予防・発見・対応 | 14 その他（ ） |
| 7 妊娠・出産支援 | 15 特にない |
| 8 子どもが安心して遊べる場があること | |

問21 子どもたちのたくましく生きる力（学力・心・体）が学校・家庭・地域における教育を通して、はぐくまれていると感じますか。（○は1つ）

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | 6 わからない |

問22 あなたは直近1年間でどのようなことを学習しましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること | 6 健康やスポーツに関すること |
| 2 インターネットの知識・技能に関すること | 7 料理や裁縫などの家庭生活に関すること |
| 3 ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること | 8 育児や教育に関すること |
| 4 自然体験や生活体験などの体験活動に関すること | 9 音楽や美術、レクリエーション活動などの趣味に関すること |
| 5 人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること | 10 文学や歴史、語学などの教養に関すること |
| | 11 その他 () |
| | 12 特に学習していない ⇒問23へ |

(問22で「1」～「11」のうち1つでも回答した方のみ)

- ▶問22-1 あなたは学んだことを生かしましたか。該当する番号1つに○印をつけてください。
また、「2 学んだことを生かさなかった」と回答した方はその理由について該当する番号すべてに○印をつけてください。

- | |
|-----------------|
| 1 学んだことを生かした |
| 2 学んだことを生かさなかった |

▶(理由)

- | |
|---------------------------|
| 1 学びを生かす場や機会がなかった |
| 2 学びを生かす時間がなかった |
| 3 学びを生かす方法や手段がわからなかった |
| 4 学びを生かすほど、学んだ内容を深められなかった |
| 5 学ぶだけで満足した |
| 6 その他 () |

問23 あなたは近所や地域の人を支援したり、支援されたりしたことはありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 支援したことがあり、支援されたこともある | 3 支援はしていないが、支援されたことはある |
| 2 支援したことはあるが、支援されたことはない | 4 支援したこともなく、支援されたこともない |

問24 地域住民同士の支え合い活動の中で、あなたができるものがありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 身近な話し相手になること | 6 地域での防災・防犯の活動支援 |
| 2 高齢・障がい者・子どもなどの見守り活動 | 7 地域の担い手になるための養成講座への参加 |
| 3 ごみ出しなどの家事援助 | 8 その他 () |
| 4 区役所などの相談先につなぐ仲介役 | 9 できるものはない |
| 5 子ども食堂など地域の居場所活動への参加 | |

問25 あなたが健康のために普段から行っていることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 健康診断や人間ドックを受診している | 8 歯や口腔のケアに気をつけている |
| 2 徒歩圏内であれば、なるべく歩くようにしている | 9 お酒の飲みすぎに注意している |
| 3 自転車を利用するようにしている | 10 睡眠を十分とるようにしている |
| 4 適度な運動をしている | 11 自分なりのリフレッシュ方法を実践している |
| 5 栄養バランスに気をつけて食事をしている | 12 健康に関するアプリを利用している |
| 6 規則正しく食事をとるようにしている | 13 その他 () |
| 7 たばこを吸わないようにしている | 14 特に行っていない |

問26 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツを行っていますか(ハイキング・軽い体操・ウォーキングなども含む)。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|-----------|
| 1 週に3回以上 | 3 月に1回～2回程度 | 5 半年に1回程度 |
| 2 週に1回～2回程度 | 4 3か月に1回程度 | 6 行っていない |

問27 あなたが過去1年の間に鑑賞した(オンライン・動画配信等含む)、あるいは実際に体験活動した文化芸術は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 音楽 | 7 茶道・華道・書道などの生活文化 |
| 2 演劇・舞踏・舞踊 | 8 圅碁・将棋などの国民娯楽 |
| 3 美術・写真 | 9 有形・無形文化財 |
| 4 映画・アニメーションなどのメディア芸術 | 10 その他 () |
| 5 歌舞伎・雅楽などの伝統芸能 | 11 1年間全くふれていない |
| 6 落語・漫談・歌唱などの芸能 | |

問28 過去1年の間に、異なる国籍や文化をもつ方とコミュニケーション(あいさつや世間話、道案内等)をとりましたか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 あいさつをした | 6 仕事で関わりがあった |
| 2 世間話をした | 7 学校で交流した |
| 3 道案内をした | 8 ボランティア活動を通して交流した |
| 4 事業・イベント等で交流した | 9 その他 () |
| 5 親族又は友人とコミュニケーションがあった | 10 コミュニケーションは全くなかった |

問29 板橋区は平和都市宣言をしていますが、平和の尊さや戦争の悲惨さを語り継ぐことについて、あなたはどう思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 大切だと思う | 4 それほど大切だと思わない |
| 2 まあ大切だと思う | 5 大切だと思わない |
| 3 どちらともいえない | |

問30 いたばし花火大会・板橋区民まつり・板橋農業まつりの満足度について、該当するものをそれぞれ1つ選び、下の表に番号を記入してください。(今までに参加したものについてご回答ください。)

- | | | |
|--------|-------------|-------------|
| 1 満足 | 3 どちらともいえない | 5 不満 |
| 2 まあ満足 | 4 やや不満 | 6 参加したことがない |

いたばし花火大会		板橋区民まつり		板橋農業まつり
----------	--	---------	--	---------

問31 あなたは、区内の身近な商店街についてどのような印象を持っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------------|------------|-----------|
| 1 にぎやかで活気がある | 3 個性的な店が多い | 5 人通りが少ない |
| 2 身近で便利である | 4 空き店舗が多い | 6 その他 () |

問32 区内の「自然環境」や「公園・緑地」に関する満足度について、それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	満足	まあ満足	いえないどちらとも	やや不満	不満	わからない
(1) 緑地が保全され潤いのある自然環境が量的に整っている	1	2	3	4	5	6
(2) 緑地が保全され潤いのある自然環境が質的に整っている	1	2	3	4	5	6
(3) 憇える公園・緑地が量的に整備されている	1	2	3	4	5	6
(4) 憇える公園・緑地が質的に整備されている	1	2	3	4	5	6

問33 環境のためのご自身での取組について、「現在取り組んでいること」・「今後取り組んでみたいこと（現在も取り組んでいて継続して取り組みたいことを含む）」をそれぞれ下の表から選んでください。（○はいくつでも）

	現在	今後
1 省エネに配慮した行動		
2 省エネ家電（エアコン、給湯器、LED照明等）の設置		
3 省エネ設備（太陽光パネル、断熱窓等）の導入		
4 再生可能エネルギー100%電力の導入		
5 電気自動車の利用		
6 カーシェアリング（電動バイク含む）の利用		
7 シェアサイクル（自転車、電動キックボード等の電動小型モビリティ）の利用		
8 緑のカーテンを育てる		
9 生き物（動植物）を大切にする活動		
10 環境に関するイベントや講座等への参加		
11 食品が無駄にならない行動（買いすぎない、作りすぎない、家庭菜園による地産地消の実践等）		
12 使い捨てプラスチックの削減		
13 日常的なマイボトルの利用		
14 気候変動の影響に適応する行動（熱中症予防、災害の備え等）		
15 その他（ ）		

問34 災害情報を収集するために、あなたが確保している手段はどれですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 防災行政無線 | 7 板橋区LINE公式アカウント |
| 2 板橋区防災・緊急情報メール配信サービス | 8 テレビ放送 |
| 3 板橋区防災マップアプリ | 9 ラジオ放送 |
| 4 東京都防災アプリ | 10 インターネット（ホームページ等） |
| 5 その他防災関連アプリ（他企業） | 11 その他（ ） |
| 6 板橋区防災X（旧ツイッター） | 12 特にない |

問35 あなたは、災害時に備えて、家庭内でどのような対策を行っていますか。(○はいくつでも)

【「1 飲料水・非常用食糧の備蓄」を選択しなかった方は問36へお進みください。】

- | | |
|--|--------------------|
| 1 飲料水・非常用食糧の備蓄 | 6 家具の転倒、物の落下や移動の防止 |
| 2 生活用品（衣類や洗面用具など）、医薬品（常備薬など）の準備 | 7 簡易トイレの準備 |
| 3 消火器・消火用水の常備と点検 | 8 家族内での連絡方法の確認 |
| 4 一時集合場所、避難道路、最寄りの避難所（区立小中学校等）、避難場所の確認 | 9 近隣住民との関係づくり |
| 5 ハザードマップの確認 | 10 感震ブレーカーの設置 |
| | 11 その他（ ） |
| | 12 特にない |

(問35で「1 飲料水・非常用食糧の備蓄」を選んだ方のみ)

▶問35-1 およそ何日分の備蓄をしていますか。記載例を参考に（ ）内に数値を記入してください（例：飲料水は一人1日3㍑が目安）。回答後、問36へお進みください。

（ ）日分

【記載例】（ 3 ）日分

問36 あなたは、お住まいの地域の治安が保たれていると感じますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | |

問37 あなたは、「ユニバーサルデザイン※」についてどの程度知っていますか。(○は1つ)

【「3」、「4」を選択された方は問38へお進みください。】

※ユニバーサルデザイン：年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社会参加できる環境を整えること。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 具体的な事例まで知っている | 3 言葉だけは聞いたことがあった |
| 2 言葉の意味は知っている | 4 知らなかった（今回初めて聞いた） |

(問37で「1 具体的な事例まで知っている」「2 言葉の意味は知っている」と回答した方のみ)

▶問37-1 板橋区では、ユニバーサルデザインを推進していますが、取組が進んでいると思いますか。(○は1つ)回答後、問38へお進みください。

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 1 思う | 3 どちらともいえない | 5 思わない |
| 2 まあ思う | 4 あまり思わない | 6 わからない |

問38 あなたは、板橋区内において電車やバスが利用しやすいと感じますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | |

問39 板橋区は“ひと、もの、まち”的バランスがとれた景観づくりに取り組んでいますが、建築物等（建物の色や形、屋外広告物、公園や緑地など）が区のまちなみと調和して美しいと感じますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|-------------|--------|
| 1 感じる | 3 どちらともいえない | 5 感じない |
| 2 まあ感じる | 4 あまり感じない | |

問40 自転車に乗って出かけたくなるまちの実現に向けて何が不足していると思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 自転車が安全に走れる環境の整備 | 5 自転車を楽しく健康的に利用できる機会の創出 |
| 2 自転車駐車場（駐輪場）の整備 | 6 自転車安全運転のルール・マナーの徹底 |
| 3 シェアサイクルの利用環境の向上 | 7 その他（ ） |
| 4 自転車と同等の役割を持つ次世代型モビリティ（電動キックボード等）の利用推進 | 8 特にない |

● 今後の行政サービスと負担のあり方についてお答えください ●

◎人口減少・超高齢社会のさらなる進展に伴い、税や社会保険料を負担する人が減少するとともに区の職員など行政サービスの担い手も減少していくことが課題となっています。また、社会保障や公共施設の改築・改修にかかる経費増が予想されており、将来を見据えた区政運営が求められています。

問41 今後の行政サービスの水準と費用負担の関係について、あなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 行政サービスを維持・充実するためには、区民全体の負担が増えてもやむを得ない |
| 2 行政サービスを維持・充実するためには、そのサービスを直接受けている利用者のみの負担を増やすことが望ましく、区民全体の負担を増やすべきではない |
| 3 区民の負担が増えるのであれば、行政サービスを維持できなくともやむを得ない |
| 4 その他（ ） |

問42 板橋区は定型業務・窓口業務の委託化や指定管理者制度の導入など、民間事業者等の活用を進めてきました。これからも区が安定して行政サービスを提供していくために、あなたが重要だと思うものはどれですか。(○は1つ)

- | |
|--|
| 1 サービス提供時間や提供場所の拡大等、サービス向上のため民間事業者の優れたノウハウを活用する |
| 2 区民ニーズを捉えた細やかなサービスを提供するためチャットボットやAI等を活用する |
| 3 行政にかかる経費をできるだけ削減し、効果的なサービスを提供するため、類似する事業や公共施設は見直しや廃止等により、集約化・複合化する |
| 4 IT・建築・医療関連等、専門性の担保に努めるために、人材確保が困難な専門的知識が必要な業務について、外部人材等を活用する |
| 5 優秀な人材確保のため、行政職員の人才培养や能力開発を行うとともに、短時間勤務やテレワーク等、柔軟で多様な働き方を推進し、誰もが働きやすい職場環境の整備をする |
| 6 その他（ ） |

問43 板橋区の公共施設の多くは老朽化が進んでおり、今後、多額の維持費用を要することが見込まれます。今後の公共施設のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1 公共施設は、人口規模などに合わせて統廃合等により縮減していくことはやむを得ない |
| 2 公共施設は、必要に応じて他の施設へ転用したり、資産を民間に貸したり、売却することが望ましい |
| 3 公共施設は、今後も現状の数や規模を維持することが望ましい |
| 4 その他（ ） |

● 社会活動・地域活動等についてお答えください ●

問44 あなたは、現在、地域で活動する団体やサークルに加入していますか。加入状況について該当するものをそれぞれ選び、番号に○印をつけてください。また、「2 加入していない」と回答した方はその主な理由を3つ選び、下の表に番号を記入してください。

町会・自治会※1	N P O※2団体	趣味・スポーツ等のサークル
1 加入している	1 加入している	1 加入している
2 加入していない (理由)	2 加入していない (理由)	2 加入していない (理由)
1 加入したい団体があることを知らないため	8 活動のための知識や技術がないため	
2 加入方法がわからないため	9 一緒に活動する仲間がいないため	
3 加入のための手続き等が面倒なため	10 加入の必要性を感じていないため	
4 加入するきっかけがないため	11 そもそも団体の活動に关心がないため	
5 加入しても活動のペースが合わないため	12 人づきあいをわずらわしく感じるため	
6 忙しくて暇がないため	13 感染症等による感染リスクを避けたいため	
7 金銭的な負担を避けたいため	14 その他 ()	

※1 町会・自治会:同じ地域に住む人たちが、防犯・防災・青少年健全育成・環境美化・地域住民の親睦など、地域コミュニティを活性化し、住みよいまちにしていくための様々なボランティア活動をしている。

※2 NPO: Non-Profit Organization の略。継続的に社会貢献活動を行う非営利団体(ボランティア団体、市民活動団体、NPO法人)のこと。

問45 あなたは、地域の活動をより活発にするためには何が必要だと思いますか。(○は3つ)

1 活動情報の積極的なPR	6 住民一人ひとりが地域への関心を高められるようにすること
2若い世代への参加の呼びかけ	7 近所の人とのつながりを持てるようにすること
3 気軽に参加しやすいイベントの開催	8 リーダー養成や組織づくりの勉強会
4 イベントなどの企画段階からの参加のしやすさ	9 その他 ()
5 地域の課題を話し合える場	

● 板橋区職員に期待する能力・資質についてお答えください ●

問46 あなたは過去1年間で、区役所の窓口(電話含む)を利用したり、地域活動やイベント等で職員と接したりする機会がありましたか。(○は1つ)

1 接する機会があった

2 接する機会がなかった ⇒問47へ

(問46で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

→問46-1 その際に接した職員の対応に関する満足度についてお答えください。(○は1つ)回答後、問46-2へお進みください。

1 満足	3 どちらでもない	5 不満
2 まあ満足	4 やや不満	

(問46で「1 接する機会があった」と回答した方のみ)

→ 問46－2 板橋区職員の能力・資質について、現在の状況をどのように思いますか。それぞれ1つずつ選び、番号に○印をつけてください。回答後、問47へお進みください。

	そう思 う	まあ そう思 う	どちらとも いえな いも	あまりそ う思 わな い	そ う思 わな い	わ か ら な い
(1) 自分の行動・発言に責任を持っている	1	2	3	4	5	6
(2) もてなしの心を持ち、柔軟な対応ができる	1	2	3	4	5	6
(3) 高い倫理観を持ち、法令を遵守している	1	2	3	4	5	6
(4) 誰に対しても公平・誠実な態度で接している	1	2	3	4	5	6
(5) 積極的に職務に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
(6) 事務処理に関して迅速な対応ができる	1	2	3	4	5	6
(7) 職務に関する十分な知識を持っている	1	2	3	4	5	6
(8) わかりやすく説明ができる	1	2	3	4	5	6

問47 あなたが特に求める板橋区職員の姿はどのようなものですか。(○は3つ)

- | | | | |
|---|--------------------------------|---|----------------------------|
| 1 | 自分の行動・発言に責任を持っている職員 | 5 | 積極的に職務に取り組む職員 |
| 2 | もてなしの心を持ち、区民の立場に立って柔軟な対応ができる職員 | 6 | 事務処理に関して迅速な対応ができる職員 |
| 3 | 高い倫理観を持ち、法令を遵守する職員 | 7 | 職務に関する十分な知識を持ち、区の課題を解決する職員 |
| 4 | 誰に対しても公平・誠実な態度で接する職員 | 8 | わかりやすく説明ができる職員 |

● その他区政全般についてご意見がございましたらご自由にお書きください

〈自由意見欄〉

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。ご記入いただいたアンケート調査票は、返信用封筒(切手不要)に入れ、9月30日(土)までに郵便ポストに投函してください。(インターネットを利用して回答する場合、調査票の返送は不要です。)

【問1 ウの参考資料】

お住まいの地域について

索引	町丁名	番地	地域
あ	相生町		高島平
	赤塚一～八丁目		赤塚
	赤塚新町一～三丁目		赤塚
	小豆沢一～四丁目		志村
い	泉町		志村
	板橋一～四丁目		板橋
	稻荷台		板橋
お	大原町		志村
	大谷口一・二丁目		常盤台
	大谷口上町		常盤台
	大谷口北町		常盤台
	大山金井町		板橋
	大山町		板橋
	大山西町		板橋
	大山東町		板橋
	加賀一・二丁目		板橋
か	上板橋一～三丁目		常盤台
	熊野町		板橋
こ	小茂根一～五丁目		常盤台
さ	幸町		板橋
	栄町		板橋
	坂下一丁目	1～26番・28番	志村
		27番・29～41番	高島平
	坂下二・三丁目		高島平
	桜川一～三丁目		常盤台
	清水町		志村
し	志村一～三丁目		志村
	新河岸一～三丁目		高島平
	大門		赤塚
た	高島平一～九丁目		高島平
と	東新町一・二丁目		常盤台
	常盤台一～四丁目		常盤台
	徳丸一～八丁目		赤塚

索引	町丁名	番地	地域
な	中板橋		板橋
	仲宿		板橋
	中台一～三丁目		志村
	仲町		板橋
	中丸町		板橋
	成増一～五丁目		赤塚
に	西台一丁目		志村
	西台二丁目	1～29番・30番(1～4号・17～22号)・41・42番	志村
		30番5～16号・31～40番	赤塚
	西台三丁目	1～46番・48～54番	志村
		47番・55～57番	赤塚
	西台四丁目		志村
	蓮沼町		志村
	蓮根一～三丁目		高島平
	ひ	東坂下一丁目	志村
ひ	東坂下二丁目		高島平
	東山町		常盤台
	氷川町		板橋
	ふ	富士見町	板橋
ふ	双葉町		板橋
	舟渡一～四丁目		高島平
	ほ	本町	板橋
ま	前野町一～六丁目		志村
み	三園一丁目		赤塚
	三園二丁目		高島平
	南町		板橋
	南常盤台一・二丁目		常盤台
	宮本町		志村
	む	向原一～三丁目	常盤台
や	大和町		板橋
	弥生町		板橋
よ	四葉一・二丁目		赤塚
わ	若木一～三丁目		志村

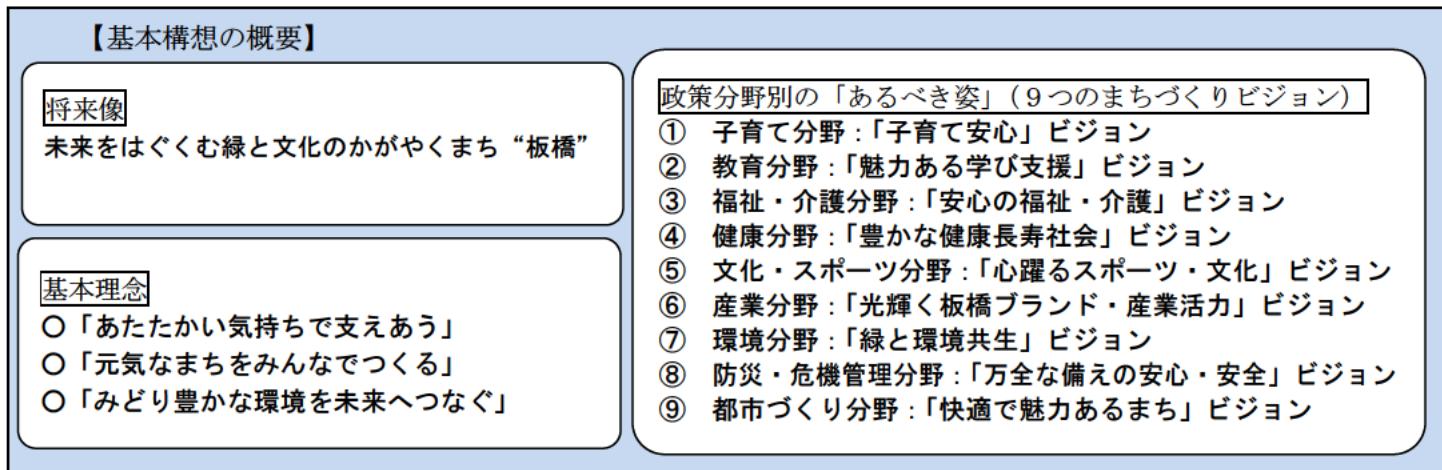
【参考資料】板橋区基本構想・板橋区基本計画2025について

1 板橋区基本構想（以下、「基本構想」）

板橋区では、平成27（2015）年10月に区議会の議決を経て基本構想を改定しました。

基本構想とは、将来の板橋区の望ましいまちの姿を示すものであり、区政の長期的指針として、区はもとより区民一人ひとりや地域の様々な団体、関係機関など区内のあらゆる主体が共有するものです。

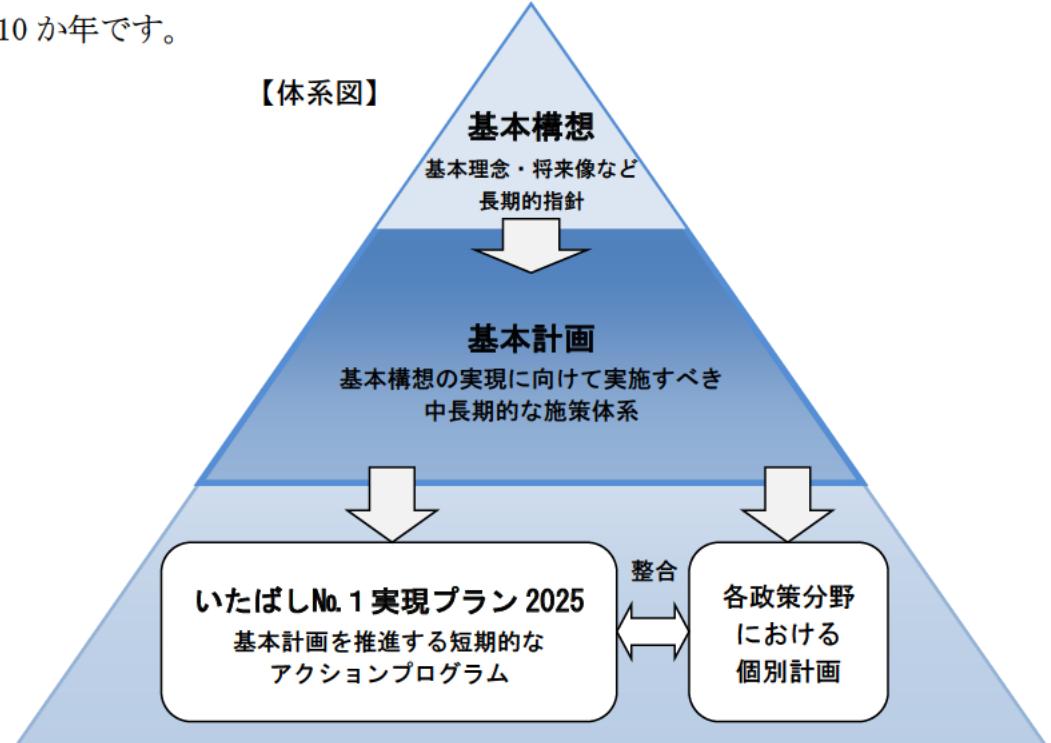
新たな基本構想は、平成28（2016）年度から概ね10年後を想定して、板橋区全体の将来像（「あるべき姿」）を「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」と定め、さらに将来像を政策分野別に具現化した「9つのまちづくりビジョン」を掲げています。



2 板橋区基本計画2025（以下、「基本計画」）

（1）基本計画とは

基本計画は、基本構想を実現するための区政全般の総合的な計画であり、本計画を推進する短期的なアクションプログラムとして策定された「いたばしNo.1実現プラン2025」や各政策分野における個別計画の基幹となる計画です。計画期間は、平成28（2016）年度から令和7（2025）年度までの10か年です。



(2) 基本計画の施策体系

基本構想で定める3つの基本理念（「あたたかい気持ちで支えあう」「元気なまちをみんなでつくる」「みどり豊かな環境を未来へつなぐ」）に基づき、区の将来像「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」と政策分野別の「るべき姿」である「9つのまちづくりビジョン」を実現するため、「3つの基本目標」と「9つの基本政策」を柱とした施策を体系化しています。

さらに、区政の持続的な発展を可能とするため、施策・組織横断的に協働・連携し、限られた資源を集中的に投入する未来創造戦略を立て、選ばれるまちとしての魅力を創造・発信するまち「魅力創造発信都市」と、安心・安全な環境が整い住み続けたくなるまち「安心安全環境都市」といった2つの都市像を指向しながら、基本構想に掲げる区の将来像である「未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち“板橋”」を実現し、「東京で一番住みたくなるまち」として評価されるまちをめざしています。

【基本計画の施策体系構成】



令和5年度板橋区区民意識意向調査報告書

企画・実施 板橋区政策経営部政策企画課

〒173-8501 板橋区板橋二丁目66番1号

TEL 03-3579-2011 FAX 03-3579-4211

sk-schosei@city.itabashi.tokyo.jp

集計・分析 株式会社都市計画21

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町1-6-10

ユニコム人形町ビル6階

令和6年2月発行

刊行物番号 R05-106

